

令和元年度

# 主要な施策の成果説明書

飯 能 市

## 主要な施策の成果説明書

地方自治法第233条第5項の規定により、令和元年度決算に係る主要な施策の成果  
その他予算執行の実績について、次のとおり説明書を提出します。

令和2年9月4日

飯能市長 大久保 勝

# 目 次

○ 一般会計 .....	1
《 概要 》	
○ 一般会計決算額の推移 .....	2
○ 一般会計歳入決算額の構成 .....	3
○ 一般会計歳出決算額の構成 .....	4
○ 一般会計自主財源・依存財源別歳入決算額 .....	5
○ 一般会計節別歳出決算額 .....	6
○ 財政指標の推移	
① 基準財政収入額・基準財政需要額・標準財政規模・財政力指数 .....	7
② 経常収支比率、財政調整基金現在高・地方債現在高の標準財政規模に対する割合 .....	8
③ 健全化判断比率(実質赤字比率・連結実質赤字比率・実質公債費比率・将来負担比率) .....	9
○ 一般会計年度末現在高の推移【地方債現在高・基金現在高】 .....	10
《 主管別主要な施策 》	
議会事務局	
・ 議会総務課 .....	11
秘書室 .....	15
危機管理室 .....	16
行政不服審査室 .....	21
企画部	
・ 地方創生推進室 .....	22
・ 企画調整課 .....	23
・ 情報戦略課 .....	25
総務部	
・ 庶務課 .....	29
・ 職員課 .....	37
・ 契約検査課 .....	41
財務部	
・ 財政課 .....	43
・ 管財課 .....	46
・ 市民税課 .....	48
・ 資産税課 .....	52
・ 収税課 .....	53

<b>市民生活部</b>	
・ 地域活動支援課 .....	57
・ 賑わい創出課 .....	75
・ 市民課 .....	81
・ 生活安全課 .....	85
・ 市民会館 .....	90
<b>産業環境部</b>	
・ 産業振興課 .....	92
・ 観光・エコツーリズム推進課 .....	96
・ 農業振興課 .....	101
・ 森林づくり推進課 .....	106
・ 環境緑水課 .....	110
・ 資源循環推進課 .....	117
<b>健康福祉部</b>	
・ 地域・生活福祉課 .....	122
・ 障害者福祉課 .....	136
・ 介護福祉課 .....	149
・ 子育て支援課 .....	151
・ 保育課 .....	159
・ 健康づくり支援課 .....	164
・ 保険年金課 .....	183
<b>建設部</b>	
・ まちづくり推進課 .....	189
・ 道路公園課 .....	192
・ 建築課 .....	206
・ 区画整理課 .....	212
<b>会計課 .....</b>	<b>213</b>
<b>上下水道部</b>	
・ 水道工務課 .....	214
・ 下水道課 .....	215
<b>選挙管理委員会 .....</b>	<b>216</b>
<b>監査委員事務局 .....</b>	<b>223</b>

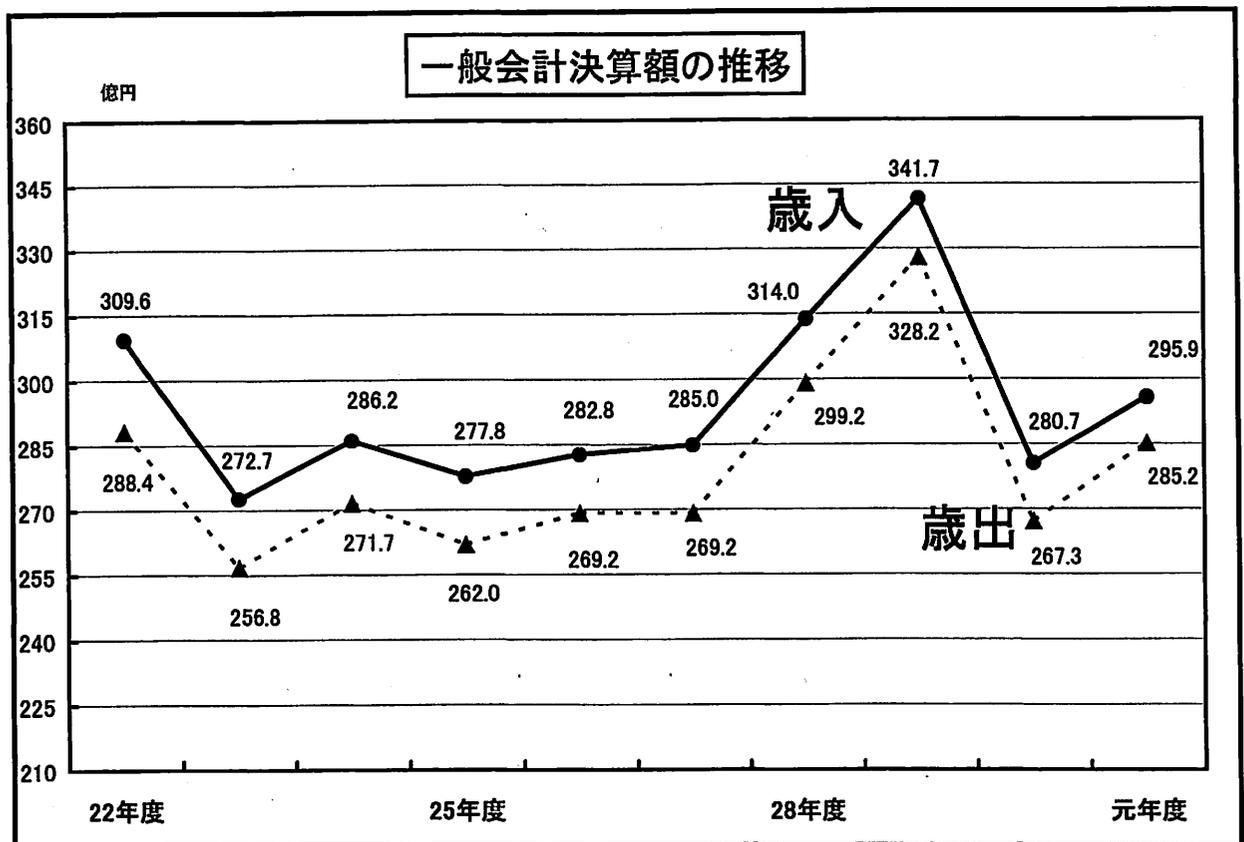
農業委員会事務局 .....	226
教育委員会学校教育部	
・教育総務課 .....	227
・学校教育課 .....	234
教育委員会生涯学習スポーツ部	
・生涯学習課 .....	250
・スポーツ課 .....	272
・図書館 .....	279
・博物館 .....	284
○ 国民健康保険特別会計(事業勘定) .....	287
○ 国民健康保険特別会計(南高麗診療所勘定) .....	293
○ 国民健康保険特別会計(名栗診療所勘定) .....	297
○ 笠縫土地区画整理特別会計 .....	301
○ 双柳南部土地区画整理特別会計 .....	305
○ 岩沢北部土地区画整理特別会計 .....	309
○ 岩沢南部土地区画整理特別会計 .....	313
○ 介護保険特別会計 .....	317
○ 後期高齢者医療特別会計 .....	327
○ 訪問看護ステーション特別会計 .....	331

# 一 般 会 計

# 《 概 要 》

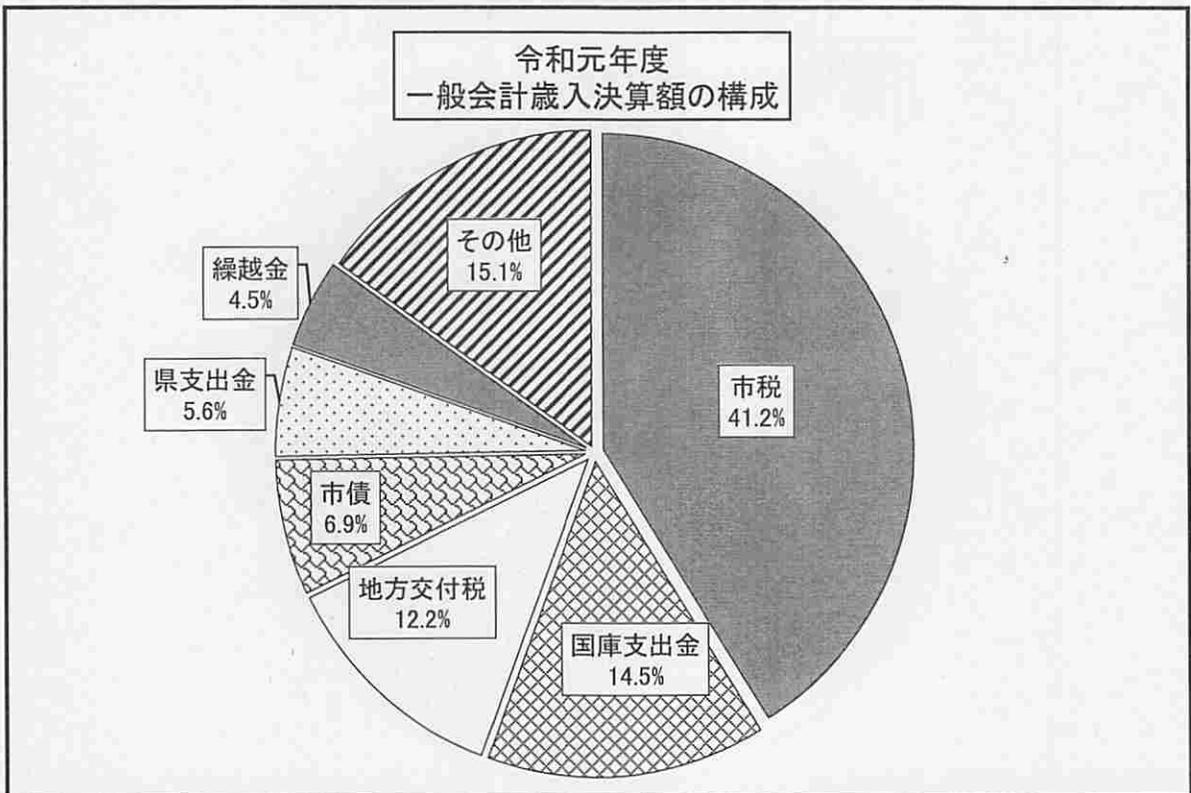
## ○一般会計決算額の推移

年 度	歳入総額 (A)	歳出総額 (B)	歳入歳出 差引額 (A)-(B) (C)	翌年度へ 繰り越すべき 財 源 (D)	実質収支額 (C)-(D) (E)
	円	円	円	円	円
元年度	29,590,384,540	28,524,049,098	1,066,335,442	160,824,000	905,511,442
30年度	28,070,185,836	26,726,611,604	1,343,574,232	24,684,000	1,318,890,232
29年度	34,170,599,692	32,815,007,928	1,355,591,764	120,222,040	1,235,369,724
28年度	31,398,416,590	29,922,813,990	1,475,602,600	207,948,500	1,267,654,100
27年度	28,497,095,995	26,915,938,617	1,581,157,378	175,184,000	1,405,973,378
26年度	28,281,402,864	26,921,897,626	1,359,505,238	133,213,000	1,226,292,238
25年度	27,782,709,442	26,203,680,665	1,579,028,777	113,833,000	1,465,195,777
24年度	28,618,104,621	27,166,285,800	1,451,818,821	251,696,703	1,200,122,118
23年度	27,272,406,592	25,680,773,362	1,591,633,230	136,725,000	1,454,908,230
22年度	30,955,048,028	28,838,252,209	2,116,795,819	343,327,850	1,773,467,969



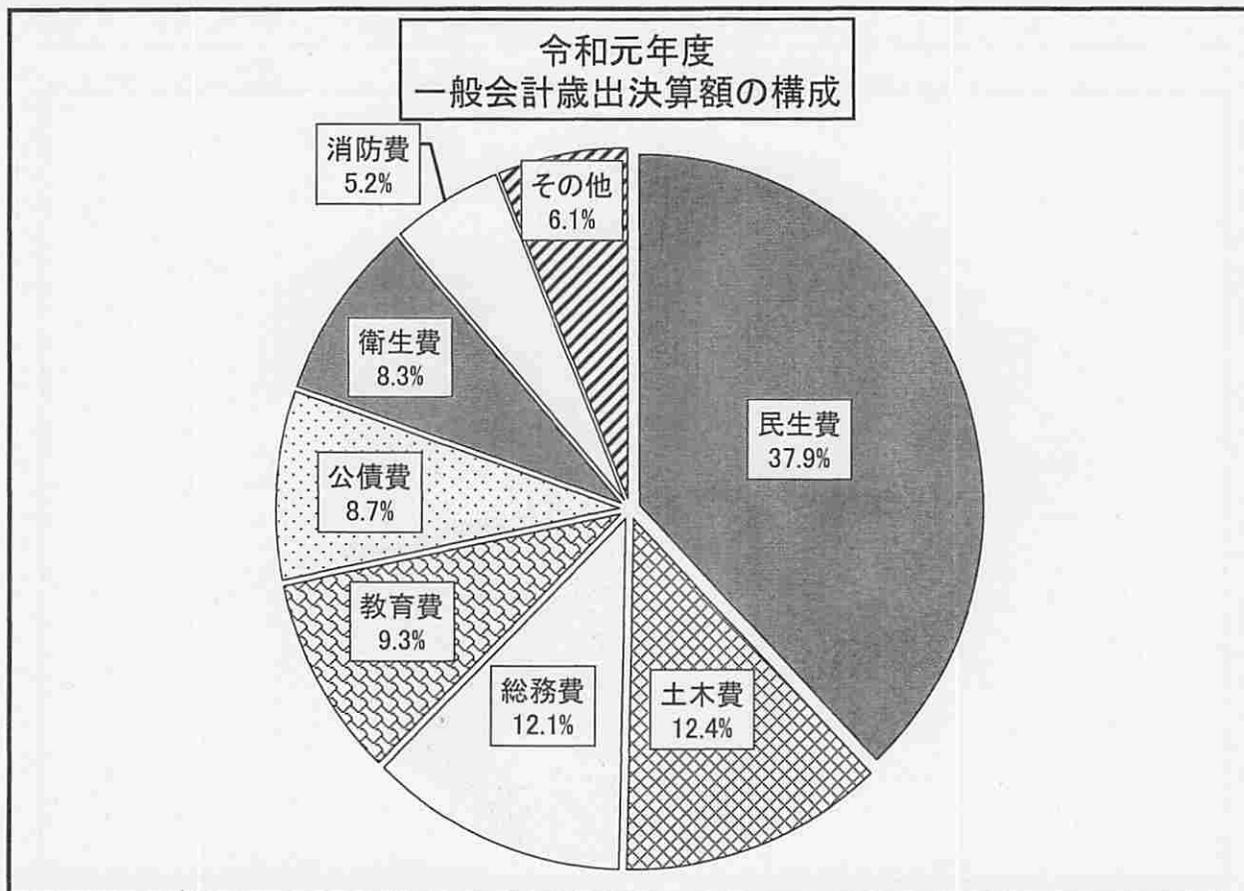
○一般会計歳入決算額の構成

款	元年度		30年度		比較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
	円	%	円	%	円	%
市 税	12,190,022,949	41.2	12,044,511,591	42.9	145,511,358	1.2
国 庫 支 出 金	4,272,125,687	14.5	3,568,257,823	12.7	703,867,864	19.7
地 方 交 付 税	3,601,189,000	12.2	3,351,114,000	11.9	250,075,000	7.5
市 債	2,041,056,000	6.9	2,011,254,000	7.2	29,802,000	1.5
県 支 出 金	1,658,652,905	5.6	1,491,719,349	5.3	166,933,556	11.2
繰 越 金	1,343,574,232	4.5	1,355,591,764	4.8	△ 12,017,532	△ 0.9
地方消費税交付金	1,336,663,000	4.5	1,388,550,000	5.0	△ 51,887,000	△ 3.7
繰 入 金	777,492,632	2.6	595,667,993	2.1	181,824,639	30.5
諸 収 入	675,361,804	2.3	719,129,491	2.6	△ 43,767,687	△ 6.1
使用料及び手数料	352,905,488	1.2	349,812,586	1.3	3,092,902	0.9
寄 附 金	316,461,934	1.1	234,000,364	0.8	82,461,570	35.2
地 方 譲 与 税	235,203,021	0.8	211,577,000	0.8	23,626,021	11.2
分担金及び負担金	230,576,407	0.8	291,693,687	1.0	△ 61,117,280	△ 21.0
地方特例交付金	213,844,000	0.7	68,040,000	0.2	145,804,000	214.3
ゴルフ場利用税交付金	140,715,704	0.5	144,036,240	0.5	△ 3,320,536	△ 2.3
配当割交付金	52,538,000	0.2	43,562,000	0.2	8,976,000	20.6
自動車取得税交付金	48,554,782	0.2	90,039,000	0.3	△ 41,484,218	△ 46.1
財 産 収 入	40,041,995	0.1	46,607,948	0.2	△ 6,565,953	△ 14.1
株式譲渡所得割交付金	31,667,000	0.1	39,973,000	0.1	△ 8,306,000	△ 20.8
環境性能割交付金	14,500,000	0.0	-	-	14,500,000	皆増
交通安全対策特別交付金	9,162,000	0.0	9,343,000	0.0	△ 181,000	△ 1.9
利子割交付金	8,076,000	0.0	15,705,000	0.1	△ 7,629,000	△ 48.6
歳 入 合 計	29,590,384,540	100.0	28,070,185,836	100.0	1,520,198,704	5.4



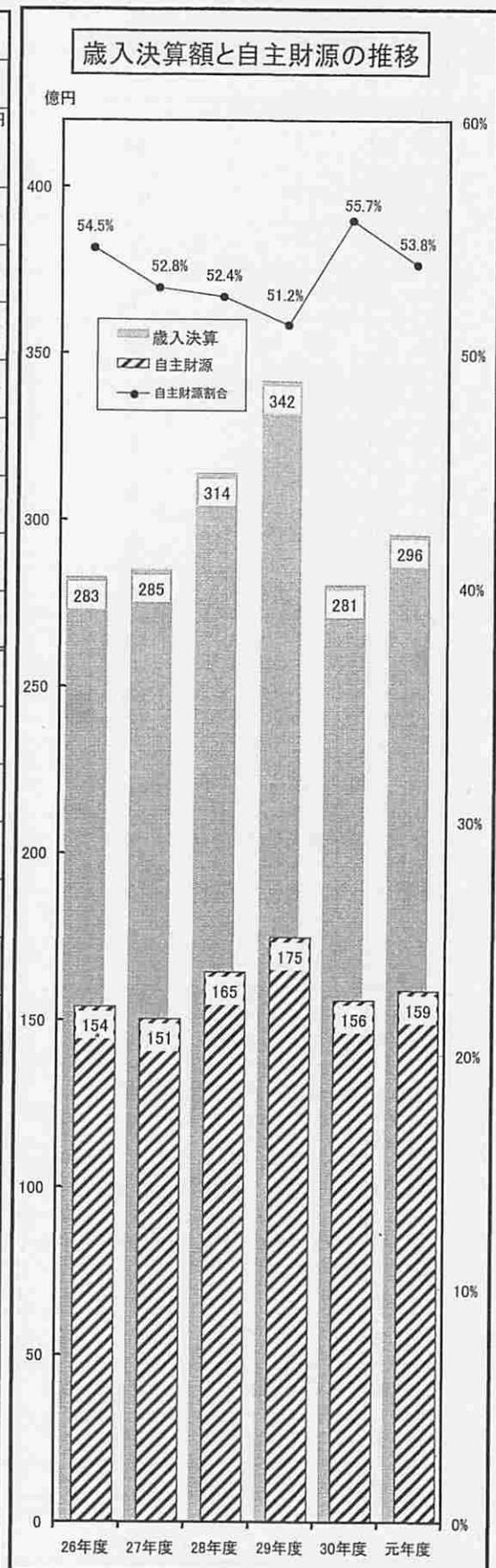
○一般会計歳出決算額の構成

款	元年度		30年度		比較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
民生費	10,796,738,979	37.9	9,923,040,565	37.1	873,698,414	8.8
土木費	3,546,771,357	12.4	3,585,386,546	13.4	△ 38,615,189	△ 1.1
総務費	3,436,879,955	12.1	3,606,695,266	13.5	△ 169,815,311	△ 4.7
教育費	2,640,285,600	9.3	2,111,763,666	7.9	528,521,934	25.0
公債費	2,481,221,374	8.7	2,399,517,303	9.0	81,704,071	3.4
衛生費	2,372,331,929	8.3	2,339,118,341	8.8	33,213,588	1.4
消防費	1,494,531,735	5.2	1,331,003,557	5.0	163,528,178	12.3
商工費	735,526,593	2.6	710,365,679	2.7	25,160,914	3.5
農林水産業費	467,746,268	1.6	275,432,265	1.0	192,314,003	69.8
議会費	237,665,578	0.8	231,267,297	0.9	6,398,281	2.8
諸支出金	200,000,000	0.7	200,000,000	0.7	0	0.0
災害復旧費	102,321,800	0.4	0	0.0	102,321,800	皆増
労働費	12,027,930	0.0	13,021,119	0.0	△ 993,189	△ 7.6
歳出合計	28,524,049,098	100.0	26,726,611,604	100.0	1,797,437,494	6.7



○一般会計自主財源・依存財源別歳入決算額

歳入款名		元年度		
		決算額	構成比	市民1人 当たり
		円	%	円
自主財源	市 税	12,190,022,949	41.2	153,637
	分担金及び負担金	230,576,407	0.8	2,906
	使用料及び手数料	352,905,488	1.2	4,448
	財産収入	40,041,995	0.1	505
	寄附金	316,461,934	1.1	3,988
	繰入金	777,492,632	2.6	9,799
	繰越金	1,343,574,232	4.5	16,934
	諸収入	675,361,804	2.3	8,512
	計	15,926,437,441	53.8	200,729
	依存財源	地方譲与税	235,203,021	0.8
利子割交付金		8,076,000	0.0	102
配当割交付金		52,538,000	0.2	662
株式等譲渡所得割交付金		31,667,000	0.1	399
地方消費税交付金		1,336,663,000	4.5	16,847
ゴルフ場利用税交付金		140,715,704	0.5	1,774
自動車取得税交付金		48,554,782	0.2	612
環境性能割交付金		14,500,000	0.0	183
地方特例交付金		213,844,000	0.7	2,695
地方交付税		3,601,189,000	12.2	45,388
交通安全対策特別交付金		9,162,000	0.0	115
国庫支出金		4,272,125,687	14.5	53,844
県支出金		1,658,652,905	5.6	20,905
市債		2,041,056,000	6.9	25,724
計	13,663,947,099	46.2	172,214	
合 計	29,590,384,540	100.0	372,943	



※元年度末人口 79,343人

○一般会計節別歳出決算額

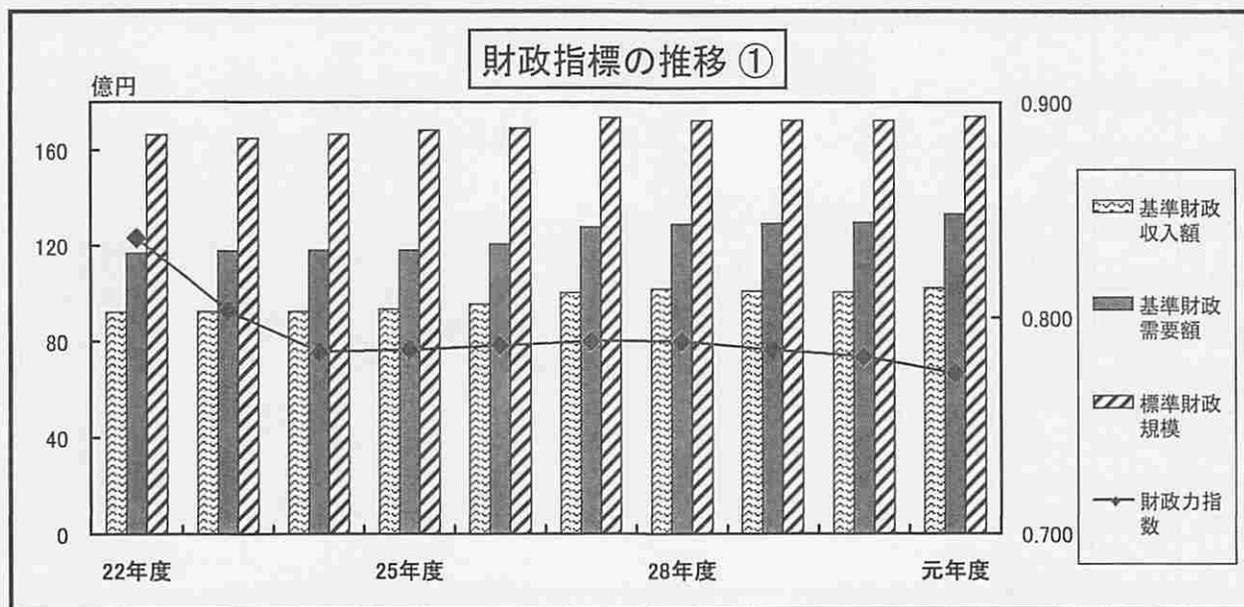
歳出節名	元年度		
	決算額	構成比	市民1人当たり
	円	%	円
1 報 酬	808,000,256	2.8	10,184
2 給 料	2,045,199,148	7.2	25,777
3 職 員 手 当 等	1,402,789,429	4.9	17,680
4 共 済 費	781,184,298	2.7	9,846
5 災 害 補 償 費	23,612	0.0	0
6 恩 給 及 び 退 職 年 金	0	0.0	0
7 賃 金	47,064,656	0.2	593
8 報 償 費	192,127,070	0.7	2,421
9 旅 費	28,752,425	0.1	362
10 交 際 費	1,366,898	0.0	17
11 需 用 費	917,363,319	3.2	11,562
12 役 務 費	211,155,610	0.7	2,661
13 委 託 料	4,016,162,909	14.1	50,618
14 使用料及び賃借料	412,273,209	1.5	5,196
15 工 事 請 負 費	1,719,602,526	6.0	21,673
16 原 材 料 費	9,261,052	0.0	117
17 公 有 財 産 購 入 費	309,930,548	1.1	3,906
18 備 品 購 入 費	142,213,717	0.5	1,792
19 負担金、補助及び交付金	5,890,630,659	20.7	74,243
20 扶 助 費	3,513,673,886	12.3	44,285
21 貸 付 金	111,040,000	0.4	1,399
22 補償、補填及び賠償金	175,735,005	0.6	2,215
23 償還金、利子及び割引料	2,822,051,833	9.9	35,568
24 投 資 及 び 出 資 金	0	0.0	0
25 積 立 金	254,578,493	0.9	3,209
26 寄 附 金	0	0.0	0
27 公 課 費	1,940,700	0.0	24
28 繰 出 金	2,709,927,840	9.5	34,155
合 計	28,524,049,098	100.0	359,503

※ 元年度末人口 79,343人

## ○財政指標の推移

### 【① 基準財政収入額・基準財政需要額・標準財政規模・財政力指数】

年度	基準財政収入額 千円	基準財政需要額 千円	標準財政規模 千円	財政力指数
元年度	10,231,481	13,338,787	17,407,819	0.774
30年度	10,046,955	12,978,777	17,224,260	0.782
29年度	10,097,192	12,931,666	17,241,986	0.785
28年度	10,186,793	12,901,586	17,227,432	0.789
27年度	10,033,608	12,784,077	17,359,547	0.789
26年度	9,557,735	12,081,674	16,911,696	0.787
25年度	9,342,442	11,827,386	16,821,635	0.785
24年度	9,232,436	11,826,051	16,654,828	0.784
23年度	9,229,310	11,779,894	16,486,272	0.803
22年度	9,209,991	11,685,981	16,618,025	0.837

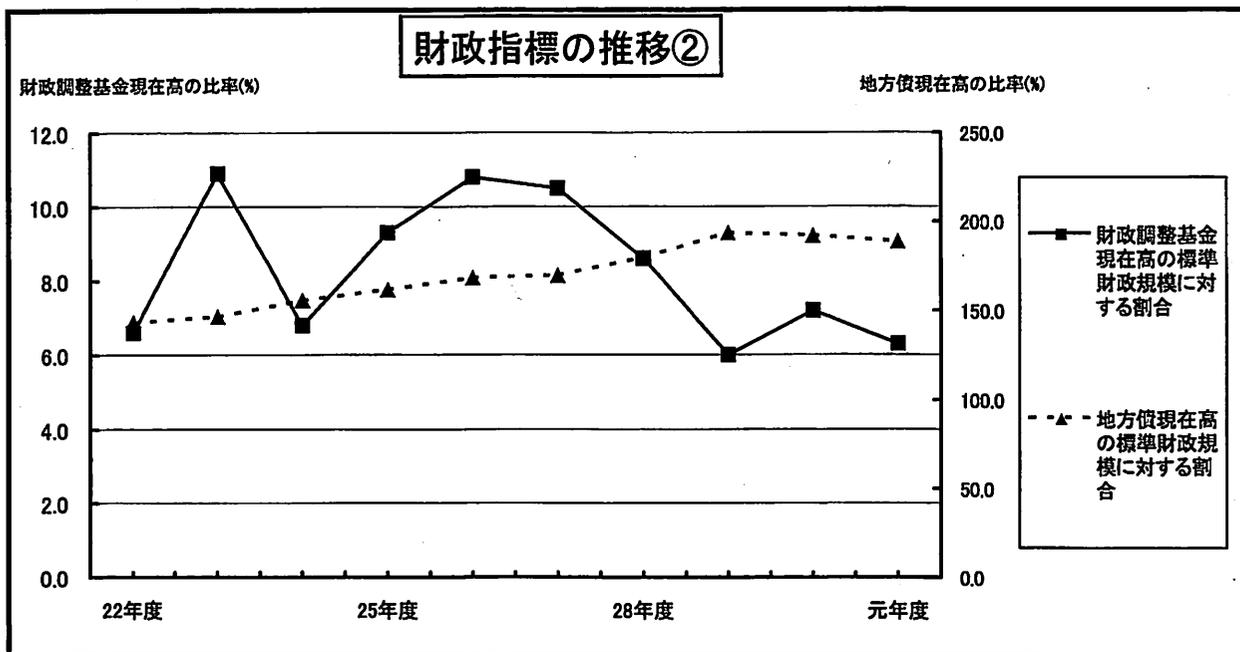


#### ◎用語説明

- 基準財政収入額…普通交付税の算定にあたり、各地方公共団体の基準となる収入を一定の方式で算定したもの
- 基準財政需要額…普通交付税の算定にあたり、各地方公共団体が合理的かつ妥当な水準の行政を行うために必要な財政需要を一定の方式で算定したもの
- 標準財政規模…合理的かつ妥当な水準で行政を行うための標準的な一般財源の規模を表したものの
- 財政力指数…財政力の強弱を測る指標である。標準的な行政を行うために必要な財源を、どのくらい自力で調達できるかを表している。3年平均で算出しており、「1」に近いほど財政力が強い。

【② 経常収支比率、財政調整基金現在高・地方債現在高の標準財政規模に対する割合】

年 度	経常収支比率	財政調整基金現在高の 標準財政規模に対する割合	地方債現在高の 標準財政規模に対する割合
	%	%	%
元年度	93.8	6.3	188.7
30年度	93.9	7.2	192.0
29年度	94.3	6.0	193.5
28年度	94.8	8.6	179.7
27年度	91.8	10.5	169.7
26年度	92.2	10.8	168.4
25年度	92.7	9.3	161.7
24年度	92.7	6.8	155.7
23年度	89.8	10.9	146.6
22年度	88.6	6.6	143.4



◎用語説明

- 経常収支比率……財政構造の弾力性を判断する指標。経常的な歳入のうち、どのくらい経常的な歳出に充てられているかを表している。この比率が高いほど財政が硬直化している。
- 財政調整基金……年度間の財源不足に対応するため、決算剰余金などを積み立て、財源が不足する年度に活用する目的の基金。一般的に標準財政規模の10%程度が適正とされている。

【③ 健全化判断比率(実質赤字比率・連結実質赤字比率・実質公債費比率・将来負担比率)】

年度	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
	%	%	%	%
元年度	—	—	3.1	35.4
30年度	—	—	3.1	35.6
29年度	—	—	3.1	40.4
早期健全化基準 (飯能市元年度基準)	12.62	17.62	25.0	350.0
財政再生基準 (飯能市元年度基準)	20.00	30.00	35.0	/

※実質赤字比率及び連結実質赤字比率は、赤字額がないため、「—」表示とする。

※元年度については、予定数値。

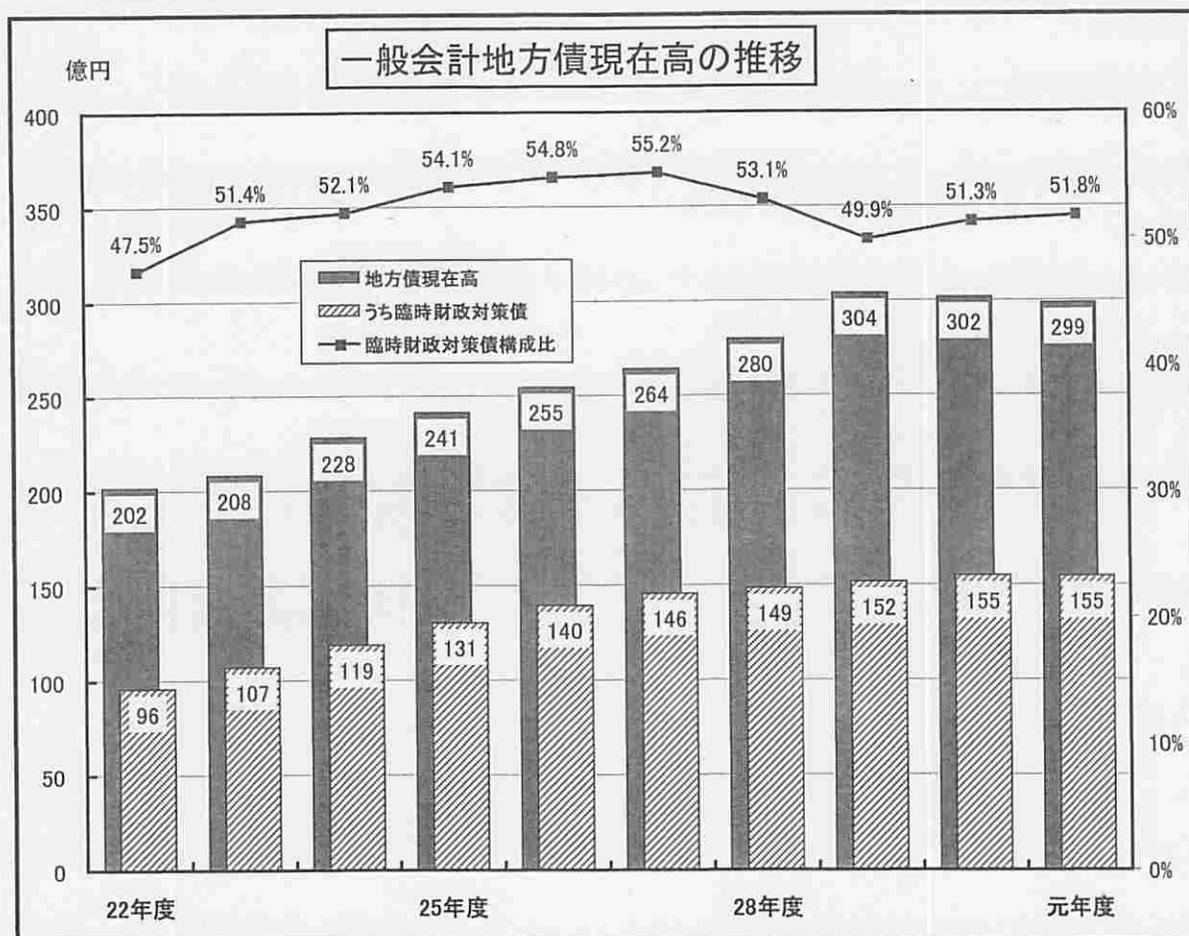
◎用語説明

- 実質赤字比率……………一般会計等を対象とした実質赤字額の標準財政規模に対する比率
- 連結実質赤字比率…公営企業会計を含む全会計を対象とした実質赤字(又は資金不足額)の標準財政規模に対する比率
- 実質公債費比率……一般会計等が負担する元利償還金及び準元利償還金の標準財政規模に対する比率
- 将来負担比率……………一般会計等が将来負担すべき実質的な負債の標準財政規模に対する比率
- 早期健全化基準……財政収支が不均衡な状況その他の財政状況が悪化した状況において、自主的かつ計画的にその財政の健全化を図るべき基準となる数値
- 財政再生基準……………財政収支の著しい不均衡その他の財政状況の著しい悪化により自主的な財政の健全化を図ることが困難な状況において、計画的にその財政の健全化を図るべき基準となる数値

○一般会計年度末現在高の推移

【地方債現在高・基金現在高】

年度	地方債現在高 千円	うち臨時財政対策債 千円	基金現在高 千円
元年度	29,882,740	15,465,308	5,055,815
30年度	30,174,272	15,479,819	5,573,066
29年度	30,395,239	15,168,031	5,623,553
28年度	27,986,296	14,853,060	7,684,433
27年度	26,418,060	14,579,556	8,706,926
26年度	25,460,433	13,956,265	8,715,086
25年度	24,128,117	13,052,082	8,089,904
24年度	22,812,669	11,876,172	7,585,720
23年度	20,849,491	10,716,793	7,606,451
22年度	20,182,949	9,577,128	6,568,666



# 《主管別主要な施策》

主管課	議会総務課	一般会計					
		款		項		目	
		1	議会費	1	議会費	1	議会費

## 事業の主な内容及び成果

### 【議会運営事業】

#### ○議会の運営状況

市議会には、年4回開かれる定例会と、必要に応じて開かれる臨時会がある。また、所管事項を専門的に審査するための常任委員会等が設けられている。

平成29年3月定例会から会期日程を見直し、常任委員会を先に開催し、その後一般質問を行うことにより、議案に対する審議の連続性の確保と審議の充実を図るとともに、一般質問において議員の質問及び執行部の答弁の準備期間を十分に確保し、更なる充実を図った。

区分	会期	本会議日数	常任委員会等開会日数			
			総務	厚生文教	経済建設	議会運営
		日	日	日	日	日
6月定例会	6月7日(金)～6月21日(金)	6	1	1	1	2
9月定例会	9月6日(金)～9月30日(月)	6	1	3	2	1
12月定例会	11月29日(金)～12月13日(金)	6	1	1	1	1
3月定例会	2月28日(金)～3月17日(火)	4	2	3	3	4
合計		22	5	8	7	8

#### ○委員会の活動状況

議会の最終的な決定(議決)は本会議で行われるが、効率的・専門的な審査をするため常任委員会が設けられ、必要に応じて特別委員会を設置している。

各委員会では、付託された議案等を審査し、その結果を委員長が本会議で報告する。

平成28年9月定例会から決算特別委員会の見直しを行い、決算審査においても各常任委員会に分割付託し審査を行った。9月定例会で認定することにより、審査結果を次年度予算編成に反映させられるようにした。

区分	委員会名	開会日数			付託案件数		管外行政 視察日数
		開会中		閉会中	議案	請願	
		定例会	臨時会				
		日	日	日	件	件	日
常任 委員 会等	総務委員会	5	0	0	28	0	2
	厚生文教委員会	8	0	0	38	0	2
	経済建設委員会	7	0	0	47	0	2
	議会運営委員会	8	0	4	0	0	2
	合計	28	0	4	113	0	8
その他	広報委員会	4	0	4	0	0	2
	全員協議会	2	0	4	0	0	0

## 事業の主な内容及び成果

### ○議案の種類及び議決形態

議案には、市長が提出する議案と議員が提出する議案がある。本会議で可決された議案は市長へ送付され、議会の決定に沿って仕事が進められる。また、可決した意見書は、議会から国会又は関係行政庁に提出し、積極的な解決を求めた。

区 分		6月定例会	9月定例会	12月定例会	3月定例会	合 計
市 長 提 出 議 案 議 員 提 出 議 案	条 例	5 件	15 件	6 件	11 件	37 件
	予 算	3	2	10	19	34
	決 算	0	12	0	0	12
	財産の取得・処分・交換	0	0	0	1	1
	市道の認定・廃止	0	0	3	0	3
	契 約	0	1	1	0	2
	専 決 処 分	3	1	1	0	5
	人 事	1	2	4	0	7
	そ の 他	0	1	2	0	3
	計	12	34	27	31	104
	条 例	0	0	0	1	1
	規 則	0	0	0	0	0
	意 見 書	0	1	3	3	7
	決 議	2	0	0	0	2
そ の 他	1	2	1	1	5	
計	3	3	4	5	15	
議 案 合 計	15	37	31	36	119	

議 決 形 態	原 案 可 決	10	20	25	35	90
	修 正 可 決	0	0	0	0	0
	同意・認定・承認・異議はない	5	17	6	1	29
	否 決	0	0	0	0	0
	不同意・不認定・不承認	0	0	0	0	0
	閉会中の継続審査となったもの	0	0	0	0	0
議 決 合 計	15	37	31	36	119	

## 事業の主な内容及び成果

### ○請願の所管委員会及び処理状況

請願は、意見や要望を行政に反映させるため、議会に対して施策の実現を要望する制度であり、議会へ提出された請願は、所管の委員会に付託し慎重に審査を行い、本会議において採決を行う。なお、令和元年度については提出がなかった。

区 分		6月定例会	9月定例会	12月定例会	3月定例会	合 計
所管委員会		件	件	件	件	件
	総務委員会	0	0	0	0	0
	厚生文教委員会	0	0	0	0	0
	経済建設委員会	0	0	0	0	0
	議会運営委員会	0	0	0	0	0
計		0	0	0	0	0
処理状況						
	採 扱	0	0	0	0	0
	趣 旨 採 扱	0	0	0	0	0
	不 採 扱	0	0	0	0	0
	審 議 未 了	0	0	0	0	0
	継 続	0	0	0	0	0

### ○一般質問

市政全般について、執行状況や将来の方針、計画などを市長はじめ執行部に対して質問した。質問方式は、一問一答方式と、一括質疑一括答弁と再質問から一問一答の併用方式との選択制となっており、60分の時間制限を設けている。また、市民に向けての情報発信の方法として、CATVによる一般質問の録画放送と定例会のインターネット録画配信を開始(スマートフォンやタブレット端末からの視聴可)し、いつでもどこでも視聴できるようになった。

令和元年9月定例会から、議員が一般質問で使用する補足資料を傍聴者等も見ることができるよう85インチモニターを導入した。3月定例会においては、新型コロナウイルス感染症対策のため登壇予定であった全議員から取り下げの申し出があり、一般質問を行わず会期を短縮した。

区 分	6月定例会	9月定例会	12月定例会	3月定例会	合 計
	日	日	日	日	日
質問日数	3	3	3	0	9
	人	人	人	人	人
質問者数	12	11	14	0	37

### ○議会発行の刊行物

議会活動の状況を広く市民に周知し、議会に対する理解と協力を得るため、市議会だよりを発行した。市議会だよりは定例会毎に作成し、自治会を通じての配布や各地区行政センター等への配架により、市内全世帯へ配布するほか、各所へ郵送した。また、読み上げ音声版の「声の議会だより」を平成30年8月1日号からホームページに掲載した。

ペーパーレス化推進のため、平成24年度から会議録の発行を廃止し、ホームページから閲覧できるようにした。令和元年度から会議録検索システムを導入した。

名 称	発 行 回 数	発 行 部 数	配 布 先
市議会だより	定例会毎	28,900部/回	市内全世帯ほか

## 事業の主な内容及び成果

### ○行政視察

委員会で所管する事務や当面する行政課題を調査するため、先進自治体等における事例を視察した。

議会運営委員及び広報委員会は9月定例会において、総務、厚生文教並びに経済建設委員会は12月定例会において、各委員長から調査報告書による報告があった。

区分	委員会名	視察期間	視察地	視察事項
常 任 委 員 会 等	総務委員会	10月17日(木) ～10月18日(金)	兵庫県宝塚市	エイジフレンドリーシティ宝塚の行動計画及び性的マイノリティに寄り添うまちづくりの取り組みについて
			奈良県生駒市	環境モデル都市の取り組みについて
	厚生文教委員会	10月17日(木) ～10月18日(金)	大阪府太子町	訪問型サービスD事業について
			愛知県豊明市	ひきこもり支援について
	経済建設委員会	10月3日(木) ～10月4日(金)	新潟県長岡市	小型モビリティの活用について
			群馬県中之条町	一般社団法人中之条電力の事業の取り組みについて
	議会運営委員会	7月30日(火) ～7月31日(水)	愛知県岡崎市	本会議傍聴時の託児、大学との意見交換会による提言書の提出について
			愛知県安城市	タブレットを活用した電子採決システムの導入について
	広報委員会	8月8日(木) ～8月9日(金)	大阪府高槻市	市議会だよりの編集・発行等について
			滋賀県甲賀市	

### ○行政視察の受入

タブレット端末の導入や聴覚障害者支援事業、地域活性化の新たな拠点施設(メツツアビレッジ)等に対する視察について、30自治体を受け入れた。

### ○タブレット端末の活用

平成24年度からタブレット端末を導入し、タブレット端末を利用したICTの活用により、全員協議会等のペーパーレス化、本会議等での利用、議会内の情報伝達、危機管理上の緊急連絡、政務調査活動、各種資料・計画の閲覧など事務の効率化に寄与した。また、平成28年度からクラウドシステムを導入し、利便性の向上を図った。

### ○議場傍聴席のバリアフリー化

平成30年9月定例会から、議場傍聴席に車いす対応席を設け、車いすを利用される方が自力で、または介助の方が付き添いで傍聴できるようになった。

主管課	秘書室	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	21	諸費

事業の主な内容及び成果

【市表彰事業】

○飯能市表彰式

飯能市表彰規程に基づき、市の発展に寄与された方や広く市民の模範となる功績のあった方などに対する表彰式を執り行った。

- ・期 日：令和元年11月2日(土)
- ・被表彰者：273人 5団体
- ・感謝状贈呈者：0人

表彰の基準		人数	団体
		人	団体
規程第2条第1号	地方自治の振興に貢献し、その功績が特にすぐれたもの	2	0
第2号	消防又は水防の業務に貢献し、その功績が特にすぐれたもの	3	0
第3号	社会福祉の増進に寄与し、その功績が特にすぐれたもの	0	0
第4号	保健衛生の改善向上に寄与し、その功績が特にすぐれたもの	1	1
第5号	産業の開発振興に貢献し、その功績が特にすぐれたもの	1	0
第6号	教育、文化及び体育の向上に寄与し、その功績が特にすぐれたもの	1	0
第7号	広く社会に貢献し、年齢満90歳に達したもの	257	0
第8号	同一世帯内で親、子、孫の三夫婦そろった世帯	0	0
第9号	その他特に表彰に値すると認められるもの	8	4
合計		273	5

感謝状		0	0
-----	--	---	---

【新年祝賀式開催事業】

○新年祝賀式「令和2年 おめでとう飯能」

市政運営に関する情報の共有化と、協働によるまちづくりを推進するため、新年祝賀式を開催した。

- ・期 日：令和2年1月7日(火)
- ・会 場：ホテル・ヘリテイジ飯能sta. 6階
- ・招待者数：654人
- ・参加者数：321人
- ・出席率：49.1%

主管課	危機管理室	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	12	危機管理費

事業の主な内容及び成果

【危機管理事業】

○危機管理関係

- ・新型コロナウイルス感染症の発生により、「飯能市新型コロナウイルス感染症対策本部」を設置し、3月末までに対策本部会議を10回開催した。また、公共施設の一部利用休止や公立小・中学校の臨時休業など感染拡大防止対策に取り組むとともに、感染予防について、市ホームページに関連記事を掲載し市民に対して周知を図った。

主管課	危機管理室	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	21	諸費

事業の主な内容及び成果

【その他諸費】

○自衛官募集事務

自衛隊法第97条に基づき、自衛官の募集に関する事務の一部を行った。

- ・「広報はんのう」、7月、9月、11月、2月、3月号の計5回、自衛官募集の記事を掲載した。

- ・自衛官募集案内用品として、広告入り花の種子を作製し配布した。

○基地対策関係

基地対策に関係する協議会などに参加し、要望活動等を行った。

<埼玉県基地対策協議会>

県と14市町で構成され、8月に北関東防衛局及び関係省庁に要望活動を行った。

<防衛施設周辺整備全国協議会>

防衛施設周辺自治体全国242市町村が加入している協議会で、飛行活動に関する制限・規制・安全確保等について国に要望を行った。

主管課	危機管理室	一般会計					
		款		項		目	
		9	消防費	1	消防費	1	常備消防費

事業の主な内容及び成果

【埼玉西部消防組合負担金】

埼玉西部消防組合へ負担金を支出した。

<飯能市内の救急救助、火災出動件数及び損害額について>

・救急救助事業

区 分	令和元年度	平成30年度	前年度対比
	件	件	件
救急出動件数	3,876	3,811	65
救助出動件数	88	64	24

・火災活動事業

区 分	令和元年度	平成30年度	前年度対比
	件	件	件
火災出動件数	21	19	2
	千円	千円	千円
損害額	28,370	6,642	21,728

(参考)火災出動件数は、実際に火災が起きた件数

主管課	危機管理室	一般会計					
		款		項		目	
		9	消防費	1	消防費	2	非常備消防費

事業の主な内容及び成果

【消防団事業】

○費用弁償

消防団員が災害の現場に出動し、又は招集に応じて警戒、訓練等の職務に従事した場合に支給した。

- ・支出額 : 20,332,800円
- ・火災出動 : 9回 186人
- ・訓練等 : 916回 8,286人

○消防団運営費交付金

消防団運営費交付金を交付し、消防団活動の活性化を促進するとともに、消防団の運営の円滑化を図った。

- ・交付額 : 10,166,400円
- ・主な用途 : 入団式、特別点検、分団運営等への助成

○自動車購入

第2分団及び第3分団2部に小型動力ポンプ付積載車を配備し、消防団の装備の充実強化を図った。

- ・購入額 : 29,260,000円【14,630,000円(2分団)、14,630,000円(3分団2部)】

主管課	危機管理室	一般会計					
		款		項		目	
		9	消防費	1	消防費	3	防災費

事業の主な内容及び成果

【防災対策事業】

○台風第19号に伴う対応

- ・令和元年10月12日(土)から13日(日)にかけて襲来した台風第19号は、記録的な大雨により本市においても、河川溢水による浸水や土砂崩れなどの被害が発生した。市では市民の生命を守るために、避難情報を発令し土砂災害警戒区域の住民を対象に避難を促すとともに、23箇所の避難所を開設し、2,233人の避難者を受け入れた。
- ・開設した避難所で使用したアルファ化米や飲料水等の防災備蓄品の補充を行った。

○防災訓練

＜令和元年度 土砂災害・全国防災訓練＞

- ・期 日：令和元年6月2日(日)
- ・訓練会場：市役所本庁舎別館、全地区行政センター、第二区、南高麗、吾野、東吾野、原市場、名栗地区
- ・参加人数：3,239人(住民参加2,787人)

○備蓄品及び資機材整備

- ・アルファ化米を5,850食、保存水2L入414本などを購入し、備蓄した。
- ・発電機、投光器、プライベートルーム各1台を購入し、備蓄した。

○災害時要援護者管理システムの改修

- ・災害時要援護者管理システムのパソコンの入替えに伴い、Windows7からWindows10になることから、それに対応するためにシステムの改修を行った。

○災害時要援護者リストの更新

- ・自主防災組織及び民生委員・児童委員の協力により、災害時要援護者リストの更新を行った。なお、災害時要援護者とは、災害時に自らの力で災害から身を守ることができない方(高齢者、障害者、外国人等)であり、令和元年度末の台帳登録者は1,563人であった。

【自主防災組織育成事業】

○自主防災組織育成事業補助金

- ・自主防災組織育成事業補助金を交付し、自主防災組織の育成を図った。  
 防災訓練の実施補助事業(補助率1/2) 単独22件、合同6件、合計28件 542,000円  
 防災士の資格取得補助事業(全額) 2件 69,420円

## 事業の主な内容及び成果

### ○自主防災組織リーダー養成研修

- ・自主防災組織リーダー養成研修を開催し、自主防災組織リーダーを育成した。

開催日：令和元年9月28日(土) 61人 市役所本庁舎別館2階会議室

内容：災害図上訓練(DIG)

### 【防災行政無線等運用事業】

#### ○防災行政無線

- ・防災行政無線の保守管理を行った。

委託料 5,478,000円

- ・防災行政無線の運用としては、毎日の試験放送(ゆうやけこやけ)のほかに、台風による避難情報や警察等らの要請により、振り込め詐欺などに関する緊急放送を179回行った。

### 【防災行政無線再整備事業】

防災行政無線設備をアナログ方式からデジタル方式にするために、令和元年度から工事に着手した。令和2年12月の完成を目標とし工事を進めている。

区分	事業内容	事業費
		円
設計委託	飯能市防災行政無線再整備実施設計委託	5,508,000
工事請負	飯能市防災行政無線再整備工事	170,720,000

### 【台風災害復興支援事業】

台風第15号の災害発生に伴い、被災地に対して人的支援を行った。

#### ○人的支援

- ・罹災証明発行に係る住家被害認定事務支援として、令和元年10月7日(月)から令和元年10月11日(金)までの間、資産税課職員2名を千葉県南房総市へ派遣した。

主管課	行政不服審査室	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	2	文書広報費

事業の主な内容及び成果

【情報公開・個人情報保護事業】

情報公開及び個人情報保護審査会委員3人を委嘱した。また、情報公開及び個人情報保護審査会を3回開催した。

主管課	行政不服審査室	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	7	行政不服審査費	1	行政不服審査費

事業の主な内容及び成果

【行政不服審査事業】

審理員候補者10人の名簿を作成し、告示した。

主管課	地方創生推進室	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	10	発展都市費

事業の主な内容及び成果

【地方創生推進事業】

○飯能市まち・ひと・しごと創生総合戦略の推進

「飯能市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の推進、全庁的な進捗管理を行った。

○メッツァとの連携

・ムーミンバレーパークで開催された冬のイベントに併せて、中心市街地では、ムーミンバレーパークの賑わいを市街地へ波及する取組として、(株)ムーミン物語と連携し、ムーミンバレーパーク入園券の半券を提示することで、割引などのサービスが受けられる限定優待サービス(飲食店を中心とした32店舗が対象)が実施された。

・メッツァビレッジのテナントには、市内事業者が出店したほか、飲食店等への市内事業者による調達が行われた。

・メッツァビレッジの運営では、西川材をはじめ、市内資源を生かしたワークショップやイベントが開催されているほか、メッツァと商店街の連携イベントも実施された。

・市民優待として、ムーミンバレーパークの無料チケットを婚姻届を提出した市民、小学校新入学児童とその保護者(保護者1人分)、新成人(成人式において配布)へ配布した。

・メッツァビレッジ開業1周年記念の特別企画として、11月8日から1か月間、市内小学生及びその保護者1人分のムーミンバレーパークの入場料が無料となるチケットを配布した。

主管課	企画調整課	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	9	企画費

事業の主な内容及び成果

【総合振興計画事業】

- 第5次飯能市総合振興計画実施計画の策定  
基本計画の各施策を予算化し、事業を実施するための計画として、第5次飯能市総合振興計画実施計画(令和2年度～令和4年度)を策定した。
- 第5次飯能市総合振興計画後期基本計画の策定  
第5次飯能市総合振興計画後期基本計画の策定に向けて、市民意識調査をはじめとする各種調査・分析を行った。

【広域行政推進事業】

- 埼玉県西部地域まちづくり協議会(ダイアプラン)
  - ・協議会に日高市が加入し、5市で構成することとなった。
  - ・協議会では、構想に掲げた将来像を実現するため、調整会議及び各専門部会を開催した。
  - ・協議会においては、交流事業、年度末・年度始めの休日開庁、公共施設の相互利用等を実施した。
  - ・専門部会である広域行政研究部会では、「『第3次埼玉県西部地域まちづくり構想・計画』の策定に向けた検討」をテーマに、構想・計画の策定方針を協議・決定するとともに、構想原案の検討を行った。また、協議会圏域の魅力発信のため、平成30年度に制作した圏域PR動画について、内容を検証するとともに、効果的な発信方法の検討を行った。

【行政改革推進事業】

- 行政改革の推進
  - ・第6次飯能市行政改革大綱及び飯能市行政改革・財政健全化実施計画を進行管理した。
- 指定管理者選定委員会の開催  
指定管理者制度導入施設のうち「飯能市農林産物加工直売所」及び「飯能市東吾野医療介護センター」について、令和2年度からの指定管理者を選定するため、指定管理者選定委員会を開催し、指定管理者候補者などについて審議した。
- 個人番号カードを活用した消費活性化策の実施に向けた周知・広報  
個人番号カード(マイナンバーカード)を活用した消費活性化策(マイナポイント事業)の実施に向け、事業の周知を図るとともに、マイナポイントの予約(マイキーIDの設定)に関する広報を行った。

## 事業の主な内容及び成果

### ○指定管理者制度事業評価の実施

指定管理者制度導入施設(14施設)について、指定管理者による管理・運営状況、実績等  
を検証するため、平成30年度の事業評価を行った。

#### <事業評価一覧>

施設名	評価結果			
	基礎的業務	利用者サービス	収支状況	総合評価
カヌー工房	A	A	A	A
農林産物加工直売所	A	B	B	B
美杉台児童館	A	A	A	A
高齢者福祉施設敬愛園	A	A	A	A
ふれあい農園施設	A	A	A	A
林業センター	A	A	A	A
総合福祉センター				
・施設管理	A	A	A	A
・老人福祉センター	A	A	A	A
・身体障害者福祉センター	A	A	A	A
・児童センター	A	A	A	A
さわらびの湯	S	S	S	S
都市公園運動施設	A	A	A	A
東吾野医療介護センター	S	S	S	S
阿須運動公園、美杉台公園、 岩沢運動公園	A	A	A	A

評価 S : 2施設 A : 11施設 B : 1施設 C : 0施設

### 【人権推進事業】

#### ○飯能市主催事業

市民一人ひとりが様々な人権問題を正しく理解し、人権意識や人権感覚の高揚を図るこ  
とを目的に、大きな社会問題となっている子どもの虐待のメカニズムや社会的背景などを踏  
まえ、子どもたちの人権を守るために私たちにできることなどについて理解を深めるため講  
演会を開催した。

#### <人権啓発講演会>

- ・期 日 令和2年2月2日(日)
- ・会 場 飯能市役所本庁舎別館会議室
- ・参加者 142人
- ・内 容 演題 : 「子どもの虐待のない社会を目指して  
～人権侵害としての子ども虐待～」  
講師 : 吉田 恒雄氏

〔 認定NPO法人児童虐待防止全国ネットワーク理事長  
駿河台大学名誉教授 〕

主管課	情報戦略課	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	1	一般管理費

事業の主な内容及び成果

【ICT推進事業】

○業務改善のためのRPA等の試験的導入

社会の共通課題である人口減少や少子高齢化による労働人口や財源の不足、働き方改革の推進、制度の複雑化・要求水準の上昇による業務量の増加などに早期から対応し、職員でなければできない業務に注力することで更なる市民サービスの向上を実現するため、実証実験を行い、本市におけるRPAの有効性を確認した。

＜RPA実証実験の結果＞

- ・ 下記の3課4業務で年間398時間の削減効果が期待できると推定された。
  - (1) 市民税課：①軽自動車対象登録、②削除業務（約150時間/年間）
  - (2) 保険年金課：③所得照会結果入力等業務（約100時間/年間）
  - (3) 子育て支援課：④現況届年金加入情報確認業務（約148時間/年間）

○パソコン等情報化関連機器の更新

情報系ネットワークシステムを効果的かつ安全に管理運用するため、パソコン、プリンタ等の機器を更新した。

- ・ 情報系ノートパソコン 180台
- ・ 情報系プリンタ（モノクロ） 35台

○ネットワーク及び機器の維持管理及び機器の更新

庁内LANの維持管理及び情報セキュリティ対策に努め、各業務で使用するシステム機器の管理運用及び機器の維持管理を行った。また、これらに付随するネットワーク及びサーバ機器を更新した。

第四次LGWANへの移行に伴い、ネットワークを冗長化するとともにセキュリティ機器であるファイアウォールを更新した。

仮想インターネットのバックアップ用サーバを構築し、メインサーバに障害が発生した際にも、迅速に対応できる環境を構築した。

- ・ 庁内用ネットワーク及びサーバ機器の更新
- ・ 第四次LGWANファイアウォール機器等の更新
- ・ 仮想インターネット系バックアップ用サーバの構築

○用紙及びトナー使用量の削減

タブレット端末の利用による庁内会議のペーパーレス化及びトナー節減ソフトの継続的使用により、トナー使用量の節減を図った。

## 事業の主な内容及び成果

### 【基幹系システム運用事業】

#### ○新元号に対応するためのシステム改修

新元号「令和」に対応するために各種システムを改修した。

#### ○住民票の写し等各種証明書のコンビニ交付サービス開始

令和元年12月16日からコンビニエンスストア等で各種証明書（課税（非課税）・所得証明書、住民票の写し、戸籍の附票の写し、印鑑登録証明書等）を取得できるコンビニ交付サービスを開始した。サービスの提供に向けてコンビニ交付システムの構築及び既存の住民情報システム並びに住基ネットワークシステムとの連携に係る改修を行った。

#### ○基幹系システムの運用管理と設備環境の維持

基幹系システムを効果的かつ安全に管理運用するため、端末やネットワーク等機器の維持管理を行った。

### 【地域情報化推進事業】

#### ○飯能市ご当地アプリによる情報発信

飯能市ご当地アプリをアップデートし、使いやすい画面表示などへの変更を行った。搭載機能を活用し、市民生活に関する情報を発信するとともに、各種イベントにおいて、スタンプ機能を活用したスタンプラリーを開催した。

- ・スタンプラリーの開催数 3回
- ・スタンプラリーの参加者数 495人

#### ○公衆無線LAN（Hanno Free Wi-Fi）のアクセスポイントの維持管理

地区行政センター（13館）、本庁舎1階ロビー、本庁舎別館1階、観光案内所、市民会館、市民体育館、市民球場、美杉台運動公園管理事務所、保健センター、博物館、図書館、こども図書館、市民活動センター、トーベ・ヤンソンあけぼの子ども森公園、カフェイスト（トーベ・ヤンソンあけぼの子ども森公園内）、子育て総合センター、飯能駅北口ロータリーの各箇所に設置する公衆無線LANアクセスポイントの維持管理を行った。

#### ○地域情報通信基盤整備事業の維持管理

山間地域（吾野・東吾野・名栗地区）に整備した光ファイバ網を通信及び放送事業者に貸し出し、超高速ブロードバンド、地上デジタル放送の新たな難視対策を実施している。整備した光ファイバ網の維持管理に努め、電柱移設に伴う支障移転業務を行った。

令和2年3月31日現在

貸付事業者	加入数	固定網数	加入率
	件	件	%
東日本電信電話株式会社埼玉事業部	1,259	2,645	47.60
飯能ケーブルテレビ株式会社	57	173	32.95

主管課	情報戦略課	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	2	文書広報費

事業の主な内容及び成果

【広報事務費】

○セミナーへの参加

情報発信に関する各種セミナー等へ参加し、効果的な広報やプロモーションに関する調査研究及び情報収集を行った。

【広報発行事業】

○広報はんこの発行

「広報はんこのう」を年間12回発行した。市からのお知らせ（行政情報・暮らしに役立つ情報）やイベント・観光情報などを掲載し、市民等へ周知した。また8月号に獅子舞、1月号にホッケー、3月号に桜の特集紙面をカラーで掲載した。

自治会の協力により自治会加入全世帯へ配布したほか、地区行政センターなどの公共施設、関係行政機関、郵便局や市内金融機関等で配布した。

視覚障害者への対応として、朗読ボランティアの協力を得て、DAISY方式による音声媒体「声の広報」をCD-Rに録音し、障害者福祉課にて貸出を行った。

自主財源確保と地域振興等を目的に、広報紙に有料広告を掲載した。

- ・発行数 年間12回
- ・1回の発行部数 30,100部
- ・有料広告掲載申込数 72件

【市ホームページ運営事業】

○市ホームページ

市からのお知らせ（行政情報・暮らしに役立つ情報）やイベント・観光情報などを発信した。

ホームページをシティプロモーションの有益なツールとして活用し、市の魅力を市内外に発信した。

- ・ホームページへの年間アクセス数 4,651,319件（令和元年度）
- ・トップページへの年間アクセス数 340,153件（令和元年度）

○ソーシャルネットワークサービスの活用

公式フェイスブック、公式ツイッター及び公式インスタグラムを活用し、イベント・観光情報などを配信した。

○メール配信サービス

メール配信サービスの希望者に、市からのお知らせ、フェイスブック発信情報、防犯情報、災害関連情報、防災行政無線の内容等を配信した。

〈メール配信サービスの利用状況〉

- ・登録者数 3,774人（令和2年3月31日現在）
- ・配信メール件数 191件（令和元年度）

主管課	情報戦略課	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	10	発展都市費

事業の主な内容及び成果

【情報メディア発信事業】

○シティプロモーション

市の認知度向上や交流人口の増加を図るため、各種情報サイト・ソーシャルメディア・雑誌などを活用して広範囲に情報を発信した。市の魅力や施策、イベント・観光情報などのほか、平成30年度にオープンしたメッツアやトーベ・ヤンソンあけぼの子どもの森公園、ふるさと納税、農のある暮らし「飯能住まい」、子育て関連事業などの重点施策のプロモーションを行った。

プロモーションを行うコンテンツについては、訴求効果を狙った戦略的な方法により各種メディアによる紹介の他、オウンドメディアも活用したインターネット上での拡散性を狙った情報発信を行った。

○広報番組の制作

〈広報番組制作業務〉

広報番組「飯能市役所インフォメーション」を制作し、飯能日高テレビで放送した。

番組内容は、市からのお知らせ（行政情報・暮らしに役立つ情報）やイベント・観光情報などとした。担当職員が出演し、視聴者に親しみやすい形で伝えられるような構成とした。また、イベントなどの特集の際は、ゲストとして関係者も出演し詳細な内容を伝えるものとした。

- ・制作数 年間48本
- ・放送回数 週30回以上

〈市長特別番組制作業務〉

市長が市政の取り組みや将来の展望等について、インタビュー形式で語る番組を収録した。制作に当たっては手話通訳を取り入れ、多くの方が視聴できるものとした。

主管課	庶務課	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	1	一般管理費

事業の主な内容及び成果

【一般管理事業】

○顧問弁護士に法律相談を9件依頼した。

○平成31年3月16日の飯能市平和都市宣言制定を記念し、下記の事業を記念事業及び冠事業として実施した。また、各小、中学校において全教育活動を通じて思いやりの心を育む教育に取り組んだ。

<記念事業>

事業名	実施日	担当部署名
平和都市宣言記念展示「児童書から平和を考える」	4月15日～5月30日	図書館
平和都市宣言記念展示「ヒロシマ・ナガサキの原爆に関する資料」	6月29日～8月15日	図書館
平和都市宣言制定記念展示「ヒロシマ・ナガサキ原爆写真パネル展」	7月14日～8月25日	博物館
平和都市宣言記念映画会 ①ガラスのうさぎ、②シンドラーのリスト	①8月24日 ②9月28日	図書館
戦後75年・平和都市宣言記念収蔵品展 手紙が語る戦争～兵士の思い～	3月22日～4月8日	博物館

<冠事業>

事業名	実施日	担当部署名
第17回飯能新緑ツーデーマーチ	5月25、26日	スポーツ課
第35回はんのう健康まつり	10月20日	健康づくり支援課
第49回飯能まつり	11月2、3日	観光・スポーツ・リズム推進課
はんのう生活祭	11月10日	産業振興課
戦没者追悼式	11月16日	地域生活福祉課
第15回交響曲第九番演奏会《合唱付》	12月15日	市民会館
人権啓発講演会	2月2日	企画調整課
第18回奥むさし駅伝競走大会	1月26日	スポーツ課
各市民体育祭・各種スポーツ大会(地区体育祭除く) 21事業	7月14日～3月15日	スポーツ課
各地区行政センター実施事業 28事業	7月22日～1月25日	各地区行政センター

主管課	庶務課	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	2	文書広報費

事業の主な内容及び成果

【文書管理事業】

文書管理システムの保守や、議案書、封筒、チラシ等の庁内印刷のための業務委託をするとともに、文書の保管を外部書庫に委託した。

【法規管理事業】

○条例の公布状況

飯能市条例を次のとおり公布した。

番号	公布年月日	条 例 名
	年 月 日	
1	元. 6.28	飯能市税条例等の一部を改正する条例
2	元. 6.28	飯能市手数料条例の一部を改正する条例
3	元. 6.28	飯能市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例
4	元. 6.28	飯能市介護保険条例の一部を改正する条例
5	元. 6.28	飯能都市計画事業土地区画整理事業施行規程の一部を改正する条例
6	元.10. 1	飯能市立名栗幼稚園条例の一部を改正する条例
7	元.10. 1	飯能市保育所設置及び管理条例の一部を改正する条例
8	元.10. 1	飯能市保育の必要性の認定に関する基準を定める条例の一部を改正する条例
9	元.10. 1	飯能市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例
10	元.10. 1	飯能市農林産物加工直売所条例の一部を改正する条例
11	元.10. 1	飯能市水道事業給水条例の一部を改正する条例
12	元.10. 7	飯能市会計年度任用職員の報酬等に関する条例
13	元.10. 7	地方公務員法及び地方自治法の一部改正に伴う関係条例の整備に関する条例
14	元.10. 7	飯能市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
15	元.10. 7	飯能市手数料条例の一部を改正する条例
16	元.10. 7	飯能市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例
17	元.10. 7	飯能市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例
18	元.10. 7	飯能市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例
19	元.10. 7	飯能市印鑑条例の一部を改正する条例
20	元.10. 7	飯能市消防団条例の一部を改正する条例
21	元.12.20	飯能市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例

事業の主な内容及び成果

番号	公布年月日	条 例 名
	年 月 日	
22	元.12.20	飯能市の市長、副市長及び教育長の給与等に関する条例の一部を改正する条例
23	元.12.20	飯能市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
24	元.12.20	飯能市手数料条例の一部を改正する条例
25	元.12.20	飯能都市計画双柳南部地区地区計画の区域内における建築物等の制限に関する条例
26	元.12.20	飯能市企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例
1	2. 3.17	飯能市議会委員会条例の一部を改正する条例
2	2. 3.24	地方自治法の一部改正に伴う関係条例の整理に関する条例
3	2. 3.24	飯能市非常勤の特別職職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例
4	2. 3.24	飯能市奨学金基金条例
5	2. 3.24	飯能市手数料条例の一部を改正する条例
6	2. 3.24	飯能市奨学資金貸与条例の一部を改正する条例
7	2. 3.24	飯能市成年後見制度利用促進審議会条例
8	2. 3.24	飯能市国民健康保険税条例の一部を改正する条例
9	2. 3.24	飯能市印鑑条例の一部を改正する条例
10	2. 3.24	飯能市道路の構造の技術的基準等を定める条例の一部を改正する条例
11	2. 3.24	飯能市営住宅設置及び管理条例の一部を改正する条例
12	2. 3.24	飯能都市計画事業土地区画整理事業施行規程の一部を改正する条例
13	2. 3.31	飯能市税条例等の一部を改正する条例
14	2. 3.31	飯能市都市計画税条例の一部を改正する条例
15	2. 3.31	飯能市国民健康保険税条例の一部を改正する条例

○規則の公布状況

飯能市規則を次のとおり公布した。

番号	公布年月日	規 則 名
	年 月 日	
1	元. 6.14	飯能市予防接種事故災害補償規則の一部を改正する規則
2	元. 6.28	飯能市災害弔慰金の支給等に関する条例施行規則の一部を改正する規則
3	元. 7.17	工業標準化法の一部改正に伴う関係規則の整理に関する規則
4	元. 8. 2	飯能市子ども・子育て支援法に基づく特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業者の確認等に関する規則の一部を改正する規則
5	元. 8. 2	飯能市施設等利用給付認定に関する規則

事業の主な内容及び成果

番号	公布年月日	規 則 名
	年 月 日	
6	元. 8. 2	飯能市支給認定及び保育の利用に関する規則の一部を改正する規則
7	元. 9.19	飯能市一般職非常勤職員等の任用、勤務条件等に関する条例施行規則の一部を改正する規則
8	元. 9.30	飯能市保育所設置及び管理条例施行規則の一部を改正する規則
9	元. 9.30	飯能市東吾野医療介護センター条例施行規則の一部を改正する規則
10	元. 9.30	飯能市税条例施行規則の一部を改正する規則
11	元. 9.30	飯能市特定教育・保育施設及び特定地域型保育の保育料の徴収等に関する規則の一部を改正する規則
12	元.10. 7	飯能市災害弔慰金の支給等に関する条例施行規則の一部を改正する規則
13	元.10.25	飯能市職員の初任給、昇格、昇給等の基準に関する規則の一部を改正する規則
14	元.11. 1	飯能市印鑑条例施行規則の一部を改正する規則
15	元.12.20	飯能市職員の初任給、昇格、昇給等の基準に関する規則の一部を改正する規則
16	元.12.20	飯能市技能労務職員の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する規則の一部を改正する規則
1	2. 3.13	飯能市農林産物加工直売所条例施行規則の一部を改正する規則
2	2. 3.13	飯能市福祉事務所長事務委任規則の一部を改正する規則
3	2. 3.17	飯能市手数料条例施行規則の一部を改正する規則
4	2. 3.17	飯能市予算事務規則の一部を改正する規則
5	2. 3.17	飯能市障害児通園施設条例施行規則の一部を改正する規則
6	2. 3.19	飯能市助産施設及び母子生活支援施設入所費用徴収規則の一部を改正する規則
7	2. 3.24	飯能市契約規則の一部を改正する規則
8	2. 3.24	飯能市交通安全指導員設置規則を廃止する規則
9	2. 3.24	飯能市母子保健法施行細則の一部を改正する規則
10	2. 3.24	飯能市会計規則の一部を改正する規則
11	2. 3.24	飯能市国民健康保険に関する規則の一部を改正する規則
12	2. 3.24	飯能市議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例施行規則の一部を改正する規則
13	2. 3.24	飯能市自動車の臨時運行許可に関する規則の一部を改正する規則
14	2. 3.27	飯能市営住宅設置及び管理条例施行規則の一部を改正する規則
15	2. 3.27	飯能市空家等対策の推進に関する特別措置法施行細則
16	2. 3.31	飯能市国民健康保険税条例施行規則の一部を改正する規則
17	2. 3.31	飯能市事務分掌規則の一部を改正する規則
18	2. 3.31	飯能市等級別基準職務表に関する規則の一部を改正する規則
19	2. 3.31	飯能市市有林管理条例施行規則の一部を改正する規則

事業の主な内容及び成果

番号	公布年月日	規 則 名
	年 月 日	
20	2. 3.31	飯能市職員の住居手当に関する規則の一部を改正する規則
21	2. 3.31	地方公務員法及び地方自治法の一部改正に伴う関係規則の整備に関する規則
22	2. 3.31	飯能市職員の育児休業等に関する条例施行規則の一部を改正する規則
23	2. 3.31	飯能都市計画飯能蕎台地区地区計画の区域内における建築物等の制限に関する条例施行規則の一部を改正する規則
24	2. 3.31	飯能市会計年度任用職員の報酬等に関する条例施行規則
25	2. 3.31	飯能市会計年度任用職員の勤務時間、休日及び休暇に関する規則
26	2. 3.31	飯能市施設等利用給付認定に関する規則の一部を改正する規則
27	2. 3.31	飯能都市計画双柳南部地区地区計画の区域内における建築物等の制限に関する条例施行規則
28	2. 3.31	飯能市税条例施行規則の一部を改正する規則

【情報公開・個人情報保護事業】

- ・飯能市情報公開及び個人情報保護運営審議会を1回開催した。
- ・情報公開の請求・申出件数と公開などの状況は次のとおりであった。

請求・申出件数 (公文書数)	決定状況				公開方法	
	開示	部分開示	不開示	取下げ	閲覧	写し交付
件	件	件	件	件	件	件
34	16	17	0	1	1	32
(67)	(28)	(38)	(0)	(1)	(2)	(64)

主管課	庶務課	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	21	諸費

事業の主な内容及び成果

【その他諸費】

- ・全国市長会市民総合賠償補償保険の保険料(1,162,846円)を支出した。
- ・「子ども大学はんのう」準備における財物事故賠償金を、損害賠償金(51,867円)として支出した。
- ・家屋調査時における財物事故賠償金を、損害賠償金(44,000円)として支出した。

主管課	庶務課	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	2	徴税费	1	税務総務費

事業の主な内容及び成果

【固定資産評価審査委員会運営事業】

固定資産評価審査委員会を2回開催した。

主管課	庶務課	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	5	統計調査費	1	統計調査総務費

事業の主な内容及び成果

【統計調査事業】

- ・令和元年版統計はんのうをデータ版で作成した。
- ・統計事務研究会埼玉県連合会等の総会及び研究会に出席した。

主管課	庶務課	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	5	統計調査費	2	基幹統計調査費

事業の主な内容及び成果

【基幹統計調査事業】

○統計調査

＜国勢調査調査区設定＞

令和2年10月1日に実施される令和2年国勢調査の調査区設定を、10月1日現在で行った。

＜経済センサスー基礎調査＞

市域を9ブロックに分け、市内にある全ての事業所を対象として調査を実施した。既存データがある事業所は、活動状況、事業所名称、所在地などの確認調査を行った。新規の事業所等については、調査票を配布して、事業所名称、所在地、事業内容等の調査を行った。

＜経済センサス調査区管理＞

経済センサスー基礎調査において設定した調査区を、事業所を対象に実施される統計調査の基礎資料として利用できるよう、必要な修正を行った。

＜農林業センサス＞

市内にある全ての農地・山林所有者を対象として、2月1日現在で、農地・山林所有状況、住所、経営組織、農業・林業労働力、農産物・林産物販売状況等を調査した。

＜全国家計構造調査＞

一定の抽出方法により選定された市内にある世帯を対象として、10月から11月までの期間において、消費、所得、資産及び負債など家計の実態を調査した。

＜工業統計調査＞

市内にある製造業の事業所を対象として、6月1日現在で、事業所名称、所在地、経営組織、従業者数等を調査した。

＜学校基本調査＞

市内にある全ての幼稚園、小・中学校、高等学校等を対象として、5月1日現在で、学校等の名称、所在地、教員数、在学者数等を調査した。

主管課	庶務課	一般会計				
		款		項		目
		2	総務費	5	統計調査費	3

事業の主な内容及び成果

【指定統計調査事業】

○統計調査

<埼玉県町(丁)字別人口調査>

1月1日現在で、町(丁)字別に年齢別及び男女別の人口を調査した。

主管課	職員課	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	1	一般管理費

事業の主な内容及び成果

【人事給与管理事業】

○給与

＜一般職職員＞

国家公務員等の給与改定に準じ、一般職職員について平成31年4月1日(勤勉手当については令和元年12月1日)から次のとおり改定した。

- ・給料表の水準を引き上げた。(行政職平均 0.08%)
- ・行政職8級職員の扶養手当について、子以外の扶養親族の扶養手当を引き下げた。
- ・勤勉手当の年間支給割合を0.05月分引き上げた。

＜市長、副市長及び教育長＞

一般職職員の給与改定状況を勘案し、市長、副市長及び教育長の期末手当の年間支給割合を0.05月分引き上げた。

○人事

平成31年4月1日から令和2年3月31日までの間に採用した職員は34人、退職した職員は38人であった。

＜採用者＞

(平成31年4月1日付け)

区分	新規採用	再任用(フルタイム)	県等から採用	合計
	人	人	人	人
行政職	30	2	2	34
医療職	0	0	0	0
計	30	2	2	34

＜退職者＞

区分	定年	県等へ帰任	自己都合	その他	合計
	人	人	人	人	人
行政職	9	2	20	0	31
技能労務職	3	0	1	0	4
医療職	1	1	0	1	3
計	13	3	21	1	38

＜会計別職員数＞

(令和2年3月31日現在)

区分	一般会計	国民健康保険特別会計 南高麗診療所勘定	国民健康保険特別会計 名栗診療所勘定	笠縫 土地区画整理特別会計	双柳南部 土地区画整理特別会計
職員数	552	3	3	7	3

区分	岩沢北部 土地区画整理特別会計	岩沢南部 土地区画整理特別会計	訪問看護ステーション 特別会計	水道事業 会計	下水道事業 会計	合計
職員数	3	3	4	21	15	614

※令和2年3月31日付け退職者を含む。

事業の主な内容及び成果

○職員の配置状況

<行政職>

(令和2年3月31日現在)

職名 部署名	部長等	次長等	課長等	主幹等	主査等	主任	主事	技師	主事補・技師補	栄養士等	保健師	上席所長等	保育士等	幼稚園長	幼稚園教諭	合計
秘書室	0	1	0	1	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	4
危機管理室	0	1	1	1	2	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	6
企画部	1	0	2	3	3	3	3	0	0	0	0	0	0	0	0	15
総務部	1	0	3	4	8	6	0	0	1	0	0	0	0	0	0	23
財務部	1	1	4	5	9	12	12	0	4	0	0	0	0	0	0	48
市民生活部	1	2	7	16	17	14	11	0	5	0	0	0	0	0	0	73
産業環境部	1	1	9	7	10	13	10	1	2	0	0	0	0	0	0	54
健康福祉部	1	2	8	14	25	25	26	0	8	2	9	10	65	0	0	195
建設部	1	1	4	6	22	14	5	2	3	0	0	0	0	0	0	58
上下水道部	1	1	2	6	11	7	4	0	2	0	0	0	0	0	0	34
会計課	0	1	0	1	2	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	7
議会事務局	1	0	1	1	2	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	6
選挙管理委員会	0	0	0	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	3
監査委員事務局	0	1	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
農業委員会事務局	0	0	0	1	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
学校教育部	1	0	2	9	4	3	1	1	0	1	0	1	0	1	3	27
生涯学習スポーツ部	1	0	4	1	7	11	6	0	2	0	0	0	0	0	0	32
計	11	12	47	77	124	114	82	4	28	3	9	11	65	1	3	591

※令和2年3月31日付け退職者を含む。

<医療職>

(令和2年3月31日現在)

職名 部署名	所長	主任看護師	看護師	准看護師	合計
健康福祉部 (南高麗診療所・名栗診療所・訪問看護ステーション)	2	2	2	1	7

※令和2年3月31日付け退職者を含む。

<技能労務職>

(令和2年3月31日現在)

職名 部署名	調理員	用務員	技能員等	合計
健康福祉部	3	0	0	3
建設部	0	0	3	3
上下水道部	0	0	1	1
学校教育部	5	4	0	9
計	8	4	4	16

※令和2年3月31日付け退職者を含む。

## 事業の主な内容及び成果

### 【職員研修事業】

職員の職務能力の開発及び向上を図るため、次のとおり研修を実施するとともに、自治人材開発センター等の研修機関に職員を派遣した。

研修区分	研修名等	日数	受講人数	研修機関
一般研修	〔階層別研修〕 新規採用職員研修(前期)	日 5	人 33	職員課
	〔階層別研修〕 新規採用職員研修(後期)	3	29	職員課
	〔専門研修〕 マネジメント能力向上研修ほか9研修	11	189	職員課
派遣研修	自治大学校一般研修課程 基本法制研修B 第3期研修 第2部課程第186期研修	46	1	自治大学校
	行政法研修ほか11研修	32	92	自治人材開発センター
	情報公開と個人情報保護研修	5	1	市町村職員中央研修所
	駿河台大学大学院委託生	15	2	駿河台大学
	ダイアプラン政策形成研修	8	2	所沢市、飯能市、狭山市、入間市、日高市
	ダイアプラン連携研修 接遇対応力向上研修	1	3	所沢市
	財政危機を乗り越えるための行政改革ほか2研修	6	3	日本経営協会
	木造建築物の設計・施工のポイント	3	1	全国建設研修センター
自主研修	通信教育講座 仕事に活かせる統計基礎コース	—	1	職員課
	合 計	135	357	

### 【福利厚生事業】

#### ○健康管理

非常勤職員も含め、定期健康診断(受診者774人)及び胃がん検診(受検者23人)を実施したほか、人間ドック等による予防検診(153人)を推進し、健康管理に努めた。  
また、メンタルヘルス相談を毎月1回、希望者を対象に実施した。

#### ○ストレスチェック制度

労働安全衛生法に基づき、労働者の心理的な負担の程度を把握するための検査等(ストレスチェック制度)を実施し、774人が受検した。

主管課	職員課	一般会計				
		款		項		目
		2	総務費	1	総務管理費	18

事業の主な内容及び成果

【公務災害補償事業】

○ 非常勤職員等の公務(労働)・通勤災害認定状況

＜本庁舎・本庁舎別館以外の非常勤職員等＞

労働者災害補償保険法の適用対象となる本庁舎・本庁舎別館以外の非常勤職員等による労働災害が9件発生した。

所 属	職名	災 害 発 生		傷 病 名	休業補償の有無
		年月日	場 所		
保育課	一般職非常勤職員(保育士)	R1.7.1	飯能市立山手保育所内	左足薬指骨折	無
保育課	一般職非常勤職員(保育士)	R1.7.12	飯能市立山手保育所内	左足関節捻挫	無
保育課	一般職非常勤職員(保育士)	R1.7.12	飯能市立加治東保育所内	右膝蜂窩織炎	無
教育総務課	一般職非常勤職員(用務員)	R1.9.19	飯能市立南高麗小学校内	右恥坐骨骨折	無
学校教育課	一般職非常勤職員(特別支援学級介助員)	R1.10.25	飯能市立富士見小学校内	右第1指捻挫、右手捻挫	無
子育て支援課	一般職非常勤職員(保育士)	R1.11.12	子育て総合センター内	右足親指骨折	無
保育課	一般職非常勤職員(保育士)	R2.1.8	飯能市立山手保育所内	歯牙破折	無
教育総務課	一般職非常勤職員(調理員)	R2.1.23	飯能市立飯能第一小学校内	右手人差し指火傷	無
学校教育課	一般職非常勤職員(特別支援教育支援員)	R2.3.23	飯能市立富士見小学校内	右ふくらはぎ肉離れ	無

＜本庁舎・本庁舎別館の非常勤職員等＞

飯能市議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の適用対象となる本庁舎・本庁舎別館の非常勤職員等による公務上の災害について、平成29年度に発生した1件の災害に対して療養補償等を行った。

主管課	契約検査課	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	1	一般管理費

事業の主な内容及び成果

【契約検査事業】

○入札・随意契約状況

入 札			随意契約(契約検査課取扱分)			合 計		
工事	業務委託	計	工事	業務委託	計	工事	業務委託	総合計
件	件	件	件	件	件	件	件	件
137	160	297	21	150	171	158	310	468

○技術顧問の活用

技術顧問制度については、担当課からの建設工事に関わる専門技術の相談、現場確認又は現場指導等の相談12件に対応したほか、職員を対象とした研修会を1回開催した。

○入札監視委員会

入札監視委員会については、市が発注した建設工事の入札及び契約手続等の運用状況について委員会に諮り審議した(定例会2回開催)。

○工事検査状況

検査等の件数

工 事 検 査				請 負 金 額 合 計
完成検査	中間検査	出来高検査	再検査	
件	回	件	件	円
121	150	3	0	2,496,242,740

四半期別検査件数

区 分	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	計
	件	件	件	件	件
完成検査	5	22	27	67	121
中間検査	8	28	36	78	150
出来高検査	0	0	1	2	3
再検査	0	0	0	0	0
合 計	13	50	64	147	274

事業の主な内容及び成果

○購入物品(100万円以上のもの)

購入月	物 品 名	所 属	金 額
			円
6月	デジタルX線TVシステム	保険年金課	16,524,000
6月	超音波画像診断装置	保険年金課	5,745,600
6月	画像読取装置	保険年金課	3,553,200
6月	スチームコンベクションオープン	教育総務課	2,120,688
6月	消毒保管機	教育総務課	1,620,000
6月	飯能消防団小型動力ポンプ付積載車	危機管理室	14,696,000
7月	飯能消防団小型動力ポンプ付積載車	危機管理室	14,696,000
8月	スチームコンベクションオープン	保育課	1,015,200
1月	高濃度残留塩素コントローラ	資源循環推進課	1,111,000
2月	サウナテント大型	農業振興課	1,650,000
2月	令和元年(平成31年)度における生活保護システム制度改正対応分パッケージ	地域・生活福祉課	1,232,000

車両に関しては契約金額、その他の物品に関しては契約金額から運搬費及び取付工事費等を除いた金額。

主管課	財政課	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	3	財政管理費

事業の主な内容及び成果

【財政管理事業】

○予算事務

当初予算及び補正予算の経過については、次のとおりであった。

会計区分		当初	補正1号	補正2号	補正3号	補正4号	補正5号
		千円	千円	千円	千円	千円	千円
一般会計		29,050,000	247,741	0	29,828	432,525	150,000
特別会計		18,116,299	△ 79,492	1,072,577	163,713	-	-
内 訳	国民健康 保険	事業勘定	8,880,349	-	167,615	-	-
		南高麗診療所勘定	78,041	△ 471	-	-	-
		名栗診療所勘定	67,959	6	-	-	-
		笠縫土地区画整理	682,098	△ 11,257	61,000	-	-
		双柳南部土地区画整理	236,761	449	-	-	-
		岩沢北部土地区画整理	346,153	△ 26,150	-	-	-
		岩沢南部土地区画整理	527,098	△ 43,232	547,000	-	-
		介護保険	6,229,839	0	296,962	163,713	-
		後期高齢者医療	1,011,446	-	-	-	-
		訪問看護ステーション	56,555	1,163	-	-	-
合計		47,166,299	168,249	1,072,577	193,541	432,525	150,000

(つづき)

会計区分		補正6号	補正7号	補正8号	補正9号	合計
		千円	千円	千円	千円	千円
一般会計		138,784	932,125	237,177	276,000	31,494,180
特別会計		-	-	-	-	19,273,097
内 訳	国民健康 保険	事業勘定	-	-	-	9,047,964
		南高麗診療所勘定	-	-	-	77,570
		名栗診療所勘定	-	-	-	67,965
		笠縫土地区画整理	-	-	-	731,841
		双柳南部土地区画整理	-	-	-	237,210
		岩沢北部土地区画整理	-	-	-	320,003
		岩沢南部土地区画整理	-	-	-	1,030,866
		介護保険	-	-	-	6,690,514
		後期高齢者医療	-	-	-	1,011,446
		訪問看護ステーション	-	-	-	57,718
合計		138,784	932,125	237,177	276,000	50,767,277

○決算事務

平成30年度の財務4表を作成した。また、平成30年度決算における健全化判断比率の4つの指標及び公営企業会計別の資金不足比率を算定し、公表した。

ホームページや広報紙を活用して広く市民等へ各種財政指標を公表した。

主管課	財政課	一般会計					
		款		項		目	
		12	公債費	1	公債費	1	元金

事業の主な内容及び成果

【元金】

長期債元金については、次のとおり償還した。  
令和元年度末の市債現在高は、29,882,739,225円である。

○市債現在高の状況

区 分	30年度末現在高	元年度決算額		元年度末現在高
		起債額	元金償還額	
	円	円	円	円
総務債	608,112,008	0	91,092,676	517,019,332
民生債	361,416,803	0	62,614,997	298,801,806
衛生債	4,456,511,784	0	28,952,571	4,427,559,213
農林水産業債	0	33,900,000	0	33,900,000
商工債	28,012,706	0	5,012,476	23,000,230
土木債	4,611,162,037	303,700,000	480,844,305	4,434,017,732
(土木債のうち公営住宅債)	(76,701,421)	(0)	(8,711,221)	(67,990,200)
消防債	104,376,000	205,400,000	27,550,000	282,226,000
教育債	3,022,046,626	204,700,000	358,624,450	2,868,122,176
災害復旧債	2,285,294	1,300,000	1,137,517	2,447,777
公共用地先行取得等事業債	1,200,000,000	200,000,000	100,000,000	1,300,000,000
住民税等減税補てん債	300,530,029	0	70,193,214	230,336,815
臨時財政対策債	15,479,818,845	1,092,056,000	1,106,566,701	15,465,308,144
合 計	30,174,272,132	2,041,056,000	2,332,588,907	29,882,739,225

○借入先別現在高

借入先	元年度末現在高
	円
財務省(財政融資資金)	16,102,801,451
郵便貯金・簡易生命保険管理機構	347,961,831
地方公共団体金融機構	2,395,206,574
市中銀行	7,344,552,647
埼玉りそな銀行	5,156,794,030
武蔵野銀行	485,891,632
飯能信用金庫	90,192,000
いるま野農業協同組合	1,611,674,985
埼玉県関係	3,692,216,722
(財)埼玉縣市町村振興協会	2,392,216,722
ふるさと創造貸付金	1,300,000,000
合 計	29,882,739,225

主管課	財政課	一般会計					
		款		項		目	
		12	公債費	1	公債費	2	利子

事業の主な内容及び成果

【利子】

長期債利子については、次のとおり償還した。

区 分	元年度決算額 利子償還額
総務債	3,917,010 円
民生債	2,556,648
衛生債	18,587,748
商工債	265,989
土木債	27,783,049
(土木債のうち公営住宅債)	(1,196,989)
消防債	72,587
教育債	20,543,393
災害復旧債	18,013
公共用地先行取得等事業債	2,318,415
住民税等減税補てん債	1,076,114
臨時財政対策債	71,493,370
基金繰替運用利子	131
合 計	148,632,467

主管課	管財課	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	5	財産管理費

事業の主な内容及び成果

【公有財産管理運用事業】

○公有財産の管理

公有財産管理システム保守・更新業務委託ほか1件の委託業務を実施し、管理運用を行った。財産貸付収入は、東吾野駐在所敷地ほか13件、44,729.39㎡及び電柱等埋設敷地、電話柱等埋設敷地として7,878,556円の貸付収入があった。

【公共施設等総合管理事業】

○阿須山中土地有効活用事業の進捗管理

事業の進捗状況を把握するため、最優秀提案事業者からの報告を受けるだけでなく、確認事項が生じた際には事業者及び関係各課等での協議の場を設けた。その後、基本協定の内容を庁議に諮り、9月30日付で阿須山中土地有効活用事業に関する基本協定を締結、12月10日付で事業用地の土地賃貸借契約を締結した。

○個別施設計画策定に関する説明会の開催

契約検査課と合同で、飯能市技術顧問による個別施設計画策定研修会を開催した。施設所管課を対象に行い、48名が参加した。

【庁舎施設管理事業】

○本庁舎等の維持管理

本庁舎、本庁舎別館、第2庁舎の庁舎清掃業務委託、建物警備業務委託など全19件の業務委託を行い、施設を適正に維持管理した。

○本庁舎等の修繕

本庁舎トイレピット修繕、屋上冷却塔外部パネル交換修繕など全9件の修繕を実施し、庁舎施設を維持管理した。

主管課	管財課	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	21	諸費

事業の主な内容及び成果

【土地開発公社補助事業】

飯能市土地開発公社が所有している土地の帳簿価格の上昇を抑えるために、借入金の利子相当額1,381,936円を土地開発公社へ補給した。

主管課	管財課	一般会計					
		款		項		目	
		13	諸支出金	1	普通財産取得費	1	土地取得費

事業の主な内容及び成果

【土地開発公社所有地取得事業】

飯能市土地開発公社が所有している阿須地内の公共用地(山中)170,162㎡について、持分170,162分の15,088を持分取得により買戻した。

令和元年度末の飯能市持分は、170,162㎡のうち持分170,162分の120,704となった。

主管課	市民税課	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	2	徴税費	1	税務総務費

事業の主な内容及び成果

【市民税管理事業】

○租税教育関連事業

市内の児童・生徒を対象にした租税教育を実施し、税に関する知識を深めてもらうことができた。

＜税に関する作文の募集＞

- ・ 応募者数： 849人（中学生：573人、高校生：276人）

＜租税教室＞

税金の必要性、使われ方を学ぶことにより、納税の重要性について意識の向上を図ることができた。

開催期日	会場	人数
令和元年11月21日(木)	飯能第二小学校	11人
令和元年12月5日(木)	奥武蔵小学校	12
令和元年12月6日(金)	加治小学校	115
令和元年12月11日(水)	名栗小学校	9
令和2年1月15日(水)	双柳小学校	72
合計		219

○税務相談の開催

市民を対象とした、無料税務相談を開催し、市民の税に関する疑問や悩みを解決することができた。

＜無料税務相談の実施＞

- ・ 開催回数： 7回
- ・ 相談者数： 37人

○税証明書の交付

課税資料に基づく諸証明書の交付を行うことにより、市民サービスの向上を図ることができた。また、令和元年12月からコンビニ交付サービスが始まり、年間で14枚の発行があり、利便性が向上した。

- ・ 証明手数料収入額 3,489,900円（うち、コンビニ交付分 2,800円）

主管課	市民税課	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	2	徴税费	2	賦課徴收费

事業の主な内容及び成果

【市民税賦課事業】

○個人市民税

<納税義務者数の状況>

区 分	納 税 義 務 者		
	普通徴収 ※1	特別徴収 ※2	計
	人	人	人
均等割のみを納める者	1,961	2,211	4,172
均等割と所得割を納める者	10,617	27,295	37,912
合 計	12,578	29,506	42,084

<調定額の状況>

区 分	調 定 額		
	普通徴収 ※1	特別徴収 ※2	計
	円	円	円
均等割額	44,023,000	103,271,000	147,294,000
所得割額	1,046,956,776	3,307,817,151	4,354,773,927
合 計	1,090,979,776	3,411,088,151	4,502,067,927

※1 普通徴収による納付がある納税義務者(併徴者含む)で集計した。

※2 給与特別徴収及び年金特別徴収で納付される納税義務者で集計した。

## 事業の主な内容及び成果

### <所得額及び所得控除額等の概要>

・主な所得の内訳

区 分	納税義務者※	所得額
	人	千円
給 与 所 得	32,948	98,314,281
雑 所 得	10,665	11,842,783
年 金 所 得	9,280	10,646,750
営 業 等 所 得	2,229	4,859,106
不 動 産 所 得	1,952	3,679,727
農 業 所 得	157	34,365

※ 複数の所得区分に該当する者がいるため、総数は実際の納税義務者数とは異なる。

### <課税標準額及び所得割額の内訳>

区 分	総 所 得	山林所得	分 離 長 期 譲 渡 所 得			分 離 短 期 譲 渡 所 得	
			一般	優良住宅地等	居住用財産	一般	国・地方公共団体
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
課税標準額	74,222,817	8,812	2,860,607	0	38,474	22,262	0
所得割額	4,453,369	529	85,818	0	923	1,202	0

区 分	株 式 等 譲 渡 所 得		分離配当	先物取引	合 計
	一般株式	上場株式			
	千円	千円	千円	千円	千円
課税標準額	464,104	184,041	36,648	17,291	77,855,056
所得割額	13,923	5,521	1,099	519	4,562,903

※ 所得割額は、税額控除前の金額である。

### <所得控除額の内訳>

区 分	雑 損	医療費	社会保険料	小企共済掛金	生命保険料	地震保険料
	千円	千円	千円	千円	千円	千円
控 除 額	2,253	1,092,309	21,208,234	363,153	1,386,902	80,406

区 分	障害者	寡婦(夫)	勤労学生	配偶者	配偶者特別	扶 養	基 礎
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
控 除 額	561,500	239,120	14,560	3,378,160	628,790	2,665,400	13,865,940

事業の主な内容及び成果

○法人市民税 申告件数、調定額(号別)

区 分	申告件数	法人税割額	均等割額	計
	件	円	円	円
1号法人	1,546	78,404,700	60,171,400	138,576,100
2号法人	25	17,835,100	2,160,000	19,995,100
3号法人	398	43,192,300	30,031,400	73,223,700
4号法人	50	47,234,600	3,660,000	50,894,600
5号法人	130	31,359,300	8,756,400	40,115,700
6号法人	34	30,204,300	6,920,000	37,124,300
7号法人	204	61,119,000	33,319,500	94,438,500
8号法人	15	54,168,600	10,500,000	64,668,600
9号法人	32	164,249,500	40,090,000	204,339,500
合 計	2,434	527,767,400	195,608,700	723,376,100

○軽自動車税種別割

区 分	課税台数	調定額
	台	円
原動機付自転車	5,013	10,515,500
軽自動車及び小型特殊自動車	22,750	179,834,700
二輪小型自動車	1,350	8,100,000
合 計	29,113	198,450,200

○市たばこ税

課税標準数量	調定額
75,604,922 本	427,867,502 円

※ 手持品課税分含む。

○鉱産税

課税標準額	調定額
134,948,000 円	1,343,400 円

○入湯税

課税標準人数	調定額
10,640 人	1,596,000 円

主管課	資産税課	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	2	徴税费	2	賦課徴収費

事業の主な内容及び成果

【資産税賦課事業】

○ 固定資産税等

＜固定資産税・都市計画税＞

- ・ 市内に所在する土地、家屋、償却資産に固定資産税を、市街化区域に所在する土地、家屋に都市計画税を課税した。

区分	課税標準額				調定額	納税義務者
	土地	家屋	償却資産	合計		
	千円	千円	千円	千円	円	人
固定資産税	168,797,694	158,952,850	70,720,108	398,470,652	5,481,165,900	34,063
都市計画税	164,792,924	115,799,221	—	280,592,145	839,237,700	21,306

○ 交付金

＜国有資産等所在市町村交付金＞

- ・ 国及び地方公共団体が本市内に所有する固定資産(土地・家屋・償却資産)のうち、収益的な事業に用いられるものについて、当該国及び地方公共団体から国有資産等所在市町村交付金が交付された。

算定標準額	調定額
千円	円
1,357,686	19,007,400

主管課	収税課	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	2	徴税费	1	税務総務費

事業の主な内容及び成果

【収税管理事業】

○徴収事務等出張旅費

埼玉県等が実施する研修に参加し、税に関する知識や徴税の手法を習得することで、職員の資質向上を図った。

○税務関係図書の購入

税務関係図書を定期的に購読し、滞納整理・調査手法の研究、倒産企業の情報把握を行った。

主管課	収税課	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	2	徴税費	2	賦課徴収費

事業の主な内容及び成果

【収税事業】

○納税の公平性確保及び納期内納付の実現のため、以下の取組を行った。

＜休日納付窓口の開設＞

回数	納付人数	納付件数	納付額
回数	人	件	円
7	73	283	4,508,823

＜換価(配当)の実施＞

件数	換価(配当)金額	主な換価(配当)物件
件	円	
1,153	66,137,650	預金、給与、生命保険、所得税還付金等

＜滞納処分の実施＞

差押財産	件数	処分(差押)額	備考
	件	円	
不動産	35	17,773,532	
所得税還付金	20	11,999,101	
給与	56	24,595,265	
預金	244	80,110,146	
生命保険	25	12,163,920	
その他	14	38,114,664	年金、動産等
参加差押	30	17,759,188	
計	424	202,515,816	

＜執行停止の実施＞

件数	税額	主な理由
件	円	
258	29,847,536	財産なし、生活保護受給、職権消除等

○納付案内センター委託料

納付案内センターを設置して、市税等収納率の向上と滞納の未然防止を図った。

事業名	事業内容	事業費
		円
納付案内センター委託料	飯能市納付案内センター業務委託	3,296,160

事業の主な内容及び成果

○市税収納状況

<現年課税分>

税目	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収納率
	円	円	円	円	%
個人市民税	4,502,067,928	4,454,817,824	12,061	47,238,043	99.0
法人市民税	723,376,100	722,369,100	0	1,007,000	99.9
固定資産税	5,481,165,900	5,440,824,059	57,236	40,284,605	99.3
国有資産等交付金	19,007,400	19,007,400	0	0	100.0
軽自動車税	198,450,200	196,039,313	50,700	2,360,187	98.8
軽自動車税環境性能割	1,592,500	1,592,500	0	0	100.0
市たばこ税	427,867,502	427,867,502	0	0	100.0
鉱産税	1,343,400	1,343,400	0	0	100.0
入湯税	1,596,000	1,596,000	0	0	100.0
都市計画税	839,237,700	833,060,839	8,764	6,168,097	99.3
計	12,195,704,630	12,098,517,937	128,761	97,057,932	99.2

<滞納繰越分>

税目	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収納率
	円	円	円	円	%
個人市民税	119,031,028	40,321,313	6,256,843	72,452,872	33.9
法人市民税	5,497,055	1,955,400	264,600	3,277,055	35.6
固定資産税	110,424,202	40,994,535	894,869	68,534,798	37.1
軽自動車税	5,981,002	1,952,535	297,200	3,731,267	32.6
都市計画税	16,873,031	6,281,229	136,031	10,455,771	37.2
計	257,806,318	91,505,012	7,849,543	158,451,763	35.5

<現年課税分・滞納繰越分計>

税目	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収納率
	円	円	円	円	%
合計	12,453,510,948	12,190,022,949	7,978,304	255,509,695	97.9

○コンビニ納付状況(国保税分含む)

	現年課税分	滞納繰越分	合計
	件	件	件
納付件数	93,650	4,908	98,558
	円	円	円
納付金額	1,552,334,198	62,108,797	1,614,442,995

○市税等口座振替加入率

税目	市県民税	固定資産税 都市計画税	軽自動車税	国民健康保険税
	%	%	%	%
加入率	33.1	51.9	19.2	43.8

## 事業の主な内容及び成果

### ○PayB納付状況(国保税分含む)

	現年課税分	滞納繰越分	合計
	件	件	件
納付件数	274	17	291
	円	円	円
納付金額	4,503,600	328,800	4,832,400

#### ※PayB(ペイビー)

税金、公共料金などについて、事前に登録した銀行口座からいつでもどこでも支払ができるスマートフォン決済アプリケーション

### ○クレジット納付状況

税目	市県民税	固定資産税 都市計画税	軽自動車税	国民健康保険税	合計
	件	件	件	件	件
納付件数	184	591	228	195	1,198
	円	円	円	円	円
納付金額	7,977,400	15,723,500	1,557,200	5,344,800	30,602,900

### ○地方税共通納税システムによる納付状況

税目	市県民税(特徴)	法人市民税	合計
	件	件	件
納付件数	406	30	436
	円	円	円
納付金額	22,616,800	13,207,100	35,823,900

#### ※地方税共通納税システム

すべての都道府県・市区町村へ、自宅や職場のパソコンから電子納税できる仕組み

※令和元年10月1日から導入

主管課	地域活動支援課	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	11	賑わい創出費

事業の主な内容及び成果

【中心市街地活性化事業】

○中心市街地活性化推進組織(飯能まちなかを元気にする会)へ補助金を交付した。  
補助額 1,382,250円

○飯能まちなかを元気にする会の活動事業

＜飯能まちなか路地まつり事業＞

- ・中心市街地の路地を活用した活性化策として「路地まつり」を開催した。

期 日：令和元年10月27日(日)

会 場：仲町地内

参加者数：約150人

- ・中心市街地の新たな魅力創出のため、「路地灯り de お月見」を開催した。

期 日：令和元年9月14日(土)、15日(日)

会 場：仲町地内

＜まちなか空間修景事業＞

- ・一丁目ひだまり公園整備事業 月1回 草刈り、剪定、板塀の塗替えなどを実施した。

＜路地の愛称看板設置事業＞

- ・まちなかの路地を知り、興味と愛着を持っていただくため、路地の愛称看板等を設置した。

路地愛称看板 看板の製作や付け替え、維持管理等を実施した。

飯能かわら版 地名の由来や過去の地図、出来事等を記した看板を製作した。

＜ご当地勉強会事業＞

- ・郷土の歴史を学び、発信できる人材の育成を目的に、ご当地勉強会を開催した。

飯能に城があったころ 講座 令和元年6月22日(土) 参加者数 19人

飯能に城があったころ 講座 令和元年7月21日(日) 参加者数 25人

飯能城跡を巡る 課外講座 令和元年11月9日(土) 参加者数 11人

第2回広報発信を上手に行う為の入門講座 令和2年1月25日(土) 参加者数 26人

＜まちなか講座開催事業＞

- ・アツさらしー学園 2講座

主管課	地域活動支援課	一般会計				
		款		項		目
		2	総務費	1	総務管理費	13 地区行政センター費

事業の主な内容及び成果

【地区行政センター運営事業】

○各地区行政センターにおける窓口業務

富士見地区行政センター及び分館を除く12の地区行政センターにおいて、各種届出、申請等の受付、証明書の交付等の窓口業務を行った。

施設	届書受付 件	証明書発行 件	国保・年金・福祉 件	合計 件
飯能中央	15	394	1	410
第二区	54	488	259	801
精明	18	824	84	926
双柳	69	1,345	781	2,195
加治	61	1,400	312	1,773
加治東	32	1,068	634	1,734
美杉台	103	1,619	927	2,649
南高麗	52	905	189	1,146
吾野	41	775	301	1,117
東吾野	51	1,238	282	1,571
原市場	128	2,309	887	3,324
名栗	140	1,117	468	1,725
合計	764	13,482	5,125	19,371

○各地区行政センターにおける事業等

各地区行政センターでは、防災・防犯、健康づくり、ウォーキング等の事業を開催した(公民館講座として開催したものを含む)。また、地域活動支援課地区行政センター管理担当は、富士見地区行政センターを兼ねており、全所の統括事務を行いながら、庁内各所管と連絡調整を行い、各地区行政センターの運営を支援した。

飯能中央地区行政センター						
	事業等の名称(☆印は延べ人数)	対象	参加者	時間数	回数	
1	はんのう・桜ウオーク	一般		31人	3時間	1回
2	健康講座「音楽を使って楽しく介護予防」	一般		20	2	1
3	あのまちこのまち探訪☆	一般		185	15	6
4	飯能を知るウオーク	一般		11	2.5	1
5	わくわく公民館☆	小学生		68	12	4
6	自主防災訓練支援事業☆	自主防災会		684	24	7
7	第12回もみじの里山を歩こう！ハイキング	一般		75	2.5	1
8	ふるさとウオーク「里地里山をめぐる」	一般	開催中止		-	-
9	やっぱり歌はいいやいね！	一般	開催中止		-	-
	計			1,074		21

事業の主な内容及び成果

第二区地区行政センター

	事業等の名称(☆印は延べ人数)	対 象	参加者	時間数	回数
			人	時間	回
1	行ってみようあの場所へ☆	一般	34	13	2
2	防災講座	一般	101	1.5	1
3	アライグマ捕獲従事者養成研修会	一般	16	2	1
4	高齢者学級「いつまでも住み慣れた地域で自分らしく暮らしていくために」☆	高齢者	26	3.5	2
5	高齢者交通安全・防犯講座	高齢者	16	1.5	1
6	第11回陽だまり・ふれあいウオーク	一般	開催中止	-	-
	計		193		7

精明地区行政センター

	事業等の名称(☆印は延べ人数)	対 象	参加者	時間数	回数
			人	時間	回
1	菜の花ウオーク	一般	108	3.5	1
2	童謡・唱歌を楽しく歌いましょう☆	一般	284	10	5
3	精明地区グラウンドゴルフ大会	一般	64	3	1
4	ふるさとウオーク「里地里山をめぐる」	一般	開催中止	-	-
5	精明地区歩行ラリー	一般	開催中止	-	-
6	開運！七福神めぐり	一般	12	6	1
	計		468		8

双柳地区行政センター

	事業等の名称(☆印は延べ人数)	対 象	参加者	時間数	回数
			人	時間	回
1	菜の花ウオーク	一般	108	3.5	1
2	歌ごえ双柳☆	一般	548	10.5	7
3	ふるさとウオーク「里地里山をめぐる」	一般	開催中止	-	-
4	なんでも探訪	一般	23	6	1
5	精明地区歩行ラリー	一般	開催中止	-	-
6	開運！七福神めぐり	一般	12	6	1
7	防犯教室	一般	32	1.5	1
	計		723		11

事業の主な内容及び成果

加治地区行政センター					
	事業等の名称(☆印は延べ人数)	対 象	参加者	時間数	回数
			人	時間	回
1	うたいましょ童謡・唱歌☆	一般	400	10.5	7
2	東京まち散歩☆	一般	26	5	2
3	加治ふるさとハイキング☆	一般	26	5.5	2
4	あのまちこのまち探訪☆	一般	185	15	6
5	出前講座(健康体操)	一般	31	1.5	1
6	交通安全・防犯教室	一般	15	1	1
7	加治セミナー(健康講座・健康体操)☆	一般	36	2.5	2
8	地域野菜グルメ料理教室	一般	8	3	1
9	なんでも探訪	一般	23	6.0	1
10	加治地区てくてくウォーク	一般	96	5.5	1
11	防災講座	一般	33	1.5	1
12	もう一度、地元を歩こう!	一般	開催中止	-	-
	計		879		25

加治東地区行政センター					
	事業等の名称(☆印は延べ人数)	対 象	参加者	時間数	回数
			人	時間	回
1	はんのう・桜ウォーク	一般	31	3	1
2	加治ふるさとハイキング☆	一般	26	5.5	2
3	加治地区てくてくウォーク	一般	96	5.5	1
4	ふれあい講座	一般	26	1.5	1
5	地域野菜グルメ料理教室	一般	8	3	1
6	高齢者学級	高齢者	開催中止	-	-
7	自転車交通安全教室	小学生	開催中止	-	-
	計		187		6

事業の主な内容及び成果

美杉台地区行政センター

	事業等の名称(☆印は延べ人数)	対象	参加者	時間数	回数
1	加治ふるさとハイキング☆	一般	人 26	時間 5.5	回 2
2	あのまちこのまち探訪☆	一般	185	15	6
3	ふれあいサロン前ヶ貫出前講座	高齢者	25	1	1
4	世代間交流事業『美杉台でブルーベリー狩りを楽しもう!』	親子	開催中止	-	-
5	加治セミナー(健康講座・健康体操)☆	一般	35	2.5	2
6	地域野菜グルメ料理教室	一般	8	3	1
7	加治地区てくてくウォーク	一般	96	5.5	1
8	コンフォール21サロンつどいの場出前講座	一般	14	1	1
	計		389		14

南高麗地区行政センター

	事業等の名称(☆印は延べ人数)	対象	参加者	時間数	回数
1	地域対策講座「お出かけの足」	各自治会役員	人 34	時間 1	回 1
2	健康ウォーキング	高齢者	13	4	1
3	南高麗地域親善ソフトバレーボール大会	一般	72	3	1
4	夏休み子ども映画会	親子	16	1	1
5	郷土史関連施設等見学会	一般	13	3	1
6	南高麗ワンデーウォーク	一般	68	4	1
7	アライグマ捕獲従事者養成研修	一般	12	2	1
8	南高麗地区教育講演会～いのちの話し～	一般	30	2	1
9	春のまちなかウォーキング	高齢者	開催中止	-	-
10	人権セミナー「暮らしの中の人権感覚」	一般	開催中止	-	-
11	南高麗チーム対抗グラウンドゴルフ大会	一般	開催中止	-	-
	計		258		8

事業の主な内容及び成果

吾野地区行政センター

	事業等の名称(☆印は延べ人数)	対 象	参加者	時間数	回数	
				人	時間	回
1	両吾野グランドゴルフ大会	一般		71	3	1
2	元気はつらつ！体力測定	高齢者		34	3	1
3	江戸を歩く	一般		15	8	1
4	あのまち・このまち探訪 ☆	一般		34	8	1
5	駅・えきトレイルウオーク	一般		40	6	1
6	応急手当講習会	一般		24	2	1
7	トレイルランニング講習会	子供・一般		30	6	1
	計			248		7

東吾野地区行政センター

	事業等の名称(☆印は延べ人数)	対 象	参加者	時間数	回数	
				人	時間	回
1	【高齢者学級】「認知症を予防する～気になる食事、おすすめレシピ～」	高齢者		53	1	1
2	両吾野地区グラウンドゴルフ大会	高齢者		71	4	1
3	元気はつらつ体力測定	高齢者		34	4	1
4	地域を歩こう	一般	開催中止		-	-
5	地域を歩こう	一般	開催中止		-	-
6	あのまち・このまち探訪 9/17(火)開催	一般		34	4	1
7	あのまち・このまち探訪	一般	開催中止		-	-
8	みんなで学ぼう！防災講座「～猿追い講座～猿から作物を守る」	一般		13	1.5	1
9	なんでも探訪	一般		23	6	1
10	地域交流グラウンドゴルフ大会	一般		25	2	1
11	頭とお口の健康講座	一般		17	2	1
12	交通安全・防犯出前講座	一般		26	1.5	1
	計			296		9

事業の主な内容及び成果

原市場地区行政センター

	事業等の名称(☆印は延べ人数)	対 象	参加者	時間数	回数
1	あのまち・このまち探訪	一般	人 34	時間 4	回 1
2	四季を感じる歩こう会	一般	41	8.5	1
3	第6回キッズ&ファミリーウォークin原市場	親子・一般	171	4	1
4	ソフトバレーボール大会	一般	47	4.5	1
5	グラウンド・ゴルフ大会	一般	62	2.5	1
6	ゲートボール大会	一般	26	5	1
	計		381		6

名栗地区行政センター

	事業等の名称(☆印は延べ人数)	対 象	参加者	時間数	回数
1	防災講座「自然災害に備える」	一般	人 15	時間 2	回 1
2	第12回名栗地区グラウンド・ゴルフ大会	一般	開催中止	-	-
3	第20回なぐりの里ウォーク☆	一般	68	3	1
	計		83		2

## 事業の主な内容及び成果

### ○全地区行政センターにおける事業等

#### <土砂災害・全国防災訓練及び総合防災訓練>

- ・土砂災害・全国防災訓練：第二区、南高麗、吾野、東吾野、原市場、名栗の6地区行政センターを現地災害対策本部として実施した。
- ・飯能市総合防災訓練：全地区行政センターで各自主防災会と実施した。

#### <野菜3倍地域環境づくり>

野菜を3倍食べる地域環境づくりを促進し、市民の野菜摂取量の増加を図るため、茄子をプランター栽培するとともに、その過程を地区行政センターだよりやホームページに掲載し、情報発信を行った。

- ・実施地区：山間地区を除く8地区行政センター
- ・栽培期間：5月～10月

#### <飯能市じゃがいも・のらぼう街道づくり>

飯能市じゃがいも・のらぼう街道づくり事業について、山間地域の原市場及び名栗地区行政センターで、のらぼうの種の配布、のぼり旗等を活用した事業周知などを行った。

また、イベントやセンターでのじゃがいも販売会、センターでのじゃがいも料理レストラン等で、PRに努め、それにより新たな販売経路も開発した。

#### ・各地区イベント

	地区名	イベント名	参加者		時間数
			延べ人数	人	
1	原市場地区	じゃがいも販売会	延べ人数	240	3
		入間万燈まつり	延べ人数	285	16
		いきいき原市場まつり	延べ人数	225	5
		文化祭(発表部門)	延べ人数	50	3
		農協まつり	延べ人数	218	9
2	名栗地区	第9回名郷味市	延べ人数	563	4

## 事業の主な内容及び成果

### 【地区行政センター施設管理事業】

#### ○各地区行政センターにおける施設利用者数

地区行政センターを利用し、まちづくり活動を中心とした団体活動が活発に行われた。

施設	件数	利用者数	月平均
飯能中央	4,764	41,038	3,420
第二区	635	6,696	558
富士見	3,096	36,220	3,018
精 明	1,486	17,677	1,473
双 柳	2,874	34,163	2,847
加 治	1,726	18,998	1,583
加治東	2,336	25,717	2,143
美杉台	3,768	37,649	3,137
南高麗	990	8,758	730
吾 野	784	6,714	560
東吾野	1,312	12,296	1,025
原市場	1,272	10,698	892
名 栗	672	6,460	538
あすなろ	450	4,181	348
ふるさと	56	484	40
合 計	26,221	267,749	22,312

#### ○地区行政センター施設修繕

修 繕 内 容	修 繕 費
南高麗地区行政センター浄化槽蓋修繕 ほか 32件	6,154,832 円

主管課	地域活動支援課	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	14	地域活動推進費

事業の主な内容及び成果

【自治会活動推進事業】

- 市から委託した事務に対して、全自治会に自治会事務委託金を交付した。
- 活動しやすい環境づくりを支援するため、各自治会が加入する傷害保険に対して補助金を交付した。(133自治会)
- コミュニティ活動の場となる自治会集会施設の整備に対して補助金を交付した。

工事名	補助金額
	円
小沢二区自治会館修繕工事	464,000
下加治自治会館修繕工事	1,976,000
下平戸自治会館修繕工事	172,000
芳延自治会館修繕工事	160,000
下赤工自治会館修繕工事	378,000
上赤工自治会館修繕工事	686,000
上畑自治会館修繕工事	567,000
二丁目町内会館修繕工事	633,000

【まちづくり推進事業】

- 市民主体のまちづくりを展開するため、地区別まちづくり推進委員会に対して補助金を交付した。
- ＜補助金の交付＞
- ・飯能、精明、加治・美杉台、南高麗、吾野、東吾野、原市場、名栗の各地区まちづくり推進委員会が「まちづくり計画書」に基づき実施する事業に対して補助金を交付した。

【市民活動支援事業】

- 市民活動団体と行政が連携し、協働によるまちづくりを進める提案型事業に補助金を交付した。
- ＜対象事業＞
- ・「英語でなぐりっこガイド」育成プログラム  
(一般社団法人里山こらぼ)
  - ・放課後子供健全育成事業  
(HANNOアフタースクール)
  - ・みんなで守ろう！美味しく食べよう大地の恵み！事業  
(はらいちば農楽里食楽里)

## 事業の主な内容及び成果

○中高年者の社会参加を支援することを目的に、シニアサポートセミナーを開催した。

- ・ 期 日：令和2年2月2日(日) 13:30～15:30 市民活動センター 多目的ホール
- ・ 講 師：原沢 修一 氏  
(国家資格キャリアコンサルタント、シニアライフ・アドバイザー)
- ・ テーマ：50代から考える人生100年時代  
生きがいの見つけ方と定年後の二つの壁
- ・ 参加者：21人

### 【山間地域振興事業】

○山間地域振興の推進

山間地域として位置付けた5地区(南高麗、吾野、東吾野、原市場、名栗)において、平成28年度から令和2年度までの5か年計画となる第3次飯能市山間地域振興計画に基づき、自主的かつ主体的に取り組む様々な団体に対し支援を行った。

- ・ 財政的支援:14件(新規4件、継続10件)

補助件数	件	山間地域振興支援事業補助金	円
14		2,264,193	

### 【男女共同参画推進事業】

○男女共同参画の推進

＜第5次飯能市男女共同参画プラン実施計画推進＞

第5次プラン基本理念、「誰もが 互いの人権を尊重し 個性と能力を十分に発揮できるまち飯能」を実現するために、具体的な実施計画の取組を実施するとともに、各課の進行管理を行い、本市における男女共同参画を推進した。

＜飯能市男女共同参画審議会の開催＞

審議会を3回開催し、第5次飯能市男女共同参画推進プランの施策について審議した。

	期日	主な内容
第1回	令和元年6月5日(水)	平成30年度事業報告及び令和元年度事業計画
第2回	令和元年11月20日(水)	令和元年度前期事業実績及び後期事業計画
第3回	令和2年3月13日(金)	令和元年度後期事業実績及び令和2年度事業計画

＜審議会及び委員会等女性委員登用状況調査の実施＞

- ・ 登 用 率：26.1% 平成31年4月1日現在

＜男女共同参画セミナー＞

野球体験教室を通じ、男性の長時間労働が問題とされる現代社会に生きる父親の育児参画を促進し、親子の絆づくりを目的として開催した。

- ・ 内 容：埼玉西武ライオンズ×飯能市「親子de野球体験教室」
- ・ 期 日：令和元年5月11日(土)

## 事業の主な内容及び成果

- ・会場：椿本チエイングラウンド
- ・参加者数：20組44人

図書館との共催により、幅広い世代の方を対象にした男女共同参画の作品を選択し、映画上映会を開催した。

- ・内容：映画上映会「そして父になる」
- ・期 日：令和元年6月22日(土)
- ・会場：図書館2F 多目的ホール
- ・参加者数：84人

### <男女共同参画週間展>

- ・内容：男女共同参画に関する図書の特設コーナー開設
- ・期 間：令和元年6月1日(土)～27日(木)
- ・場 所：図書館1F 特別展示コーナー
- ・貸出冊数：延べ113冊

- ・内容：男女共同参画に関するパネル展
- ・期 間：令和元年6月21日(金)～27日(木)
- ・場 所：図書館1F

### <男女共同参画情報紙>

「アンサンブル」	掲載号	主な内容
第30号	広報はんのう6月号	特集:男女共同参画週間
第31号	広報はんのう11月号	特集:DV防止週間
第32号	広報はんのう2月号	特集:女性活躍推進

### <男女共同参画庁内情報紙>

「アイリス」	主な内容
第22号	特集:性的少数者(多様な性のあり方)

### <埼玉県西部地域まちづくり協議会男女共同参画部会>

令和元年度は、性的少数者(セクシュアル・マイノリティ)への理解が進み、誰もが暮らしやすい社会の実現を目指し、偏見や差別の解消に向けた取組の方向性について調査・研究を継続するための事業を実施した。

- ・性的少数者に関する市民意識調査(令和元年度～2年度 2か年の調査)を実施した。
- ・市職員向け「多様な性のあり方に関するガイドブック」を作成した。
- ・先進自治体視察研修を令和2年2月20日(木)に実施した。  
視察先:「渋谷男女平等・ダイバーシティセンター(アイリス)」

## 事業の主な内容及び成果

### <人権週間展>

- ・ 内 容：DV防止啓発及びLGBTに関する理解促進のための啓発を庁内関係課合同によるパネル展により実施した。
- ・ 期 間：令和元年12月4日(水)～10日(火)

### ○女性活躍推進

#### <女性就業支援>

埼玉県女性キャリアセンターとの共催により、就職支援セミナー「面接に向けた準備をしよう」を開催し、就職・再就職を希望する女性のサポートを実施した。

- ・ 期 日：令和元年11月18日(月)
- ・ 会 場：市民活動センター
- ・ 参加者数：6人

#### <女性人材リスト登録事業>

本市における審議会及び委員等の女性人材を確保し、政策・方針決定過程への女性参画促進のため、「飯能市女性人材リスト登録事業」を推進した。市政や男女共同参画に関心があり、市の審議会等の委員として活動意欲のある新規登録者10名を登載した。令和元年度末の登録者数は18名である。

### ○DV防止啓発

#### <DV防止講座>

市内中学生を対象に、いかなる場合も暴力を許さない意識を若年のうちから醸成することを目的に、「デートDV防止講座」を実施した。

期日	会場	受講者数
令和2年2月5日(水)	奥武蔵中学校	13人

#### <女性に対する暴力をなくす運動の実施>

(割岩橋パープルライトアップ)

女性に対するあらゆる暴力の根絶と、被害者に「ひとりで悩まず相談を！」というメッセージを含め、割岩橋をパープル色にライトアップした。

- ・ 期 間：令和元年11月12日(火)～25日(月)日没から午後10時
- ・ 場 所：飯能河原 割岩橋

(どこでもライブラリーin図書館)

図書館出張用どこでもライブラリーのワゴンに「DV防止」をテーマにした特別展示を実施した。図書のほか、パッチワーク作品を展示しDV防止啓発を行った。

- ・ 期 間：令和元年11月12日(火)～25日(月)
- ・ 場 所：図書館1F

## 事業の主な内容及び成果

### <女性相談>

- ・相談体制：月～金曜日 10:00～17:00 女性相談員による相談
- ・相談件数：241件(内DVについての相談136件含む)
- ・対応件数：134件(内DVについての対応118件含む)
- ・場 所：市役所本庁舎別館相談室

### <配偶者暴力相談支援センター>

被害者が自立して生活することを支援するため、「住民基本台帳事務における支援措置申出書における意見」及び「配偶者からの暴力の被害者の保護等に関する証明書」(通称、DV相談証明書)を発行した。

使用目的	発行	件数
住民基本台帳事務における支援措置	支援措置申出書における意見	18件
医療保険の被扶養者から外れる申請等	DV相談証明書	26件

### <DV相談支援研修>

精神的DV被害者の対応と女性被害者へのエンパワメントについて学ぶため、DV関係機関職員を対象に開催した。

- ・期 日：令和2年3月25日(水)
- ・会 場：市役所本庁舎別館会議室
- ・講 師：一般社団法人 エープラス
- ・参加者数：7人

### 【国際交流推進事業】

#### ○姉妹都市交流推進

##### <ブレア市親善市民訪問団派遣>

訪問団	期間	参加者数
ブレア市親善市民訪問団	令和2年1月15日(水)～20日(月)	9人

##### <ブレア市高校生訪問団受入>

訪問団	期間	受入
ブレア市高校生訪問団	令和2年2月8日(土)～17日(月)	高校生6人、引率者4人

#### ○在住外国人支援

##### <日本語教室の開催>

「飯能市国際交流協会」と協働し、市内在住・在勤の外国人を対象に日本語教室を開催し、在住外国人支援及び多文化共生理解の推進を図った。

## 事業の主な内容及び成果

教室名	年間開催回数	外国人参加者数(延べ)
夜の日本語教室(木曜日)	37回	381人
昼の日本語教室(土曜日)	30回	318人

### <日本語教室スタッフ養成講座の開催>

開催日	参加者数
4月18日(木)	15人
4月25日(木)	10人

### <語学ボランティア事業(通訳・翻訳)>

・多国籍住民を含むすべての市民が、公平なサービスを受けられ暮らしやすいまちづくりを推進するため、多言語による通訳及び翻訳を実施した。

内容	件数
語学ボランティア登録者	28人(うち新規1人)
翻訳	1件
通訳	1件

・「多文化共生社会」の実現のため、広報はんのうスペイン語版、毎号117部を発行し、スペイン語圏の方への情報発信を行った。

### <外国人相談>

市内に在住する外国人を対象に、外国人相談を実施した。

- ・相談体制：第1・第3木曜日 英語 第4木曜日 スペイン語
- ・相談件数：9件(相談者8人)
- ・相談員：4名
- ・場所：市役所本庁舎別館相談室

### <双柳小学校区防災訓練への外国籍住民の参加>

- ・期 日：令和元年9月1日(日)
- ・会 場：双柳小学校 体育館
- ・参加者：261人(うち外国籍6人)

### <飯能市国際交流協会補助金>

飯能市国際交流協会が主体的に取り組む国際交流や国際協力事業を支援するため、事業費及び人件費について補助金を交付した。

補助事業	金額
飯能市国際交流協会補助金	950,000円
飯能市国際交流協会補助金(人件費)	1,465,429円

主管課	地域活動支援課	一般会計				
		款		項		目
		2	総務費	1	総務管理費	15 市民活動センター費

事業の主な内容及び成果

【市民活動センター施設管理運営事業】

○各種主催事業

イベント名及び実施日	実施期間	内容(参加者数)	来館者数 (延べ人数)
ほっとする絵手紙展 5月5日(日)～6月4日(火)	31日	絵手紙の公募作品を展示(出展数:51点、出展者数34人)	12,237人
七夕飾り付け 6月24日(月)～7月7日(日)	14	笹を立て短冊に市民の願いを書いていただいた(短冊 189 枚)	7,781
水晶展 7月10日(水)～7月28日(日) ワークショップ7月24日(水)	19	・埼玉県立自然の博物館移動展実施、展示ケース5個に大小さまざまな水晶を展示、水晶の鉱物的特徴なども表示 ・ワークショップ「砂の中から水晶を見つけよう」午前の部20名、午後の部17名、計37名が参加	7,416
みんな活サマーフェスタ2019 テーマ: 新しい交流の“扉”を開こう! 8月3日(土)・4日(日)	2	映画『となりのトトロ』の舞台となった“狭山丘陵の自然を学ぼう”(講演会&工作会) (埼玉県狭山丘陵いきものふれあいの里センターとの共催) 西川材の木工教室、山の幸染めガーランド作り、押し花しおり・カード作り、夏のインテリア小物作り、ペルーの手作りお菓子・民芸品の販売、外国人による日本語スピーチ発表会、朗読型紙芝居「賢治の世界」、ミニ工作・プラレール体験コーナー、パネルシアター・紙芝居、あおら菓子工房 手作り菓子の販売、飯能のみんよう『夏』、全国の民踊、盆踊り、椅子ヨガ体験、アフリカドラム演奏、南米の民族音楽・民族衣装ファッションショー、マジックショー・女声合唱、テコンドー体験型イベント、フラダンス・フラメンコ・チアダンスの披露、和太鼓の演奏	2,625

事業の主な内容及び成果

イベント名及び実施日	実施期間	内容(参加者数)	来館者数 (延べ人数)
平成を振り返る写真展 8月18日(日)～9月14日(土)	28日	飯能市写真連盟に協力を依頼し、加盟9団体から提供された風景写真などを展示した。広報はんのうに掲載された平成30年間の記事を抜粋し、写真とともに展示した。	10,485人
ラグビーワールドカップ展 9月7日(土)～11月3日(日)	56	元日本代表 松尾勝博氏による講演会「ラグビーワールドカップ2019」の戦況や日本代表の情報、ラグビー競技の解説、ユニフォームやボールの展示	23,865
飯能まつり展 10月18日(金)～11月3日(日)	17	飯能まつりの事前PR(衣装や面などお囃子道具の展示やDVD上映など) 當番町「一丁目」の紹介	7,251
みんな活ウインターフェスタ2019 テーマ:新時代『令和』つながる・ひろがる・笑顔の輪! 12月14日(土)、15日(日)	2	西川材自由工作、ペルーのお菓子民芸品販売、外国のお菓子民芸品販売、お絵描き体験、リース作り、卓上飾り作り、子どもクリスマス会、関東財務局出張ブース『みんなで学ぼう!身近なお金』、民謡発表(はんのうの冬、全国)、子ども新体操披露、県立所沢北高校合唱部ミニコンサート、あおーら手作り菓子販売、学童フェスタ、リンパマッサージ体験、体組成、血圧測定と健康栄養相談、マジックショー、チャアヨガ・和太鼓演奏、銭太鼓と素人演芸、女踊り男踊りドンパン節	2,173
クリスマス展 12月4日(水)～12月25日(水) クリスマスコンサート 12月22日(日)	22	クリスマス展 土曜飯能ラテンクラブと共同のクリスマス飾り、アドベントカレンダー飾り、ペルーの紹介 クリスマスコンサート フルートデュオとキーボードによるクリスマスコンサート来場者70名	10,084
お正月展 1月4日(土)～1月15日(水) お正月演奏会 1月12日(日)	12	お正月展 お正月飾り(羽子板・破魔弓・凧)、振袖・着物の展示、書き初め展(桜書道教室、扇章書道教室、中山書道教室) お正月演奏会 コカリナサークルピッコロ 来場者64名	4,378

事業の主な内容及び成果

イベント名及び実施日	実施期間	内容(参加者数)	来館者数 (延べ人数)
ひな飾り&第9回アール・ブリュット展 2月18日(火)～3月8日(日) ひなまつり演奏会 2月29日(土) (新型コロナウイルスの影響で中止)	19日	市内の市民活動団体や福祉施設利用者による「ひな飾り」をテーマとした作品展示(12団体)	7,210人
春の彩り輝き写真展 3月14日(土)～3月31日(火)	16日	名栗の四季展の会場変更により、みんな活コーナーを積極的に利用いただいている6団体に作品の提供を受け実施。 写真68作品、水彩画20作品	4,372人

○利用状況

平成31年4月1日から令和2年3月31日までの開館日数は348日、来館者数145,782人、月平均12,149人、1日平均419人であった。また、有料施設の利用者は37,495人、月平均3,125人、1日平均108人であった。

有料施設区分	多目的ホール	ギャラリー	会議室
利用者数	17,862人	14,564人	5,069人

主管課	賑わい創出課	一般会計				
		款		項		目
		2	総務費	1	総務管理費	11

事業の主な内容及び成果

【賑わい創出事業】

○吉本興業(株)との芸人派遣連携

＜イベントへの芸人派遣事業＞

・第17回飯能新緑ツデーマーチ

第17回飯能新緑ツデーマーチにおいて、吉本興業(株)所属の芸人が出演し、中央会場でのスタートやステージショーを盛り上げたほか、各接待所で市民との交流を行った。

期日：令和元年5月26日(日)

出演芸人：遠藤章造(ココリコ)、レギュラー、天狗

○ロケーションサービス

映像等を通じた市のPRやシティプロモーションを主たる目的に、映画、テレビ、web番組等の映像メディアへの撮影支援や協力、情報の提供を行った。

相談件数：73件

撮影件数：20件

○飯能アニメツーリズム実行委員会

飯能アニメツーリズム実行委員会に対し補助金を交付し、飯能市を舞台にした作品「ヤマノススメ」に関するイベントやPR事業を行った。

また、事業実施に対する著作権使用料を支払った。

＜飯能アニメツーリズム実行委員会事業＞

・第17回飯能新緑ツデーマーチ

「ヤマノススメウォーク」を開催し、参加者にノベルティを配布することで、PRを行った。

また、ラッピングバスを配車し、展示を行った。

期日：令和元年5月25日(土)～26日(日)

参加者数：563人(延)

・ヤマノススメオータムフェス出展

(株)トップ・マーシャル主催のイベントに出展し、ノベルティの配布やふるさと納税返礼品のPRを行った。

期日：令和元年9月15日(日)

会場：市民会館

来場者数：約1,000人

## 事業の主な内容及び成果

### ・アニ玉祭出展

埼玉県主催のイベントに出展し、舞台探訪マップやノベルティの配布をし、PRを行った。

期日：令和元年10月14日(月)

会場：大宮ソニックシティ

来場者数：27,032人

### <埼玉県主催事業>

#### ・埼玉アニメ横断ラリーへの協力

埼玉県内で実施されたスタンプラリーにおいて、ラリーポイントの設置、参加賞の配布について協力した。

飯能市では、観光案内所「ぷらっと飯能」でノベルティ(カード)を配布した。

期間：令和元年9月20日(金)～令和2年2月16日(日)

参加者数：18,738人(埼玉県全体)

## 事業の主な内容及び成果

### 【ふるさとはんのう応援事業】

#### ○飯能市ふるさと納税寄附実績

5千円以上の寄附をされた方に対し、返礼品を贈呈した。

##### <寄附金申込状況>

令和元年度	寄附件数	寄附金額	前年度比
	件	円	%
寄附受入申込	11,732	308,849,379	134
寄附受入実績	11,421	298,027,286	130

##### <基金別寄附金受入状況>

基金名	寄附件数	寄附金額
	件	円
ムーミン基金	9,610	243,387,387
緑の基金	945	28,056,899
森林文化都市基金	645	18,936,000
文化スポーツ振興基金	221	7,647,000
合計	11,421	298,027,286

#### ○ふるさと納税ポータルサイト利用委託及びクレジット納付委託

ふるさと納税ポータルサイトを「ふるさとチョイス」に加え、「楽天」「さとふる」「ふるなび」の4サイトに寄附金申込みフォームを委託し、利便性の向上を図った。

委託先及び委託期間：(株)トラストバンク(ふるさとチョイス)  
 …平成31年4月1日～令和2年3月31日  
 (株)楽天(楽天ふるさと納税)、(株)さとふる(さとふる)  
 …令和元年10月1日～令和2年3月31日  
 (株)アイモバイル(ふるなび)  
 …令和2年2月1日～令和2年3月31日

#### ○ふるさと納税寄附金・返礼品管理システム構築業務委託

ふるさと納税寄附金・返礼品の一括管理業務を委託し、利便性の向上を図った。

委託期間：平成31年4月1日～令和2年3月31日  
 委託先：シフトプラス(株)(レジホーム)

## 事業の主な内容及び成果

### 【都市間交流事業】

#### ○友好都市交流事業

友好都市交流委員会に対して補助金を交付し、高萩市との交流事業を行った。

#### ＜高萩市市民訪問団の受入＞

##### ・第17回飯能新緑ツーデーマーチ

イベントにおいて、高萩市市民訪問団及び松岡中学校生徒の受入を行った。

期日：令和元年5月26日(日)

受入人数：高萩市市民訪問団 16人  
松岡中学校 20人  
高萩市職員 6人

##### ・第49回飯能まつり

イベントにおいて、高萩市長、高萩市市民訪問団、高萩市観光協会の受入を行った。

期日：令和元年11月2日(土)～3日(日)

受入人数：高萩市長  
高萩市市民訪問団 20人  
高萩市観光協会 4人  
高萩市職員 4人

##### ・震災復興元気市(中止)

期日：令和2年3月8日(日)

※高萩市観光協会、JA常陸等の特産品販売の受入を予定していたが、新型コロナウイルスの影響により開催中止となった。

#### ＜飯能市友好都市交流委員会及び市民訪問団の訪問＞

##### ・第49回高萩まつり

飯能第一中学校、原市場中学校生徒会が高萩市を訪問し、高萩中学校、松岡中学校生徒会との交流を行った。

また、高萩まつりにおいて、飯能市友好都市交流委員会が参加するとともに、よさこい飯能乱舞が演舞披露を行った。

期日：令和元年7月27日(土)

訪問人数：飯能第一中学校、原市場中学校 15人  
飯能市友好都市交流委員会 6人  
よさこい飯能乱舞 47人

##### ・第40回高萩市産業祭・花貫溪谷紅葉まつり

イベントにおいて、飯能市市民訪問団、友好都市委員会委員が訪問した。

期日：令和元年11月17日(日)

訪問人数：飯能市市民訪問団(一般公募) 21人  
飯能市友好都市交流委員会 3人

## 事業の主な内容及び成果

### ○西武線沿線サミット実行委員会

西武線沿線サミット実行委員会に対して補助金を交付し、サミット事業及び交流事業を行った。

#### <サミット事業>

##### ・第8回西武線沿線フォトコンテスト

西武線沿線の魅力発信を目的としたフォトコンテストを実施し、審査会及び巡回展示を行った。

応募期間 : 令和元年6月～8月

応募総数 : 192点

応募者数 : 86人

受賞作品数 : 10点(最優秀賞、審査員特別賞(2点)、豊島区長賞、所沢市長賞、飯能市長賞、横瀬町長賞、秩父市長賞、西武鉄道(株)社長賞、ホテル・ヘリテイジ特別賞)

巡回展示期間 : 令和2年1月17日(金)～3月27日(金)

### ○飯能市・横浜市中区友好交流協議会

飯能市・横浜市中区友好交流協議会に負担金を支出し、協議会事業及びイベント交流事業を行った。

#### <協議会事業>

「ダイナミック周年事業」及び「飯能市・横浜市中区友好交流フォトコンテスト」を開催した。

##### ・ダイナミック周年事業 ムーミンバレーパークツアー

協議会発足5周年を記念し、両自治体のさらなる友好親善と、住民交流を活性化させることを目的に、横浜市中区民を対象とした飯能市を訪れるツアーを実施した。

期日 : 令和元年11月24日(日)

応募者数 : 745人

参加人数 : 120人

##### ・飯能市・横浜市中区友好交流フォトコンテスト

飯能市・横浜市中区民を対象に、相互の自治体の魅力発信と住民の往来を目的としたフォトコンテストを実施した。

応募期間 : 令和元年9月2日(月)～12月27日(金)

応募総数 : 46作品

応募者数 : 25人

受賞作品数 : 8点(最優秀賞(2点)、横浜市中区長賞、飯能市長賞、横浜高速鉄道(株)社長賞、西武鉄道(株)社長賞、横浜商工会議所観光・サービス部長賞、飯能商工会議所会頭賞)

## 事業の主な内容及び成果

### <イベント交流事業>

#### ・第49回飯能まつり

協議会ブースを出展し、協議会のPR及びアンケート調査と西武鉄道の制服を着て、子供を対象とした記念撮影を行った。

期日：令和元年11月3日(日)

アンケート回収：110人

### ○横浜市中区との交流

・横浜市中区と飯能市の交流の証として、中区のお取り計らいにより、中区役所入口エントランスのリニューアル工事に対し、入口1階天井(一部)及び総合案内カウンターに西川材を使用していただき、斬新なデザインに仕上がった。

#### ・飯能市・横浜市中区職員交流会の実施

「商店街と行政との関りについて」※市内施設の視察や意見交換会を行った。

期日：令和元年12月20日(金)

参加者数：中区職員5名 飯能市職員5名

開催場所：飯能市役所

#### ・横浜市中区へ間伐材の提供

飯能市より提供した西川材の間伐材を日之出町地区での木工ワークショップで使用した。

期日：令和2年3月1日(日)

参加者数：中区民25名

・中区の花「チューリップ」の球根(700個)を贈呈され、地区行政センター(13箇所)、保育所(11箇所)、幼稚園(7箇所)、市役所で栽培した。

### ○墨田区・墨田区観光協会との交流

#### <墨田区イベントへの出展>

#### ・第44回すみだまつり

イベントにおいて、一般社団法人奥むさし飯能観光協会が出展した。

期日：令和元年10月5日(土)～6日(日)

主管課	市民課	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	21	諸費

事業の主な内容及び成果

【その他諸費】

自動車の臨時運行の許可を行った。

○自動車臨時運行許可件数

許可件数	手数料
761 件	570,750 円

主管課	市民課	一般会計				
		款		項		目
		2	総務費	3	戸籍住民基本台帳費	1

事業の主な内容及び成果

【戸籍管理事業】

出生、婚姻、死亡などの戸籍届出の受理及び戸籍証明書を交付した。

○届出処理件数(他市町村からの送付分及び地区行政センター取扱分含む。)

出生	養子縁組	婚姻	離婚	死亡	入籍	転籍	その他	合計
件	件	件	件	件	件	件	件	件
631	75	832	215	998	170	375	246	3,542

○証明書交付件数及び手数料(市民課窓口取扱分のみ)

有料		無料
件数	手数料	件数
件	円	件
13,015	7,371,500	6,253

【住民基本台帳管理事業】

転入届や転出届などに基づき住民基本台帳を整備し、住民票の写しなどの証明書の交付のほか、住居表示地区における住居番号の付定などを行った。

平成27年10月5日から開始されたマイナンバー制度に基づき、マイナンバーカードを交付した。

○届出件数(地区行政センター取扱分含む。)

転入	転居	転出	世帯変更	合計
件	件	件	件	件
2,070	1,008	2,194	732	6,004

○証明書等交付件数及び手数料(市民課窓口取扱分のみ)

区分	有料		無料
	件数	手数料	件数
住民票の写し等	件	円	件
	28,220	5,654,800	4,832
諸証明(印鑑登録証明書除く)	874	174,800	6
合計	29,094	5,829,600	4,838

○コンビニ交付サービス件数

令和元年12月16日開始

住民票の写し	印鑑登録証明書	戸籍の全部(個人)事項証明書	戸籍の附票の写し	合計
件	件	件	件	件
203	108	56	10	377

## 事業の主な内容及び成果

### ○マイナンバーカード申請・交付枚数

申請枚数	交付枚数
枚	枚
4,084	2,964

### ○中長期在留者住居地届出等件数

住居地の届出等	特別永住者証明書の交付	合計
件	件	件
396	6	402

### ○住居表示番号付定等件数

付定	廃止	変更	合計
件	件	件	件
49	1	1	51

### 【印鑑登録事業】

印鑑の登録、登録の廃止等及び印鑑登録証明書を交付した。

### ○登録等取扱件数(地区行政センター取扱分含む。)

新規登録	引換登録	廃止	合計
件	件	件	件
2,490	8	676	3,174

### ○証明書交付件数及び手数料(市民課窓口取扱分のみ)

有 料		無 料
件 数	手 数 料	件 数
件	円	件
15,979	3,195,800	49

### 【飯能駅サービスコーナー施設管理運営事業】

住民票の写しなどの各種証明書の交付、パスポートの申請・交付事務を行った。

また、毎月第2・第4日曜日(8:30~12:30)を開所した。

### ○各種証明書交付件数

有 料				無 料			
戸 籍	住民票	印鑑・諸証明	合計	戸 籍	住民票	印鑑・諸証明	合計
件	件	件	件	件	件	件	件
2,376	5,595	4,496	12,467	99	1	40	140

事業の主な内容及び成果

○旅券申請・交付件数

【申請】

申請日数：240日

一般新規			訂正	増補	紛失新規		計	1日平均
10年	5年/子	変更			10年	5年/子		
件	件	件	件	件	件	件	件	件
1,213	822	35	0	4	8	4	2,086	8.7

【交付】

交付日数：264日

一般(紛失新規含む)				訂正	増補	計	1日平均
10年	5年	子ども	変更				
件	件	件	件	件	件	件	件
1,243	681	145	33	0	4	2,106	8.0

○休日利用状況(各種証明書・旅券交付件数)

戸籍	住民票	印鑑・諸証明	旅券
件	件	件	件
293	493	384	254

主管課	生活安全課	一般会計				
		款		項		目
		2	総務費	1	総務管理費	16

事業の主な内容及び成果

【市民相談事業】

担当職員が年間を通して行う市民相談のほか、行政相談委員3人による行政相談(24回)、人権擁護委員7人による人権相談(24回)、駿河台大学教授による無料法律相談(5回)を実施した。

- 市民相談：109件
- 行政相談：25件
- 人権相談：12件
- 駿河台大学教授による無料法律相談：25件

【消費生活対策事業】

○消費生活相談状況

・消費生活相談の内容は多岐にわたっており、年々複雑化しているが、よりの確かつ迅速に処理した。

○相談体制の状況

- ・相談窓口の開設は週5日。
- ・消費生活相談員を4名体制(月・水・金2名、火・木1名)で対応している。

苦情	問合せ	要望	合計
件	件	件	件
511	91	0	602

○消費者啓発

<消費生活教室の開催>

・消費者被害を未然に防止し、消費者トラブルの事例やその対処法についての認識を深めるため、消費生活教室を実施した。(実施回数4回 参加者数109人)

講座名	開催場所	参加人数 人
悪質商法に遭わないために	富士見地区行政センター	10
私はだまされない！ -消費者トラブルに巻き込まれないために-	阿須自治会館	11
悪質商法の手口と対処法	双柳地区行政センター	79
悪質商法に遭わないために	第二区地区行政センター	9

## 事業の主な内容及び成果

### ○消費者団体への補助金の交付

- ・「飯能市くらしの会」、「飯能市消費者団体連絡会」に補助金を交付した。

#### 主な事業内容

「飯能市くらしの会」： 視察研修(令和元年度中止)、勉強会、講演会参加

「飯能市消費者団体連絡会」： 学習会、映画会、会報発行、講演会参加

主管課	生活安全課	一般会計				
		款		項		目
		2	総務費	1	総務管理費	19

事業の主な内容及び成果

【交通安全施設整備事業】

道路照明灯6基、道路反射鏡9基、防護柵10m、注意看板29枚を設置したほか、路面標示工事を行った。

また、既設の交通安全施設の修繕や道路照明灯13基をLEDへ付け替えるなど、市内の交通安全施設の充実に努めた。

区分	事業内容	事業費
工事請負費	路面標示工事ほか4件	7,866,957 円
修繕料(施設)	道路照明灯球切れ、道路反射鏡面交換等	6,238,480

【自転車等放置防止対策事業】

駅周辺の放置自転車の指導や整理を関係機関及び関係団体の協力を得て行った。  
放置禁止区域等からの放置自転車等を233台撤去した。

【交通安全啓発事業】

○街頭指導

交通安全指導員が、児童の登・下校の指導を行ったほか、歩行者(特に子どもと高齢者)の保護及び誘導並びに自転車利用者の交通指導を行った。

○交通安全運動

関係団体及び関係機関の協力を得て、春、夏、秋、冬に交通安全運動を実施し、運動期間中の統一行動日には街頭キャンペーンを行い、ドライバーに安全運転を呼び掛けた。

○交通安全教育

保育所、幼稚園等の幼児、小学校の児童に模擬信号機等を利用した正しい歩き方、正しい自転車の乗り方等の安全教育を実施し、高齢者に講話と映画を主とした安全教育を実施して、正しい交通ルールを周知した。

また、安全運転の意識向上を目的に、高齢者を対象とした安全運転競技会を開催した。

対象者	事業内容	回数	参加人数
保育所・幼稚園等・小学生1.2年生	正しい歩き方	31回	2,244人
小学生3~6年生	自転車の乗り方、点検の仕方	19	1,644
高齢者等	交通安全講話、交通安全映画	8	209

## 事業の主な内容及び成果

### 【公共交通対策事業】

#### ○飯能市地域公共交通対策協議会の開催

各地域における公共交通に関する諸課題の解決を目的として開催した。(2回)

	期 日	主な議題
第9回	5月24日	平成30年度実績報告及び令和元年度事業計画について
第10回	2月25日	「暮らしやすい地域の移動・交通分科会」の設置等について

#### ○わかりやすいバスの案内看板の設置

路線バスの利用促進を目的として、飯能駅北口バスロータリー内に路線バス情報、観光情報等を掲載した案内看板を設置した。

#### ○飯能市バスルートマップの増刷、配布

バス路線をわかりやすく見せるために作成している「飯能市バスルートマップ」(市内3社共通)を、10,000部増刷し、市内公共施設、商業施設等で配布した。

#### ○「2019はんのう市ノーマイカーデー」の実施

通勤時等のマイカー利用を見直し、公共交通を維持・確保することを目的として、全市的なノーマイカーデーを実施した。市内飲食店舗等に協賛(特典提供)を依頼し、参加への動機づけを図った。また、期間後参加者にアンケート調査を行い、事業に関する調査、分析を行った。

期間:12月1日～12月31日(1か月) 参加事業所:12事業所 参加者:768人 協賛店:25店舗

#### ○利用促進事業等の実施

バスに乗車する不安を取り除くとともに、公共交通の利用促進を図る目的で各事業を実施した。

事業名	期 日	実績	備 考
出前講座「どうする?どうなる?免許返納」	8月20日	42人	依頼団体:持ち寄りサロン
はんのう生活祭での利用促進事業	11月10日	11人	(バスの乗り方教室)
		170人	(運転手体験)
		64人	(ぬりえコーナー)
出前講座「どうする?どうなる?免許返納」	11月19日	22人	依頼団体:持ち寄りサロン
第2回ノリノリ!のりものフェスティバル	12月8日	約1.5万人	ダイヤプラン(5市)共催
「名栗ひなかざりきっぷ」の販売	2月25日 ～3月3日	29枚	国際興業(株)、 (一社)奥むさし飯能観光協会 共催

#### ○西武池袋線「元加治駅」、「東飯能駅」内方線付き点状ブロック整備事業への補助

視覚障害者等が駅ホームから転落することを防止する目的で、西武鉄道株式会社が実施した整備事業に対し、補助金を交付した。

#### ○公共交通空白地有償運送事業への補助

吾野地区、東吾野地区の公共交通空白地有償運送「奥武蔵らくらく交通」を運行するNPO法人奥武蔵グリーンリゾートに対し、安全確保等に係る費用に補助金を交付した。

#### ○奥武蔵小学校スクールバス一般住民の混乗制度の開始

吾野地区、東吾野地区の住民の移動手段を確保するため、スクールバスへの混乗(相乗り)制度を開始した。(平成30年度、吾野小学校で実証実験済)

期間:6月～令和2年3月 登録者数:124人 利用者数:延べ37人

事業の主な内容及び成果

【バス路線確保対策事業】

地域住民から要望されている乗合バス路線を維持確保するため、湯の沢線、間野黒指線、中藤・中沢線、名栗車庫線について、路線ごとの収支に基づき国際興業株式会社に補助金を交付した。

【交通関連団体支援事業】

- ・八高線八王子・高麗川間複線化促進協議会、JR川越線整備促進協議会、八高線活性化促進協議会に参画し、東日本旅客鉄道株式会社に整備促進等の要望を行った。
- ・交通安全運動を推進する飯能地方交通安全協会、飯能市交通安全母の会に対し、補助金を交付した。

主管課	生活安全課	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	21	諸費

事業の主な内容及び成果

【地域安全推進事業】

○防犯パトロール用品の貸与

- ・帽子、ベスト、のぼり旗等を購入、各自治会やPTA等へ貸与し、防犯活動の支援に努めた。

(合計74団体に貸与)

○防犯灯の設置

- ・防犯灯22灯(LED)を新規設置し、移設20灯の工事を実施した。

○防犯啓発活動

- ・職員による青色回転灯装着車での防犯パトロールを実施した。(41回、延べ81人参加)
- ・飯能警察署、自治会等と協力し、飯能駅前周辺で防犯キャンペーンを実施した。(6回)
- ・市メール配信サービスや市ホームページで市内の犯罪情報を発信した。

○防犯教育活動

- ・飯能警察署、埼玉県警等と協力し、防犯出前講座を実施した。(43回、延べ1,283人参加)

主管課	市民会館	一般会計				
		款		項		目
		2	総務費	1	総務管理費	20 市民会館費

事業の主な内容及び成果

【市民会館施設管理運営事業】

○市民会館運営審議会

審議会を1回開催し、市民会館の利用状況、自主事業等について審議した。

○施設管理運営業務

市民の皆さんに多様な文化・芸術にふれていただけるよう25の自主事業を実施した。また、市民会館を市民文化の拠点施設として、安全、快適にご利用いただけるよう、施設の維持管理に関する業務を行った。自主事業入場者数は合計で11,624人、総利用者数81,591人であった。

〈自主事業〉

期日	会場	対象	催物名	入場者数
平成31年				人
4月4日(木)	大ホール	一般	〈共催事業〉「Wakana LIVE TOUR 2019」	333
4月13日(土)	大ホール	一般	〈共催事業〉「フォレストコンサートin飯能」	800
令和元年				
5月24日(金)	大ホール	一般	〈共催事業〉「綾小路きみまろ爆笑スーパーライブ」	1,096
6月8日(土)	大ホール	一般	〈共催事業〉「ベイビー・ブー&山田姉妹 ～七色の歌声コンサート～」	259
7月6日(土)	大ホール	一般	〈共催事業〉「よしもとお笑いまつりin飯能」	1,100
7月20日(土)	大ホール	一般	「川井郁子 100年の音楽コンサート」	626
9月14日(土)	大ホール	一般	〈共催事業〉「鼓童ワン・アース・ツアーコンサート2019「道」」	900
10月19日(土)	大ホール	一般	〈共催事業〉「三遊亭小遊三 三遊亭円楽 二人会」	856
10月20日(日)	大ホール	一般	「黒坂黒太郎 国立競技場の木のココリナが奏でるコンサートin飯能」	387
11月24日(日)	小ホール	一般	「ファミリーコンサートinHANNO2019」	160
12月15日(日)	大ホール	一般	「第15回交響曲第九番演奏会《合唱付》」	850
12月17日(火)	大ホール	一般	「バレエゲネプロ見学会」	140
令和2年				
1月18日(土)	大ホール	一般	〈共催事業〉「バレエ祝賀コンサート」	326
1月26日(日)	小ホール	一般	「新春落語会」	173
2月11日(火)	大ホール	一般	「第21回中学校音楽フェスティバル」	607
2月16日(日)	大ホール	一般	〈共催事業〉「郷土芸能フェスティバル」	650

## 事業の主な内容及び成果

### 〈その他自主事業〉

期 日	会 場	対 象	催 物 名	入場者数
通年(全16回)	小ホール	一 般	「ホールでグランドピアノを弾いてみませんか」	人 106
令和元年				
8月7日(水)	大ホール	小学生	夏休みボックスステージツアー	10
10月17日(木)	富士見小学校	小学生	アウトリーチ事業「MEET THE MUSIC～アーティストが学校にやってくる!～」	539
10月23日(水)	双柳小学校	小学生	アウトリーチ事業「MEET THE MUSIC～アーティストが学校にやってくる!～」	418
6月29日(土)	図書館	一 般	〈共催事業〉「ことばと音のコンサート」	87
9月14日(土)	図書館	一 般	〈共催事業〉「ことばと音のコンサート」	98
12月12日(木)	図書館	一 般	〈共催事業〉「ことばと音のコンサート」	184
令和2年				
2月9日(日)	図書館	一 般	〈共催事業〉「ことばと音のコンサート」	59
2月9日(日)	全館	一 般	〈共催事業〉「第16回飯能市生涯学習フェスティバル」	860

### 〈市民会館利用状況〉

開館日数 306日中、利用日数 292日 利用率 95.43%、利用者数81,591人

区 分	大ホール	小ホール	展示室	会議室等
利用者数	人 46,554	人 15,922	人 5,126	人 13,989

### 〈市民会館施設修繕〉

修 繕 内 容	修 繕 費
	円
大ホール音響調整卓改修修繕	7,310,520
緊急修繕12件	4,242,676
合 計	11,553,196

主管課	産業振興課	一般会計					
		款		項		目	
		5	労働費	1	労働諸費	1	労働諸費

事業の主な内容及び成果

【就業支援事業】

- ・内職相談員による相談を実施し、家庭外で働くことが困難な市民を対象として、内職に関する相談やあっせん等の支援を行った。

実施回数	求職受付	求人受付	あっせん数
94回	159件	213件	14件

- ・労働相談員による相談を実施し、市内の失業者・ニート・フリーターとその家族等を対象として、労働問題や就労支援に関する相談の支援を行った。

実施回数	相談受付
24回	17件

相談内容及び年代別相談件数

失業による悩み	就職関係	面接の受け方 履歴書の書き方	その他	職場のトラブル	合計
2件	1件	0件	2件	12件	17件

20代	30代	40代	50代	60代	70代・その他	合計
0件	3件	1件	4件	4件	5件	17件

- ・「地元で働く！」をテーマに、市内の事業所と地元就職希望者のマッチングを図るため、合同就職説明会を開催した。

開催日	令和元年6月23日(日)
会場	飯能市役所本庁舎別館2階会議室
出展社	36社(うちブース出展26社、求人情報掲示10社)
来場者	延べ210人

【勤労者住宅資金貸付事業】

- ・平成18年度から新規の貸付実行がなかったため、平成24年4月1日に飯能市勤労者住宅資金貸付要綱を廃止したが、既存の制度利用者が融資の返済中であるため、契約により預託金を金融機関へ預託した。

融資残高	19件	42,841,210円
------	-----	-------------

主管課	産業振興課	一般会計					
		款		項		目	
		7	商工費	1	商工費	1	商工総務費

事業の主な内容及び成果

【商工管理事業】

- ・市内の農林水産業及び商工業の活性化を図ることを目的としたはんのう生活祭を開催するため、はんのう生活祭運営委員会へ補助金を交付した。

令和元年度はんのう生活祭

開催日 令和元年11月10日(日)

参加者 16,000人

- ・野菜3倍レストランの普及を図るため、キャンペーンを実施した。

令和元年度野菜3倍レストランキャンペーン

開催期間 令和2年1月17日(金)～2月3日(月)

参加店舗 21店舗

参加者 393人

野菜3倍レストラン登録数 23店舗

主管課	産業振興課	一般会計					
		款		項		目	
		7	商工費	1	商工費	2	商工業振興費

事業の主な内容及び成果

【企業誘致事業】

- 飯能市企業誘致推進本部
  - ・企業誘致の進め方や企業立地奨励金、雇用促進奨励金の交付に関し意見を求めるため、飯能市企業誘致推進本部を開催した。
- 令和元年度操業開始企業数
  - ・2社(うち、サテライトオフィス 1社)
- 企業立地奨励金
  - ・対象となる企業10社に企業立地奨励金を交付した。
- 雇用促進奨励金
  - ・対象となる企業3社に雇用促進奨励金を交付した。
- サテライトオフィス等促進事業補助金
  - ・対象となる企業2社にサテライトオフィス等促進事業補助金を交付した。

【創業支援事業】

- 創業支援補助金
  - ・市内での創業及び法人設立を希望する方を支援するため、飯能商工会議所に補助金を交付した。

補助額	1,791,800円	個人創業件数	6件	法人設立件数	9件
-----	------------	--------	----	--------	----

- 認定創業支援補助金
  - ・「創業支援事業計画」に基づき、起業前から起業後まで切れ目のない支援をするため、飯能商工会議所に補助金を交付した。

補助額	420,619円
-----	----------

- 新規出店促進事業補助金
  - ・市内での出店の促進を図るため、新たに飲食店、小売店等の営業を開始する方に補助金を交付した。

補助額	2,595,000円	新規出店件数	9件
-----	------------	--------	----

## 事業の主な内容及び成果

### 【商工業団体支援事業】

#### ○商工会議所補助金

- ・市内の商工業の振興・発展を図るため、飯能商工会議所に補助金を交付した。

補助額	16,534,557円
-----	-------------

#### ○商店街連盟補助金

- ・中心市街地の商店街の振興・発展を図るとともに、絹甚運営等のにぎわい創出活動を支援するため、飯能市商店街連盟に補助金を交付した。また、明るく安全な商店街を維持するため、街路灯電気料の一部を中心市街地の商店街に補助金として交付した。

補助額	3,861,000円	内訳	商店街連盟補助金	3,040,000円
			商店街街路灯等電気料補助金	821,000円

#### ○がんばる商店街等応援補助金

- ・メツツアの来場者により生まれた中心市街地の新たな人の流れを商店街へ誘導し、商店街の収益力向上及びにぎわいの創出を図るため、商店街等が行う自主的な創意工夫によるインバウンド対策のための事業及び商店街のにぎわいの創出のための事業に対し補助金を交付した。

補助額	3,050,000円
-----	------------

#### ○商工会議所会館建設費補助金

- ・「地域商工業振興の拠点」、「観光振興の拠点」、「西川材振興の拠点」、「市民交流の拠点」をコンセプトに中心市街地のランドマーク的存在として飯能商工会議所の活動拠点となる新会館の建設費の一部に対して補助金を交付した。

補助額	65,000,000円
-----	-------------

### 【中小企業資金貸付事業】

- ・市内の中小企業者の事業の振興を図るため、小口資金の融資あっせん等を行った。

融資種別	新規貸付		年度末残高	
	件数	貸付額	件数	融資残高
小口資金融資(一般小口)	31件	119,960,000円	233件	510,825,100円
小口資金融資(特別小口)	8件	48,750,000円	19件	54,048,000円

	件数	補助額
融資制度保証料補助金	41件	4,502,112円

	件数	補償額
損失補償金	1件	25,158円

主管課	観光・エコツーリズム推進課	一般会計					
		款		項		目	
		7	商工費	1	商工費	3	観光費

事業の主な内容及び成果

【観光推進事業】

観光推進に係る事業を実施し、令和元年の観光入込客数は4,102,975人となり、前年対比951,856人の増、伸び率は30.2%となった。3月にムーミンバレーパークがオープンしたことが増加に大きく寄与しており、それに付随して、遠方からの来客により、宿泊施設の利用者も増加した。一方、台風などの天候不良により、登山、ハイキング客が23.9%減少した。

○観光宣伝に関する印刷物の作製

観光資源を紹介し宣伝することを目的に、観光宣伝ポスター、バス中吊りポスターを作製し、市内外で掲示・配布した。

○『Good Luck Trip TOKYO』への広告記事掲出

訪日外国人誘客を目的とし、『Good Luck Trip TOKYO』に英語、中国語繁体字、韓国語による広告記事を掲出し、本雑誌の海外旅行会社、成田空港、都内主要駅インフォメーションセンターなどへの配架、抜き刷り冊子の作成・配布及びデジタルブックの配信などを通じ、広く外国人旅行者へのPRを行った。

○観光関係団体との連携

一般社団法人奥むさし飯能観光協会へ事業補助金を交付した。飯能まつり協賛会、飯能市萩の里づくり実行委員会等へ補助金を交付し、観光行事の開催、観光宣伝を行った。また、飯能商工会議所に対し、都市回廊空間と山間地をつなぐ新滞在型観光の開発事業（モニターツアー）の実施に対する負担金を支払った。

## 事業の主な内容及び成果

### 【都市回廊空間整備事業】

都市回廊空間において、観光の核となる施設への回遊性向上を図るため、散策路を整備した。

工事名	工事内容	工事費
宮沢湖周辺遊歩道整備工事(第3工区)	工事延長 L=220.8m 幅員 W=1.5m 階段工 (1) L=149.9m N=181段 階段工 (2) L=20.5m N=29段 階段工 (3) L=50.4m N=92段 素掘側溝 L=107.0m 路盤入替工 t=150mm A=59.1㎡ 人道橋工 L=5.5m W=2.2m	21,450,000円

### 【水と緑の空間づくり事業】

本市を水源とする入間川源流付近において、春季・夏季調査を実施し、前年度の秋季・冬季の調査結果と合わせて基礎資料とし、今後の名栗地区のウノタワの保全事業及びエコツアーリズム等観光事業における活用構想を策定した。

委託名	委託内容	委託料
入間川源流の地植生調査業務委託	・荒川水系入間川の源流に位置するウノタワ及び岩塊地における植生調査 ・今後の保全と活用の構想	1,474,000円

### 【観光整備事業】

○奥武蔵自然公園管理委員会及び自治会の協力によりハイキングコースの清掃、指導標の巡視・点検を行った。

○飯能河原・天覧山周辺において、一般社団法人奥むさし飯能観光協会、地元自治会、飯能地区まちづくり推進委員会及び市職員ボランティアと協働でクリーンキャンペーンを実施した。

○西川材を利用して、ハイキングコースにベンチの設置を行った。

○飯能河原の流れ橋、ポラード灯、放送機器等観光施設の修繕及び市内観光公衆トイレ各所の修繕などを行った。修繕により飯能河原をはじめとする観光客の利便性等が確保された。

○老朽化した観光案内等タッチパネルを撤去し、パンフレットラックを新たに設置した。

工事名	工事内容	工事費
観光案内板タッチパネル撤去工事	観光案内等タッチパネル撤去 3か所 パンフレットラック設置 1か所	932,800円

○年間を通じて、市内に42か所ある観光公衆トイレの維持管理を行った。また、市が推奨する19のハイキングコースにおいて倒木処理などハイカーの安全を確保した。

## 事業の主な内容及び成果

### 【エコツーリズム推進事業】

#### ○飯能市エコツーリズム推進協議会の開催

本市におけるエコツーリズムの推進を図るため、「飯能市エコツーリズム推進協議会」を4回開催した。推進協議会では、飯能市エコツーリズム推進全体構想の改訂作業、エコツアーガイドの人材育成等を行った。

#### ○飯能市エコツーリズムの普及啓発及び情報発信

環境省が主催する出展イベントにおいて、飯能市のエコツーリズムの取組を情報発信した。

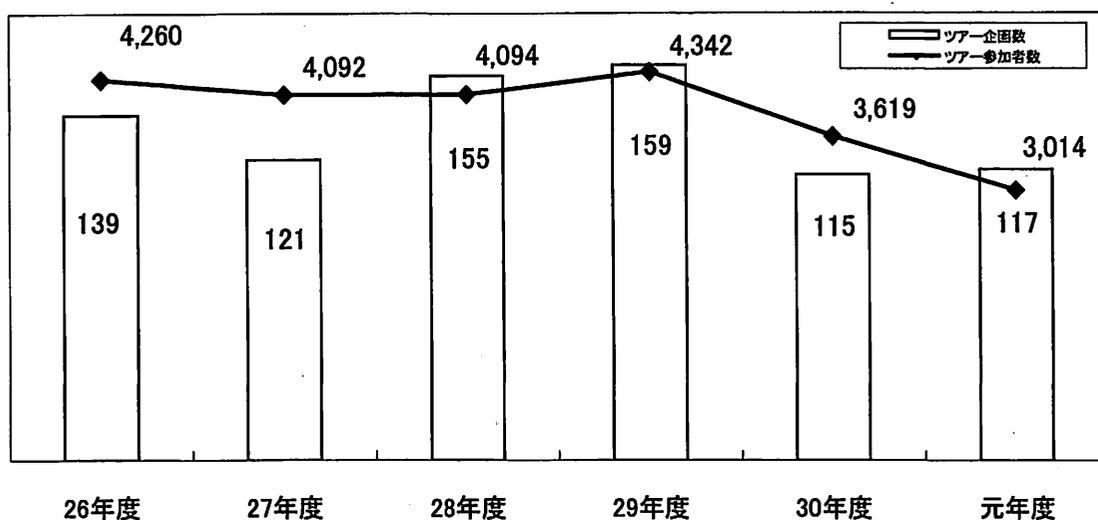
##### ・エコライフフェア2019

令和元年6月1日(土)～2日(日) 都立代々木公園(来場者数: 35,618人)

・ホームページのアクセス数は125,410件となり、前年度対比4,990件の減となった。(平成30年度アクセス数: 130,400件)市広報、エコツアーチラシの発行(年6回/90,000部)、ホームページやSNS等によるPRを行った。また、国際興業バスと連携し、市内・さいたま市・都内を運行する国際興業バス(約800台)への吊り下げチラシによるPRを行った。

#### ○エコツアーの実施

- ・エコツアー企画数 117ツアー(28団体)
- ・エコツアー実施数 74ツアー
- ・エコツアー中止数 43ツアー(台風や新型コロナウイルス感染症、人数不足など)
- ・エコツアー参加者数 3,014人
- ・新規ツアー数 12ツアー
- ・実施団体数 42団体(うち、9団体は新規)



## 事業の主な内容及び成果

### ○エコツアーガイド養成講座の開催

飯能市の魅力を伝えられるエコツアーガイドの育成を目的として、2日間の講座を開催した。令和元年度は、飯能市のエコツーリズムの取組に関する座学、天覧山周辺でのガイド実習を中心としたプログラムを設定し、12人が受講した。

### ○エコツアー実施者交流会(安全管理講習)の開催

実施者のエコツアー実施における安全管理に関する基礎知識の習得として「リスクマネジメントの理解」を目的とした実施者交流会を開催し、10団体21人が参加した。

### ○エコツーリズムの講演など

本市のエコツーリズムの取組の事例発表を、大学などに講師招聘され5回講演した。

### ○視察の受入れ

本市のエコツーリズムの取組に対する調査・研究の一環として、地方自治体や大学など、合計13団体、43人の視察を受け入れた。

### 【観光案内所施設管理運営事業】

#### ○観光案内所施設の管理運営

飯能観光案内所及び飯能駅観光案内所において、観光案内・宣伝や物産のPR及び中心市街地及び観光地への観光客誘導を行った。

		飯能観光案内所	飯能駅観光案内所	合 計
		人	人	人
31年	4月	1,502	3,466	4,968
	5月	1,862	4,298	6,160
元年	6月	1,475	2,697	4,172
	7月	906	2,415	3,321
	8月	1,110	2,272	3,382
	9月	1,273	2,889	4,162
	10月	1,125	2,550	3,675
	11月	1,277	3,656	4,933
	12月	814	1,752	2,566
	2年	1月	819	1,583
2月		1,225	1,757	2,982
3月		1,222	1,771	2,993
合 計		14,610	31,106	45,716

主管課	観光・エコツーリズム推進課	一般会計					
		款		項		目	
		7	商工費	1	商工費	4	さわらびの湯費

事業の主な内容及び成果

【さわらびの湯施設管理運営事業】

○日帰り入浴施設の管理運営

指定管理による施設の管理運営を行った。令和元年度の施設利用者数は71,084人で、前年度対比160人の増、伸び率は0.2%となった。(平成30年度の利用者数70,924人)

・さわらびの湯 利用者数

		人
31年	4月	6,899
	5月	8,956
元年	6月	4,845
	7月	5,079
	8月	10,617
	9月	6,007
	10月	3,195
	11月	5,035
	12月	4,006
	2年	1月
2月		5,077
3月		5,532
合計		71,084

○老朽化したペレットボイラー本体の主要部分の交換を行い、それに伴う配管工事、電気工事を実施し、適正な施設管理及び運営を確保した。

工事名	工事内容	工事費
ペレットボイラー本体更新工事	ペレットボイラー本体の主要部分の交換(撤去・新設)、制御盤の交換(撤去・新設)	9,460,000円
ペレットボイラー本体更新に伴う配管等改修工事	仮設工事一式、配管改修工事一式、保温改修工事一式、煙突交換工事一式、電気設備工事一式、撤去工事一式	4,257,000円

○老朽化し、不具合が発生した高窓開閉装置を修繕し機能を復旧させた。

修繕名	修繕内容	修繕費
さわらびの湯高窓開閉装置修繕	高窓開閉装置修繕 大広間前廊下、ラウンジ、浴室男、浴室女各1か所	1,408,000円

主管課	農業振興課	一般会計				
		款		項	目	
		6	農林水産業費	1	農業費	2

事業の主な内容及び成果

【ふれあい農園施設管理運営事業】

- ・飯能市ふれあい農園施設において指定管理による施設の管理・運営を行った。

指定管理者 (株)平栗園

指定管理料 1,975,000円

指定期間 平成28年度から令和2年度まで

- ・施設修繕

事業名	事業費
	円
排水設備修繕	140,400
漏水修繕	459,000
パーベキュー棟水道管修繕	1,133,000

【農林産物加工直売所施設管理運営事業】

- ・飯能市農林産物加工直売所の管理・運営を行った。また、ノーラ名栗の開設準備に併せ既存施設の修繕等を実施した。

- ・施設修繕

事業名	事業費
	円
空調機交換修繕	2,035,000
外壁塗装修繕	1,623,600
木床等修繕	1,083,720

- ・工事請負費

事業名	事業費
	円
庭石等撤去工事	96,800
入口アプローチ改修工事	1,188,720
屋外テラス改修工事	1,284,848
照明設置工事	689,040

【農林産物加工直売所施設整備事業】

観光的視点を取り入れた、地域の自然とふれあい、人々が交流し、北欧の雰囲気体が感できる空間を提供するとともに、名栗地区の森林を活用した観光、健康増進、教育、体験といった活動と人を結びつける、地方創生に大きく資する拠点施設として整備するため、主に交流事業エリアとなる第1工区の整備を行った。

- ・工事請負費

事業名	事業費
	円
交流事業エリア野外ステージ建設工事	27,104,000
交流事業エリア及び宿泊事業エリア整備工事(第一工区)	53,097,000
交流事業エリア及び宿泊事業エリア給水取出管設置工事	654,500

委託料、工事請負費等209,750,000円を繰越明許した。

主管課	農業振興課	一般会計					
		款		項		目	
		6	農林水産業費	1	農業費	3	農業振興費

事業の主な内容及び成果

【農業振興事務費】

○県農業農村振興対策協議会負担金

・地域の特性を踏まえた農業の確立を図るため、会員である自治体及び、関係機関等が連携のもとに地域農政強化と地域振興対策における効果的な組織活動を目的としている協議会へ負担金を支出した。

負担金額 15,000円

○農地保全多面的機能発揮促進補助金

・南小畦地区環境保全委員会に補助金を交付した。

補助金額 582,076円

【農業生産振興事業】

○じゃがいも・のらぼう街道づくり事業の一環として、のらぼう菜の種子の配布を行った。

○埼玉県農業共済組合負担金

・埼玉県農業共済組合に負担金を支出した。

負担金額 1,199,000円

○農業生産組織連絡協議会補助金

・飯能市農業生産組織連絡協議会に補助金を交付した。

補助金額 600,000円

○地域農業再生協議会補助金

・飯能市地域農業再生協議会に補助金を交付した。

補助金額 270,000円

○はんのう生活祭補助金

・はんのう生活祭運営委員会に補助金を交付した。

補助金額 750,000円

## 事業の主な内容及び成果

### 【農業担い手育成事業】

#### ○農業後継者の育成

・農業の体験学習及び啓発のため、小・中学校へさつまいも苗とじゃがいもの種いもを配布した。

#### ○農業青年会議所活動促進事業費補助金

・飯能市農業青年会議所に補助金を交付した。 補助金額 150,000円

#### ○新規就農者支援

・青年就農給付金(経営開始型)を1人に給付した。 給付金額 1,500,000円

・農業次世代人材投資資金(経営開始型)を2人に交付した。 交付金額 2,250,000円

### 【市民農園・食の安全事業】

○市民に体験農業の場を提供するとともに、農業に対する理解を深めた。

名称	区画数	農場面積	標準区画面積
	区画	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>
小久保農場	75	2,448	25
阿須農場	116	4,589	25
平松農場A	20	1,918	50
平松農場B	23	2,557	50

### 【農のある暮らし推進事業】

○飯能住まい制度促進のため農業普及員による農のある暮らし体験ほ場の維持管理等を行った。

### 【農業経営改善計画資金利子助成事業】

○認定農業者等が経営改善計画の実施にあたり、農業施設拡充を資金面から支援するため、資金の借入れをした農業者に利子補給を実施した。

農業近代化資金(上期)6人、(下期)6人

農業経営基盤強化資金1人

主管課	鳥獣被害対策室	一般会計				
		款		項		目
		6	農林水産業費	1	農業費	4 鳥獣被害対策費

事業の主な内容及び成果

【鳥獣被害対策事業】

○アライグマ捕獲従事者養成講習会

アライグマの生態を知り、自己防衛手段を学ぶことにより、農林産物等への被害の軽減を図るため、アライグマ捕獲従事者養成講習会を開催した。

開催期日	会場	対象	参加者数
4月24日	富士見地区行政センター	一般	4人
8月28日	第二区地区行政センター	一般	17人
12月13日	南高麗地区行政センター	一般	12人

○鳥獣被害対策講座

イノシシやアライグマなどの生態と習性を学び、防護柵の設置等、具体的な対策の普及を図るため、「野生動物の被害にあわない為の講習会」を開催した。

開催期日	会場	対象	参加者数
9月26日	精明地区行政センター	一般	21人

○電気柵設置講習会

電気柵の普及を図るため、効果的な設置方法を習得する講習会を開催した。

開催期日	会場	対象	参加者数
7月26日	名栗地区内	一般	15人

○有害鳥獣捕獲（自己防衛を含む）

（単位：頭）

獣種	飯能猟友会(有害鳥獣捕獲等業務委託)	飯能市鳥獣被害対策隊、鳥獣被害対策実施隊、市民(有資格者)
イノシシ	29	174
ニホンジカ	83	276
ニホンザル	0	7
ハクビシン	9	15
タヌキ	11	6
アナグマ	1	17
アライグマ	18	299
計	151	794

○野生動物被害防止施設設置費補助金

- ・電気柵及び防護柵設置費の補助金を交付した。
- ・設置費の1/2を補助、上限30,000円

件数	設置総面積	補助金額計
38件	138.62a	930,000円

主管課	農業振興課	一般会計					
		款		項		目	
		6	農林水産業費	1	農業費	6	農地費

事業の主な内容及び成果

【農道等管理事業】

○県土地改良事業団体連合会負担金

- ・埼玉県土地改良事業団体連合会に負担金を支出した。

負担金額 312,000円

○ハザードマップ作成委託料

- ・鯉ヶ久保池ハザードマップ作成委託

委託料 2,626,800円

○平松線水路改修工事負担金

- ・入間第二用水土地改良区が実施する平松線水路の改修工事へ負担金を支出した。

負担金額 3,350,000円

実施主体:入間第二用水土地改良区

地区名 :川崎地内

事業量 :98m

【宮沢ため池管理事業】

- ・農業用ため池である宮沢ため池の維持管理に必要な安全点検委託のほか、水路清掃を実施した。

主管課	森林づくり推進課	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	8	造林管理費

事業の主な内容及び成果

【森の番人事業】

○森の番人の雇用

- ・森の番人を3人雇用(報酬4,038,360円)し、1,333haの市有林を適切に管理した。
- ・森林調査、造林事業、生産事業、森林保護等を行ったほか、森林ボランティア活動等の指導を行った。
- ・林業体験の指導(小学生及び大学生延べ278人、10回)等を行った。

【市有林管理事業】

○市有林の適正管理に伴う林業の振興と森林の持つ公益的機能の向上

- ・市有林の搬出間伐を実施した。  
滝ノ入市有林(4.00ha 作業道850m 搬出材積160m<sup>3</sup> 集材110m<sup>3</sup>)
- ・市有林の下草刈を実施した。  
下草刈 4.32ha(大栗沢0.47ha、菖蒲ヶ入2.72ha、鍋格子1.13ha)
- ・分収林において、森林保険に継続して加入した。

主管課	森林づくり推進課	一般会計					
		款		項		目	
		6	農林水産業費	2	林業費	1	林業総務費

事業の主な内容及び成果

【森林啓発事業】

- ・緑の募金緑化事業として、森と住まいの木づかいフェスティバルの会場で、ミツバツツジの苗木160本の配布を行った。
- ・森林文化都市基金緑化支援事業として、市内の森づくり、緑化事業を行う自治会等に物品購入費の補助金を交付した。  
(10団体 計436,442円)

【林業センター施設管理運営事業】

- ・飯能市林業センターにおいて指定管理による施設の管理・運営を行った。  
指定管理者 西川広域森林組合  
指定管理料 3,180,000円  
年間利用者数 3,309人(前年比 299人増)

【カヌー工房施設管理運営事業】

- ・飯能市カヌー工房において指定管理による施設の管理・運営を行った。  
指定管理者 特定非営利活動法人 名栗カヌー工房  
指定管理料 2,350,000円  
年間来場者数 4,117人(前年比 7,471人減)

主管課	森林づくり推進課	一般会計					
		款		項		目	
		6	農林水産業費	2	林業費	2	林業振興費

事業の主な内容及び成果

【林業振興事務費】

林政アドバイザー1名の報酬のほか、林業振興に係る事務経費等を支出した。

【森林保全推進事業】

○里山・平地林再生事業

天覧山周辺の里山・平地林の整備を実施した。

枯損木・不良木処理82本

○森林整備事業費補助金

森林所有者が実施する間伐・枝打ち作業に対し、間伐奨励事業補助金及び枝打ち奨励事業補助金を交付した。

(間伐：申請件数8件 実施面積5.82ha 補助額759,000円)

(枝打ち：申請件数3件 実施面積2.07ha 補助額275,000円)

生育した森林による日照の阻害又は当該森林の倒木の危険性を除去し、市民の生活環境の改善に資するため、伐採を行う者に対し、生活対策森林伐採事業補助金を交付した。

(申請件数26件 実施本数711本 補助額4,667,000円)

○伐採搬出事業費補助金

森林の循環促進と林業の振興を図るため、伐採搬出を実施する山主に補助金を交付した。

(申請件数13件 伐採搬出材積1,442m<sup>3</sup> 補助額3,460,000円)

○森林組合補助金

西川広域森林組合の経営体制強化のための人件費及び森林ボランティアの育成に係る監督指導費等に対し、補助金を交付した。

補助金額：6,277,067円(人件費：5,707,518円 監督指導費等：569,549円)

【水と緑の空間づくり事業】

○水源地域間伐事業

第6次飯能市森林整備計画に基づき、森林の持つ公益的機能を高めるため、市内水源地域に存する民有林の間伐を実施した。

間伐面積 176.04ha

○作業道開設

間伐などの森林作業や木材搬出を効率的に行うため、作業道を開設した。

作業道開設 L=1,000m W=2.5m

## 事業の主な内容及び成果

### 【林道整備事業】

#### ○委託料

林道橋の維持管理に必要な基礎資料を作成するための定期点検及び林道の復旧工事を行うための測量設計を行った。

- ・林道橋定期点検業務委託 定期点検11橋
- ・復旧工事測量設計委託 1か所

#### ○工事請負費

森林の維持管理と木材搬出に要する経費を軽減し、効率的な林業経営を行うために林道の復旧工事を行った。

事業名	路線名	事業内容	工事費
			円
復旧工事	北川正丸線	路肩復旧工一式	4,087,600
	長尾坂野口入線ほか	舗装復旧2か所	7,812,090
合計			11,899,690

#### ○補助金

西川広域森林組合が管理する林道路線の整備及び維持管理に対して、補助金を交付した。

- ・林道事業補助金  
交付先 西川広域森林組合  
補助額 6,310,000円
- ・民有林林道維持管理事業補助金  
交付先 西川広域森林組合  
補助額 5,645,000円

### 【林道維持管理事業】

#### ○林道の適切な管理

路線数24本、総延長36.4km

- ・林道付近の景観及び安全な通行を確保するため、草刈り、土砂掃き等を行った。

### 【林業担い手育成事業】

林業振興及び林業後継者育成のため補助金を交付した。

- ・林業振興対策協議会補助金  
交付先 飯能市林業振興対策協議会  
補助額 100,000円
- ・林業後継者育成補助金  
交付先 西川林業クラブ  
補助額 110,000円
- ・林業従事者育成事業補助金  
交付先 西川広域森林組合  
補助額 800,000円

事業の主な内容及び成果

【西川材利用促進事業】

○西川材フェアの開催支援

西川材のPR、生産振興等を図るため、西川材フェアの開催に対し補助金を交付した。

交付先 西川材フェア実行委員会

補助額 650,000円

○森林認証制度の認証取得

飯能市森林認証協議会に対し、SGEC(一般社団法人緑の循環認証会議)のFM認証の更新及び認証制度の普及啓発事業の実施について委託した。

普及啓発事業は、西川材の魅力を発信するシンボリックな構築物として整備されたノーラ名栗の野外ステージについて、その主要な構造体部分となる6mの登り梁等の構造材を中心とした木材について、「飯能市森林認証材を使用した野外ステージ構造部分CoCプロジェクト」としてプロジェクト認証を取得した。

FM認証取得森林面積 4,391.61ha

CoC認証取得事業者 20社

○西川材PRベンチ作成

間伐材の循環利用を促進するため、木材の乾燥期間をベンチとして利用するはしらベンチを、市内の公共施設や人が多く集まる場所に設置した。

設置数 30基

【未利用木質資源利用促進事業】

飯能市未利用木質資源普及補助金を交付した。

交付先 協同組合西川地域木質資源活用センター

補助額 500,000円

主管課	森林づくり推進課	一般会計					
		款	項	目			
		11	災害復旧費	2	農林水産施設 災害復旧費	1	林業施設 災害復旧費

事業の主な内容及び成果

【林業施設災害復旧事業】

○災害復旧測量設計委託

・台風19号により被災した林道岩井沢線、山中線、滝ノ入線、有馬線の4路線について測量設計を実施した。

・山中線5号橋災害復旧詳細設計業務委託は、国の災害査定が1月末までかかり、発注が3月となったため、委託料20,332,000円を繰越明許した。

○災害復旧工事

・災害査定を受けた4路線について、国の災害査定が1月末までかかり、年度内の発注ができなかったため、工事請負費のうち69,000,000円を繰越明許、75,000,000円を通次繰越した。

○林道事業補助金

・西川広域森林組合が管理する林道のうち、台風19号により被災した子の山線、豆口入線、炭谷入線の3路線について、測量設計をするための費用に対し補助金を交付した。

・上記の3路線と、県補助を受けて実施する久ノ本線、本田沢線、八徳線の3路線の復旧工事について、補助金13,925,000円を繰越明許した。

主管課	環境緑水課	一般会計					
		款		項		目	
		4	衛生費	2	環境費	1	環境総務費

事業の主な内容及び成果

【環境総務事務費】

○市民清掃デーの周知・実施

はんのう市民憲章の実践活動を推進するため、年2回開催している「市民清掃デー」について、自治会長等に周知を行い、各地区において実施した。

【環境衛生事業】

○ごみ収集袋の配布

市民清掃デーで使用するために、希望する自治会に対しごみ収集袋を配布した。

・配布数 22,100枚

【犬の登録事業】

○犬の登録及び狂犬病予防注射済票の交付

狂犬病予防注射を36会場において行い、また年間を通して犬の登録受付、狂犬病予防集合注射済票交付等手続きを行った。年間の新規登録が249頭のほか、87頭の転入があり4,156頭の登録となった。そのうち3,356頭に対して予防注射済票を交付した。また、犬の飼い主を対象として、犬のしつけ方教室を開催したほか、ふん害防止の看板を希望者へ配付した。

【広域飯能斎場組合維持管理費負担金】

○広域飯能斎場組合維持管理費として、30,461,679円を4期に分けて負担し；

<維持管理費負担金>

- ・第1期 7,616,679円
- ・第2期 7,615,000円
- ・第3期 7,615,000円
- ・第4期 7,615,000円

主管課	環境緑水課	一般会計					
		款		項		目	
		4	衛生費	2	環境費	2	環境対策費

事業の主な内容及び成果

【環境対策事務費】

○苦情の処理等

公害や生活環境に関して市民から苦情や相談のあったものについては、現地を調査し、原因者に対して改善措置の要請と指導を行った。

＜苦情の受理、処理事件数＞

区分	大気汚染	水質汚濁	騒音	振動	悪臭	雑草	害虫	不法投棄
	件	件	件	件	件	件	件	件
受理	25	2	17	0	11	87	16	5
処理	25	2	17	0	11	87	16	5

区分	その他	合計
	件	件
受理	60	223
処理	60	223

【環境対策事業】

○騒音、振動対策

自動車騒音・振動の状況を常時監視するため、市内における道路交通騒音及び道路交通振動測定を各1回実施した。

また、騒音規制法、振動規制法及び県生活環境保全条例に基づく特定施設・指定施設の設置及び特定建設作業実施の各種届出に係る事務処理を行った。

＜騒音・振動調査＞

騒音測定 10か所・1路線1区間      振動測定 3か所

○水質汚濁防止対策

水質汚濁の防止を図るため、地下水調査を1回、ゴルフ場の排水の農薬検査を1回実施した。

＜地下水調査＞

飯能市内10か所の井戸調査      調査項目…トリクロロエチレン等3物質

＜ゴルフ場農薬調査＞

飯能市内8か所のゴルフ場の排水調査

調査項目数…殺虫剤 8、殺菌剤 23、除草剤 12、植物成長調整剤 1

## 事業の主な内容及び成果

### ○大気汚染防止対策

光化学スモッグについては、注意報が5回発令された。注意報の発令に伴い、関係機関への連絡、市庁舎に看板を掲示して、市民への周知を行い、被害の防止に努めた。また、市内の二酸化窒素濃度の測定を4回実施した。大気汚染防止法に基づく各種届出に係る事務処理を行った。

#### <二酸化窒素調査>

飯能市内 11か所

### ○ダイオキシン類調査

市内の一般環境中のダイオキシン類による汚染の実態を把握するため、大気・土壌についてダイオキシン類の実態調査を各1回実施した。

#### <ダイオキシン類調査>

大気 9か所 土壌 5か所

### ○環境学習用品給付事業

環境保全の意欲増進、環境学習の推進への一助として、申請のあった学校等に環境学習用品を給付した。

飯能第一小学校、南高麗小学校、精明小学校、原市場小学校、富士見小学校、加治東小学校、双柳小学校、美杉台小学校、名栗小学校、飯能第一中学校、南高麗中学校、飯能西中学校、加治中学校、美杉台中学校、名栗中学校、こどもエコクラブ飯能に給付

### ○放射線測定調査

市内の空間放射線量を把握するため、測定を定期的実施した。

#### <空間放射線量測定調査>

定期監視測定 10地点(2回)

### ○放射線測定器の貸出し

空間放射線量の測定を希望する市民への簡易放射線測定器の貸出しを行った。

・貸出件数 15件

### ○市民向けの食品等の放射性物質測定

放射性物質による市民の健康被害を防ぐため、市民の方から持ち込まれた、家庭菜園の野菜類等の放射性物質測定を行った。

・測定件数 19件

## 事業の主な内容及び成果

### 【環境基本計画推進事業】

#### ○はんのう市民環境会議交付金

環境基本計画の推進組織である「はんのう市民環境会議」に対し、会の活動費として交付金を交付した。

・交付額 500,000円

#### ○マナーアップキャンペーンの実施

埼玉県西部地域まちづくり協議会の共同による歩きタバコの防止、吸い殻等のポイ捨て禁止の啓発活動を実施し、環境美化意識の向上に努めた。

### 【住宅用太陽光発電システム等設置補助事業】

クリーンエネルギーの普及促進を図るため、太陽光発電システム等の設置者に対して補助金を交付した。

補助対象システム名	件数	補助金額
	件	円
太陽光発電システム 余剰売電型	37	2,552,000
太陽光発電システム 自家消費型	1	150,000
定置用リチウムイオン蓄電池	33	6,938,000
家庭用燃料電池コージェネレーションシステム	2	300,000
計	73	9,940,000

### 【その他】

・「広報はんのう」により、生活環境保全の啓発を行った。

(蜂の駆除、野外焼却の禁止、空き地の管理、愛がん動物の管理等)

主管課	環境緑水課	一般会計					
		款		項		目	
		4	衛生費	2	環境費	3	自然保護費

事業の主な内容及び成果

【自然保護事業】

○自然環境の保全

県立奥武蔵自然公園区域内において美化清掃活動を定期的実施する団体に対して補助金を交付し、自然環境の保全を推進した。

○外来魚の駆除

市内の漁業や在来水生生態系への被害軽減及び回復を図るため、市内入間川4地点で外来魚駆除を行った漁業協同組合に対し補助金を交付し、特定外来生物による生態系の被害防止を推進した。

【景観緑地保全事業】

○景観緑地自然環境調査

景観緑地内(天覧山・多峯主山周辺)の動植物の実態を現地調査及び地元関係者からの情報提供等に基づいて、前回調査(平成20年度)からの変遷を把握し、今後の保全・活用事業の基礎資料とすることを目的に実施した。

委託名	委託内容	委託料
景観緑地自然環境調査委託	景観緑地内における自然環境調査	円 5,313,000

○景観緑地の保全

環境保全条例に基づき指定された景観緑地の所有者に補助金を交付し、景観緑地の保全を図った。水と緑の調和した河岸緑地において整備した吾妻峡散歩みち及び周辺の除草、散歩みち内の簡易な補修を実施するなど適正に管理した。

＜令和元年度末指定面積＞

天覧山・多峯主山周辺・・・1,168,159㎡

吾妻峡周辺・・・22,086㎡

【緑のトラスト保全事業】

○緑のトラスト地の保全

景観の向上及び通行の安全性を確保するため、緑のトラスト保全第4号地の除草及び立木の剪定、擬木杭によるロープ柵を設置するなど適正に管理した。

主管課	環境緑水課	一般会計					
		款		項		目	
		4	衛生費	2	環境費	5	清流対策費

事業の主な内容及び成果

【清流保全事業】

○河川水質・底生生物調査

水質汚濁の防止対策の基礎資料とするため、入間川、高麗川、成木川等の公共用水域の水質調査を隔月で年6回(13地点)、生物調査を年1回(8地点)実施した。

委託名	委託内容	委託料
水質検査委託	河川水質・底生生物調査	円 2,090,000

○生活排水対策

・生活排水処理に係る各種補助金を交付し、生活環境の向上を図るとともに、公共用水域の水質保全に努めた。

・合併処理浄化槽設置補助金については、合併処理浄化槽の設置に対する補助のほか、単独処理浄化槽、くみ取り便槽から合併処理浄化槽への転換に係る配管費、処分費について補助を行った。また、原市場・名栗清流保全区域において、単独処理浄化槽、くみ取り便槽から合併処理浄化槽への転換に係る上乗せ補助を行った。

・生活環境の整備による定住の促進を図るため、合併処理浄化槽からの処理水を放流できない場所における高度処理型合併処理浄化槽での地下浸透装置設置費用の一部の補助を行った。

・生活環境及び公衆衛生の向上並びに公共用水域の水質保全を図るため、簡易沈殿槽、吸込み槽の清掃に要する費用の一部の補助を行った。

・合併処理浄化槽の適正な維持管理を徹底するため、飯能市合併処理浄化槽組合加入者に対し、保守点検、法定検査、清掃費用の一部を補助し、公共用水域の水質保全の向上を図った。

・河川流域をその地域内に有している自治会へ河川浄化を働きかけ、当該河川流域の清掃を実施した自治会に対して補助金を交付し、河川美化を図った。

補助事業名	事業内容	件数	補助金額
合併処理浄化槽設置補助金	合併処理浄化槽設置に係る補助	60 基	円 44,930,000
地下浸透装置設置補助金	地下浸透装置設置に係る補助	8 件	1,600,000
家庭雑排水処理補助金	簡易沈殿槽の清掃に係る補助	19 件	37,000
	吸込み槽の清掃に係る補助	29 件	127,200
合併処理浄化槽維持管理補助金	合併処理浄化槽維持管理に係る補助	4,524 基	115,612,400
河川浄化実施自治会補助金	河川浄化実施自治会に係る補助	93 件	744,000

## 事業の主な内容及び成果

### 【水と緑の空間づくり事業】

#### ○清流保全啓発ポスター展

清流保全の啓発を図るため、市内小・中学校の児童・生徒を対象に、河川美化、清流保全をテーマにポスターを募集し、応募総数383点から選出した25点を入選作品として、飯能市役所本庁舎1階ロビー、名栗地区行政センター1階ロビー、市民活動センター(丸広百貨店飯能店7階)に展示した。

事業名	対象	事業内容	応募総数
清流保全啓発ポスター展	小・中学生	清流保全啓発ポスターの募集・展示	点 383

#### ○水辺環境保全事業

環境教育の一環で、名栗小学校及び原市場小学校児童を対象に、川への関心を高め、清流保全に対する意識の高揚を図ることを目的としてヤマメの放流体験を実施した。  
(参加者内訳:名栗小学校25人、原市場小学校58人)

事業名	対象	事業内容	参加者数
水辺環境保全事業	小学生	ヤマメの放流体験	人 83

主管課	資源循環推進課	一般会計					
		款		項		目	
		4	衛生費	2	環境費	2	環境対策費

事業の主な内容及び成果

【不法投棄対策事業】

○不法投棄パトロール及び監視事業

・不法投棄防止嘱託員2名(埼玉県警OB)が不法投棄未然防止のため、市内全域をわたり、パトロール車両で巡回監視し、警察署との協力・連携により不法投棄量の削減につながった。

・過去に重大な不法投棄事案が発生した地区を中心に、移動式監視カメラを継続して3地点に、ダミーカメラを新たに3地点に設置した。また、不法投棄事案が頻発する地域や、人目の行き届かない市道や林道等を中心に、監視カメラ作動中看板(4枚)、監視重点地区看板(2枚)及び罰則を記した不法投棄禁止立て看板(22枚)を設置した。

パトロール人員	パトロール日数	パトロール員による年間回収量
人	日	kg
2	227	14,160

○不法投棄未然防止事業

一般財団法人家電製品協会による不法投棄未然防止事業助成金を申請し覚書を締結、助成金の交付を受けた。全国では70の自治体が覚書を締結し、県内では飯能市、さいたま市、狭山市、草加市の4市が覚書を締結した。

<助成金の内容>

- ・防止事業:設備費(監視カメラのリース料、看板等の消耗品費)と労務費(監視パトロール員の報酬)が、原則として助成率50%。
- ・引渡事業:協会から指定された四半期(令和元年度は4月から6月)について、不法投棄により回収した特定家電製品を再商品化等実施事業者へ引き渡す手数料(リサイクル券)及び不法投棄物運搬委託料が、原則として助成率100%。

主管課	資源循環推進課	一般会計					
		款		項		目	
		4	衛生費	3	清掃費	1	清掃総務費

事業の主な内容及び成果

【ごみ減量・リサイクル推進事業】

○ 廃棄物減量等推進審議会

審議会の会議を1回開催し、廃棄物の収集・処理状況の報告等を行った。また、環境省が進めるマイバッグ・マイカゴキャンペーンをはんのう生活祭において実施した。

	開催期日	主な内容
第1回	令和元年7月18日(木)	・平成30年度事業報告及び令和元年度事業計画について ・旧施設の解体事業について
—	令和元年11月10日(日)	・マイバッグ・マイカゴキャンペーン実施 ・生ごみ処理器はんのうキエーロの普及啓発

○ 廃棄物減量等推進員

各自治会長からごみ減量や分別を推進するため「廃棄物減量等推進員」として推薦をいただき、計1,185名を委嘱した。6月中旬から下旬に「ごみ減量・リサイクル推進説明会」(兼推進員説明会)を10会場で10回開催し、参加者は579名であった。

○ 小型家電リサイクル法啓発事業

平成25年4月施行の同法の推進を図るため、小型家電回収ボックスを各地区行政センターに月ごとに巡回設置するとともに、クリーンセンター、市役所本庁舎別館、飯能中央地区、加治東地区及び原市場地区行政センターに常設し、認定事業者へ回収量752.3kgを引き渡した。

また、「スペシャルオリンピックス日本」として知的障害者の雇用の創出やスポーツ大会の運営の寄付として行っている小型家電リサイクル法の啓発事業による携帯電話専用の簡易型回収ボックスをクリーンセンター、環境緑水課、市立図書館、各地区行政センターに設置し、認定事業者へ回収量121.5kgを引き渡した。

6月の「環境フェスタ」及び11月の「はんのう生活祭」においてイベント回収を実施し、多くの市民に周知・啓発を行った。

○ 3R啓発絵画事業

市内小学4年生から中学3年生を対象に、夏休みに3R啓発の絵画を募集した。73点の応募作品から入選10作品を審査にて選定、うち特選2作品を広報紙に掲載した。特選、入選作品は、11月、12月に展示会を実施した。

	応募総数	参加校
小学生の部	65点	11校

・小学生の部審査結果 特選1点 入選4点

	応募総数	参加校
中学生の部	8点	4校

・中学生の部審査結果 特選1点 入選4点

## 事業の主な内容及び成果

### ○ 資源再利用奨励補助金交付事業

資源としてリサイクル可能な有価物を回収した団体及び協力業者に対して補助金を交付した。

(団体)

補助金交付団体数	回収量	交付金額
53団体 (総実施回数124回)	416,258kg	2,081,762円

(協力業者)

補助金交付協力業者	回収量	交付金額
4業者 (総協力回数126回)	382,537kg	765,614円

### ○ 生ごみ処理器はんのうキエー口購入費補助事業

市民誰もが取り組める生ごみ減量方策の具体的施策として、平成26年度から3年間のモニター事業等を経て、平成29年度から生ごみ処理器はんのうキエー口購入費補助制度を施行し、生ごみ処理器はんのうキエー口を普及促進した。

補助金交付件数	販売台数	交付金額
53件	55台	276,000円

### ○ 若年層向け啓発事業

クリーンセンター施設見学会にて、ごみの分別方法及び処理状況等について啓発、教育を行った。また、親子施設見学会を実施した。

事業名	対象	内容	回数	人数
施設見学会	小学4年生	ごみの分別方法等	11回	665名
親子施設見学会	親子	ごみの分別方法等	1回	13名

### ○ 資源持ち去り防止パトロール事業

職員3名体制で朝7時から「紙・布の日」に当たる地区の集積所を重点的に巡回した。7月から6回実施し、飯能警察署地域課と情報共有を図りながら巡回を強化した。

### ○ リユース品販売会事業

粗大ごみとして出された家具類等を修理して、ごみ減量及び再利用の啓発として、4、5月に販売会を開催した。来場者は、182名であった。旧ごみ処理施設解体工事のため6月より休止した。

開催回数	売却点数	売却代金	平均売却代金	ごみ減量効果(重量)
回	点	円	円	kg
2	229	83,370	41,685	△2,180

主管課	資源循環推進課	一般会計					
		款		項		目	
		4	衛生費	3	清掃費	2	塵芥処理費

事業の主な内容及び成果

【ごみ収集事業】

市内の家庭等から排出される一般廃棄物を品目ごとに分別収集を行い、ごみの減量化、資源の再利用の促進を図った。

クリーンセンターで取り扱ったごみの処理概況は、次のとおりであった。

区分	可燃ごみ	不燃ごみ	空びん	飲料缶	紙・布	粗大ごみ	プラスチック	ペットボトル	計
処理量	t 17,996	t 677	t 469	t 123	t 2,546	t 607	t 1,091	t 205	t 23,714

【ごみ処理事業】

収集・運搬した一般廃棄物を品目ごとに分別するとともに、その処理と再資源化可能なものは、種類ごとに選別を行い再利用を図った。

容器包装リサイクル法に基づく再商品化は、ガラスびん 273 t 及びプラスチック製容器包装 956 t であった。

有価物の概況は、次のとおりであった。

区分	鉄くず等	アルミ	紙・布	ペットボトル	計
回収量	t 463	t 140	t 2,546	t 205	t 3,354

また、焼却灰1,830 t 及びばいじん337 t をセメント原料化として搬出し、最終処分場の延命化と循環型社会形成に向けた取り組みを行った。

【クリーンセンター施設管理運営事業】

施設の運営については、経費削減、安全対策及び運転方法を委託業者と照査、対策を施し、より良い施設の維持管理が出来た。

施設の竣工から2年が過ぎ、運転実績がある程度得られたことから、光熱水費について、節電対策や雨水利用を継続するとともに、電力会社との契約を見直し、更なる経費削減を実施した。また、蒸気発電による発電については、操炉計画も売電と買電などのバランスを考慮しながら、効率の良い運転が行えるよう対応した。

事業の主な内容及び成果

【最終処分場施設管理運営事業】

一般廃棄物最終処分場からの排水を適正に処理し、水質を適正に維持するために水処理施設の維持管理及び修繕を実施した。最終処分場の延命化と資源の有効利用のため、焼却灰、廃ガラス等は資源として有効活用を図っている。

最終処分場管理地については、景観形成のため管理地外周に植栽工事を行った。

区分	事業内容	事業費
		円
修繕料	水処理施設汚泥貯留槽防食ほか修繕	7,920,000
工事請負費	最終処分場管理地植栽工事	6,600,000

【旧ごみ処理施設解体事業】

工事については、3月末に工期の約半分が経過し、進捗率が約60%であった。今年度については、中間前払金を支出した。また、解体後の跡地に駐車場等を整備する工事の設計を行った。

区分	事業内容	事業費
		円
監理委託料	飯能市旧ごみ処理施設解体工事監理業務(部分払) 【契約額：22,660,000円】	13,596,000
設計委託料	飯能市クリーンセンター駐車場等整備工事設計業務	11,748,000
工事請負費	飯能市旧ごみ処理施設解体工事費(中間前払金) 【契約額：506,520,000円】	101,304,000

主管課	資源循環推進課	一般会計					
		款		項		目	
		4	衛生費	3	清掃費	4	し尿処理費

事業の主な内容及び成果

【環境センター施設管理運営事業】

○し尿処理

環境センターでは、搬入されたし尿及び浄化槽汚泥を膜分離高負荷脱窒素処理方式によって、日平均にして61kℓの処理をおこなった。

放流水質については、水質汚濁防止法のBOD(生物化学的酸素要求量)規制値20mg/ℓ(県条例による上乗せ値)に対して、平均値(年間)は0.7mg/ℓと良好であり、他の項目についてもすべて基準値(規制値)内であった。

し尿、浄化槽汚泥処理量

区分	し尿	浄化槽汚泥	合計
	kℓ	kℓ	kℓ
処理量	2,752	19,638	22,390

主管課	地域・生活福祉課	一般会計				
		款		項		目
		3	民生費	1	社会福祉費	1

事業の主な内容及び成果

【ふくしの森プラン推進事業】

○飯能市地域福祉審議会の開催(1回)

第2次はんのうふくしの森プランにおける平成30年度の実績報告の審議及び第2次プランの総括が行われた。また、第3次はんのうふくしの森プランにおける令和元年度の実施計画について審議を行った。

○飯能市地域福祉計画推進庁内連絡会議の開催(1回)

第3次はんのうふくしの森プランに関する庁内の連携及び総合調整を行った。

○第3次はんのうふくしの森プラン推進市民会議の開催(8回)

地域福祉の普及及び啓発を行うとともに、地域における取組等について意見交換を行った。また、第3次はんのうふくしの森プランの重点取組の1つである「ふくしの森サポーター制度」の創設についての検討を行った。

○地域福祉推進組織の活動支援

各地区の地域福祉推進組織に対して補助金を交付し、活動を支援した。

- ・なぐり広場(名栗地区)                      ・加治東ふれあい広場(加治東地区)
- ・たすけあいあがの(吾野地区)          ・ふくしの森・東吾野(東吾野地区)
- ・ささえあい南高麗(南高麗地区)      ・あさひやまライフネット(美杉台地区)

○地区別計画検討会の開催(4地区・5回)

- ・飯能中央地区 1回
- ・精明地区 1回
- ・双柳地区 2回
- ・南高麗地区 1回

## 事業の主な内容及び成果

### 【民生委員・児童委員活動事業】

民生委員・児童委員(令和元年4月1日現任数168人、令和2年3月31日現任数168人)に報償費を支出するとともに、飯能市民生委員児童委員協議会に補助金を交付した。

飯能市民生委員児童委員協議会では、研修等を通じて各委員の知識や技能の習得を図った。また、相談支援等日常の活動を通じて、地域福祉の推進を図った。

令和元年12月1日に任期満了に伴う一斉改選が行われ、同月7日に飯能市市民会館で委嘱状の伝達を行い、新たに168人の委員を委嘱した。

### ○民生委員・児童委員の活動状況

#### <相談・支援件数(内容別)>

内 容	件数
	件
在 宅 福 祉	47
介 護 保 険	54
健 康 ・ 保 健 医 療	94
子 育 て ・ 母 子 保 健	37
子 ども の 地 域 生 活	212
子 ども の 教 育 ・ 学 校 生 活	245
生 活 費	40
年 金 ・ 保 険	6
仕 事	7
家 族 関 係	73
住 居	23
生 活 環 境	120
日 常 的 な 支 援	895
そ の 他	540
合 計	2,393

#### <その他の活動件数等>

内 容		件数
		件
調 査 ・ 実 態 把 握		4,245
行 事 ・ 事 業 ・ 会 議 へ の 参 加 協 力		4,311
地 域 福 祉 活 動 ・ 自 主 活 動		11,549
民 児 協 運 営 ・ 研 修		7,235
証 明 事 務		206
要 保 護 児 童 の 発 見 の 通 告 ・ 仲 介		7
訪 問 回 数	訪 問 ・ 連 絡 活 動	15,125
	そ の 他	8,075
連 絡 調 整 回 数	委 員 相 互	13,724
	そ の 他 関 係 機 関	6,342
合 計		70,819

#### <活動日数>

活 動 延 べ 日 数	25,358 日
-------------	----------

#### <相談・支援件数(分野別)>

分 野	件数
	件
高 齢 者 に 関 す る こ と	1,267
障 害 者 に 関 す る こ と	134
子 ども に 関 す る こ と	510
そ の 他	482
合 計	2,393

## 事業の主な内容及び成果

### 【社会福祉助成事業】

#### ○社会福祉関係団体への助成

飯能市社会福祉協議会ほか、社会福祉関係団体に負担金や補助金を交付し、その活動を支援した。

### 【中国残留邦人等支援給付事業】

○支援対象者1人への訪問面談等の実施及び支援給付金を支給した。

＜扶助別支援給付金支給状況＞（世帯数・人員は延べ）

生活支援給付金			住宅支援給付金		
世帯数	人員	金額	世帯数	人員	金額
世帯	人	円	世帯	人	円
12	12	783,092	12	12	407,000

介護支援給付金			医療支援給付金				
世帯数	人員	金額	世帯数	人員	入院	入院外	金額
世帯	人	円	世帯	人	人	人	円
11	11	164,189	12	12	0	12	4,960,260

○上記、表中の世帯数・人数については、福祉行政報告例(令和2年4月1日)による。

### 【震災避難者支援事業】

#### ○相談受付及び避難者の状況

令和2年3月31日現在の避難者数

- ・ 10世帯25人

#### ○避難者の臨時雇用

避難者の自立を支援するため、避難者を臨時職員として直接雇用した。

勤務先	雇用期間	内容
生涯学習課	平成31年4月1日～令和2年3月31日	文化財調査員 2人
観光・エコツーリズム推進課	平成31年4月1日～令和2年3月31日	作業員 1人

#### ○避難者に対する支援

避難者へ寄せられる様々な支援情報を集約し、「避難者へのお知らせ」として、12回発行した。

主管課	地域・生活福祉課	一般会計					
		款		項		目	
		3	民生費	1	社会福祉費	6	福祉センター費

事業の主な内容及び成果

【総合福祉センター施設管理運営事業】

【主管課：地域・生活福祉課、障害者福祉課、介護福祉課、子育て支援課】

総合福祉センターの施設・設備等について、適正な維持・管理を実施し、利用者サービスの向上を図った。

○利用状況

施設名	団体		個人	合計
	件数	人員		
身体障害者福祉センター	417	3,405	263	3,668
老人福祉センター	2,024	29,183	11,975	41,158
児童センター	369	8,266	18,938	27,204
その他	1,127	19,073		19,073
合計	3,937	59,927	31,176	91,103

事業の主な内容及び成果

○事業の開催

＜身体障害者福祉センター＞

【主管課：障害者福祉課】

身体障害者に対して更生を援助し、各種の相談に応じ、生活の安定の向上を図るとともに、下記の事業を行った。

事業区分	事業数	開催回数	延べ参加人数
	事業	回	人
① 相談、機能回復のための各種訓練等	11	1,027	2,719
② 交流事業の推進	2	19	385
③ ボランティアの養成及び活動支援	4	68	796
④ 障害者スポーツ及び創作的活動の普及	4	19	667
⑤ 障害に配慮したきめ細やかな対応	2	103	103
合計	23	1,236	4,670

事業区分	事業名	開催回数	延べ参加人数
		回	人
①	相談支援	4	4
①	理学療法士指導	11	131
①	療育音楽教室	16	70
①	平日訓練	152	684
①	生活行動訓練	1	21
①	送迎サービス	785	1,494
①	書道教室	19	131
①	陶芸教室	11	11
①	レクリエーション教室(グランドゴルフ)	5	30
①	ヘビーハンズ教室	22	131
①	サロン活動	1	12
②	交流七夕飾り(3センター共通)	18	325
②	新春交流フェスティバル(3センター共通)	1	60
③	手話奉仕員養成講座入門課程	18	167
③	手話奉仕員養成講座基礎課程	23	278
③	手話奉仕員養成講座基礎上級課程	22	321
③	点訳ボランティアはじめの一步講座	5	30
④	福祉スポーツ大会	1	300
④	パラスポーツ体験会	1	173
④	パラスポーツ・ポッチャ教室	10	176
④	障害児者造形教室	7	18
⑤	遠隔手話タブレット端末の配置	2	2
⑤	車いすの貸出	101	101
合計		1,236	4,670

## 事業の主な内容及び成果

＜老人福祉センター＞

【主管課：介護福祉課】

趣味、楽しみの講座等を実施することにより、気軽に利用できる交流の場を提供し、利用者の心身の健康増進を図った。

事業区分	事業数	開催回数	延べ参加人数
	事業	回	人
① 生活、健康等の相談及び見守り	3	221	5,480
② 教 養 の 向 上	4	18	321
③ 生きがいづくり活動の推進	2	19	305
④ 地域高齢者リーダーの養成	1	1	173
⑤ 共 催 事 業	2	19	385
合 計	12	278	6,664

事業区分	事業名	開催回数	延べ参加人数
		回	人
①	ロコモティブ講座	2	57
①	ごきげん体操	218	5,402
①	ノルディックウォーク体験会	1	21
②	シニアかんたんヒップホップダンス講座	9	206
②	スマートフォン講座	3	48
②	書 道 講 座	4	47
②	タブレット体験講座	2	20
③	創 作 品 展	16	293
③	ガーデニングボランティア	3	12
④	総合福祉センター発表会 2019	1	173
⑤	交流七夕飾り(3センター共通)	18	325
⑤	新春交流フェスティバル(3センター共通)	1	60
合 計		278	6,664

事業の主な内容及び成果

<児童センター>

【主管課:子育て支援課】

児童センターでは、健全な遊びを通じて、児童の健康増進及び情操の向上を図った。

事業区分	事業数	開催回数	延べ参加人数
① 遊びの提供	7	92	1,567
② 健康の増進	3	20	618
③ 豊かな情操の育み	7	20	612
④ 子育て家庭の支援	8	61	2,070
⑤ 地域との連携、市民との協働	7	39	612
⑥ 児童の居場所提供	4	37	746
⑦ 共催事業	3	20	451
合計	39	289	6,676

事業区分	事業名	開催回数	延べ参加人数
①	工作タイム	18	207
①	小学生タイム	20	204
①	サイエンスクラブ	2	48
①	ハロウィンウィーク	17	315
①	イースターエッグをさがせ	15	419
①	脳トレゲーム～ことばをさがせ～	15	284
①	れんそうクイズ	5	90
②	トコトコキッズたいそう1～3期	14	527
②	リアル野球盤大会	3	65
②	かんたん！スポーツテスト！	3	26
③	くぼたまさとの親子工作教室	1	113
③	児童センターミニフェスタ	1	268
③	子ども習字教室	1	15
③	夏休み将棋教室	5	104
③	中高生デコレーション体験	9	36
③	わくわくクリスマスパーティー	1	50
③	子ども書初め教室	2	26

事業の主な内容及び成果

事業区分	事業名	開催回数	延べ参加人数
		回	人
④	3 さ い ル ー ム	12	497
④	2 さ い ル ー ム	20	503
④	フ オ ト ね ん ね	9	453
④	ス マ イ ル フ オ ト	5	198
④	か め さ ん タ イ ム	9	189
④	3 さ い ひ ろ ば	2	73
④	2 さ い ひ ろ ば	2	87
④	1 さ い ひ ろ ば	2	70
⑤	遊びのひろば「かざぐるま」	2	65
⑤	遊びのたんけん隊	3	61
⑤	おもちゃの病院	6	90
⑤	子ども将棋クラブ	15	263
⑤	子ども囲碁教室	5	80
⑤	学生ボランティア体験	7	17
⑤	出 前 児 童 館	1	36
⑥	イベントスタッフ	14	212
⑥	イベスタゲームコーナー	2	84
⑥	中高生 study ル ー ム	6	26
⑥	入学進級おめでとう！ウィーク	15	424
⑦	交流七夕飾り(3センター共通)	18	325
⑦	新春交流フェスティバル(3センター共通)	1	60
⑦	夏休み親子木工教室(東吾野・吾野公民館共催)	1	66
合	計	289	6,676

## 事業の主な内容及び成果

### 【南高麗福祉センター施設管理運営事業】

市民の世代間交流の場、地域のボランティア活動の場として、年間を通じて施設提供を行った。  
地域のサークル活動利用のほか、子育て相談「おでかけ広場」や写真展、参加自由のサロン活動なども開催され、地域福祉の推進に寄与した。

#### <施設の概要>

主な部屋：会議室、調理室、工房、相談室、図書室、コミュニティルーム、浴場、和室、  
多目的ホール

利用時間：午前9時～午後5時

休館日：月曜日・祝日・年末年始

利用料：無料

#### <利用状況>

施設全体

開館日数	個人利用者数		団体利用者数		合計	
	市内	市外	市内	市外	市内	市外
日	人	人	人	人	人	人
290	3,207	292	4,056	405	7,263	697
1日平均	人	人	人	人	人	人
	11.1	1.0	14.0	1.4	25.0	2.4

#### 浴場

開放日数	入浴者数
日	人
217	3,349
1日平均	人
	15.4

#### 送迎車

運行回数	利用者数
回	人
187	778
1回平均	人
	4.2

### 【原市場福祉センター施設管理運営事業】

市民の世代間交流の場、地域のボランティア活動の場として、年間を通じて施設提供を行った。  
地域のサークル活動利用のほか、地域包括支援センター主催の認知症勉強会や参加自由のサロン活動なども開催され、地域福祉の推進に寄与した。

#### <施設の概要>

主な部屋：会議室、作業室、相談室、調理実習室、食堂、研修室、図書室、教養娯楽室、  
和室、浴場、くつろぎコーナー、デッキ

利用時間：午前9時～午後5時

休館日：月曜日・祝日・年末年始

利用料：無料

事業の主な内容及び成果

<利用状況>

施設全体

開館日数	個人利用者数		団体利用者数		合 計	
	市内	市外	市内	市外	市内	市外
日	人	人	人	人	人	人
286	8,553	50	10,691	211	19,244	261
1日平均	人	人	人	人	人	人
	29.9	0.2	37.4	0.7	67.3	0.9

浴場

開放日数	入浴者数
日	人
215	6,988
1日平均	人
	32.5

送迎車

運行回数	利用者数
回	人
512	1,678
1回平均	人
	3.3

主管課	地域・生活福祉課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		3	民生費	1	社会福祉費	7	プレミアム付商品券費

事業の主な内容及び成果

【プレミアム付商品券事業】

消費税・地方消費税の引上げに伴い、低所得者・子育て世帯の消費に与える影響を緩和するとともに、地域における消費を喚起・下支えすることを目的に、プレミアム付商品券を発行した。

発行総額	125,060,000円		
購入引換券交付数	6,561枚	うち低所得者(非課税者)4,837枚、子育て世帯1,724枚	
参加店舗数	276店舗	うち小売業183店舗、飲食業41店舗、その他52店舗	

主管課	地域・生活福祉課	一般会計					
		款		項		目	
		3	民生費	3	生活保護費	1	生活保護総務費

事業の主な内容及び成果

【生活保護管理事業】

○ 生活保護制度の適正管理、就労支援等の被保護者への支援、相談などに係る事業に取り組んだ。

＜生活保護管理事業＞

生活保護管理に必要な経常的事業を実施した。

＜被保護者就労支援事業＞

被保護者へ就労支援を実施した結果、就労を開始した方及び増収した方が29人で、そのうち3人が保護廃止となった。

＜生活保護適正実施推進事業＞

・生活保護相談事業

生活保護の面接相談員を配置し、年間で延べ346件の相談を受け、そのうち115件が保護申請に至った。

・診療報酬明細書等点検充実事業

レセプト等15,408枚を点検した。

【生活困窮者自立支援事業】

○ 生活困窮者自立支援制度の必須事業及び任意事業を実施した。

＜自立相談支援事業(必須事業)＞

生活に困っている方が、生活保護申請に至ることなく早い段階で自立した生活に戻れるよう、専門性を有する支援員(主任相談支援員、相談支援員・就労支援員)による相談を実施した。

・新規相談件数 62件(うちプラン作成件数 13件)

・就労支援対象者数 7件、就労者数 9件(前年度からの支援対象者を含む。)

＜住居確保給付金支給事業(必須事業)＞

離職により生活に困って住居を失った方や住居を失うおそれの高い方が安定した就職活動を行えるよう、期限付きで家賃相当額を支給する制度であるが、令和元年度は申請がなかった。

相談によって生活が改善された後も、相談者に寄り添い長期的な支援を継続している。

## 事業の内容及び成果

### <学習支援事業(任意事業)>

生活保護世帯の中学生、生活困窮世帯で支援を必要とする中学生等を対象に、学習支援教室を週2回、延べ96回開催し、高校進学に向けた支援等を行った。

その結果、中学3年生8人全員が高校入学試験に合格した。

生徒が家庭での出来事や学校での悩みを補助員に相談する様子も見られるなど、単なる学習支援の場にとどまらず、子どもたちの居場所としても定着しつつある。

	実人数	延べ人数
参加者数	22人	868人
学習補助員	17	758
学生ボランティア	6	35

### <家計相談支援事業(任意事業)>

家計状況を「見える化」し、家計改善を目指す支援を行った。

相談者 13人

延べ相談回数 33回

実施日数 24日

また、生活困窮者が地域の身近な人に相談しやすい環境をつくるため、飯能市民生委員児童委員協議会の全体会で講演を行い、事業内容の周知を図った。

主管課	地域・生活福祉課	一般会計					
		款		項		目	
		3	民生費	3	生活保護費	2	扶助費

事業の主な内容及び成果

【生活保護扶助事業】

○生活保護法の適正な運用・実施に努め、最低限度の生活の保障と自立助長を推進した。

＜保護の開始・廃止等＞

保護申請数 件	保護申請に係る結果		保護廃止状況		被保護者(延べ)		被保護者(年度末)	
	取下・却下 件	保護開始世帯数 世帯	保護廃止世帯数 世帯	世帯数 世帯	人員 人	世帯数 世帯	人員 人	
115	20	95	80	7,749	10,301	646	852	

※被保護者(延べ)には、停止中(5世帯6人)を含む。

＜扶助別保護費支給状況＞(世帯数・人員は延べ)

生活扶助			教育扶助			住宅扶助		
世帯数	人員	金額	世帯数	人員	金額	世帯数	人員	金額
世帯	人	円	世帯	人	円	世帯	人	円
6,350	8,593	394,312,857	305	564	4,849,944	5,989	8,038	209,522,041

医療扶助					介護扶助		
世帯数	人員	入院	入院外	金額	世帯数	人員	金額
世帯	人	人	人	円	世帯	人	円
5,828	6,856	789	6,067	809,760,635	1,681	1,792	32,598,344

出産扶助		生業扶助		葬祭扶助		施設事務費	
人員	金額	人員	金額	人員	金額	人員	金額
人	円	人	円	人	円	人	円
0	0	146	1,747,967	8	1,793,638	36	5,520,132

就労自立給付金		進学準備給付金	
世帯数	金額	人員	金額
世帯	円	人	円
8	462,216	0	0

◎上記、表中の件数・世帯数・人数については、福祉行政報告例(令和2年4月1日)による。

主管課	地域・生活福祉課	一般会計				
		款		項		目
		3	民生費	4	災害救助費	1

事業の主な内容及び成果

【災害救助事業】

令和元年10月の台風第19号による被害を受け、各避難所で使用した災害用毛布のクリーニング及びリパックを行うとともに、罹災証明書が発行された住宅のうち申請のあった住宅につき、応急修理を行った。

災害用毛布クリーニング・リパック	1,255枚分
住宅の応急修理	5件

主管課	障害者福祉課	一般会計					
		款		項		目	
		3	民生費	1	社会福祉費	4	障害者福祉費

事業の内容及び成果

【障害者自立支援事業】

- 介護給付費等の支給に関する審査会（12回開催）

＜障害支援区分認定者数＞

障害支援区分	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	計
	人	人	人	人	人	人	人
支給決定者数	7	37	17	15	6	26	108

- 地域生活支援

＜意思疎通支援事業＞

聴覚、言語機能又は音声機能の障害のため意思疎通を図ることに支障がある障害者(児)に対し、手話通訳者を埼玉聴覚障害者情報センターから派遣し、聴覚障害者等の社会生活における意思疎通を支援した。

要約筆記奉仕員の利用はなかった。

区分	利用者数	派遣回数
	人	回
手話通訳者	10	106
要約筆記奉仕員	0	0

聴覚、言語の障害者等へ、より円滑な行政サービスの提供を可能とするため、タブレット端末を使用した聴覚障害者支援事業（遠隔手話等）を実施した。

区分	利用件数
	件
遠隔手話	39
筆談	21
音声認識	4
代理電話	38
合計	102

## 事業の主な内容及び成果

### ○ 身体障害者(児)補装具交付・修理

#### <補装具費支給事業>

身体障害者(児)の日常生活を支援するため、補装具の購入・修理に係る費用を支給した。

区 分		交付	修理	区 分		交付	修理
		件	件			件	件
義肢		2	6	眼鏡		4	0
装具		28	7	補聴器		21	7
座位保持装置		5	2	車椅子		7	22
視覚障害者安全つえ		6	0	電動車椅子		1	5
義眼		1	0	合 計		75	49

#### <移動支援事業>

障害者に対し、社会生活上必要不可欠な外出及び余暇活動等の社会参加のための外出に伴う移動の支援を実施した。

登録事業所数	利用者数	利用回数	利用時間
事業所	人	回	時間
19	103	884	1,943

#### <地域活動支援事業>

身体障害者地域活動支援センターにおいて、各種訓練及び活動を通じ、社会参加の促進を図った。

登録事業所数	登録者数	利用者数	送迎回数
事業所	人	人	回
1	25	1,221	1,494

#### <訪問入浴サービス事業>

入浴が困難な在宅の身体障害者に対し、移動入浴車により居宅において入浴サービスを提供し、身体の清潔の保持及び身体機能の維持等を図った。

登録事業所数	利用者数	利用回数
事業所	人	回
2	3	113

#### <日中一時支援事業>

一時的に見守り等が必要となる障害者に対し、日中における活動の場を確保し、家族の精神的負担を軽減した。

登録事業所数	利用者数	利用回数	利用時間
事業所	人	回	時間
17	105	6,323	22,411

#### <社会参加促進事業>

障害者に対し、社会参加の促進を図る事業(身体障害者用自動車改造費補助事業)を実施し、地域における障害者の自立した生活を支援した。

自動車運転免許取得費補助事業の利用はなかった。

区 分	件数
自動車運転免許取得費補助事業	0
身体障害者用自動車改造費補助事業	2

## 事業の主な内容及び成果

### <レスパイトケア事業>

在宅超重症心身障害児等を介助する家族のレスパイトケア(精神的・身体的負担の軽減)を図ることを目的に、事業所へ費用の一部を補助した。

登録事業所数	利用者数		利用日数	
	短期入所	日中一時支援	短期入所	日中一時支援
事業所	人	人	日	日
2	2	2	13	7

### <軽度・中等度難聴児補聴器購入助成事業>

18歳未満の難聴児の言語の習得、教育等における健全な発達を支援するために、1人に補聴器購入費を助成した。

### <日常生活用具給付事業>

在宅の重度心身障害者に対し、日常生活用具を給付することにより、日常生活の便宜と福祉の増進を図った。

区 分	件数	区 分	件数
介護・訓練支援用具	2	情報・意思疎通支援用具	5
自立生活支援用具	13	排せつ管理支援用具(単位:人)	146
在宅療養等支援用具	3	住宅改修費	1
合 計			170

### <重度心身障害者紙おむつ支給事業>

在宅の身体障害者1級若しくは2級又は知的障害者A若しくはAの障害者手帳を所持し、排せつの介護を常時必要とする障害者(児)に対し、紙おむつを542件支給した。

### <心身障害者自動車燃料助成事業>

社会参加の促進を図ることを目的に、地域における障害者の自立した生活を支援するため、本人又はその家族に対する自動車燃料費の一部を助成した。

区分	登録者数	利用枚数
	人	枚
本人用	411	8,680
家族用	368	3,865

### <重度心身障害者福祉タクシー利用助成事業>

社会参加の促進を図ることを目的に、地域における障害者の自立した生活を支援するため、福祉タクシー利用料金の一部を助成した。

登録者数	利用枚数
人	枚
474	7,596

## 事業の主な内容及び成果

### ○ 介護給付費及び訓練等給付費等の状況

障害者の日常生活及び社会参加を総合的に支援する法律に基づき、日常生活に必要な支援を受けられる「介護給付」、自立した生活に必要な知識や技術を身につける「訓練等給付」等を障害者に提供する各サービス事業者に対し、介護給付費等を支給した。

#### <介護給付>

訪問系サービス	
サービス名称	利用者数
	人
居宅介護	1,022
重度訪問介護	11
行動援護	0
同行援護	116
重度障害者等包括支援	0
合 計	1,149

日中活動系サービス	
サービス名称	利用者数
	人
短期入所	290
生活介護	1,474
療養介護	131
合 計	1,895

施設系サービス	
サービス名称	利用者数
	人
施設入所支援	871
合 計	871

#### <相談支援給付>

サービス名称	利用者数
	人
地域移行支援	0
地域定着支援	0
計画相談支援	1,433
合 計	1,433

#### <訓練等給付>

訓練系・就労系サービス	
サービス名称	利用者数
	人
宿泊型自立訓練	28
自立生活援助	0
自立訓練(機能訓練)	12
自立訓練(生活訓練)	195
就労移行支援	528
就労移行支援(養成施設)	0
就労継続支援A型	216
就労継続支援B型	1,669
就労定着支援	77
合 計	2,725

居住系サービス	
サービス名称	利用者数
	人
共同生活援助(グループホーム)	706
合 計	706

※ 上記利用者数は、平成31年4月から令和2年3月までの請求受付実績による。

事業の主な内容及び成果

【障害者生活支援事業】

○ 障害者手帳所持者（令和2年3月31日現在）

＜身体障害者手帳所持者数＞

等級	視覚障害	聴覚障害	音声・言語 ・そしゃく ・機能障害	内部障害	肢体不自由	合計
	人	人	人	人	人	人
1級	50	19	5	518	186	778
2級	53	41	1	3	251	349
3級	11	13	16	76	236	352
4級	6	25	6	175	303	515
5級	22	1	0	0	131	154
6級	3	61	0	0	80	144
合計	145	160	28	772	1,187	2,292

＜知的障害者手帳所持者数＞

※ 療育手帳

等級	所持者数
	人
① 最重度	96
A 重度	108
B 中 度	129
C 軽 度	178
合計	511

＜精神障害者手帳所持者数＞

※ 精神障害者保健福祉手帳

等級	所持者数
	人
1	63
2	408
3	226
合計	697

○ 介護者リフレッシュ事業

障害者(児)を介護している家族を対象に、リフレッシュ事業を実施した。

開催期日	内容	対象者	参加者数
			人
令和元年10月17日(木)	健康講座、陶芸体験、演芸鑑賞	障害者(児)の介護者	14

○ 障害者(児)民間団体生活サポート運営事業

在宅の心身障害者(児)の地域生活を支援するため、身近な場所で障害者及びその家族の必要に応じて、迅速・柔軟なサービスを提供する民間団体の行う事業により、障害者(児)の福祉の向上及び介護者の負担軽減を図った。

登録事業所数	延べ利用者数	利用時間
事業所	人	時間
15	52	2,263

## 事業の主な内容及び成果

### ○ 障害者手当等支給状況

#### <重度心身障害者手当>

受給件数	手当支給金額
件	円
10,519	52,595,000

#### <特別障害者手当等>

区分	受給件数	手当支給金額
	件	円
特別障害者手当	443	12,029,840
障害児福祉手当	330	4,872,860
福祉手当(経過措置分)	0	0
合 計	773	16,902,700

### 【特定疾患等生活支援事業】

#### ○ 難病患者見舞金支給事業

埼玉県から「指定難病医療受給者証」、「指定疾患医療受給者証」、「特定疾患医療受給者証」又は「小児慢性特定疾病医療受給者証」のいずれかの交付を受けている方に対し、難病患者見舞金を支給した。

申請者数	見舞金支給金額
人	円
516	5,160,000

### 【障害者相談支援事業】

#### ○ 障害者相談支援事業

##### <相談支援>

障害者(児)・家族等の相談に応じ、福祉サービスの利用援助や権利擁護等について、助言・情報提供等を行った。

相談件数の増加や障害者(児)とその家族のニーズの多様化にきめ細かく対応するため、平成31年1月から、4か所の「すこやか福祉相談センター」を地域包括支援センターに併設し、世帯全体の包括的な支援を実施した。

また、相談支援体制の強化のため、課内に精神保健福祉士(国家資格)を有する専門職を配置した。

##### <相談支援事業委託先>

##### すこやか福祉相談センター

名称	場所	受託者
いなり町	稲荷町10番14号	社会福祉法人名栗園
さかえ町	栄町18番地16飯栄ビル203	認定特定非営利活動法人 ぬくもり福祉会たんぽぽ
みなみ町	南町5番7号	医療法人くすのき会
はちまん町	八幡町8番24号フィールドサイドビル2階	株式会社ヴェルペンファルマ

## 事業の主な内容及び成果

### <個別相談支援>

区分	実人数	内訳	身体	重心※	知的	精神	発達	高次脳	その他
	人		人	人	人	人	人	人	人
障害者	1,185	障害者	304	8	161	471	66	16	218
障害児	181	障害児	42	4	48	10	75	1	13
合計	1,366	合計	346	12	209	481	141	17	231

※ 重心とは、重度の身体障害と知的障害の合併による重度心身障害のことをいう。

※ 1人の者が、複数の手帳を有する場合は、それぞれに計上した。

### <個別支援方法>(延べ件数)

訪問	来所相談	同行支援	電話相談	電子メール	個別支援会議	関係機関調整	その他	合計
件	件	件	件	件	件	件	件	件
1,230	913	505	2,612	244	651	4,120	137	10,412

### <計画相談支援>

特定相談支援事業者等による障害福祉サービス受給者のサービス等利用計画及び障害児通所支援受給者の障害児支援利用計画の作成を支援するとともに、自らサービス等利用計画の作成を望む者には、相談支援専門員がより適切なサービス利用につながるようセルフプラン作成について個別に相談支援を行った。

指定特定相談支援事業所数	11事業所	
サービス等利用計画作成率	100%	
	障害者	障害児
	人	人
計画相談支援等	467	124
セルフプラン等	59	28

### <障害者支援協議会>

地域における相談支援体制の整備充実を図るため、障害者総合支援法に基づく障害者支援協議会を実施した。

協議会は、障害当事者、家族の他、保健、医療・介護、福祉、教育等の関係機関・団体による18人で構成し、専門部会(ワーキンググループ)を置き協議を進めた。

相談支援部会	障害福祉計画の成果目標となる「地域生活支援拠点の面的整備」に関する協議等を行った。
障害児支援部会	障害児支援関係者によるネットワークを構築するとともに、医療的ケアが必要な児童に関する支援策について協議を行った。
精神保健福祉部会	精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築を図るため、高齢の親と同居する精神障害のある方等への訪問支援、生活支援等に関する協議を行った。

## 事業の主な内容及び成果

### ＜障害者支援協議会主催研修会等＞

精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築の一環として、世帯全体への支援に関する多機関・多職種連携研修会を実施した。

開催期日	令和元年11月21日(木)
場所	飯能市総合福祉センター大会議室
対象	飯能市介護支援専門員協議会会員、精神保健福祉業務従事者等
参加者数	101人
講師	埼玉医科大学特任准教授(保健師)、ケアマネジャー、精神保健福祉士
ファシリテーター	ピアサポーター、相談支援専門員、介護支援専門員、保健師、看護師、社会福祉士、精神保健福祉士等 17人
企画運営	飯能市障害者支援協議会(精神保健福祉ワーキンググループ) 飯能市介護支援専門員協議会

### ○ 障害者就労支援事業

#### ＜障害者就労支援センター＞（委託先：特定非営利活動法人あおーら）

障害者及びその家族に対する就労支援を行うことで、障害者が安心して働き続けられるようその自立と社会活動への参画の促進を図った。また、支援機関間の連携構築に向けて就労支援推進会議を実施し、就労支援体制の強化を図った。

区分	身体	知的	精神	発達	高次脳	合計
	人	人	人	人	人	人
登録者数	53	122	153	20	1	349
就労者数	26	76	71	8	1	182

#### ＜障害者就労支援喫茶・実習支援＞（委託先：特定非営利活動法人あおーら）

障害者の障害特性の把握及び職業能力評価のため、飯能市市民活動センター内の喫茶モナミにおいて、就労支援（職場体験・実習）を実施した。

また、これにより市民活動センターを利用する市民との交流と障害者に対する理解が図られた。

区分	実習者数
	人
実人数	10
延べ人数	161

## 事業の主な内容及び成果

### <官公需発注促進>

障害者就労支援施設等からの物品及び役務等の調達の一層の推進を図るとともに、障害者就労支援施設で就労する障害者、在宅で就業している障害者の自立を促進することを目的とする「飯能市障害者就労支援施設等からの物品等の調達方針」を策定し、市ホームページ上に公表した。

令和元年度	調達目標	7,200,000 円
	調達実績	7,693,674 円

### 内訳

契約内容(購入品目等)	契約期間 (時期)	契約金額 (税込・円)	発注 数量	契約方法
ふるさと納税返礼品(小物雑貨)	通年(4月～3月)	413,600	54 個	随意契約
清掃業務委託	通年(4月～3月)	4,400,244	-	随意契約
清掃業務委託	通年(4月～3月)	869,211	-	随意契約
清掃業務委託	通年(4月～3月)	648,000	-	随意契約
清掃業務委託	通年(4月～3月)	226,950	-	随意契約
清掃業務委託	通年(4月～3月)	116,154	-	随意契約
清掃業務委託	通年(4月～3月)	76,362	-	随意契約
清掃業務委託	通年(4月～3月)	70,753	-	随意契約
記念品(マグネット)	6月	24,900	150 個	随意契約
記念品(香り袋)	10月	50,400	420 個	随意契約
記念品(香り袋)	2月	13,500	150 個	随意契約
保育所給食(焼き菓子)	通年(4月～3月)	78,800	985 個	その他
台帳印刷製本	5月、12月	64,800	200 冊	その他
記念品(額縁)	7月～9月	640,000	16 個	その他

### <進路に関する座談会>

障害者雇用制度、障害福祉サービスの事業所紹介、障害福祉サービスを利用している障害者の家族による体験談等を通じ、将来の進路選択に関する学習機会を提供した。

開催期日	令和2年2月25日(火)
場所	飯能市総合福祉センター研修室
対象	市内中学校特別支援学級に在籍する児童の保護者 特別支援学校高等部に在籍する生徒の保護者
参加者数	保護者 6人
講師	家族会、障害者就労支援センター職員、相談支援専門員、障害福祉サービス提供事業所管理者等

## 事業の主な内容及び成果

### ○ 障害者虐待防止対策事業

#### <障害者虐待防止センターの設置>

障害者虐待の防止、障害者の養護者に対する支援等に関する法律に基づき障害者福祉課に設置している「飯能市障害者虐待防止センター」にて、障害者虐待の通報・届出の受理、事実確認、研修会等を実施し、障害者虐待の防止及び擁護者の支援を進めた。

#### <障害者虐待対応件数>

区分	件数
虐待対応	14

#### <カウンセリング事業>

養護者への支援として、臨床心理士によるカウンセリング事業を実施した。

区分	人数	延べ支援回数
カウンセリング	1人	9回

#### <障害者虐待防止研修会>

障害福祉施設等従事者に、障害者虐待に関する法律の理解及びその対応について学習する機会を提供することにより、日々の自身の業務を見直す機会とし、障害者の虐待防止を推進するために実施した。

開催期日	令和2年2月5日(水)
場所	飯能市役所 本庁舎別館2階会議室
テーマ	強度行動障害のある人の暮らしを支える学習会
対象	障害福祉サービス提供事業所職員、相談支援専門員等
参加者数	47人
講師	埼玉県強度行動障害支援者養成研修事業講師

### ○ 障害者権利擁護事業

#### <成年後見制度利用支援事業>

判断能力の不十分な障害者に対する権利擁護支援として、成年後見人等への報酬に相当する利用支援給付費を支給した。

対象者数	利用支援給付費額
1人	316,000円

### ○ 普及啓発事業

障害者週間に合わせて、市内の障害者(児)、障害者(児)福祉施設・団体の制作した作品の展示会を行った。

事業名	ふれあいアート展
開催期日	令和元年11月30日(土)～12月4日(水)
場 所	飯能市市民活動センター交流広場
出展団体数等	11団体、個人1人
延べ来場者数	336人
企画運営	ふれあいアート展実行委員会

## 事業の主な内容及び成果

### 【精神保健福祉事業】

○ 地域活動支援センター事業 （委託先：特定非営利活動法人あおーら）

地域活動支援事業、相談・生活支援事業を実施し、精神障害、発達障害、高次脳機能障害の方等の生活支援及び社会参加を促進することができた。

精神障害者ピアサポートグループみなくる倶楽部を支援し、ピアサポート活動を推進した。

施設名称	地域活動支援センター 希望		
開所日数	週5日(火・水・木・金・土)		
開所時間	地域活動部門	9時～17時	
	相談・生活支援部門	12時～20時	
登録者数	78人	うち飯能市	72人
延べ利用者数	4,695人	うち飯能市	4,461人

主管課	障害者福祉課	一般会計				
		款		項		目
		3	民生費	2	児童福祉費	1

事業の主な内容及び成果

【児童援護事業】

○ 障害児通所等給付費の状況

児童福祉法に基づき、障害児相談支援、未就学児に係る児童発達支援、就学児に係る放課後等デイサービス等を提供した各サービス事業者に対し、障害児通所等給付を支給した。

なお、令和元年10月からの幼児教育・保育無償化により、満3歳以後最初に迎える4月1日からの3年間については、児童発達支援などのサービスに係る利用者負担額が無償化されることとなった。

<障害児通所等給付>

サービス名称	利用者数
障害児相談支援	417人
児童発達支援	327
医療型児童発達支援	0
放課後等デイサービス	1,039
保育所等訪問支援	17
居宅訪問型児童発達支援	0
合計	1,800

※ 上記利用者数は、平成31年4月から令和2年3月までの請求受付実績による。

主管課	障害者福祉課	一般会計				
		款		項		目
		3	民生費	2	児童福祉費	5

事業の主な内容及び成果

【つぼみ園事業】

つぼみ園は、心身の発達に遅れやつまづきのある就学前の乳幼児と保護者が通園する施設である。園、家庭、医療及び関係機関の連携のもと、親子登園による日常生活における基本的な生活習慣の自立と社会性の育成を目指した療育を行った。

なお、令和元年10月からの幼児教育・保育無償化により、満3歳以後最初に迎える4月1日からの3年間については、利用者負担額が無償化されることとなった。

○ 利用状況 ※ 通園児数は、令和2年3月31日現在の利用契約者数

開園日数	通園児数	延べ通園児数	育児相談	理学療法士指導	言語聴覚士指導
日	人	人	件	回	回
219	22	1,725	58	30	30

保育所巡回相談		
相談保育所数	回数	相談児童数
か所	回	人
8	16	22

【つぼみ園施設管理事業】

施設管理の経費として、光熱水費、清掃業務委託料(官公需発注促進事業の一環)、建物警備委託料等を支出した。

また、網戸設置工事や空調機交換修繕等、施設管理に必要な維持管理業務を実施した。

主管課	介護福祉課	一般会計					
		款		項		目	
		3	民生費	1	社会福祉費	3	老人福祉費

事業の主な内容及び成果

【在宅福祉事業】

○ひとり暮らし老人等緊急時通報システム設置事業

65歳以上の単身高齢者等の自宅に、新たに20台を設置し、25台を廃止した。令和2年3月31日現在の設置状況は、69台である。

○介護保険利用者負担軽減費補助事業

介護保険の一定のサービスを利用する低所得者の負担額を軽減した社会福祉法人(1法人)に対し、補助金として113,558円を交付した。

○介護保険利用料助成金支給事業

介護保険の居宅介護サービス利用者のうち、介護保険料区分が第2段階又は第3段階である高齢者の1,106人に対し、利用者負担額の一部を助成した。

【介護予防・支援事業】

○住宅改修支援事業

指定居宅介護支援事業者が行う理由書作成業務6件に対して支援した。

○単身老人等配食サービス事業

65歳以上の単身高齢者等延べ168人に、延べ2,953食の配食を行った。

【敬老事業】

○敬老祝品

100歳到達者16人及び男女各最高齢者の方に対し記念品を贈り、長寿を祝った。

○敬老祝賀事業運営費補助金

敬老祝賀事業を実施した自治会46団体(13,609人分)に対し、補助金を交付した。

【生きがいつくり事業】

○老人クラブ等助成事業

市内25の老人クラブ、老人クラブ連合会、ゲートボール連盟及び公益社団法人飯能市シルバー人材センターに対し、補助金を交付した。

【市民後見推進事業】

市民後見人養成講座(実践編)を開催し、9人が受講した。

【老人保護措置事業】

新たに養護老人ホームに措置した者14人及び措置解除した者7人で、令和2年3月31日現在の措置状況は、次のとおりである。

- ・ 高齢者福祉施設敬愛園 : 45人
- ・ 熊谷ホーム : 1人

主管課	介護福祉課	一般会計					
		款		項		目	
		3	民生費	1	社会福祉費	5	老人ホーム費

事業の主な内容及び成果

【高齢者福祉施設敬愛園施設管理運営事業】

○福祉事務所別受託状況

区分	飯能市	狭山市	日高市	鶴ヶ島市	川口市	毛呂山町
	人	人	人	人	人	人
年度計	520	12	12	12	12	4
月平均	43.3	1	1	1	1	0.4

区分	東村山市	合計
	人	人
年度計	2	574
月平均	0.2	47.8

○入・退所者の状況(緊急保護入・退所者含む)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人
入所	1	1	3	3	2	0	3	0	2	2	2	0	19
退所	0	1	1	4	0	1	1	0	3	1	1	0	13

※年度末入所者数49人(うち市内入所者数45人)

○高齢者福祉施設敬愛園管理運営

民間の技術や経営能率を活用しつつ、住民サービスの向上と経費の節減等を図ることを目的として、平成18年度から指定管理者制度を導入し、引き続き事務事業の効率化を図った。

主管課	子育て支援課	一般会計				
		款		項		目
		3	民生費	2	児童福祉費	1

事業の主な内容及び成果

【児童福祉総務事務費】

○飯能市児童福祉審議会の開催

飯能市児童福祉審議会を4回開催し、平成30年度飯能市子育て支援事業の実施状況、令和元年度における新規事業及び第2次飯能市子ども・子育てワクワクプランの策定に関する諮問を行い、答申を受けた。

○第2次飯能市子ども・子育てワクワクプランの策定

- ・飯能市児童福祉審議会の開催(4回)
- ・第2次飯能市子ども・子育て支援事業計画策定庁内検討会議の開催(3回)
- ・第2次飯能市子ども・子育て支援事業計画策定庁内検討会議作業部会の開催(3回)
- ・パブリックコメントの実施

【子ども広場管理事業】

○施設修繕

八幡児童遊園の円形ジム・ブランコの撤去工事及びブランコマット・鉄棒の設置工事を実施した。

○樹木管理委託

八幡児童遊園の樹木の剪定及び伐採の業務委託を実施した。

○遊具点検委託

八幡児童遊園ほか5か所の遊具点検の業務委託を実施した。

## 事業の主な内容及び成果

### 【児童相談事業】

#### ○家庭児童相談室における相談

児童に関する相談に応じ、個々の児童や家庭に効果的な支援を行うことにより、児童の福祉の向上を図った。

区分	養護相談		保健相談	障害相談						非行相談		育成相談			その他の相談	合計	
	児童虐待相談	その他の相談		肢体不自由相談	視聴覚障害相談	言語発達障害等相談	重症心身障害相談	知的障害相談	発達障害相談	く犯行為等相談	触法行為等相談	性格行動相談	不登校相談	適性相談			育児・しつけ相談
人数	56	69	64	0	0	3	0	0	9	0	0	6	11	1	17	67	303

### 【児童援護事業】

#### ○母子生活支援施設及び助産施設への入所

自立した生活を促進し、その生活を支援するため、1件の母子家庭について、母子生活支援施設への入所を委託した。

#### ○子育て短期支援事業

保護者の疾病、仕事その他の理由により家庭において養育を受けることが一時的に困難となった児童4人に対し、延べ21日、児童養護施設への短期入所を委託することにより、児童及びその家庭の福祉の向上を図った。

#### ○母子(父子)家庭自立支援給付金事業

高等職業訓練促進給付金を4件(支給延べ月数48月分)支給し、同修了支援給付金を2件支給した。また、自立支援教育訓練給付金を1件支給した。

#### ○養育支援訪問事業

子育てに不安を抱えるなどの理由により養育の支援が必要な家庭に助産師を訪問させ、相談に応じたり子育てに関する助言等を行うことで、養育者の負担の軽減と養育力の向上を図った。

訪問回数 : 11回

## 事業の主な内容及び成果

### 【子育て総合支援事業】

- 乳幼児や保護者同士の交流、子育て相談を市内6か所の地域子育て支援拠点において実施した。

拠点名	開室日数	年間延べ利用者数	子育て相談件数
	日	人	件
どんぐりルーム	243	16,631	5,696
ひなたぼっこ	240	4,478	722
ゆりかご	251	3,855	3,964
のびのび～の	256	4,876	233
にこにこひろば	200	3,678	251
いるかひろば	228	2,100	238
合 計	1,418	35,618	11,104

どんぐりルームでは、「助産師さんが来ます」及び「保健師さんが来ます」を毎月1回ずつ実施し、子育てに関する疑問や不安について相談支援を実施した。

相談件数：「助産師さんが来ます」97件、「保健師さんが来ます」87件

- 子育て総合センターを主な会場に、子育て教室、家族向け講演会、保護者向け講演会等を開催した。また、子育てボランティアの育成のため、子育て支援者養成講座を開催した。

講演会・教室等名称	対象	参加人数			開催日数
		大人	子ども	合計	
親子教室「すくすく子育て」(6～10か月児)	親子	人 173	人 174	人 347	日 21
親子教室「ほっぺちゃん子育て」(3～5か月児)	親子	86	95	181	13
家族向け講演会「叱るより、もっとうまく子育て法」	親子	65	59	124	2
保護者向け講演会「じぶんで！じぶんで！が始まった子どもの心」	親子	35	38	73	2
子育て講座「ママ&ベビーヨガ」	親子	19	20	39	1
子育て講座「親子でハワイアンリトミック♪」	親子	19	23	42	1
子育て講座「だいきつつあんと歌ってあそぼう」	親子	31	35	66	1
プレペアレント講座「ハートフル講座」	妊婦	30	16	46	4
子育て支援者養成講座	子育て支援に関心のある方	176	-	176	6
おでかけ広場	親子	141	161	302	12
合 計		775	621	1,396	63

- 保育の質の向上を図るため、専門家による保育所等への巡回指導を実施した。

巡回事業名	巡回回数
臨床心理士による巡回	19
子育て支援強化事業コンサルタントによる巡回	24
理学療法士等による巡回	20

- 臨床心理士による子育て相談を実施した。(相談件数：133件)

## 事業の主な内容及び成果

- 子育ての相互援助活動のため、飯能市ファミリー・サポート・センター事業を実施した。  
(保育施設・放課後児童クラブの開始前や終了後の子どもの送迎、預かり等)

依頼会員	提供会員	両方会員	活動実績
人	人	人	件
410	111	31	2,302

- 駿河台大学との連携事業として「ワクワクフェスタ2019」を開催した。

開催日・会場	令和元年6月1日(土) 駿河台大学
内容	親子でコーディネーショントレーニング・自分のお家を探そう・芝生で遊ぼう・バルーン
参加者数	就学前の子どもと保護者217人、スタッフ及び大学生ボランティア37人

- 子ども・子育て応援紙「子みゆにてい」を、市民公募の編集委員と協働し4回(各3,000部)発行した。地域子育て支援拠点等に配布し子育て情報を発信した。

- 地域団体活動への支援を実施した。

事業名	内容
親守詩(おやもりうた)飯能市大会	11月16日親子合作の短歌作成・審査・表彰式開催
おもしろ学習講座	7月31日・8月1日算数編、9月28日体育編、11月30日社会科編学習講座
子どもたちの安心・自信・自由を守るためのCAP講座	8月24日子どもたちを守る人権教育プログラム
子ども応援推進事業(原市場子ども応援団)	農業体験活動、学びの広場、木工教室等

### 【0歳児おむつ無償化事業】

赤ちゃんの健やかな成長を願い、市が一体となって子育てを応援するため、0歳児の保護者を対象として、おむつ等の育児用品の購入に使用できるクーポン券を3回に分けて支給した。転入児に対しては、月齢に応じて支給した。

交付人数			利用額	
出生	転入	合計		
人	人	人	千円	1回目 出生届出時 18,000円分
420	58	478	23,277	2回目 乳児健診時 16,000円分
				3回目 8か月児計測会時 16,000円分

### 【子育て総合センター施設管理運営事業】

施設管理の経費として、光熱水費、清掃委託料、エレベーター保守委託料等を支出した。

### 【森の幼稚園事業】

美杉森づくりの会スタッフ及び駿河台大学学生ボランティアとの協働によるイベントを実施した。

イベント名	参加者人数
春「オリエンテーリングと鳥の巣箱観察教室」	親子27人、スタッフ16人
夏「夏の自然観察と虫探し教室」	親子29人、スタッフ12人、学生ボランティア1人
秋「どんぐり・草木の実あそびとバードコール作り」	親子21人、スタッフ16人、学生ボランティア4人
冬「クリスマスのリース作り」	親子23人、スタッフ14人、学生ボランティア4人

## 事業の主な内容及び成果

### 【トーベ・ヤンソンあけぼの子ども森公園事業】

令和元年度から土日祝日に限り開園時間を延長し、「森のすみかに灯るあかり～豊かな闇を感じる時間～」をコンセプトとして夜間のライトアップを実施した。市内はもとより、県内外からも多くの方が訪れ、交流人口の増加に大きく寄与した。

開園日数		来園者数	
年間	日	年間	人
	305		約210,400
ライトアップ	113	ライトアップ	約16,000

### ○自主事業等の実施状況

事業名	開催月	開催数	参加人数
		回	人
スタンプラリー	4、7、10、12、1	9	1,826
むかしあそび	4、5、6、7、9、10、11、12、1	10	2,266
あけぼのほのぼのコンサート	6、12	2	286
アンディ先生のマジックショー	11	1	159
あけぼのクリスマス	12	2	2,316
暖炉にあたろう	12、1、2	24	19,734

### 【トーベ・ヤンソンあけぼの子ども森公園施設管理事業】

施設管理の経費として光熱水費、修繕費などを支出したほか、来園者に安全で快適な施設利用をしていただくため、施設の清掃及び設備等の保守・点検に要する経費を支出した。

事業名	事業内容	事業費
		円
清掃委託料	トーベ・ヤンソンあけぼの子ども森公園清掃業務委託	3,182,802
建物警備委託料	トーベ・ヤンソンあけぼの子ども森公園建物等警備委託	346,620
電気工作物保安管理委託料	トーベ・ヤンソンあけぼの子ども森公園公園自家用電気工作物保安管理委託	310,080
消防設備保守委託料	トーベ・ヤンソンあけぼの子ども森公園消防設備保守委託	43,600
冷暖房設備保守委託料	空調機保守点検委託ほか1件	299,750
除草委託料	除草業務委託	212,992
その他委託料	トーベ・ヤンソンあけぼの子ども森公園建物等保守点検委託ほか4件	2,880,052

主管課	子育て支援課	一般会計					
		款		項		目	
		3	民生費	2	児童福祉費	2	児童措置費

事業の主な内容及び成果

【児童手当支給事業】

○児童手当の支給

中学校修了前の子どもを養育している方を対象に、児童手当を支給した。

- ・児童手当の受給者状況 受給者数 4,716人(令和2年3月31日現在)
- ・児童手当の支給対象児童数の状況

(令和2年3月31日現在)

区 分		支給対象児童数			
		第1子	第2子	第3子以降	合計
		人	人	人	人
3歳未満	被用者	472	428	154	1,054
	非被用者	87	56	45	188
3歳以上 小学校修了前	被用者	2,019	1,457	468	3,944
	非被用者	419	297	110	826
中学生	被用者	653	360	32	1,045
	非被用者	162	79	8	249
特例給付	被用者	216	188	61	465
	非被用者	20	14	2	36
合 計		4,048	2,879	880	7,807

・児童手当の支給額(児童1人当たり)

3歳未満 15,000円、3歳以上小学校修了前 10,000円、中学生 10,000円

3歳以上小学校修了前の第3子以降 15,000円

所得制限限度額以上の場合は、特例給付として一律5,000円

## 事業の主な内容及び成果

### 【児童扶養手当支給事業】

#### ○児童扶養手当の支給

父母が離婚した児童、父又は母が死亡・行方不明・障害などに該当する児童を養育している父若しくは母又は養育者を対象に、児童扶養手当を支給した。

#### ・児童扶養手当の受給状況

(令和2年3月31日現在)

区分	受給資格者数				
	受給者数			全部支給 停止者数	合計
児童扶養手当	全部支給	一部支給	計		
	人	人	人	人	人
	244	231	475	93	568

#### ・未婚の児童扶養手当受給者に対する臨時・特別給付金

令和元年10月からの消費税率の引上げに伴い、子どもの貧困に対応するため、未婚の児童扶養手当受給者に対し臨時・特別給付金17,500円を37件支給した。

#### ○特別児童扶養手当の進達等の事務

精神又は身体に一定の障害がある子どもを育てている方を対象に、特別児童扶養手当を支給した。

#### ・特別児童扶養手当の受給状況

(令和2年3月31日現在)

区分	受給資格者数		
	受給者数	支給停止者数	合計
特別児童扶養手当	人	人	人
	87	19	106

主管課	子育て支援課	一般会計					
		款		項		目	
		3	民生費	2	児童福祉費	4	児童館費

事業の主な内容及び成果

【美杉台児童館施設管理運営事業】

児童館では、健全な遊びを通して、情操豊かで健康な児童の育成を図った。また、子育て家庭への支援、児童の居場所の提供、地域との連携、市民との協働を目的とした事業を併せて実施した。

○利用状況

開館日数	事業への参加状況		一般利用状況		合計
	件数	人員	中高生以下	大人	
日	件	人	人	人	人
286	511	6,960	14,686	6,488	28,134

○事業の開催(児童館)

事業区分	事業数	開催回数	参加人員	主な事業
①遊びの提供	5	42	1,600	・みんなであそぼう ・ハロウィンウィーク&パーティ ・昔あそびタイム
②健康の増進	6	63	846	・わくわく体操 ・親子リズム体操
③豊かな情操の育み	6	7	477	・お楽しみイベント ・夏休み人形劇公演
④子育て家庭の支援	8	50	1,531	・メイプルルーム ・3さいルーム
⑤児童の居場所の提供	3	268	828	・児童ボランティア ・スタディルーム
⑥地域との連携、市民との協働	9	79	1,446	・読み聞かせの会「あおりんご」 ・子ども卓球クラブ
⑦共催事業の推進	2	2	232	・子ども映画会 ・親子でわくわく探検隊
合計	39	511	6,960	

主管課	保育課	一般会計					
		款		項		目	
		3	民生費	2	児童福祉費	1	児童福祉総務費

事業の主な内容及び成果

【放課後児童対策事業】

- ・保護者が労働等により昼間家庭にいない小学生に対し、適切な遊び及び生活の場を提供し、その児童の健全育成を図るため、放課後児童健全育成事業を実施した。
- ・市内19か所の放課後児童クラブに運営を委託し、年間延べ9,723人の受入れを行った。
- ・運営に係る委託料を支払うとともに、施設修繕等の補助金を交付した。

児童クラブ名	延べ入室児童数 人
双柳たけの子クラブ	585
双柳きのこクラブ	516
飯一小どろんこクラブ	833
飯一小あおぞらクラブ	641
飯一小にじいろクラブ	337
原市場かたくりクラブ	870
加治けやきクラブ	784
加治さくらクラブ	580
富士見わんぱくクラブ	524
STEP児童クラブ	391
加治東くりの子クラブ	618
児童クラブひまわり	311
なぐりっ子クラブ	133
とのやま児童クラブ	132
南高麗児童クラブ	276
精明児童クラブポプラ	130
美杉台児童クラブ室	935 ※
美杉台児童クラブ白樺	701
さゆり学童クラブ	426
合計	9,723

※美杉台児童クラブ室は本室・分室の合計(本室623・分室312)

主管課	保育課	一般会計					
		款		項		目	
		3	民生費	2	児童福祉費	2	児童措置費

事業の主な内容及び成果

【保育所等支援事業】

児童を入所委託している市内民間保育園及び市外保育園に対して委託料を支払い、認定こども園等に対して給付費を支払った。また、市内の民間保育園等に対して補助金を交付した。

○児童の入所状況(保育所)

施設名	定員	延べ入所人員
	人	人
(私)すぎのこ保育園(飯能市)	60	890
(私)白鳥保育園(飯能市)	58	787
(私)ぼかぼか保育園(飯能市)	60	807
(私)飯能元気保育園(分園含む)(飯能市)	77	761
(私)シーザス クルク チャイルド ケア(分園含む)(飯能市)	79	893
(私)日高こどもえん保育園(日高市)	60	2
(私)ゆりかご保育園(入間市)	120	5
(私)豊岡保育園(入間市)	120	4
(私)しらさぎ保育園(入間市)	90	36
(私)木の実保育園(入間市)	69	6
(私)杏ほいくえん(入間市)	90	10
(私)みつばさ愛育園(狭山市)	90	12
(私)あかねの風保育園(所沢市)	60	11
(私)あゆみ保育園(武蔵村山市)	130	12
(私)あけぼの幼児園(毛呂山町)	110	12
(私)毛呂山みどり保育園(毛呂山町)	100	22
(私)おそき保育園(青梅市)	110	202
(私)今井保育園(青梅市)	130	24
(私)友田保育園(青梅市)	100	12
(私)かすみ保育園(青梅市)	80	24
(私)成木保育園(青梅市)	65	49
(私)青梅ゆりかご保育園(青梅市)	40	8
(私)わらべつくし保育園(福生市)	97	1
(私)春光保育園(国立市)	125	1
(私)つばさ保育園(東村山市)	88	12
(私)あさば保育園(坂戸市)	120	1
(私)つるかわ保育園(町田市)	120	4
(私)さくらさくみらい早宮(練馬区)	70	2
(私)生活クラブ保育園ぼむ・国分寺(国分寺市)	40	2
(公)東金子保育所(入間市)	90	12
(公)広瀬保育所(狭山市)	75	12
(公)黒須保育所(入間市)	90	4
(公)畔吉保育園(上尾市)	80	2
(公)笹井保育所(狭山市)	120	1
合計		4,643

事業の主な内容及び成果

○児童の入所状況(認定こども園・地域型保育事業)

施設名	定員	延べ入所人員
(私)認定こども園さゆり幼稚園(飯能市)	285	3,330
(私)多摩学院幼稚園(羽村市)	149	12
(私)秩父こども園(分園含む)(秩父市)	221	36
(私)なかよしこども園(所沢市)	125	12
(私)かぴら幼稚園(坂戸市)	183	12
(私)おおぎこども園(入間市)	135	7
(私)フレンド認定こども園(日高市)	180	591
(私)秋津幼稚園(東村山市)	240	1
(私)武蔵台わんぱく保育園(日高市)	30	28
(私)キッズあさひ(日高市)	19	24
(私)狭山ひかり保育室(狭山市)	19	12
(私)第二たんぽぽ保育園(深谷市)	19	5
(私)にじのいろ保育園(所沢市)	18	1
合計		4,071

主管課	保育課	一般会計					
		款		項		目	
		3	民生費	2	児童福祉費	3	保育所費

事業の主な内容及び成果

【保育所事業】

○市立保育所の運営

市立保育所9施設を運営し、児童の心身の健全な発達を図るとともに、保育に務めた。

＜職員及び児童入所状況＞

(令和2年3月31日現在)

施設名	職員					延べ児童数			
	所長	保育士	調理員	保健師	計	定員	本市入所児童	受託入所児童	計
	人	人	人	人	人	人	人	人	人
山手保育所	1	13	1	1	16	150	2,046	12	2,058
第二区保育所	1	6	0	0	7	60	636	0	636
富士見保育所	1	8	0	0	9	100	995	0	995
浅間保育所	1	7	0	0	8	100	1,042	26	1,068
加治保育所	1	6	0	0	7	60	838	0	838
加治東保育所	1	6	1	0	8	100	1,261	8	1,269
美杉台保育所	1	7	1	0	9	100	1,410	0	1,410
吾野保育所	1	3	0	0	4	45	306	1	307
原市場保育所	1	5	0	0	6	100	591	0	591
合計	9	61	3	1	74	815	9,125	47	9,172

○一時預かり事業

保護者の就労や傷病等による一時的な保育の需要に対応するため、山手保育所において一時預かり事業を実施した。

・年間延べ利用人員 : 1,816人

○延長保育事業

山手保育所、富士見保育所及び加治東保育所において、午後7時までの延長保育事業を実施した。

施設名	年間延べ利用人員
山手保育所	1,485
富士見保育所	615
加治東保育所	543
合計	2,643

主管課	保育課	一般会計				
		款		項		目
		10	教育費	4	幼稚園費	1

事業の主な内容及び成果

【私立幼稚園無償化事業】

飯能市の児童が入園している私立幼稚園に対し、施設等利用給付費を給付した。  
また、児童の保護者に対し、入園料、預かり保育料を給付した。

○児童の入所状況(私立幼稚園)

施設名	年間延べ人数※
	人
飯能幼稚園(飯能市)	704
わかば幼稚園(飯能市)	135
大東幼稚園(飯能市)	1,195
加治幼稚園(飯能市)	1,044
白鳥幼稚園(飯能市)	420
めぐみ幼稚園(入間市)	24
元加治幼稚園(入間市)	222
武蔵野音大武蔵野幼稚園(入間市)	54
わかばの森幼稚園(入間市)	6
あんず幼稚園(入間市)	192
たかはぎ幼稚園(入間市)	6
日高富士見台幼稚園(日高市)	24
さやまが丘幼稚園(日高市)	6
狭山ひかり幼稚園(狭山市)	36
さやま幼稚園(狭山市)	2
如意輪幼稚園(瑞穂町)	6
観泉寺幼稚園(杉並区)	1
合計	4,077

※令和元年10月から開始した事業のため、令和元年10月から令和2年3月までの延べ人数

主管課	健康づくり支援課	一般会計				
		款		項		目
		4	衛生費	1	保健衛生費	1

事業の主な内容及び成果

【保健衛生総務事務費】

○骨髄移植ドナー助成金

公益財団法人日本骨髄バンクが実施する骨髄バンク事業において骨髄又は末梢血幹細胞を提供した者に対し助成金を交付するもの。

併せて、骨髄又は末梢血幹細胞の移植及びドナー登録について周知し推進を図った。

- ・助成金の額：骨髄等の提供に係る通院等の日数に2万円を乗じて得た額(限度額14万円)  
※令和元年度は該当者なし

【医療救護対策事業】

・「飯能市地域防災計画」に基づき、災害時の医療救護体制の整備を図った。

・「飯能市災害時医療救護活動マニュアル」に基づき、市職員(健康福祉部)を対象に医療救護に係る研修会及び訓練を実施し、職員の技術の取得、向上を図った。

・医療救護所等設置場所(14か所)のうち、2か所の防災倉庫に備品を配備した。

○医療救護研修

「飯能市地域防災計画」に定められた医療救護班が、災害発生急性期(48時間以内)の医療救護活動を行えるように、実施体制、医療救護所開設手順を定めた「飯能市災害時医療救護活動マニュアル」について、市職員(原則、人事異動に伴う健康福祉部の新規異動職員)を対象に研修を行った。

- ・日 時：令和元年5月15日(水)
- ・会 場：保健センター1階 予防接種室
- ・参加者：9人

○医療救護所設置及び医療救護訓練

土砂災害・全国防災訓練の際に実施

- ・日 時：令和元年6月2日(日) ※土砂災害・全国防災訓練の際に実施
- ・会 場：奥武蔵小学校体育館
- ・参加者：118人

○医療救護所(防災倉庫)備品等の配備

<飯能第一小学校、富士見小学校>

医療救護用テント、救急蘇生セット等

<その他12校(使用期限切れ物品等の追加補充)>

救急蘇生セット、デンタルミラー、手指消毒液等

## 事業の主な内容及び成果

### 【救急医療対策事業】

市民の急病等に対処するため、休祝日・夜間診療所、休祝日緊急歯科診療所、休祝日調剤薬局の運営を、(一社)飯能地区医師会、(一社)飯能地区歯科医師会、飯能地区薬剤師会に委託し、休祝日・夜間における医療体制を確保するとともに、救急医療事業の充実に努めた。

施設名	休祝日診療所	夜間診療所	休祝日緊急歯科診療所
利用者数	1,678 人	1,152 人	117 人
施設名	休祝日調剤薬局		
処方箋枚数	1,478 枚		

### 【AED(自動体外式除細動器)配置事業】

心肺停止による突然死を防ぐため、AED(自動体外式除細動器)を借り上げて、小中学校や地区行政センター等の市が管理する施設への配置とウォーキングイベントや宿泊学習等への貸出しを行った。

#### 〈配置〉

配置用	貸出用	合計
60 台	2 台	62 台

#### 〈貸出〉

- ・貸出件数 : 31件
- ・貸出台数 : 35台

### ○AED収納ボックスの設置

AEDの使用を夜間や休祝日にも可能にするため、市内小学校2校にAED収納ボックスを設置した。24時間365日の使用が可能になり、主に学校教職員が不在時に活動する地域住民等がAEDを利用しやすくなった。

- ・設置場所 : 飯能第一小学校、加治小学校

主管課	健康づくり支援課	一般会計					
		款		項		目	
		4	衛生費	1	保健衛生費	2	予防費

事業の主な内容及び成果

【予防接種事業】

個別予防接種ワクチン(BCG、二種混合、四種混合、麻しん・風しん、日本脳炎、不活化ポリオ、子宮頸がん、ヒブ、小児用肺炎球菌、水痘、B型肝炎、高齢者用肺炎球菌、インフルエンザ)の接種を実施した。

未接種者へ接種勧奨を行い接種率の向上に努めた。

令和元年10月20日から令和2年1月31日までの間、生後6か月から中学3年生までの子どもに対し、インフルエンザワクチンの予防接種費用無償化事業を行った。

昭和37年度～昭和53年度生まれの男性は、過去に公的に風しんの予防接種が行われていないため、自分が風しんにかかり、家族や周囲の人たちに広げてしまうおそれがあることから、感染拡大防止対策として、抗体検査及び予防接種を実施した(令和3年度末まで)。

○BCG(結核)

- ・対象年齢：生後3か月から1歳の誕生日の前日まで
- ・勧奨者数：456人
- ・被接種者数：445人

○B型肝炎

- ・対象年齢：1歳の誕生日の前日まで(平成28年10月1日から定期予防接種)
- ・勧奨者数：456人
- ・被接種者数：

	1回目	2回目	3回目
	人	人	人
	428	430	426

○ヒブ(インフルエンザ菌b型)

- ・対象年齢：生後2か月から5歳の誕生日の前日まで
- ・勧奨者数：456人
- ・被接種者数：

	初回1回目	初回2回目	初回3回目	追加
	人	人	人	人
	434	431	426	474

## 事業の主な内容及び成果

### ○小児用肺炎球菌

・対象年齢：生後2か月から5歳の誕生日の前日まで

・勧奨者数：456人

・被接種者数：

初回1回目	初回2回目	初回3回目	追加
人	人	人	人
435	437	432	462

### ○四種混合(百日せき、ジフテリア、破傷風、不活化ポリオ)

・対象年齢：生後3か月から7歳6か月になる前日まで

・勧奨者数：456人

・被接種者数：

初回1回目	初回2回目	初回3回目	追加
人	人	人	人
448	437	451	481

### ○水痘

・対象年齢：1歳から3歳の誕生日の前日まで

・勧奨者数：507人

・被接種者数：

初回	追加
人	人
482	428

### ○OMR(麻しん・風しん)

・対象年齢：1期 1歳から2歳の誕生日の前日まで

2期 5歳以上7歳未満で小学校就学前の1年間

・勧奨者数：1期 507人

2期 572人

・被接種者数：

1期	2期
人	人
473	535

### ○日本脳炎

・対象年齢：1期 生後6か月から7歳6か月になる前日まで

2期 9歳から13歳の誕生日の前日まで

※特例対象者(平成7年4月2日～平成19年4月1日生)は20歳の誕生日の前日まで

・勧奨者数：1期 502人

2期 629人

・被接種者数：

1期1回目	1期2回目	1期追加	2期
人	人	人	人
575	586	628	753

※過年度の勧奨者が接種した場合、被接種者数が勧奨者数を上回ることがある。

## 事業の主な内容及び成果

### ○二種混合(ジフテリア、破傷風)

- ・対象年齢：11歳から13歳の誕生日の前日まで
- ・勧奨者数：603人
- ・被接種者数：510人

### ○子宮頸がん(ヒトパピローマウイルス)

- ・対象年齢：小学校6年生から高校1年生相当の女子

・被接種者数：

第1回	第2回	第3回
人	人	人
8	7	4

※現在は積極的勧奨を行っていない。

### ○不活化ポリオ(急性灰白髄炎)

- ・対象年齢：生後3か月から7歳6か月になる前日まで

・被接種者数：

初回1回目	初回2回目	初回3回目	追加
人	人	人	人
0	0	0	0

※現在は4種混合での接種となるため、個別勧奨は行っていない。

### ○高齢者インフルエンザ

- ・対象年齢：令和元年10月20日から令和2年1月31日の間に接種当日65歳以上に達している方及び接種当日60歳以上65歳未満で心臓、腎臓、呼吸器、ヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に極度の障害がある方
- ・勧奨者数：24,575人
- ・被接種者数：11,774人

### ○高齢者肺炎球菌

- ・対象年齢：年度末年齢が65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳になる方及び年度末年齢が60歳以上65歳未満で心臓、腎臓、呼吸器、ヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に極度の障害がある方
- ・勧奨者数：3,674人
- ・被接種者数：756人

### ○子どもインフルエンザ

- ・対象年齢：令和元年10月20日から令和2年1月31日の間に、生後6か月から中学3年生までの方
- ・勧奨者数：15,930人
- ・被接種者数：9,525人(延べ)

## 事業の主な内容及び成果

### ○成人男性風しん抗体検査・風しん予防接種

- ・対象年齢：昭和37年4月2日から昭和54年4月1日生まれの男性  
※昭和47年4月2日から昭和54年4月1日生まれの方にクーポン一斉送付
- ・クーポン発行者数：4,197人
- ・抗体検査実施者数：783人
- ・被接種者数：167人

### 【結核予防事業】

40歳以上の市民を対象に16日間、市内11会場の集団検診と個別に受診する医療機関検診において肺がん検診と併せて実施した。

受診者数				検査結果		
				異常なし	精密検査	精密検査率
合計	人	集団検診	人	人	人	%
			1,689	1,689	0	0
		医療機関検診	人	人	人	%
			47	47	0	0

主管課	健康づくり支援課	一般会計					
		款		項		目	
		4	衛生費	1	保健衛生費	3	保健指導費

事業の主な内容及び成果

【健康づくり推進事業】

○第2次飯能市健康のまちづくり計画の推進

＜健康づくりの推進＞

「人と地域 誰もがかがやく健康のまち はんのう」を実現するため、健康・体力づくり飯能市民会議を中心に、市民、地域、関係機関・団体や行政との連携により野菜摂取量の増加やウォーキング振興など総合的な推進を図った。

＜健康づくりに関する啓発事業＞

・健康づくり標語コンクールの開催

市民一人ひとりが健康づくりについて考えるきっかけとするため健康づくり標語コンクールを開催した。

小学生の部369点、中学生の部349点、一般の部97点の応募があり、最優秀賞3点、優秀賞12点、ユーモア賞3点を表彰した。最優秀賞作品については、健康づくりの啓発ポスター・チラシ、健康カレンダーに掲載し啓発に活用した。

・健康まつりの開催

市内の医療関係機関等と連携し、健康づくりに対する意識の高揚を図った。

開催日	参加者数(延べ)	内 容
令和元年10月20日(日)	2,740 人	健康長寿サポーター養成講座・薬の相談・血圧測定・糖尿病相談・歯の相談ほか

○健康体力づくり事業

＜ウォーキング講座＞

・読書toウォーキング

図書館事業と連携し、これまでウォーキングをしていなかった新たな層の参加を促進した。

会 場	開催時期	回数	参加者数(延べ)
市立図書館	12月	2回	51人

＜バランスDE若さアップ講座＞

バランススティックを使い有酸素運動や軽い筋トレ、ウォーミングアップやクールダウンなど総合的なプログラムを行い、楽しみながらバランス力を鍛え、体力アップを図った。

会 場	開催時期	回数	参加者数(延べ)
原市場地区行政センター	7月	4回	43人

## 事業の主な内容及び成果

### ○自殺対策事業

誰も自殺に追い込まれることのない飯能市の実現を目指し、市民、関係機関・団体と連携して、飯能市自殺対策計画に基づき生きることの包括的支援施策を実施した。

#### <自殺対策啓発事業>

・特別展示「いのち・つなげる」～私を支えたこの1冊～

自殺予防週間	
内容	さわやか相談員、スクールカウンセラー編
自殺対策強化月間	
内容	特別展示「いのち・つなげる」のこれまでを振り返る展示

・こころの健康づくりの集いinはんのう

開催日	内 容	講 師
令和元年8月31日(土)		
参加者数		
88人	講演会「不登校と精神疾患」～発達障害を中心に～	角田健一氏 (南飯能病院院長)
	講演会「もしも子どもが学校に行かないと言ったら・・・」～夏休み明け 子どものこころのSOS～	美和健太郎氏 (公認心理師・臨床心理士)

#### <人材養成事業>

・ゲートキーパー養成研修

回数	参加者数	内 容
1 回	11 人	こころの健康づくり講座

・グリーフケア技術研修

開催日	内 容	講 師
令和2年2月26日(水)		
参加者数		
29人	「グリーフケア技術で相談者を支える」	新明一星氏 (TCBTカウンセリングオフィス代表)

#### <メンタルヘルス研修(職員課と共催)>

実施回数	参加者数(延べ)
2 回	99 人

事業の主な内容及び成果

<対面相談事業>

・うつに関する相談会

実施回数	相談件数
2回	6件

・うつ病体験者と家族の集い

実施回数	参加者数(延べ)
4回	12人

<アルコール健康障害対策事業>

・啓発講演会

開催日	令和元年11月8日(金)	講師
参加者数	内 容	
18人	「もっと身近に！ワインのある暮らし」	加藤満氏 (WINE SHOP FUKASHIN代表)

・節酒指導プログラム

開催日	令和元年11月22日(金)	講師
	令和2年1月24日(金)	
参加者数	内 容	
19人	「お酒の効用とリスクについて」など	埼玉県立精神保健福祉センター職員

○精神保健事業

<臨床心理士によるこころの健康相談>

実施回数	参加者数(延べ)
3回	6人

<精神保健に関する相談事業>

実人数	延べ人数		
	面接	訪問	電話
61人	138人	101人	420人

<酒害相談会>

実施回数	参加者数(延べ)
11回	90人

## 事業の主な内容及び成果

### ○健康長寿サポーター事業

健康長寿サポーター事業では、各地区行政センターとの共催や出前講座、健康まつり等で健康長寿サポーター養成講座を実施した。

#### ・健康長寿サポーター養成講座

実施回数	参加者数
11 回	202 人

### ○言語リハビリ教室

回数	当事者数(延べ)	家族人数(延べ)	合計
10 回	41 人	19 人	60 人

### ○食育推進に関する事業

食育啓発事業として、各保育所、幼稚園、小学校に出向き、保護者や幼児を対象に食育講話を実施した。

区分	実施回数	人数
	回	人
幼児	31	1,911
児童	10	37
保護者	10	261

### ○地区組織活動支援事業

地区組織活動のひとつである食生活改善推進員協議会への支援では、各支部に職員が出向き、食生活改善について啓発した。

#### ・食生活改善推進員活動状況

子どもの健康・食生活		若者・働き世代の健康・食生活		高齢者の健康・食生活		その他		合計	
回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数
回	人	回	人	回	人	回	人	回	人
27	698	6	131	6	120	29	1,857	68	2,806

## 事業の主な内容及び成果

### 【生活習慣病対策事業】 ＜健康増進法に基づく事業＞

#### ○集団健康教育(延べ人数)

健康教育は、生活習慣病の予防と改善を図るため、講義やグループワーク、調理実習等を通して参加者自身の生活改善への取り組みを支援した。

区 分	血糖値改善 教室	栄養学 セミナー	ヘルスアッ プ運動教室	骨粗しょう 症検診時健 康教育	合 計
開催回数	7 回	5 回	11 回	2 回	25 回
参加者数	104 人	28 人	208 人	306 人	646 人

#### ○健康相談

健康相談・栄養相談では、自らが目指す理想の姿の実現に向けての支援を行い、食事を含めた生活習慣の改善に効果をあげた。

区 分	回 数	相談者数(延べ)		指導区分		
		総合	重点	異常なし	要指導	要医療
一般健康相談(総合)	18 回	63 人	— 人	18 人	43 人	2 人
栄養相談(重点)	45	—	202			
計	63	63	202	18	43	2

#### ○健康診査(医療機関健診)

18歳から39歳までの方の健康診査は、健診の機会の少ない市民を対象に、生活習慣上の危険因子等を早期発見し改善点を見つけるために実施した。

区 分	対象者	受診者数	保健指導区分別実人数			
			情報提供	メタボリックシンドローム		要医療 (再掲)
				予備軍	基準該当	
18歳から 39歳までの 健康診査	18歳以上 39歳までの 方	84 人	75 人	7 人	2 人	3 人
特定健康診査	40歳以上	2	0	1	1	1
計		86	75	8	3	4

## 事業の主な内容及び成果

### ○肝炎ウイルス検診(医療機関検診)

平成30年度から、医療機関検診にて肝炎ウイルス検査(B型・C型)を、40歳以上の男女で、今までに検査経験がない方を対象に実施した。また、特定健康診査と同時または単独でも受診可能にした。

肝炎ウイルス検査 受診者数	B型		C型	
	陽性	陰性	陽性	陰性
人	人	人	人	人
121	1	120	0	121

### ○訪問指導

区 分	要指導者等	その他
訪問者数(延べ)	人	人
	97	0

### ○特定保健指導

国民健康保険加入者のうち特定健康診査を受診した方には、医療機関の協力を得て生活習慣改善に向けての案内チラシを配布した。

また、特定保健指導対象者には、個別通知のほか電話、再通知、家庭訪問により勧奨を行った。

特定保健指導は、集団方式・個別方式に加え訪問型個別方式を用意し、対象者に合ったメニューを活用して生活習慣を見直し、内臓脂肪症候群の改善・予防に努めた。

実施状況	保健指導区分	
	積極的支援	動機づけ支援
実施者数	人	人
118	14	104

\*平成30年度、令和元年度の特定健診の結果により令和元年度の特定保健指導対象者となり、特定保健指導を開始した人数

### ○がん検診

がん検診は、受診率の向上と市民の利便性を高めるため、保健センターや各地区行政センターを会場として、複数のがん検診を一度に受診できるように実施した。また、女性限定日を設定し、より受診しやすくした。前立腺がんでは、医療機関検診を特定健康診査と同時または単独でも受診可能にした。今年度がん検診未予約者のうち、対象の年齢の方(男性40、45、50、55、60歳・女性20、40、45、50、55、60歳)を対象に、受診勧奨通知を郵送し、がん検診の勧奨と検診を実施した。

#### <胃がん検診(集団検診)対象者数 52,491人>

受診者数	検査結果			精密検査率
	異常なし	精密検査	その他の所見	
人	人	人	人	%
1,240	1,056	107	77	8.6

事業の主な内容及び成果

<肺がん検診(対象者数 52,491人)>

		受診者数		検査結果			精密検査率
				異常なし	精密検査	その他の所見	
合計	人	人	人	人	人	人	%
		集団検診	1,689	1,473	21	195	1.2
		うち喀痰検査(集団検診)	58	58	0	0	0.0
		医療機関検診	47	41	1	5	2.1
		うち喀痰検査(医療機関検診)	1	1	0	0	0.0
	1,736						

<大腸がん検診(対象者数 52,491人)>

		受診者数		検査結果			精密検査率
				異常なし	精密検査	治療中他	
合計	人	人	人	人	人	人	%
		集団検診	1,883	1,765	116	2	6.2
		医療機関検診	74	65	9	0	12.2
	1,957						

<子宮頸がん及び体がん検診(医療機関検診)対象者数 34,345人>

		受診者数		検査結果			精密検査率
				異常なし	精密検査	要再検査他	
合計	人	人	人	人	人	人	%
		子宮頸がん検診	1,320	1,280	12	28	0.9
		うち子宮体がん検診	794	780	4	10	0.5
	1,320						

<乳がん検診(対象者数 29,437人)>

		受診者数		検査結果			精密検査率
				異常なし	精密検査	要再検査他	
合計	人	人	人	人	人	人	%
		集団検診	914	780	67	67	7.3
		医療機関検診	376	343	24	9	6.4
	1,290						

事業の主な内容及び成果

<前立腺がん検診(医療機関検診)対象者 19,910人>

受診者数				検査結果			精密検査率 %
				異常なし 人	精密検査 人	要再検査他 人	
合計	人	単独	137 人	484	26	10	5.0
	520	特定健診等同時	383				

○その他の検診

<骨粗しょう症検診(集団検診)対象者 2,600人>

受診者数	判定区分		
	異常を認めず 人	要指導者 人	要精密検査者 人
306	17	251	38

## 事業の主な内容及び成果

### 【コウノリ事業】

子どもを望むときに妊娠出産ができるよう、不妊検査費・不育症検査費及び不妊治療費を助成し、不妊に悩む夫婦の経済的負担の軽減を図った。

#### ○不妊治療費助成事業

保険診療が適用されない不妊治療(体外受精又は顕微授精)を受けている夫婦に対し、治療費の助成を行うことで経済的負担を軽減し、夫婦の望むタイミングに治療を受けられるよう都道府県等助成に加え市の助成制度を平成27年度から設けた。

- ・対象者： 戸籍上の夫婦、県の助成制度の交付決定者、夫婦の双方又は一方が飯能市民で、市税の滞納がないこと。
- ・助成額： 治療費から都道府県等助成額を控除した後の額で、治療内容に応じて10万円、又は5万円を上限とする。さらに、治療時の妻の年齢が35歳未満の場合、初回のみ10万円を上乗せする。限度額に満たない場合はその額が助成額となる。
- ・助成回数： 40歳未満で治療を開始した場合、43歳までに通算6回  
40歳以上の場合、43歳までに通算3回の助成を受けることができる。

助成件数	助成金額
件	円
72	6,276,667

#### ○不妊検査費・不育症検査費助成事業

子どもを望む夫婦に対し不妊・不育症検査に係る費用の助成を行うことで経済的負担を軽減し、望む時期に不妊検査や不育症検査を受けやすく助成制度

- ・対象者： 戸籍上の夫婦、夫婦の双方又は一方が飯能市民、検査開始時の妻の年齢が43歳未満であること。申請する検査に対して同様な助成制度を受けていないこと。
- ・助成額： 助成対象となる不妊・不育症検査に係る費用のうち助成対象者の自己負担額に対して、2万円を上限として助成する。
- ・助成回数： 1組夫婦につき1回限り。

#### <不妊検査費助成>

助成件数	助成金額
組	円
27	526,000

## 事業の内容及び成果

### <不育症検査費助成>

令和元年度から設けた制度であり、2組の夫婦に助成することができた。

助成件数	助成金額
組	円
2	40,000

## 事業の主な内容及び成果

### 【母子保健事業】

保健センター内に設置されている子育て世代包括支援センターにおいて、妊娠届出時に保健師・助産師が妊婦一人一人と面談を行い、妊婦の心身の状態や子育てサポートの有無を把握し、早期からの支援を行った。また、子育て世代包括支援センター以外で妊娠届出をした妊婦には、電話により体調や心配ごとの有無を確認し、全ての妊婦の把握に努めた。

健康診査事業は、身体発育及び精神発達面から重要な時期である乳児・1歳6か月児及び3歳児を対象として実施している。疾病の有無や発育発達障害の早期発見、保健指導(歯科、栄養、育児相談)の充実を図るとともに、受診率の向上に努めた。また、未受診者については訪問による状況把握と受診勧奨を行った。

乳児家庭の孤立化の防止と乳児の健全な育成環境の確保を図ることを目的に「乳児家庭全戸訪問事業」を実施した。

地区担当制を実施しながら、関係機関と連携し切れ目のない支援を実施した。

#### ○妊娠届出

妊娠届出数	左のうち子育て世代包括支援センター(保健センター内)受案件数
件	件
443	420

#### ○妊婦健康診査

種別	受診人数
	人
妊婦一般健康診査	5,076
うち超音波含む	1,530
子宮頸がん検査	431
HIV抗体検査	435
HBs抗原検査	436
HCV抗体検査	437
HTLV-1抗体検査	403
クラミジア検査	450
風疹ウイルス抗体	436
延べ受診人数	9,634

#### ○母子健康手帳交付件数

交付	追加交付	再交付	合計
人	人	人	人
443	7	9	459

#### ○健康診査

健診名	対象者	受診実人数
	人	人
乳児健康診査	451	437
1歳6か月児健康診査	479	446
3歳児健康診査	522	478
2歳児歯科健診	533	423

※妊婦健康診査助成事業利用者を含む

#### ○健康教育

区分	地区組織の育成 (育児体験学習)	離乳食 栄養指導	両親・母親 学級	にこにこ ランチ教室	歯みがき 指導
回数	回	回	回	回	回
	7	21	18	3	28
延べ参加者数	人	人	人	人	人
	478	351	267	49	1,346

事業の主な内容及び成果

○育児学級

区分	すくすくクラブ (遊びの教室)	たけのこの会 (未熟児の 親の会)	母親学級 OG会
回数	21回	2回	5回
延べ 参加者数	157組	5組	22組

○相談事業

区分	2か月児相談	乳幼児相談 (一般)	身体計測会
回数	12回	13回	20回
延べ 参加者数	377人	62人	884人
区分	乳幼児相談 (予約)	発育発達相談	ことばの相談
回数	12回	14回	10回
延べ 参加者数	61人	125人	24人

○訪問指導(乳児家庭全戸訪問事業を除く)

区分	妊婦	親	(再掲) うち産婦	新生児	未熟児	乳児	幼児	その他	合計
延べ 人数	20人	262人	107人	19人	2人	86人	136人	22人	547人

○乳児家庭訪問全戸訪問事業

対象者	産婦	新生児	乳児
413人	408人	248人	163人

○未熟児養育医療申請者数

申請者
22人

事業の主な内容及び成果

○母子愛育班員の訪問状況(地区別)

区 分	飯 能	精 明	加 治	南高麗	吾 野	東吾野	原市場	合 計
班 員 数	人 56	人 43	人 32	人 9	人 16	人 19	人 30	人 205
声かけ・訪問 延べ件数	件 4,059	件 2,918	件 1,367	件 534	件 2,147	件 1,554	件 2,072	件 14,651

主管課	保険年金課	一般会計					
		款		項		目	
		3	民生費	1	社会福祉費	3	老人福祉費

事業の主な内容及び成果

【後期高齢者医療制度推進事業】

○保健事業の実施

＜健康診査＞

後期高齢者医療の被保険者を対象に、健康の保持増進のため、健康診査を実施した。

・受診者数：2,564人

＜人間ドック＞

後期高齢者医療の被保険者を対象に、疾病の予防及び早期発見のため、人間ドックに対する助成を行った。

・受検者数：483人

○埼玉県後期高齢者医療広域連合負担金

区分	令和元年度	平成30年度	比較増減額	増減率
	円	円	円	%
事務費分	17,604,496	24,481,355	△ 6,876,859	△ 28.1
医療費分	707,799,307	682,104,153	25,695,154	3.8
合計	725,403,803	706,585,508	18,818,295	2.7

主管課	保険年金課	一般会計					
		款		項		目	
		3	民生費	1	社会福祉費	4	障害者福祉費

事業の主な内容及び成果

【障害者福祉事務費】

重度心身障害者医療給付事業の事務処理に係る一般職非常勤職員1名分の報酬等を支出した。

【重度心身障害者医療給付事業】

重度心身障害者の保健の向上及び福祉の増進を図るため、医療費を支給した。

○重度心身障害者医療費の支給状況

区分		令和元年度	平成30年度	比較増減	増減率
国保	受給者数	530 人	563 人	△ 33 人	△ 5.9 %
	支給件数	11,984 件	12,367 件	△ 383 件	△ 3.1 %
	支給金額	66,731,308 円	69,048,712 円	△ 2,317,404 円	△ 3.4 %
社保	受給者数	378 人	379 人	△ 1 人	△ 0.3 %
	支給件数	7,085 件	7,296 件	△ 211 件	△ 2.9 %
	支給金額	41,644,931 円	45,722,155 円	△ 4,077,224 円	△ 8.9 %
後期	受給者数	570 人	582 人	△ 12 人	△ 2.1 %
	支給件数	16,764 件	17,550 件	△ 786 件	△ 4.5 %
	支給金額	75,163,132 円	75,847,797 円	△ 684,665 円	△ 0.9 %
合計	受給者数	1,478 人	1,524 人	△ 46 人	△ 3.0 %
	支給件数	35,833 件	37,213 件	△ 1,380 件	△ 3.7 %
	支給金額	183,539,371 円	190,618,664 円	△ 7,079,293 円	△ 3.7 %

主管課	保険年金課	一般会計				
		款		項		目
		3	民生費	2	児童福祉費	1

事業の主な内容及び成果

【児童福祉総務事務費】

ひとり親家庭等医療給付事業及び子ども医療給付事業の事務処理に係る一般職非常勤職員2名分の報酬等を支出した。

【ひとり親家庭等医療給付事業】

ひとり親家庭等の生活の安定と自立を支援し、福祉の増進を図るため、医療費の一部を支給した。

○ひとり親家庭等医療費の支給状況

区分	令和元年度	平成30年度	比較増減	増減率	
国保	受給者数	232 人	254 人	△ 22 人	△ 8.7 %
	支給件数	2,133 件	2,002 件	131 件	6.5 %
	支給金額	5,983,803 円	5,800,609 円	183,194 円	3.2 %
社保	受給者数	434 人	442 人	△ 8 人	△ 1.8 %
	支給件数	2,910 件	3,209 件	△ 299 件	△ 9.3 %
	支給金額	7,560,439 円	7,478,908 円	81,531 円	1.1 %
合計	受給者数	666 人	696 人	△ 30 人	△ 4.3 %
	支給件数	5,043 件	5,211 件	△ 168 件	△ 3.2 %
	支給金額	13,544,242 円	13,279,517 円	264,725 円	2.0 %

【子ども医療給付事業】

中学生までの子どもを持つ保護者の経済的負担の軽減、その子どもの保健の向上及び福祉の増進を図るため、医療費を支給した。

○子ども医療費の支給状況

区分	令和元年度	平成30年度	比較増減	増減率	
国保	受給者数	1,072 人	1,110 人	△ 38 人	△ 3.4 %
	支給件数	11,329 件	11,713 件	△ 384 件	△ 3.3 %
	支給金額	22,748,344 円	22,599,542 円	148,802 円	0.7 %
社保	受給者数	7,979 人	8,033 人	△ 54 人	△ 0.7 %
	支給件数	94,567 件	95,167 件	△ 600 件	△ 0.6 %
	支給金額	172,508,913 円	176,863,571 円	△ 4,354,658 円	△ 2.5 %
合計	受給者数	9,051 人	9,143 人	△ 92 人	△ 1.0 %
	支給件数	105,896 件	106,880 件	△ 984 件	△ 0.9 %
	支給金額	195,257,257 円	199,463,113 円	△ 4,205,856 円	△ 2.1 %

主管課	保険年金課	一般会計				
		款		項		目
		3	民生費	5	国民年金費	1

事業の主な内容及び成果

【国民年金事業】

○国民年金被保険者数 令和2年3月末現在

第1号被保険者	任意加入者	第3号被保険者	合計
人	人	人	人
9,130	123	5,072	14,325

○国民年金保険料の免除状況(第1号被保険者) 令和2年3月末現在

申請免除	法定免除	合計	免除率
人	人	人	%
2,682	682	3,364	36.8

○国民年金保険料(現金納付)

区分	月額保険料	年間保険料	前納保険料(1年納付)	前納(1年納付)による割引額
	円	円	円	円
定額	16,410	196,920	193,420	3,500
定額+付加	16,810	201,720	198,130	3,590

○国民年金保険料(口座振替納付)

区分	前納保険料	前納による割引額
	円	円
2年納付	379,640	15,760
1年納付	192,790	4,130
半年納付	97,340	1,120
当月末納付	16,360	50

○口座振替率 令和2年3月末現在

口座振替対象者	口座振替加入者数	口座振替加入率
人	人	%
6,064	2,068	34.1

主管課	保険年金課	一般会計					
		款		項		目	
		4	衛生費	1	保健衛生費	4	医療介護センター費

事業の主な内容及び成果

【東吾野医療介護センター施設管理運営事業】

指定管理者制度を導入している東吾野医療介護センターの経営の安定を図り、医療及び介護サービスを提供し、住民のニーズに合った施設運営を行った。

○東吾野医療介護センター経営会議

安定した経営の継続を図るため、経営状況を分析・評価し、経営の在り方について検討した。

- ・委員7人
- ・開催回数2回

○患者数等(診療所)

区 分	令和元年度	平成30年度	前年対比	増減率
	人数等	人数等		
診療日数	293 日	293 日	0 日	0%
外来診療患者数	8,247 人	8,834 人	△ 587 人	△ 6.6%
(1日当たりの患者数)	28.1 人	30.2 人	△ 2.1 人	△ 7.0%
往診	12 人	9 人	3 人	33.3%
訪問診療	31 人	41 人	△ 10 人	△ 24.4%
予防接種	817 人	835 人	△ 18 人	△ 2.2%
人間ドック	410 人	386 人	24 人	6.2%
特定健診	180 人	214 人	△ 34 人	△ 15.9%
後期健診	166 人	155 人	11 人	7.1%
その他健康診断	218 人	288 人	△ 70 人	△ 24.3%
外来患者数合計	10,081 人	10,762 人	△ 681 人	△ 6.3%
(1日当たりの患者数)	34.4 人	36.7 人	△ 2.3 人	△ 6.3%
外来患者送迎人数	1,194 人	1,300 人	△ 106 人	△ 8.2%

※人数は、延べ人数(1日当たりの患者数を除く。)

事業の主な内容及び成果

○入院患者数(診療所)

	区 分	延べ人数	入院	退院	稼働率
令和元年度	入 院	6,694 人	101 人	101 人	96.3%
	月平均	557.8 人	8.4 人	8.4 人	
平成30年度	入 院	6,713 人	67 人	68 人	96.8%
	月平均	559.4 人	5.6 人	5.7 人	
前年対比		△ 19 人	34 人	33 人	
増減率		△ 0.3 %	50.7 %	48.5 %	

○入所者数(介護老人保健施設)

	区 分	延べ人数	入所	退所	稼働率
令和元年度	入 所	10,531 人	54 人	54 人	99.2%
	月平均	877.6 人	4.5 人	4.5 人	
平成30年度	入 所	10,519 人	51 人	51 人	99.4%
	月平均	876.6 人	4.3 人	4.3 人	
前年対比		12 人	3 人	3 人	
増減率		0.1 %	5.9 %	5.9 %	

○通所リハビリテーション利用者数(介護老人保健施設)

	区 分	延べ人数	1日当たり
令和元年度	通所リハビリ	2,871 人	9.3 人
	月平均	239.3 人	
平成30年度	通所リハビリ	3,105 人	10.1 人
	月平均	258.8 人	
前年対比		△ 234 人	
増減率		△ 7.5 %	

主管課	まちづくり推進課	一般会計				
		款		項		目
		8	土木費	4	都市計画費	1

事業の主な内容及び成果

【都市計画管理事業】

○飯能市都市計画審議会の開催

都市計画審議会を2回開催した。  
飯能都市計画土地区画整理事業の変更、飯能都市計画道路の変更、飯能都市計画地区計画の変更、飯能都市計画防火地域及び準防火地域の指定、飯能都市計画用途地域の変更、飯能都市計画生産緑地地区の変更についてそれぞれ諮問を行い、原案のとおり可決する旨の答申を受けた。

○地区計画届出書の審査

地区計画の届出(105件)について審査を行った。  
地区計画制度の運用により、各地区の特性にふさわしい良好な市街地の形成及び維持保全を図ることができた。

○防火地域及び準防火地域指定に向けた手続

建築物の不燃化を促進することにより、市街地の防災性の向上を図り、安全・安心のまちづくりを促進するため、防火地域及び準防火地域の指定に係る都市計画決定図書を作成し、都市計画法に基づく手続を行った。

事業名	事業内容	事業費
防火・準防火地域指定図書作成委託料	飯能都市計画防火地域及び準防火地域指定に係る都市計画決定図書作成業務委託	円 1,210,000

○用途地域変更に向けた手続

飯能大河原線の開通に伴い、飯能大河原線、市道1-4号線及び都市計画道路川寺上野線の沿道とそれらの後背地を対象に、良好な生活環境の維持を図りつつ土地活用を行うことを目的に、用途地域の変更に係る都市計画決定図書を作成し、都市計画法に基づく手続を行った。

事業名	事業内容	事業費
用途地域変更図書作成委託料	飯能都市計画用途地域変更に係る都市計画決定図書作成業務委託	円 1,595,000

【飯能住まい事業】

○“農のある暮らし”「飯能住まい」認定状況

年度	世帯数	人数
	組	人
元年度	9	33
30年度	6	17
29年度	5	16
計	20	66

## 事業の主な内容及び成果

### ○移住促進モニターツアーの実施

飯能住まいの魅力発信及び飯能市への移住促進を目的とした日帰りの体験ツアーを実施した。

事業名	事業内容	参加人数
飯能住まい促進事業委託料	移住者との懇談、農作業体験、お散歩マーケットへの参加	14 人

### ○PRの実施

移住専門誌への記事掲載や鉄道中吊り広告の掲示、移住促進モニターツアーを実施したほか、移住を促進するため、PRデザインをリニューアルし、チラシ(30,000枚)、リーフレット(2,500冊)、ポスター(150枚)、中吊りポスター(3,800枚)を作成し、市内外のイベントでの配布等制度のPRを行った。

### 【空き家対策事業】

#### ○飯能市空き家等対策計画の策定

本市の空き家等対策を推進するため、「予防」「活用」「解消」の三つの視点に基づき、市民等と行政が協力し、一体となって空き家等対策を推進することを基本方針とした飯能市空き家等対策計画を策定した。

#### ○飯能市空き家等対策協議会の開催

空き家等対策協議会を3回開催した。

飯能市空き家等対策計画(素案)について諮問を行い、妥当と判断する旨の答申を受けた。

#### ○空き家バンクの実施

空き家バンクに登録された空き家の利活用が進み、移住定住の促進及び地域コミュニティの活性化を図ることができた。

#### ○飯能市空き家バンク成約状況

年度	成約件数	市外転入	市内転居	定期滞在
	件	人	人	人
元年度	8	10	5	0
30年度	5	10	2	0
29年度	9	13	0	10
28年度	6	7	5	0
計	28	40	12	10

#### ○PRの実施

空き家バンク制度のPRチラシ(35,000枚)を作成し、資産税課が発送する固定資産税の納税通知書に同封することで、空き家バンクへの登録促進及び空き家の管理啓発を行った。

## 事業の主な内容及び成果

### 【移住定住支援補助事業】

#### ○移住支援金制度の導入

東京一極集中の是正、地方の担い手不足の解消を目的に創設された地方創生推進交付金の制度を活用し、本市への移住を促進するため、東京23区等から移住し就業する者等に対し、支援金を支給する移住支援金制度を導入した。

### 【開発指導事業】

#### ○申請書等の受付、審査、進達

開発行為等に関する申請書等について、下表のとおり処理を行った。

件名	内容	件数
開発行為事前協議申出	受付、審査	41 件
開発許可申請等	受付、審査	131
適合証明	受付、審査	80
国土利用計画法に基づく土地売買等届出	受付、進達	31
公有地の拡大の推進に関する法律に基づく届出・申出	受付、審査	3

主管課	道路公園課	一般会計					
		款		項		目	
		8	土木費	1	土木管理費	1	土木総務費

事業の主な内容及び成果

【土木管理事業】

○道路占用許可事務

<道路占用許可事務処理件数> 265件

道路占用料

種別	収入
	円
電柱、電話柱、電線(地上)等	5,441,807
ガス管・ケーブル(地下)等	34,917,953
地上・地下通路、看板、工事の足場等	4,122,674
計	44,482,434

○道路工事施行承認事務

<道路工事施行承認事務処理件数> 42件

○法定外公共物使用許可事務

<法定外公共物使用許可事務処理件数> 34件

法定外公共物使用料

種別	収入
	円
電柱、電話柱、電線等	3,700,940

○屋外違反広告物等簡易除却業務

道路上の電柱等に違法に掲出されたはり紙等の除却作業を月2回、年24回実施した。

はり紙	はり札	広告旗	立看板	計
枚	枚	枚	枚	枚
159	17	0	0	176

主管課	道路公園課	一般会計					
		款		項		目	
		8	土木費	1	土木管理費	2	地籍調査費

事業の主な内容及び成果

【地籍調査事業】

国土調査法に基づき、双柳第九地区(大字双柳字神明・橋場・台・上宿の一部)については平成30年度に調査を実施した成果を県知事に認証を得るために地籍図・地籍簿を作成した。

双柳第十地区(大字中山字前田・掘込・荻原、大字双柳字神明・精進場・柿堂・橋場・台の一部)については、一筆地調査(境界確認)を実施した。

平成3年度から令和元年度末までの29年間に地籍調査の対象面積の9.1%を実施した。調査筆数と調査後筆数との差は「現地確認不能地」や「合筆」によるため。

地区名	事業内容	調査面積	調査后面積	調査筆数	調査後筆数
双柳第九地区 (大字双柳字神明・字橋場・字台・字上宿の一部)	・原図の作成 ・地積測定 ・最終とりまとめ ・県への認証申請	約 10 ha	約 10 ha	605 筆	534 筆
双柳第十地区 (大字中山字前田・掘込・荻原、大字双柳字神明・精進場・柿堂・橋場・台の一部)	・一筆地調査 (境界確認)	約 19 ha	— ha	577 筆	— 筆

主管課	道路公園課	一般会計				
		款		項		目
		8	土木費	2	道路橋りょう費	1

事業の主な内容及び成果

【境界査定事業】

道水路と民地との境界査定を実施し、杭の埋石と図面の作成を行った。

＜境界査定件数(地区別)＞

飯能	精明	加治	南高麗	吾野	東吾野	原市場	名栗	計
2	3	12	4	4	3	5	7	40 件

【登記事業】

寄附・改良工事等で取得した道路用地について登記を行った。

＜登記件数＞

種別	件数	筆数
	件	筆
分筆	27	30
所有権移転	57	93
譲与関係	13	13
その他	11	12
計	108	148

【道路台帳整備事業】

＜市道廃止・認定路線数＞

- ・廃止 1路線
- ・認定 2路線

＜道路台帳補正＞

平成30年度中に認定、廃止、区域変更、改良・舗装・占用工事等を行った箇所について、飯能市道路台帳補正を行った。

認定	7路線	3.01km	維持工事	0路線	0.00km
廃止	11路線	4.35km	占用工事等	17か所	0.34km
区域変更	1路線	0.06km			
改良工事	5路線	0.47km			
舗装工事	2路線	0.14km			

主管課	道路公園課	一般会計					
		款		項		目	
		8	土木費	2	道路橋りょう費	2	道路維持費

事業の主な内容及び成果

【道路維持管理事業】

- ・委託料については、市道植栽管理、雑木伐採等を実施した。  
害虫駆除委託はスズメバチの発生がなく駆除委託を行わなかった。  
市道植栽管理は例年どおり、市内を6地区に分け植栽管理を行った。  
また、景観に配慮するとともに、歩行者や通行車両の安全性を高めるため、高木剪定を行った。
- ・土地借上料については、狹隘道路の待避所や雨水管の埋設用地の借上料である。
- ・機械借上料については、台風に伴う土砂流出の撤去作業や除雪作業等に係る道路の安全確保のための重機借上料である。
- ・工事請負費については、舗装打換工事や単価契約等により市内全域の危険箇所の舗装修繕等を実施し、通行の安全確保を図った。

区分	事業内容	事業費
		円
樹木管理委託	市道植栽管理委託A地区ほか5件	41,670,700
害虫駆除委託	スズメバチ駆除委託 0件	0
調査委託	FWD調査 2件	992,200
道路維持管理業務委託	正丸峠等草刈雑木伐採整備委託ほか2件	2,616,000
土地借上	市道待避所用地等借上 1,266.30㎡	863,558
機械借上	除雪、土砂運搬等の作業用機械借上	65,156,566
工事請負	舗装打換工事(うち、繰越1件) 7件	95,464,120
	道路修繕工事 5件	
	舗装修繕及び復旧工事(単価契約) 82か所	
	法面对策工事 1件 (繰越明許費)	8,995,320

主管課	道路公園課	一般会計					
		款		項		目	
		8	土木費	2	道路橋りょう費	3	道路新設改良費

事業の主な内容及び成果

【小岩井元小岩井線改良事業】

小岩井元小岩井線は、入間川右岸道路として大字下赤工地内と大字小岩井地内を結ぶ唯一の路線で地域の生活道路として使用されている。しかし、現道は川と急峻な山に挟まれた隘路であり、車のすれ違いができず、また、落石が多発するため、生活道路としての利便性や安全性が確保されていない。そこで本道路を整備することにより、円滑な自動車の通行や歩行空間を確保し、落石の影響を受けない線形に改良することで、利便性及び安全性の向上を図るものである。

令和元年度は、杭打ち作業時の地下水対策工事費が必要となったため、6月定例会にて継続費の補正予算を、また、9月定例会にて建設工事請負変更契約の締結をそれぞれ議決いただき、工事を進捗している。

区分	事業内容	事業費
工事請負	小岩井元小岩井線(市道1-2602号線)道路改良工事	円 219,542,000
	小岩井元小岩井線(市道1-2602号線)道路改良工事(継続費運次繰越)	111,148,000

【道路改良事業】

- ・委託料については、道路改良事業に伴う測量設計及び調査を実施した。
- ・土地購入費については、改良工事に伴う土地購入である。
- ・補償金については、改良工事に伴う物件移転補償である。

区分	事業内容	事業費
測量委託	市道7-33号線(大字坂石町分地内)測量業務委託(路線測量)ほか4件	円 3,777,180
鑑定委託	市道5-6号線(石倉唐竹線)道路改良事業に伴う土地評価再積算委託ほか3件	371,900
調査委託	埋蔵文化財発掘調査事業委託ほか2件	9,022,240
工事請負	市道1-4号線(大字飯能地内)バス停車帯整備工事ほか3件	15,787,000
	市道1-3116号線ほか(阿須運動公園入口)道路改良工事ほか1件(残金は、R2へ繰越)	42,054,000
土地購入	道路改良工事に伴う土地購入 9件(繰越明許費 3件含む)	34,237,372
補償金	道路改良工事に伴う物件移転補償 14件	79,484,204

【道路舗装新設事業】

- ・工事請負費については、市道1路線の砂利道について、舗装新設工事を実施した。

区分	事業内容	事業費
工事請負	市道1-897号線(中山地内)舗装新設工事	円 2,214,000

主管課	道路公園課	一般会計					
		款		項		目	
		8	土木費	2	道路橋りょう費	5	橋りょう新設改良費

事業の主な内容及び成果

【清川橋架替事業】

平成29年度実施した橋梁定期点検の結果を踏まえ、令和元年度より架替に向けた予備設計を開始していたが、台風第19号の影響により被災し、現在全面通行止めとなっている。

そのため、早期復旧に向けて、施工方法や橋梁形式の選定等、工期短縮に向けた検討を行った。

区分	事業内容	事業費
設計委託	清川橋架替予備設計業務委託	円 18,200,600

主管課	道路公園課	一般会計					
		款		項		目	
		8	土木費	2	道路橋りょう費	4	橋りょう維持費

事業の主な内容及び成果

【橋りょう維持管理事業】

- ・委託料については、橋りょう定期点検81橋及び修繕設計4橋を実施した。
- ・土地借上料については、弁天橋アンカーブロック用地の借上料である。
- ・工事請負費については、橋りょうの劣化したコンクリートの補修、塗装の塗り替え、伸縮装置の取替、舗装の補修等を実施した。

区分	事業内容	事業費
		円
調査委託	令和元年度 橋りょう定期点検業務委託	14,850,000
設計委託	令和元年度橋りょう修繕設計業務委託(15 m以上)ほか1件	3,740,000
土地借上	弁天橋アンカーブロック用地借上 37.00㎡	22,200
工事請負	大正橋修繕工事ほか4件	27,720,000
	新大橋修繕工事ほか3件 (繰越明許費)	46,150,560

- ・平成26年7月1日に改正道路法が施行され、これに伴い、道路管理者は、橋長2m以上の橋梁について、概ね5年に1度の橋梁点検を実施することとなった。
- ・今後、定期的な点検を実施するとともに、修繕計画に基づく適切な維持管理を行っていく必要がある。

市道等に係る管理橋梁数	429橋
橋梁長寿命化修繕計画策定済橋梁数	111橋

主管課	道路公園課	一般会計					
		款		項		目	
		8	土木費	3	河川費	1	河川総務費

事業の主な内容及び成果

【河川整備事業】

市民生活の安心・安全を確保するため、河川や水路の整備、維持補修を行う事業である。

- ・委託料については、河川内の植栽の伐採・剪定、草刈を行った。
- ・工事請負費については、永田地内外水路整備工事、青木地内南小畔川河川整備工事を行った。

区分	事業内容	事業費
樹木管理委託	河川内植栽管理委託(岩沢地内)ほか 1件	円 2,312,600
測量、設計委託	青木地内水路詳細設計業務委託(繰 越明許費)	9,235,600
工事請負	青木地内南小畔川河川整備工事ほか 1件	5,588,000

主管課	道路公園課	一般会計					
		款		項		目	
		8	土木費	4	都市計画費	3	街路事業費

事業の主な内容及び成果

【阿須小久保線(阿須工区)整備事業】

阿須小久保線は、主要地方道飯能寄居線から国道299号を経て、県道富岡入間線を結ぶ延長約4kmの道路であり、双柳工区、区画整理工区、阿須工区の3工区に分割されており、双柳工区は、平成23年3月に全面開通した。

本工区は、延長約455m(橋りょう部分:約125m、道路部分:約330m)である。

用地買収率、約89%、残る地権者1件となっている。

契約は得られていないが、地権者と調整を図り、物件調査及び土地価格変動率調査を実施した。引き続き、用地交渉を行う。

<事業内容>

- ・市道1-18号線(阿須小久保線)道路改良工事
- ・用地買収率 : 約89%(面積ベース)

【大河原永田線整備事業】

大河原永田線整備事業は、都市計画道路大河原永田線延長約1.5kmの内約640mが市施工区間である。大河原永田線は、主要地方道飯能下名栗線と青梅飯能線を結び、周辺住民への利便性向上に大きく貢献するものである。主に歩道部分について調整を図ってきたが、合意に達していないため、引き続き調整を図っていききたい。

- ・用地買収率 : 約64%(面積ベース)

【双柳北部地区計画道路整備事業】

双柳旧暫定逆線引き地区の市街化区域編入に伴い、地区計画道路の整備を行い、地域住民の利便性の向上と快適で安全な歩行空間を確保するものである。

令和元年度は、都市計画道路阿須小久保線から双柳小学校付近までの道路改良工事及び浅間保育所駐車場の地下に貯留浸透施設整備工事を実施した。

区分	事業内容	事業費
工事請負	双柳北部地区貯留浸透施設整備工事ほか1件	47,784,000
	市道1-3069号線(大字双柳地内)道路改良工事その3ほか1件(残金は、R2へ繰越)	20,460,000
補償金	電気通信施設移設補償(繰越明許費)	1,282,611

## 事業の主な内容及び成果

### 【東飯能駅自由通路管理事業】

市民生活の利便性向上のため、東飯能駅自由通路の適正な維持管理を計画的に行った。  
また、東飯能駅自由通路西側部分の有料広告掲載可能箇所(全9か所)への有料広告の掲載により自主財源の確保につながった。

#### ○歳入

土地貸付収入額:面積 801.78㎡	金額 9,467,418円
広告掲載料:9か所	金額 1,134,000円

#### ○委託料

事業内容	事業費
東飯能駅自由通路エレベーター・エスカレーター保守 点検業務委託(西口側)	円 2,720,640

#### ○負担金、補助及び交付金

補助金等の名称	団体名	事業費
区分所有建物及び自由通路維持管理 等業務負担金	(株)丸広百貨店	円 7,736,776
東飯能駅東口ビル3階駅側吹抜け天 井修理負担金	(株)丸広百貨店	432,000

#### ○修繕料

事業名	事業費
東飯能駅東口ビル3階天井修繕	円 432,000
東飯能駅JR改札前床タイル補修	58,320
東飯能駅自由通路照明機器交換修理	499,400
東飯能駅西口シャッター廻りステンレス見切取付修繕	99,000
東飯能駅自由通路床タイル張替え補修	385,000
東飯能駅自由通路通路上非常放送設備スピーカー交換修理	16,500
東飯能駅西口昇降機修繕	847,000
東飯能駅自由通路西口エレベーターピット内防水修繕	359,700

主管課	道路公園課	一般会計					
		款		項		目	
		8	土木費	4	都市計画費	5	公園費

事業の主な内容及び成果

【都市回廊空間整備事業】

都市回廊空間の拠点の一つであるトーベ・ヤンソンあけぼの子どもの森公園は本市を代表する観光拠点であり、親水事業として「わんぱく池」の水質の浄化並びに、園路沿いの小川や水の流れを整備することで、本市の資源である「水と緑」に親しめる公園のイメージを醸成し、清らかな水によって来園者に美しく快適な空間を提供するとともに、近年、海外からの来園者も増加しているなか、外国人観光客についても更なる来園者の獲得を目指していくため、継続して公園の魅力をブラッシュアップし、観光客の増加を図った。

区分	事業内容	事業費
工事請負	トーベ・ヤンソンあけぼの子どもの森公園わんぱく池排水設備改修工事ほか6件	円 63,730,700

## 事業の主な内容及び成果

### 【公園緑地管理事業】

公園緑地管理事業は、阿須運動公園、トーベ・ヤンソンあけぼの子ども森公園、美杉台公園、中央公園、あさひ山展望公園、龍崖山公園の他、住宅街にある街区公園、茜台地区や美杉台地区等にある緑地など都市公園及び帰属公園の維持管理を計画的に行い、利用者の安心・安全と市民の憩いの場を提供している。長年設置している公園については、樹木の巨大化、公園施設の老朽化等により、剪定や応急的な修繕等維持管理に要する経費は増加せざるを得ない傾向にある。

対策の一環として、飯能市公園施設長寿命化計画に基づき、コストの縮減や平準化を図りながら公園施設の安全性の確保や機能の維持管理を行った。また、公園内の清掃等美化については、ボランティア団体の協力によって、公園の美化活動が活性化された。今後も美化活動団体を増やしていけるように周知等を行っていく。

- ・令和元年度末現在 管理面積及び箇所数：約121.88ha 97か所
- ・令和元年度末現在 飯能市公園美化活動団体 27団体

区分	事業内容	事業費
		円
修繕(施設)	上ノ台公園公園灯修繕ほか11件	3,209,000
害虫駆除委託	緑道3号スズメバチ駆除業務委託ほか2件	77,700
公園管理委託	A地区(美杉台街区公園、ポケットパーク、緑道)植栽管理委託ほか18件	50,386,038
都市公園指定管理	平成31年度都市公園指定管理	29,400,000
工事請負	阿須運動公園駐車場整備工事ほか8件	95,439,300

主管課	道路公園課	一般会計				
		款		項		目
		11	災害復旧費	1	土木施設災害復旧費	1

事業の主な内容及び成果

【道路橋りょう施設災害復旧事業】

- ・令和元年度は台風第19号により被害を受け、公共土木施設災害復旧事業として、合計12件の災害申請を行った。
- ・測量設計委託では、被災した箇所の現地測量及び災害査定設計書の作成に係る設計業務を行った。
- ・工事請負では、災害復旧に向けた応急工事をはじめ、被災した箇所の土砂撤去や仮設道路の設置、擁壁の復旧に着手した。

区分	事業内容	事業費
測量、設計委託	市道8-3号線外災害復旧測量業務委託ほか3件	円 32,645,800
工事請負	応急本工事[災害復旧工事(1災216号)]ほか3件	39,188,600

主管課	道路公園課	一般会計					
		款		項		目	
		11	災害復旧費	1	土木施設 災害復旧費	2	公園施設 災害復旧費

事業の主な内容及び成果

【公園施設災害復旧事業】

台風第19号による集中豪雨により被災した美杉台緑地及び阿須運動公園の復旧に向け、国の災害査定審査に必要な資料を早急に作成する必要があることから、各災害箇所の測量設計委託を実施し、災害査定審査の申請を行い災害復旧補助金が決定した。さらに災害復旧決定額を受け、災害復旧工事を発注した。(工事費は翌年度繰越)

区分	事業内容	事業費
測量、設計委託	美杉台緑地災害復旧設計業務委託ほか2件	円 8,633,900
工事請負	災害復旧工事(1災19号)ほか1件	翌年度繰越

主管課	建築課	一般会計					
		款		項		目	
		8	土木費	1	土木管理費	1	土木総務費

事業の主な内容及び成果

【限定特定行政庁事業】

○業務の内容

- ・安全で安心して暮らせるまちづくりのため、建築基準法に基づく建築確認申請等の審査、完了検査等及び位置指定道路に関する申請の審査を行った。
- ・優良な住宅の普及のため、長期優良住宅の普及の促進に関する法律に基づく認定申請等の審査を行った。
- ・低炭素建築物の普及のため、都市の低炭素化の促進に関する法律に基づく認定申請の審査を行った。
- ・建物の適正な解体処理等を推進するため、建設リサイクル法に基づく届出の受理を行った。
- ・良好な景観の維持のため、埼玉県屋外広告物条例に基づく許可及び更新申請の審査を行った。
- ・建築基準法第42条第2項による道路後退部分を寄附採納していただいた方の負担軽減のため、道路後退部分に関する分筆登記等に係る費用について補助金を交付した。
- ・建築物の省エネ性能向上に向けたまちづくりを推進するため、建築物省エネ法に基づく届出の受理を行った。
- ・その他、規模の大きな建築確認申請や埼玉県福祉のまちづくり条例に基づく届出など、県へ進達する物件の受付、調査、送付を行った。

業務の内容	件数	備考
建築物及び工作物に係る建築確認申請等の審査	25	変更確認2件、計画通知1件、変更通知1件含む
建築物及び工作物に係る工事完了検査申請の審査及び検査の実施	20	完了通知2件含む
建築物及び工作物に係る民間確認検査機関処分内容の審査・確認等	368	計画変更10件含む
工事完了検査報告に関する内容の審査・確認等	368	不適含む
建築基準法に係る道路位置指定・変更・廃止申請の審査	1	廃止1件
建築確認申請等県進達物件の受付・調査・送付業務	1	
長期優良住宅の認定申請等の審査	55	
低炭素建築物の認定申請の審査	1	
建設リサイクル法に基づく届出の受理	83	変更2件、通知1件含む
埼玉県屋外広告物条例に基づく許可申請等の審査	66	更新・改造含む
埼玉県福祉のまちづくり条例に基づく生活関連施設届出の受付・調査・送付	20	変更2件含む
道路後退部分に関する分筆登記等補助金交付事務	16	
建築物省エネ法に基づく届出の受理	1	

事業の主な内容及び成果

【建物耐震化推進事業】

○業務の内容

・震災に強い安全なまちづくりの推進のため、木造住宅の耐震診断・耐震改修等の窓口相談や、市内建築士と共催の無料耐震診断相談会を開催した。

無料耐震診断相談会の実施:2回(9月、3月開催)

・公道等に面したCB塀の簡易安全点検を双柳、新町、緑町、栄町で実施した。CB塀所有者へ目視による点検結果を伝えるとともに、CB塀の設置基準を示したチラシを投函して周知に努めた。

点検箇所数:787箇所(うち要注意44箇所)

主管課	建築課	一般会計					
		款		項		目	
		8	土木費	4	都市計画費	1	都市計画総務費

事業の主な内容及び成果

【景観行政団体事業】

○業務の内容

・景観法による届出を6件(うち変更1件)受理した。また完了届を6件受理した。

・飯能市景観審議会を1回開催し、市の景観に関する今後の取組等について意見交換を行った。

・地域住民の景観に対する認識や、関心等を把握するため、市街地の住民1000人を対象に、景観に関する意識調査(アンケート)を実施した。

・市内の景観重要建造物(4件)に、標識を設置した。

主管課	建築課	一般会計					
		款		項		目	
		8	土木費	5	住宅費	1	住宅管理費

事業の主な内容及び成果

【住宅管理事務費】

○市営住宅団地概要

令和2年3月31日現在

区分	設置場所	建設年度	管理戸数
富士見団地	大字双柳	S50・55～60	162
浅間団地(北)	大字双柳	H14	39
中山団地	大字中山	S61～63	48
岩淵団地	大字岩淵	S43～54・H2	101
向原団地	大字小久保	S36	22
新田団地	大字双柳	S39～43	89
平松団地	大字平松	S45～53	250
合 計			711

○申込者の状況及び入居状況

昨年度と比較して、申込み総数2件増、入居件数10件増、辞退件数7件減となった。

公募時期	公募内容	申込者の状況									入居状況				
		総数	有資格者の内訳									公募分		特定入居	目的外使用
			無資格者、収入超過、取下げ等	一般	生保	身障	ひとり親	高齢者	外国人	計	入居済者	辞退			
6月	空室	件	世帯	世帯	世帯	世帯	世帯	世帯	世帯	世帯	世帯	件	件	世帯	世帯
		31	2	3	4	3	11	13	1	35	16	4	1	2	

## 事業の主な内容及び成果

### 【市営住宅施設管理事業】

#### ○市営住宅修繕状況

老朽化対策として、住宅(主要構造部、内装、給排水・電気・ガス設備等)、附帯施設等の修繕を行った。

区 分	件 数
主要構造部(屋根、壁、柱、床、はり等)	37
内装等(畳、建具、扉等)	32
給排水設備	58
電気設備(換気設備含む)、ガス設備(浴槽、風呂釜等)	49
附帯施設等(自転車置場、集会所等)	4
合 計	180

#### ○市営住宅修繕工事等

入居者の安心・安全の向上のため、計画的な修繕工事を実施し、施設の長寿命化を図った。

事 業 名	事 業 費
浅間団地(北)ガスふろ給湯器交換工事	1,298,998 円
富士見団地2号棟揚水ポンプ交換修繕	1,242,000
新田団地13・14・17号棟給水管布設替工事	1,210,000
新田団地浄化槽制御盤本体交換修繕	800,280

#### ○市営住宅耐震診断調査

平松団地10号棟、11号棟、12号棟について耐震診断調査を行った3棟とも耐震基準を満たしていた。

主管課	建築課	一般会計					
		款		項		目	
		8	土木費	5	住宅費	2	移住定住促進費

事業の主な内容及び成果

【移住定住支援補助事業】

○住宅リフォーム等資金補助金

住環境の向上による移住、定住及び人口増加に資するとともに、経済対策として市内産業活性化と雇用創出を図るため、一定の要件を満たした住宅の取得や修繕等を行った者に対し補助金を交付した。

業務の内容	件数	交付金額
	件	円
住宅リフォーム事業補助金	148	9,885,000
多世代型住宅リフォーム事業補助金	1	100,000
多世代型住宅取得事業補助金	8	1,400,000
合計	157	11,385,000

○飯能住まい事業補助金

飯能住まい制度により住宅を取得し、市内に定住しようとする者に対し補助金を交付した。

業務の内容	件数	交付金額
	件	円
飯能住まい事業補助金	5	3,100,000
合計	5	3,100,000

○木造住宅耐震診断・耐震改修補助金

震災に強い安全なまちづくりを推進し、飯能市への定住を促進するため、木造住宅の耐震診断、耐震改修及び建替えに対し補助金を交付した。

業務の内容	件数	交付金額
	件	円
木造住宅耐震診断補助金交付事務	4	200,000
木造住宅耐震改修補助金交付事務	1	300,000
木造住宅建替え補助金交付事務	4	500,000
合計	9	1,000,000

## 事業の主な内容及び成果

### ○西川材使用住宅等建築補助金

西川材の利用促進を図るため、西川材を使用して住宅・店舗・倉庫等の建築若しくはリフォーム又は木塀の設置を行う者に対し補助金を交付した。

業務の内容	件数	交付金額
西川材使用住宅等建築補助金	13 件	1,797,000 円

主管課	区画整理課	一般会計					
		款		項		目	
		8	土木費	2	道路橋りょう費	3	道路新設改良費

事業の主な内容及び成果

【岩沢地区整備事業】

○土地区画整理事業から除かれた区域を岩沢地区整備事業として整備を実施している。

- ・都市計画道路等の道路整備に関連する用地取得及び建物等移転補償を実施した。
- ・道路整備工事を1件実施した。

<管理業務委託関係>

岩沢北部地区管理地について、草刈作業を委託した。(年3回・4,054㎡)

岩沢南部地区管理地について、草刈作業を委託した。(年3回・5,224㎡)

<調査等委託関係>

都市計画道路阿須小久保線及び市道1-1829号線等の整備の進捗を図るため、建物等補償調査を実施した。その他、事業進捗に併せて埋蔵文化財発掘調査など必要に応じて実施した。

委託名	委託内容	委託費
建物等補償調査積算業務委託(その1)	(木造建物等)調査積算3件、再積算3件 (非木造建物等)調査積算1件	円 4,950,000
埋蔵文化財発掘調査事業委託	加能里遺跡 第90次・第96次発掘調査	3,621,200
岩沢地区、岩沢南部土地区画整理事業測量・登記及び換地修正業務委託(単価契約)	街区点杭打20点、画地確定測量杭打37点、石杭(金属鋸)埋設10点、製図2,023㎡、杭打点検96点	2,499,996
土地価格変動率調査(市道1-1829号線、1-3079号線及び1-3080号線道路改良工事)	標準地評価1地点	43,200
藤田堀河川計画予備設計業務委託	設計計画 現地踏査 基本事項の検討 図面作成他各一式	6,966,300

<工事関係>

工事名	工事内容	工事費
市道1-1829号線道路整備工事	道路整備工事 延長L=116.8m 幅員W=6m 舗装工A=601㎡ 側溝工L=79m	円 8,910,000

<用地取得及び物件移転関係>

都市計画道路阿須小久保線(市道1-3079号線)、都市計画道路双柳岩沢線(市道1-3080号線)、市道1-1829号線などに係る道路用地の買収及び物件移転等補償を実施した。

(内訳) 用地買収 395.14㎡ 25,842,031円 15筆 (うち次年度へ繰越分 1筆)

物件移転等補償 28件 72,848,598円 (うち次年度へ繰越分 1件)

主管課	会計課	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	4	会計管理費

事業の主な内容及び成果

【会計管理事業】

会計管理のため、決算書の作成に係る消耗品費、出納事務に必要な手数料、委託料等を支出した。

主管課	会計課	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	21	諸費

事業の主な内容及び成果

【その他諸費】

会計課で取り扱う埼玉県収入証紙を購入した。

4/18買受分    5/15買受分    11/19買受分

金 種	購入枚数	購入枚数	購入枚数	合計枚数	購入金額
円	枚	枚	枚	枚	円
10,000	0	50	3	53	530,000
5,000	0	82	15	97	485,000
2,000	200	420	600	1,220	2,440,000
1,000	200	60	0	260	260,000
700	200	100	80	380	266,000
500	200	131	34	365	182,500
400	200	30	80	310	124,000
300	100	50	30	180	54,000
200	200	100	350	650	130,000
100	50	0	50	100	10,000
50	100	150	120	370	18,500
10	0	0	0	0	0
購入金額	1,000,000 円	2,000,000 円	1,500,000 円		4,500,000 円

主管課	水道工務課	一般会計					
		款		項		目	
		4	衛生費	2	環境費	4	上水道費

事業の主な内容及び成果

【山間地域給水施設整備等補助事業】

○給水施設整備費等補助金

給水区域外の山間地域において、飲料水を安定的に供給するため、給水施設の整備等を行った13件(新設2件、修繕9件、水質検査2件)の申請者(個人8件、共同5件)に対して補助金を交付した。

地区名	件数	補助金額
吾野	4件	4,714,000円
東吾野	7	1,979,900
原市場	1	5,000
南高麗	1	199,400
合計	13	6,898,300

主管課	下水道課	一般会計					
		款		項		目	
		4	衛生費	2	環境費	6	水洗便所改造資金貸付費

事業の主な内容及び成果

【水洗便所改造資金貸付事業】

くみ取り便所から水洗便所への改造や浄化槽を廃止し公共下水道に接続する場合の工事費に対して、無利子で貸付を行うものである。貸付金額は、くみ取り便所から公共下水道に接続する場合は、工事費の範囲内で48万円まで、浄化槽から公共下水道に接続する場合は、工事費の範囲内で24万円までとなっている。令和元年度は、新規貸付を2件行った。

○貸付状況

	貸付件数	貸付金額
	件	円
令和元年度	2	480,000
平成30年度	0	0
平成29年度	0	0

主管課	選挙管理委員会	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	4	選挙費	1	選挙管理委員会費

事業の主な内容及び成果

【選挙管理委員会運営事業】

○選挙管理委員会の開催

選挙人名簿の登録・抹消、埼玉県議会議員一般選挙、参議院議員通常選挙、埼玉県知事選挙、参議院埼玉県選出議員補欠選挙、裁判員候補者予定者の選定、検察審査員候補者予定者の選定等に係る委員会を21回開催した。

○会議・研修会等への参加

埼玉县市町村選挙管理委員会連合会入間支会総会・研修会等に参加し、選挙制度に関する理解を深めた。

主管課	選挙管理委員会	一般会計				
		款		項		目
		2	総務費	4	選挙費	2

事業の主な内容及び成果

【選挙啓発事業】

○一般有権者・新成人への啓発

啓発チラシの配布、横断幕設置等、選挙のルールや投票参加等についての啓発を図ることができた。

○明るい選挙啓発ポスターコンクールの実施

小・中学生及び高校生を対象に、明るい選挙啓発ポスターコンクールを実施した。

なお、ポスターコンクールで入賞した作品については、市民活動センターに11日間展示するとともに、市ホームページに掲載した。

区分	応募者数	入選	佳作
	人	点	点
小学生	396	5	5
中学生	17	4	4
高校生	0	0	0
合計	413	9	9

○明るい選挙推進強調月間の実施

広報はんのうに、明るい選挙の意義や、選挙制度についての内容を掲載するとともに、市民活動センターにてパネルを11日間展示した。

○飯能市選挙サポーター事業の実施

駿河台大学の学生を飯能市選挙サポーターに任命し、若年層に対する効果的な啓発事業の研究や活動を実施した。

主管課	選挙管理委員会	一般会計				
		款		項		目
		2	総務費	4	選挙費	3

事業の主な内容及び成果

【参議院議員選挙事業】

任期満了に伴う参議院議員通常選挙を令和元年7月21日に執行した。投票及び開票の結果は、次のとおりであった。

〈投票の結果〉

当日有権者数	投票者数	投票率
人	人	%
68,130	34,953	51.30
(68,130)	(34,953)	(51.30)

※( )内は、比例代表選出議員選挙

〈開票の結果〉

・埼玉県選出

候補者氏名	党派名等	得票数	選挙区計
		票	票
ししどちえ	国民民主党	2,874	244,399
伊藤岳	日本共産党	5,897	359,297
矢倉かつお	公明党	6,168	532,302
沢田良	日本維新の会	2,404	204,075
さめじま良司	安楽死制度を考える会	238	21,153
くまがい裕人	立憲民主党	5,802	536,338
古川俊治	自由民主党	9,922	786,479
小島一郎	幸福実現党	230	19,515
佐藤恵理子	NHKから国民を守る党	766	80,741
有効投票		34,301	2,784,299
無効投票		652	60,717
合計		34,953	2,845,016

主管課	選挙管理委員会	一般会計				
		款		項		目
		2	総務費	4	選挙費	3

事業の主な内容及び成果

・ 比例代表選出

政党等の名称	得票数	全国計
	票	票
日本共産党	4,631.998	4,483,411.183
自由民主党	10,965.805	17,712,373.119
オリーブの木	113.020	167,897.997
社会民主党	497.000	1,046,011.520
公明党	4,632.058	6,536,336.451
国民民主党	1,678.174	3,481,078.400
日本維新の会	2,371.016	4,907,844.388
幸福実現党	121.000	202,278.772
立憲民主党	6,586.036	7,917,720.945
労働の解放をめざす労働者党	42.000	80,055.927
NHKから国民を守る党	570.000	987,885.326
安楽死制度を考える会	236.000	269,052.000
れいわ新選組	1,808.886	2,280,252.750
有効投票	34,252.993	50,072,198.778
無効投票	699.000	1,592,527.000
合計	34,951.993 ※	51,664,725.778

※持ち帰りと思われる票(飯能市) 1票

※あん分の結果、切り捨てられた票 0.007票

【参議院議員補欠選挙事業】

辞職に伴う参議院埼玉県選出議員補欠選挙を令和元年10月27日に執行した。投票及び開票の結果は、次のとおりであった。

<投票の結果>

当日有権者数	投票者数	投票率
人	人	%
68,187	15,412	22.60

主管課	選挙管理委員会	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	4	選挙費	3	参議院議員選挙費

事業の主な内容及び成果

<開票の結果>

候補者氏名	党派名等	得票数	埼玉県計
		票	票
立花 孝志	NHKから国民を守る党	1,721	168,289
上田 きよし	無 所 属	13,165	1,065,390
有 効 投 票		14,886	1,233,679
無 効 投 票		526	41,413
合 計		15,412	1,275,092

主管課	選挙管理委員会	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	4	選挙費	4	県知事選挙費

事業の主な内容及び成果

【県知事選挙事業】

任期満了に伴う埼玉県知事選挙を令和元年8月25日に執行した。投票及び開票の結果は、次のとおりであった。

〈投票の結果〉

当日有権者数	投票者数	投票率
人	人	%
67,526	23,695	35.09

〈開票の結果〉

候補者氏名	党派名等	得票数	埼玉県計
		票	票
大野もとひろ	無所属	11,543	923,482
武田信弘	無所属	571	40,631
浜田聡	NHKから国民を守る党	796	64,182
櫻井志津江	無所属	357	34,768
青島けんた	無所属	10,078	866,021
有効投票		23,345	1,929,084
無効投票		350	26,174
合計		23,695	1,955,258

主管課	選挙管理委員会	一般会計				
		款		項		目
		2	総務費	4	選挙費	5

事業の主な内容及び成果

【県議会議員選挙事業】

任期満了に伴う埼玉県議会議員一般選挙を平成31年4月7日に執行し、届出のあった候補者の数が選挙すべき議員の数を超えないため無投票であった。当選人は、次のとおりであった。

無投票

氏名	党派名等
内沼ひろし	自由民主党

主管課	監査委員事務局	一般会計				
		款		項		目
		2	総務費	1	総務管理費	17

事業の主な内容及び成果

【公平委員会運営事業】

公平委員会を1回開催した。また、全国公平委員会連合会の研究会に出席し、全国公平委員会連合会関東支部及び埼玉県公平委員会連合会の総会と研究会に出席した。

主管課	監査委員事務局	一般会計				
		款		項		目
		2	総務費	6	監査委員費	1

事業の主な内容及び成果

【監査事業】

○定期監査の実施

財務に関する事務の執行及び経営に係る事業の管理が適正、合理的かつ効率的に行われているかを主眼とし、下記のとおり実施した。

実施日	対象部署
令和元年 10月3日(木)	賑わい創出課、生活安全課、交通政策室、産業振興課、観光・エコツーリズム推進課、農業振興課、鳥獣被害対策室、環境緑水課、農業委員会事務局
10月4日(金)	市民会館
10月7日(月)	地域活動支援課、森林づくり推進課、資源循環推進課、保育課
10月8日(火)	市民課、地域・生活福祉課、障害者福祉課、介護福祉課、子育て支援課、健康づくり支援課、保険年金課、医療政策室
令和2年 1月14日(火)	名栗幼稚園、精明小学校、富士見小学校、名栗小学校、名栗中学校
1月15日(水)	議会総務課、会計課、飯能第一小学校、双柳小学校、飯能第一中学校
1月17日(金)	教育総務課、学校教育課(教育センター含む)

○財政援助団体等監査の実施

補助金、交付金など財政的援助を与えているものについて、出納その他の事務の執行が適正かつ効率的に行われているかを主眼とし、下記のとおり実施した。

・実施日及び団体名

令和2年1月17日(金) 公益社団法人飯能市シルバー人材センター

○例月出納検査の実施

現金の現在高及び出納関係諸表の数値の正確性を検証するとともに、現金の出納事務が適正に行われているかを主眼とし、毎月期日を定め実施した。

○決算審査の実施

決算その他関係諸表の数値の正確性を検証するとともに、予算の執行または事業の経営が適正かつ効率的に行われているかを主眼とし、下記のとおり実施した。

・実施期間 令和元年6月3日(月)～8月1日(木)

## 事業の主な内容及び成果

### ○財政健全化判断比率等審査の実施

健全化判断比率及びその算定の基礎となる事項を記載した書類が適正に作成されているかを主眼とし、下記のとおり実施した。

・実施期間 令和元年7月25日(木)～8月7日(水)

主管課	農業委員会事務局	一般会計					
		款		項		目	
		6	農林水産業費	1	農業費	1	農業委員会費

事業の主な内容及び成果

【農業委員会運営事業】

○ 農業委員会

- ・ 農業委員会総会を毎月1回開催し、農地法に基づく農地転用許可申請等について審議を行った。
- ・ 農地流動化活動事業としての利用集積計画の審査実績は、貸手が34人と借手が17者(個人10、法人7)で、合計60,664㎡であった。

○ 農地法の規定による申請、届出件数

<県許可>

区分	件数	筆数	面積
	件	筆	㎡
農地法第3条	0	0	0
農地法第4条	2	2	649
農地法第5条	25	31	10,084
合計	27	33	10,733

<委員会許可>

区分	件数	筆数	面積
	件	筆	㎡
農地法第3条	14	14	9,370

<委員会受理>

区分	件数	筆数	面積
	件	筆	㎡
農地法第4条	19	22	6,778
農地法第5条	136	202	30,270
合計	155	224	37,048

<農地合意解約届出>

区分	件数	筆数	面積
	件	筆	㎡
農地法第18条	0	0	0.00

【農業者年金事業】

- ・ 農業者年金事業市町村事務取扱要領に定められた事務を行った。

被保険者	受給者数
2人	21

主管課	教育総務課	一般会計					
		款		項		目	
		10	教育費	1	教育総務費	1	教育委員会費

事業の主な内容及び成果

【教育委員会運営事業】

教育委員会会議を次のとおり開催した。

月	区分	開催日	議案件数	主な議案等
月		日	件	
4	定例会	26	2	奨学金の貸与について
5	定例会	29	1	令和元年度飯能市一般会計補正予算教育費(案)について
6	定例会	28	1	飯能市文化財保護審議委員会委員の委嘱について
7	定例会	31	1	小学校及び中学校教科用図書採択について
8	定例会	30	3	令和元年度飯能市一般会計補正予算教育費(案)について
9	定例会	27	1	令和2年度当初教職員人事異動方針(案)について
10	定例会	25	2	令和2年度教育委員会主要事業計画(案)について
11	定例会	22	3	令和元年度飯能市一般会計補正予算教育費(案)について
12	定例会	20	1	学校運営協議会の設置について
1	定例会	23	0	小規模校の今後の在り方の検討について
2	臨時会	17	0	教職員事故について
	定例会	21	9	令和2年度飯能市一般会計予算教育費(案)について
	臨時会	22	0	教職員事故について
3	定例会	19	8	令和2年度飯能市教育委員会事務局等管理職人事(案)について
合計	14回開催		32	

主管課	教育総務課	一般会計					
		款		項		目	
		10	教育費	1	教育総務費	2	事務局費

事業の主な内容及び成果

【事務局事務費】

教育委員会事務局内の連絡調整等が主な事務である。

教育委員会事務局に係る一般職非常勤職員報酬、消耗品費、通信運搬費などを支出した。

主管課	教育総務課	一般会計					
		款		項		目	
		10	教育費	1	教育総務費	3	奨学費

事業の主な内容及び成果

【奨学金貸付事業】

義務教育終了後、経済的な理由で修学が困難な方に対して奨学金を貸与した。

○奨学金貸与状況

区分	人員			貸与金額 円
	継続	本年度選考	合計	
高校生等	1人	2人	3人	720,000
大学生等	11	8	19	6,840,000
合計	12	10	22	7,560,000

【高等学校等通学補助事業】

高等学校等への通学費に係る保護者の負担軽減と路線バスの利用促進を図るため、路線バスで通学する高校生等の高額通学費(バス定期券)の一部を補助した。

○通学費補助状況

地区	補助件数	補助金額
	件	円
原市場	42	669,190
名栗	25	1,152,280
中藤	12	181,100
南高麗	0	0
合計	79	2,002,570

主管課	教育総務課	一般会計				
		款		項		目
		10	教育費	2	小学校費	1

事業の主な内容及び成果

【小学校管理事務費】

各小学校に勤務する一般職非常勤職員(事務職員、用務員)に係る報酬、共済費、旅費等を支出した。

【小学校運営事業】

各小学校の運営に必要な消耗品費、修繕料、手数料、備品購入費等を支出した。

なかよし運動会等に参加するための交通費を補助した。

＜各種大会児童派遣費補助金＞

支出先	支出金額
	円
加治東小学校	4,810
奥武蔵小学校	2,800
合計	7,610

【小学校通学バス運行事業】

通学バス等の運行に関する経費を支出した。

○奥武蔵小学校通学バス運行業務委託

通学バスの運行に関する業務を委託した。

通学バス運行業務委託料	26,642,195 円
-------------	--------------

○通学バス運行費補助金

原市場小学校、南高麗小学校、飯能第二小学校、飯能第一小学校、名栗小学校の通学バスの運行経費の一部に対する補助金を支出した。

通学バス運行費補助金	27,765,970 円
------------	--------------

## 事業の主な内容及び成果

### 【小学校施設管理事業】

各小学校の維持管理を行うための燃料費、光熱水費、修繕料、委託料、工事請負費等を支出した。

区分	事業内容	事業費
需用費	燃料費・光熱水費・修繕料(施設)	100,466,706 円
委託	建物警備業務委託ほか43件	48,437,422
工事	加治小学校校舎北棟空調設備改修工事 (機械設備工事)ほか10件	189,180,420

主管課	教育総務課	一般会計				
		款		項		目
		10	教育費	3	中学校費	1

事業の主な内容及び成果

【中学校管理事務費】

各中学校に勤務する一般職非常勤職員(事務職員、用務員)に係る報酬、共済費、旅費等を支出した。

【中学校運営事業】

各中学校の運営に必要な消耗品費、修繕料、手数料、備品購入費等を支出した。  
部活動において大会等に参加するための交通費、宿泊料等を補助した。

<各種大会生徒等派遣費補助金>

学校名	補助金額	学校名	補助金額
	円		円
飯能第一中学校	867,522	加治中学校	1,015,948
南高麗中学校	141,460	美杉台中学校	1,007,732
原市場中学校	291,860	名栗中学校	120,220
飯能西中学校	508,790	奥武蔵中学校	179,514
		合計(8校)	4,133,046

【中学校施設管理事業】

各中学校の維持管理を行うための燃料費、光熱水費、修繕料、委託料、工事請負費等を支出した。

区分	事業内容	事業費
		円
需用費	燃料費・光熱水費・修繕料(施設)	91,387,467
委託	建物警備業務委託ほか21件	20,322,890
工事	美杉台中学校図書室空調設備改修工事ほか4件	15,623,020

主管課	教育総務課	一般会計					
		款		項		目	
		10	教育費	3	中学校費	3	学校建設費

事業の主な内容及び成果

【美杉台中学校建設費償還金】

校舎並びに屋内運動場に係る建設費及び学校用地取得費を支出した。

区分	事業内容	事業費
償還金	美杉台中学校校舎建設費償還金(支払回数:年2回)	4,614,277
償還金	美杉台中学校屋内運動場建設費償還金(支払回数:年2回)	3,602,428
償還金	美杉台中学校用地取得費償還金(支払回数:年2回)	161,178,700
合計		169,395,405

主管課	教育総務課	一般会計					
		款		項		目	
		10	教育費	4	幼稚園費	1	幼稚園費

事業の主な内容及び成果

【名栗幼稚園運営事業】

幼稚園の運営に必要な一般職非常勤職員に係る報酬、共済費、消耗品費等を支出した。

【名栗幼稚園施設管理事業】

施設の維持管理を行うための燃料費、光熱水費、修繕料、委託料を支出した。

区分	事業内容	事業費
需用費	燃料費・光熱水費・修繕料	1,117,696
委託	建物警備業務委託ほか3件	493,420

主管課	教育総務課	一般会計					
		款		項		目	
		10	教育費	6	保健体育費	3	学校給食費

事業の主な内容及び成果

【学校給食運営事業】

学校給食の運営に必要な一般職非常勤職員に係る報酬、共済費、消耗品費、修繕料、委託料、機械器具費等を支出した。

市内小・中学校6校及び給食共同調理場5か所に係る学校給食調理業務を民間委託により実施した。

事業名	事業内容	事業費
学校給食調理業務委託	飯能市立飯能第一中学校給食調理業務委託ほか10件	円 194,114,394

【学校給食施設管理事業】

施設の維持管理を行うための燃料費、光熱水費、修繕料、委託料、工事請負費等を支出した。

区分	事業内容	事業費
需用費	燃料費・光熱水費・修繕料	円 30,590,870
委託	建物警備業務委託ほか5件	3,355,130
工事	美杉台小学校給食室換気フード改修工事	1,782,000

主管課	学校教育課	一般会計					
		款		項		目	
		10	教育費	1	教育総務費	2	事務局費

事業の主な内容及び成果

【非常勤講師配置事業】

平成31年4月1日から令和2年3月31日まで、市内小・中学校に27人の学習指導非常勤講師を延べ4,995日配置し、学習指導支援及び生活指導等の支援を行った。

【ブレア市親善訪問事業】

国際交流の一環として、アメリカ合衆国カリフォルニア州ブレア市と姉妹都市関係を結び、毎年人的交流を行っており、令和元年度に38回目の親善訪問事業を行った。派遣生徒は現地の小学校・中学校・高等学校の訪問やホームステイをとおり、国際感覚を身につけることができた。

派遣生徒数	派遣期間	第1回からの延べ参加生徒数
18人	令和2年1月15日(水)～1月25日(土)	682人

【学校・家庭・地域連携推進事業】

○学校評議員

学校評議員は、延べ78人に委嘱をした。学校の教育活動を参観するとともに、学校に対する地域の方々の期待や要望、また子ども達の健全育成に関する情報交換を行うなど、学校と地域のパイプ役として活動した。

○学校応援団

平成21年度から市内全小学校において学校応援団が組織されている。令和元年度は5月末に担当者会議を開催し、各校の情報交換を行い充実を図った。各校ではコーディネーターを中心に「学習活動への支援」、「安心・安全への支援」、「学校環境整備への支援」等の活動を行った。令和元年度の活動実績は、以下のとおりである。

活動実績(全小学校)

活動実績	コーディネーター人数	ボランティア実人数	年間活動日数	学習支援活動	環境整備	登下校安全指導
	40人	1,236人	3,559日	741日	364日	2,076日

○地域共育推進事業

平成23年度から市内全中学校において学校応援団が組織されている。年2回の担当者会を開催し、事業全体の概要や予算の執行、外部指導者との連携の仕方について各校の担当者に周知した。

具体的な活動としては、環境整備活動への支援(除草活動、花づくりなど)、学習活動への支援(学習支援、水と緑の学習を指導、行事支援など)、安心安全に係る支援(下校時パトロールなど)を行った。

主管課	学校教育課	一般会計				
		款		項		目
		10	教育費	1	教育総務費	4

事業の主な内容及び成果

【教育センター事務費】

嘱託医1人及び学校教育アドバイザー1人の報酬、一般非常勤職員(事務職)1人の報酬及び社会保険料、指導主事の旅費並びに一般的事務経費の支出を行った。

【教育相談事業】

本事業は、教育相談に係る事業である。指導員3人及び学校教育サポーター2人の報酬のほか、スーパーバイザー等2人の謝金、心理検査用紙等の経費を支出した。本事業では、小中学校の巡回相談をはじめ、226件の電話相談、536件の面接相談を行った。(数値は延べ数) 適応指導教室には不登校傾向の児童生徒が通級し、指導相談を行った。

○電話相談数

相談内容	件数
	件
いじめ	0
不登校	108
交友関係	2
性格・行動	15
学業等	5
就学相談	36
学校・集団不適応	54
その他	6
合計	226

○面接相談数

相談内容	件数
	件
いじめ	0
不登校	89
就学相談	87
学業不振	20
集団不適応	109
交友関係	1
発達障害	14
その他	17
検査等	94
検査FB	105
合計	536

○相談者の内訳

相談者	実人数
	件
小学生	180
中学生	170
幼児	71
小学生保護者	370
中学生保護者	216
幼児保護者	114
教職員	47
その他	6
合計	1,174

○適応指導教室通級日数

通級児童生徒数	30人
延べ通級日数	1,210日

## 事業の主な内容及び成果

### 【教職員研修事業】

本事業は、学校の教職員対象の調査研究・研修事業である。  
 ・IT教育推進インストラクター、教育センタースーパーバイザーの謝金、教育講演会等の研修会講師謝礼を支出した。  
 飯能市教育センター研究員は、学習指導方法等の教育研究に取り組んだ。教育センター主催の研修会・研究会及び連絡協議会等には、延べ589人の参加があった。

### 学習指導研究員

研 究 テ ー マ	研究員
協働学習で個、集団の力を育成する	小学校教諭
「豊かな心をもち、共に考える児童の育成」 ～特別支援教育の視点を取り入れた道徳の授業を通して～	小学校教諭
「生き生きと学ぶ児童の育成」 ～主体的・対話的で深い学びを育む指導法の工夫～	小学校教諭
自己肯定感の向上を目指した授業づくり ～自分の分身を作る活動を通して～	小学校教諭
学び合いを通して、考えを深めることができる児童の育成 ～全員が『わかった』と笑顔でいられる授業作り～	小学校教諭
一人一人が主役になれる授業 ～社会科における主体的で対話的な学習を通じた深い学びへの実践～	中学校教諭
アクティブラーニングによる道徳の授業 ～話し合い活動による主体的な生徒の育成～	中学校教諭
体力向上を図り、主体的に取り組む生徒の育成 ～教育活動全体の体育的活動を通して～	中学校教諭
少人数学級における音楽科指導法の研究 カンツォーネに親しもう ～イタリア語のリズムを生かして表情豊かに歌おう～	中学校教諭
英語によるコミュニケーション能力を高める英語授業の実践 ～知識の定着と知識の活用を両輪で進める授業を目指して～	中学校教諭
運動の特性や魅力にふれる楽しさや喜びを味わわせ、 体力と運動技能を高める指導の工夫	中学校教諭
K4の視点における「活動の場面の充実」に基づいた授業づくり ～授業力と生徒の学習意欲の向上を目指して～	中学校教諭
学びに向かう意欲の育成 ～「主体的・対話的で深い学び」を通して～	中学校教諭

事業の主な内容及び成果

○飯能市教育センター研修会・研究会及び連絡協議会等参加者一覧

教育センター研修会・研究会及び連絡協議会名	参加者数
	人
特別支援教育支援員・特別支援学級介助員研修会	54
生徒指導教育相談中級研修会	3
人権教育研修会	19
教育センター研究員研修会	23
初任者施設体験研修	5
授業づくり研修会	20
社会貢献活動体験研修会	2
飯能探検発見体験研修会	15
臨時的任用教員研修会	21
情報教育研修会	20
特別支援教育コーディネーター研修会	36
特別支援学級設置校連絡協議会	95
初任者研修担当連絡協議会	10
小中学校英語学習連絡協議会	36
教育相談公開講座	74
情報教育推進委員会	20
さわやか相談員研修会	8
特別支援教育基礎講座	22
飯能市社会科副読本編集委員会	30
幼稚園課題研修	13
飯能市環境教育推進委員会	17
校務支援システム活用研修会	46
合 計	589

## 事業の主な内容及び成果

### 【国際理解教育事業】

本事業では、英語指導助手(AET)の報酬や英語指導助手民間派遣委託料及び日本語指導員の報酬を支出した。英語指導助手は、市内全中学校及び小学校に7人を配置した。日本語指導員2人は、帰国子女及び外国人等、支援を必要とする児童生徒の学校を訪問し、日常におけるコミュニケーション能力向上のための指導を行った。

#### ○AET小・中学校訪問回数

学校種	訪問回数
	回
小学校	777
中学校	703
合計	1,480

#### ○日本語指導員児童生徒数及び指導時数

指導した児童生徒数	人数
	人
小学生	8
中学生	8
年間指導時数	697時間

### 【さわやか相談員配置事業】

本事業では県からの補助を受け、8名のさわやか相談員を配置し、報酬を支出した。さわやか相談員は、配置されている中学校区内の小学校も定期的に訪問し、相談を行った。

#### ○訪問回数

訪問場所	合計
	回
家庭	43
学校	304
行政機関等	32
合計	379

#### ○相談者の内訳

相談者	合計
	人
小学生	396
中学生	1,039
小学生保護者	22
中学生保護者	126
教職員	89
その他	2
合計	1,674

#### ○相談員が扱った中学生の相談

相談項目	合計
	件
いじめ	0
不登校	436
友人関係	138
性格・行動	122
学業等	66
その他	277
合計	1,039

### 【特別支援教育事業】

本事業では、特別支援教育支援員12人、特別支援学級介助員18人の報酬を支出した。それぞれに、学校生活上における特別な支援を必要とする児童への支援や介助を行った。

特別支援教育支援員	飯能第一小学校、加治小学校、精明小学校、原市場小学校、加治東小学校、奥武蔵小学校(各校1名) 富士見小学校、双柳小学校、美杉台小学校(各校2名)
特別支援学級介助員	飯能第一小学校(3名)、加治小学校(4名)、原市場小学校(2名)、精明小学校(1名)、富士見小学校(2名)、加治東小学校(2名)、双柳小学校(1名)、美杉台小(3名)

主管課	学校教育課	一般会計				
		款		項		目
		10	教育費	2	小学校費	1

事業の主な内容及び成果

○教職員数、児童数、学級数の状況

(令和元年5月1日 学校基本調査)

区分	教職員数		児童数	学級数
	県費負担	市費負担		
飯能第一小学校	35	2	614	20
飯能第二小学校	11	0	49	5
南高麗小学校	13	0	62	6
加治小学校	32	0	592	21
精明小学校	14	0	124	8
原市場小学校	16	0	183	8
富士見小学校	32	3	513	19
加治東小学校	16	1	236	10
双柳小学校	24	1	418	15
美杉台小学校	31	0	628	22
奥武蔵小学校	17	0	74	8
名栗小学校	11	0	26	4
合計	252	7	3,519	146

○教職員(県費負担)の配置状況

(令和元年5月1日 学校基本調査)

区分	校長	教頭	主幹教諭	教諭	助教諭	養護教諭	栄養教諭	本務講師	兼務教諭	兼務講師	事務職員	学校栄養職員	計
飯能第一小学校	1	1		28		1				1	2	1	35
飯能第二小学校	1	1		7		1					1		11
南高麗小学校	1	1		7		1	1	1			1		13
加治小学校	1	1	1	24		1	1	1	1		1		32
精明小学校	1	1		9	1	1					1		14
原市場小学校	1	1		11		1	1				1		16
富士見小学校	1	1	1	24		1			3		1		32
加治東小学校	1	1		10	2	1					1		16
双柳小学校	1	1		18		1	1			1	1		24
美杉台小学校	1	1		25	1	1					1	1	31
奥武蔵小学校	1	1		9		1	1	1	2		1	1	17
名栗小学校	1	1		5		1	1		1		1		11
合計	12	12	2	177	4	12	5	3	7	2	13	3	252

事業の主な内容及び成果

○児童の入学、卒業状況

区 分	入学児童数	卒業児童数	区 分	入学児童数	卒業児童数
	人	人		人	人
飯能第一小学校	94	107	富士見小学校	73	68
飯能第二小学校	3	11	加治東小学校	39	41
南高麗小学校	4	9	双柳小学校	70	73
加治小学校	92	119	美杉台小学校	108	84
精明小学校	19	29	奥武蔵小学校	10	14
原市場小学校	26	42	名栗小学校	4	7
			合 計	542	604

【小学校保健事業】

小学校児童及び教職員の健康診断や諸検診に関する事業を実施した。また、日本スポーツ振興センター負担金を支払った。

○心臓検診(1年生対象)

受診者数
人
541

○結核予防

区 分	人 数	区 分	人 数
	人		人
問診実施者数	3,516	予防内服実施者数	0
要検討者数	11	結核感染者数	0
精密検査受診者数	3		

○独立行政法人 日本スポーツ振興センター

<運営状況>

加 入			療 養 等 給 付		1件当たり金額
児童数	加入人員	加入率	件 数	金 額	
人	人	%	件	円	円
3,519	3,519	100.0	422	2,287,219	5,420

<掛け金の状況>

一 般 児 童 分		要保護児童分		準要保護児童分		前年度途中加入者分		合 計	
人員	金 額	人員	金 額	人員	金 額	人員	金 額	人員	金 額
人	円	人	円	人	円	人	円	人	円
3,376	3,156,560	25	1,125	118	83,190	25	23,625	3,544	3,264,500

主管課	学校教育課	一般会計					
		款		項		目	
		10	教育費	2	小学校費	2	教育振興費

事業の主な内容及び成果

【小学校就学援助事業】

小学校に通う児童の世帯で、経済的に困難な状況にある保護者に対して、学校で必要となる学用品費等の諸経費を援助した。

○就学援助の状況

	学用品費等	給食費	医療費	特別支援教育 就学奨励費等	合計
	人	人	人	人	人
援助人数	534	383	0	85	1,002(延べ)
金額	円	円	円	円	円
	9,972,866	15,877,265	0	1,151,613	27,001,744

【小学校教育推進事業】

○小学校遠距離通学補助事業

遠距離通学する児童のバス定期代に要する費用を補助し、保護者の負担軽減を図った。

通学バス定期券代金補助

学校名	対象者数	支出額
	人	円
飯能第一小学校	30	1,045,200
飯能第二小学校	5	215,350
南高麗小学校	30	1,053,090
原市場小学校	114	4,940,950
名栗小学校	11	366,730
合計	190	7,621,320

○小規模特認校通学補助事業

小規模特認校に通学する児童の通学に要する保護者の負担を軽減するため、通学費補助金を交付した。

学校名	人数	補助金額
	人	円
奥武蔵小学校	1	4,440
名栗小学校	3	200,720
合計	4	205,160

○ 硬筆手本、書き初め手本等を児童数分購入した。

## 事業の主な内容及び成果

### 【小学校教材整備事業】

授業に必要な消耗品費、教材用備品購入費及び学校図書館の図書購入費等を支出した。教材用備品の整備と図書の充実を図った。

### 【小学校情報教育推進事業】

各小学校のコンピュータ機器等の消耗品費、修繕料、通信運搬費、借上料、備品購入費を支出した。コンピュータを活用することにより、総合的な学習の時間等において、調査や発表する資料づくりに大変活用できた。

### ○学年別・教科別コンピュータ使用状況(校数)

	国語	社会	算数	理科	生活	音楽	図工	家庭	体育	道徳	外国語	総合	特別活動
	校	校	校	校	校	校	校	校	校	校	校	校	校
1年	5		6		3	0	0		0	0			2
2年	5		4		4	1	0		0	0			2
3年	6	7	6	8		1	1		1	0	6	10	0
4年	6	8	5	10		1	1		1	0	6	10	0
5年	7	9	5	9		1	3	1	2	0	7	11	1
6年	7	9	4	9		1	4	3	3	0	7	12	1

### 【小学校水と緑の学習推進事業】

各校が水と緑の学習で、地域の方々の協力を得ながら体験的な学習を行った。より充実した取組を推進できるよう、令和2年1月に「第10回水と緑の学習フォーラム」を実施した。

主管課	学校教育課	一般会計				
		款		項		目
		10	教育費	3	中学校費	1

事業の主な内容及び成果

○教職員数、生徒数、学級数の状況

(令和元年5月1日 学校基本調査)

区分	教職員数		生徒数	学級数
	県費負担	市費負担		
飯能第一中学校	36	1	516	17
南高麗中学校	17	0	34	3
原市場中学校	16	1	107	5
飯能西中学校	24	0	338	11
加治中学校	30	0	405	14
美杉台中学校	23	0	258	10
奥武蔵中学校	15	0	54	3
名栗中学校	15	0	16	3
合計	176	2	1,728	66

○教職員(県費負担)の配置状況

(令和元年5月1日 学校基本調査)

区分	校長	教頭	主幹教諭	教諭	助教諭	養護教諭	栄養教諭	本務講師	兼務教諭	兼務養護教諭	兼務講師	事務職員	学校栄養職員	計
飯能第一中学校	1	1	1	29		1	1	1				1		36
南高麗中学校	1	1		9		1			1			3	1	17
原市場中学校	1	1		10		1						2	1	16
飯能西中学校	1	1		20		1						1		24
加治中学校	1	1		23	1	1						2	1	30
美杉台中学校	1	1		17		1						2	1	23
奥武蔵中学校	1	1		8		1						3	1	15
名栗中学校	1	1		8		1						3	1	15
合計	8	8	1	124	1	8	1	1	1	0	15	8	0	176

○生徒の入学、卒業状況

区分	入学生徒数	卒業生徒数	区分	入学生徒数	卒業生徒数
飯能第一中学校	183	160	加治中学校	145	136
南高麗中学校	17	9	美杉台中学校	101	73
原市場中学校	29	38	奥武蔵小学校	18	21
飯能西中学校	115	104	名栗中学校	6	5
			合計	614	546

## 事業の主な内容及び成果

### 【中学校保健事業】

中学校生徒及び教職員の健康診断や諸検診に関する事業を実施した。また、日本スポーツ振興センター負担金を支払った。

#### ○心臓検診(1年生対象)

受診者数	人
612	

#### ○結核予防

区 分	人 数	区 分	人 数
問診実施者数	1,724	予防内服実施者数	0
要検討者数	8	結核感染者数	0
精密検査受診者数	3		

#### ○独立行政法人 日本スポーツ振興センター

##### <運営状況>

加 入			療 養 等 給 付		1件当たり金額
生徒数	加入人員	加入率	件 数	金 額	
人	人	%	件	円	円
1,728	1,728	100.0	560	4,513,155	8,059

##### <掛け金の状況>

一 般 生 徒 分		要保護生徒分		準要保護生徒分		前年度途中加入者分		合 計	
人員	金 額	人員	金 額	人員	金 額	人員	金 額	人員	金 額
人	円	人	円	人	円	人	円	人	円
1,629	1,523,115	21	945	78	54,990	2	1,890	1,730	1,580,940

主管課	学校教育課	一般会計				
		款		項		目
		10	教育費	3	中学校費	2

事業の主な内容及び成果

【中学校就学援助事業】

中学校に通う生徒の世帯で、経済的に困難な状況にある保護者に対して、学校で必要となる学用品費等の諸経費を援助した。

○就学援助の状況

	学用品費等	給食費	医療費	特別支援教育 就学奨励費等	合計
援助人数	人 450	人 243	人 0	人 30	人 723(延べ)
金額	円 14,838,204	円 11,487,026	円 0	円 1,386,560	円 27,711,790

【中学校教育推進事業】

○中学校遠距離通学補助事業

遠距離通学する生徒のバス、電車の定期代等に要する費用を補助し、保護者の負担軽減を図った。

通学用定期券代金等補助

学校名	対象者数	支出額
	人	円
奥武蔵中学校	28	515,380
飯能西中学校	8	576,780
合計	36	1,092,160

○小規模特認校通学補助事業

小規模特認校に通学する生徒の通学に要する保護者の負担を軽減するため、通学費補助金を交付した。

学校名	人数	補助金額
	人	円
奥武蔵中学校	5	122,740

○スポーツエキスパート活用事業(部活動外部指導者)

	学校数	部活動数	指導者数
	校	部	人
運動部	7	12	17
文化部	1	1	2

## 事業の主な内容及び成果

### ○中学生社会体験チャレンジ事業

中学生社会体験 チャレンジ事業	参加生徒数	事業所数	実施期間
	592人	200事業所	令和元年7月1日～12月19日

○ 入間地区数学学力調査を行い生徒の学力の実態を把握するとともに、教師の指導の改善に役立てることができた。

○ 道徳副読本・体育資料集、硬筆手本、書き初め手本等を生徒数分購入した。

### 【中学校教材整備事業】

授業に必要な消耗品費、教材用備品購入費及び学校図書館の図書購入費を支出した。教材用備品の整備と図書の充実を図った。

### 【中学校情報教育推進事業】

各中学校のコンピュータ機器等の消耗品費、修繕料、通信運搬費、借上料、備品購入費を支出した。コンピュータを活用することにより、総合的な学習の時間等において、調査や発表する資料づくりに大変活用できた。

### ○学年別・教科別コンピュータ使用状況(校数)

	国語	社会	数学	理科	音楽	美術	体育	技家	外国語	道徳	総合	特別活動
	校	校	校	校	校	校	校	校	校	校	校	校
1年	5	8	6	7	4	3	5	7	6	4	8	7
2年	6	8	6	7	5	3	5	7	6	4	8	7
3年	6	8	6	7	4	3	5	8	6	4	8	7

### 【中学校水と緑の学習推進事業】

各校が水と緑の学習で、地域の方々の協力を得ながら体験的な学習を行った。より充実した取組を推進できるよう、令和2年1月に「第10回水と緑の学習フォーラム」を実施した。

主管課	学校教育課	一般会計				
		款		項		目
		10	教育費	4	幼稚園費	1

事業の主な内容及び成果

【私立幼稚園就園奨励事業】

幼稚園就園奨励費補助金事業の補助対象額は41,425,000円で、国庫補助率は1/3以内である。補助対象者は674人で、そのうち国庫補助対象者は578人、市単独事業分のみを対象者は96人であった。国庫補助対象者には、要綱に従い、31,100円から154,000円までの補助を行い、市単独事業分のみを対象者には、一律5,000円の補助を行った。補助対象者の該当幼稚園は、市内5私立幼稚園を始め、入間市5園、日高市2園、狭山市1園、鶴ヶ島市1園、瑞穂町1園の計15園であった。

なお、令和元年10月からの幼児教育無償化に伴い、当該事業は令和元年度をもって廃止となった。

○私立幼稚園就園奨励費補助金交付状況

(令和元年度補助対象期間:平成31年4月～令和元年9月)

・第1子

区 分		1人当たり減免額	人員	補助金額
		円	人	円
市民税非課税	ひとり親世帯等を除く	136,000	3	408,000
		126,000	3	378,000
	120,000	1	120,000	
	ひとり親世帯等	154,000	3	462,000
市民税所得割非課税	ひとり親世帯等を除く	136,000	2	272,000
		120,000	1	120,000
市民税所得割課税額 77,100円以下	ひとり親世帯等を除く	93,600	28	2,620,800
		15,600	1	15,600
	ひとり親世帯等	136,000	2	272,000
		135,000	1	135,000
市民税所得割課税額 211,200円以下		31,100	243	7,557,300
		25,900	2	51,800
		5,200	1	5,200
市民税所得割課税額211,201円以上		5,000	96	480,000
合 計			387	12,897,700

事業の主な内容及び成果

・第2子

区 分		1人当たり減免額	人員	補助金額
		円	人	円
市民税非課税	ひとり親世帯等を除く	154,000	3	462,000
		120,000	1	120,000
	ひとり親世帯等	154,000	2	308,000
		144,000	3	432,000
		139,200	1	139,200
市民税所得割非課税	ひとり親世帯等を除く	154,000	3	462,000
		139,200	1	139,200
		120,000	4	480,000
市民税所得割課税額 77,100円以下	ひとり親世帯等を除く	123,500	11	1,358,500
		120,000	1	120,000
市民税所得割課税額 211,200円以下		92,500	144	13,320,000
市民税所得割課税額 211,201円以上		77,000	64	4,928,000
		64,200	1	64,200
		12,800	1	12,800
合 計			240	22,345,900

・第3子以降

区 分		1人当たり減免額	人員	補助金額
		円	人	円
市民税非課税	ひとり親世帯等を除く	154,000	1	154,000
		126,000	1	126,000
		120,000	1	120,000
	ひとり親世帯等	144,000	1	144,000
		120,000	1	120,000
市民税所得割非課税	ひとり親世帯等を除く	154,000	1	154,000
		144,000	2	288,000
		139,200	1	139,200
市民税所得割課税額 77,100円以下	ひとり親世帯等を除く	154,000	3	462,000
		129,600	1	129,600
		126,000	1	126,000
		120,000	1	120,000
	ひとり親世帯等	120,000	1	120,000

事業の主な内容及び成果

・第3子以降

区 分	1人当たり減免額	人員	補助金額
市民税所得割課税額 211,200円以下	154,000	13	2,002,000
	144,000	1	144,000
	126,000	2	252,000
	120,000	3	360,000
	117,600	1	117,600
市民税所得割課税額 211,201円以上	154,000	8	1,232,000
	120,000	2	240,000
	111,000	1	111,000
合 計		47	6,661,400

総合計 (第1子・第2子・第3子以降)	人員	補助金額	備 考
	674人	41,905,000 円	(内訳) 国庫補助金 41,425,000 円 市補助金 480,000 円

【名栗幼稚園運営事業】

名栗幼稚園運営に係る報酬、一般職非常勤職員等の社会保険料、賃金、検診等の委託料、負担金等を支出した。

○教職員数、園児数、学級数の状況

教職員数	園児数	学級数
人 4	人 14	学級 3

(令和元年5月1日 学校基本調査)

主管課	生涯学習課	一般会計				
		款		項		目
		10	教育費	5	社会教育費	1

事業の主な内容及び成果

【社会教育総務事務費】

○社会教育委員会議の開催

子どもたちが飯能を知る機会や郷土愛を育むため「飯能を知ろう」をテーマに意見交換を行った。

令和4年4月1日に成年年齢が18歳に引き下げられた後、本市が実施する成人式の対象年齢について意見交換を行った。

・会議の開催回数：2回

・会場：飯能市役所別館・富士見地区行政センター

○社会教育指導員の設置

社会教育指導員を置き、主に飯能市人権教育推進協議会事務、人権教育研修会開催事務、飯能市PTA連合会事務を行った。また、社会教育指導員には放課後子ども教室のコーディネーターを担当していただいた。

○文化財保護審議委員会の開催

飯能市指定文化財候補の検討を行い、「落合家人形芝居及び説経節関連資料」について教育委員会からの諮問を受け、答申を行った。

・会議の開催回数：3回

・会場：飯能市役所、富士見地区行政センター、飯能市立博物館

○指定文化財候補の調査

文化財保護審議委員会委員による、人形芝居等資料調査及び仏像調査を実施した。

・人形芝居等資料調査は8月20日、8月26日、11月29日に実施した。

・仏像調査は11月18・20日、3月25・26日、3月30・31日に実施した。

## 事業の主な内容及び成果

### 【市民講座開催事業】

#### ○大学公開講座

大学公開講座は駿河台大学と共催により、春に「市民の大学Ⅰ・Ⅱ」、秋に「市民の大学Ⅲ・Ⅳ」を開催した。

(参加者は延べ人数)

事業名	対象	内容	回数	参加者数
駿河台大学 春の公開講座 市民の大学Ⅰ	一般	テレビの現在・過去・未来一元テレビマンが語る映像論	4回	300人
駿河台大学 春の公開講座 市民の大学Ⅱ	一般	東京2020～オリンピックを目前に控えて～	4	163
駿河台大学 秋の公開講座 市民の大学Ⅲ	一般	気候、自然現象から見る地球の様子	4	352
駿河台大学 秋の公開講座 市民の大学Ⅳ	一般	地域を生きる子ども・若者の理解と支援	4	150

### 【人権教育推進事業】

#### ○人権教育研修会

差別や偏見のない明るいまちづくりを目指し、様々な人権問題の解決に進んで寄与できる地域での人材育成のため、加治地区行政センター(公民館)及び加治東地区行政センター(公民館)で人権教育研修会を開催した。

(参加者は延べ人数)

事業名	対象	内容	回数	参加者数
人権教育研修会	一般	講義・ワークショップ ・人権啓発DVD視聴	4回	240人

#### ○啓発冊子の発行

人権関係研修会参加者の感想やアンケートのほか、小・中学生の人権作文・標語をまとめて「明るいまちづくりへの提言第36集」として発行し、人権教育に活用いただけるよう地区行政センターに配置した。

#### ○人権教育推進協議会

広く人権教育推進を行うため、飯能市人権教育推進協議会へ補助金を交付し、支援した。

### 【青少年健全育成事業】

#### ○放課後子ども教室開催事業

奥武蔵小学校において9月から「放課後子ども教室<おくむさしわくわくルーム>」を16回開催し、延べ635名の児童が参加した。また、地域の方の協力を得て、教育活動指導員やコーディネーターを担当していただき、ソニー・ミュージックエンタテインメントのミュージカルレッスン体験など、児童が日頃体験する機会が少ない内容についてもプログラムを導入して開催した。

## 事業の主な内容及び成果

### ○子ども大学開催事業

駿河台大学、飯能商工会議所、飯能信用金庫との共催により、駿河台大学を会場として子ども大学はんのうを開校した。市内在住の小学校4・5・6年生を対象に募集し、定員50人の参加があった。5日間の日程で5講義を実施し、大学教授や専門家の方が分かりやすく講義を行い、他校の児童との交流もあり、充実した学習活動となった。

### ○青少年問題協議会設置事業

青少年に関する講話を聴く機会や情報共有を行う会議を予定していたが、新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策に伴い、会を中止した。

### ○青少年相談員設置事業

飯能市青少年相談員協議会により、地域の子ども会行事や地区行政センターのトレーニングキャンプ等のレクリエーション活動に協力した。

### ○青少年健全育成支援事業

青少年育成飯能市民会議と協力し、各種事業を実施した。

- ・「少年の主張大会」では、小・中・高校生の意見発表のほか、「家庭の日ポスターコンクール」優秀作品の表彰を行った。また、非行防止キャンペーンを実施した。
- ・青少年「街の応援団」による夜間パトロールを7回(6月～2月)実施した。
- ・青少年健全育成関係団体を支援するため、飯能市PTA連合会、飯能市青少年相談員協議会、青少年育成飯能市民会議に対して補助金を交付し、支援した。

### ○学習支援事業

市立小学校児童を対象とした学習支援事業「みんなの自習室」を夏休みに実施した。

- ・教員経験者などを学習指導員として依頼し、児童が自ら質問できる学習の場を提供した。
- ・対象児童:加治東小学校 1～6年生 会場:加治東地区行政センター(公民館)  
夏休み(全4回) 参加児童 8人
- ・対象児童:飯能第二小学校 3～6年生 会場:第二区地区行政センター(公民館)  
夏休み(全4回) 参加児童 12人

### 【成人式開催事業】

飯能市、飯能市教育委員会の共催により1月12日(日)に開催した。  
当日は、スタッフとして市民ボランティアの協力を得て開催した。

該当者数	出席者数	出席率
人	人	%
817	543	66.5

## 事業の主な内容及び成果

### 【文化活動推進事業】

#### ○文藝飯能刊行事業

市民の文芸創作活動を促すとともに、優れた作品を市民に提供し、市民文化の向上を図ることを目的として「文藝飯能40号」を刊行した。

- ・俳句・短歌・川柳・詩・小説・童話・随筆・手紙の各部門を募集し、756点の投稿があった。
- ・市民で構成する編集・選考委員会議で掲載内容を検討して刊行した。
- ・特集記事は「文藝飯能 令和時代の展望」「ジュニアの部 過去掲載優秀作品についての考察」等について掲載した。
- ・一般頒布を行うため、3月中旬に生涯学習課及び地区行政センター等の各施設へ配置した。

#### ○文化活動支援事業

市民の文化芸術活動の振興を図ることを目的に、「飯能市文化祭」・「飯能市民美術展」を実施した。

様々な文化団体の連絡調整や文化事業を行う飯能市文化協会に対し補助金を交付し、活動を支援した。

- ・飯能市文化祭は実行委員会を組織し、市民会館・市民活動センター等で開催した。
- ・飯能市民美術展は実行委員会を組織し、市民会館地下展示室にて作品(絵画、書、写真、彫塑・工芸)の展示を行った。

#### 飯能市文化祭 参加者数・参観者数

事業名		参加者数	参観者数
		人	人
芸術・音楽部門	市民音楽祭		
	合唱祭	500	150
	民謡発表会	86	120
	吟詠大会	63	15
	三曲演奏会	34	160
	ミュージックサロン	20	220
	市民茶会	238	-
	将棋大会	80	10
	囲碁大会	72	1
	小計	1,093	676

事業名		参加者数	参観者数
		人	人
展示・文芸部門	写真連盟展	108	508
	華道連盟展	42	550
	短歌大会	58	33
	文芸展	116	80
	アマチュア無線公開実験	10	7
	川柳大会	14	46
	俳句大会	32	-
	絵画連盟展	37	450
	書道連盟展	53	288
	小計	470	1,962
	市民文化のつどい	178	563
	合計	1,741	3,201

#### 飯能市民美術展 参加者数・参観者数

事業名	参加者数	参観者数
	人	人
飯能市民美術展	184	615

## 事業の主な内容及び成果

### ○生涯学習フェスティバル

1年をかけて実施方法等について検討を重ね、令和元年度は実行委員会を組織し、市民会館と共催で開催した。生涯学習活動の発表や体験の場・青少年の健全育成を考える場となった。

850名を超える参観者があり、盛況であった。

事業名	参加者数	参観者数
生涯学習フェスティバル	人 262	人 860

### 【文化財保存事業】

#### ○文化財保存事業

指定文化財の保存管理を図るため、以下の事業を行った。

#### <指定文化財保存事業への補助金交付>

- ・福德寺阿弥陀堂防災設備保守点検（国指定）
- ・常楽院収蔵庫保存管理（国指定）
- ・常楽院不動堂防災設備保守点検（県指定）
- ・長光寺本堂・惣門防災設備保守点検（県指定）
- ・中山信吉木碑修理事業（県指定）
- ・下名栗の獅子舞後継者養成事業（県指定）
- ・飯能の大ケヤキ軽減伐採等事業（県指定）
- ・長光寺三門防災設備保守点検（市指定）
- ・本郷大六天青石塔婆と榎樹緊急剪定事業（市指定）

#### <文化財関連施設管理>

- ・文化財関連施設に文化財の説明を目的に設置する解説看板等の整備を実施した。  
台風第19号により破損した名栗川橋説明看板の修繕を行った。

#### <指定文化財保存事業費補助金>

- ・指定文化財の所有者(管理者)に指定文化財保存事業費補助金を交付した。

#### <文化財防火訓練>

- ・市内4か所の指定文化財建造物を対象に、年1回防火訓練を行っている。今年度は大字下直竹の長光寺本堂を会場に10月27日(日)に埼玉西部消防組合、地元消防団・消防後援会、飯能警察署、長光寺並びに地元自治会の協力を得て訓練を実施した。

## 事業の主な内容及び成果

### ＜指定文化財管理＞

- ・天然記念物の管理として、指定樹木の樹木医による診断を実施したほか、史跡等の除草作業、並びに国の特別天然記念物カモシカの滅失対応を実施した。
- ・市指定「本郷大六天青石塔婆と檉樹」が台風第15号の強風で枝が折れ、隣家に倒れ込んだため、緊急剪定事業を実施した。

#### [天然記念物管理]

樹木医診断	4月9日(火)	飯能の大ケヤキ(川寺)・竹寺のコウヤマキ(南)
	12月6日(金)	滝の入タブの木(上直竹下分)
除草作業	6月25日(火)	カタクリ・イカリソウの群落(岩渕)
	6月26日(水)	石灰焼場跡(上直竹下分)
	6月27日(木)	双柳の浅間塚(双柳)
	12月16日(月)	小岩井渡場遺跡(小岩井)
	12月17日(火)	石灰焼場跡(上直竹下分)

カモシカ滅失対応	5月27日(月)	大字虎秀地内
	10月3日(木)	大字北川地内(西武鉄道線路内)
	10月31日(木)	大字井上地内(西武鉄道線路内)
	11月11日(月)	大字井上地内(西武鉄道線路内)

#### [有形文化財管理]

防災設備保守点検	7月2日(火)	店蔵絹甚(本町)
	1月14日(火)	

### ○郷土芸能保存事業

- ・郷土芸能の保存・普及及び活用を図るため、2月16日(日)に郷土芸能講習会「郷土芸能フェスティバル」を市民会館で開催し、入場者は約650人であった。
- ・今年度は、飯能市・川越市・所沢市の各郷土芸能保存団体が演技を披露した。

### ○文化財公開事業

#### ＜植物ハンドブックの刊行＞

- ・植物観察に使用できるハンディーサイズの「天覧山・多峯主山の植物(春)」を刊行した。
- ・A5判カラー、56頁で3,000部作製した。野草77種、樹木27種を掲載した。

## 事業の主な内容及び成果

### 【文化財調査事業】

#### ○各種文化財調査事業

- ・片瀬人形及び説経節関係資料(虎秀)の調査を実施した。  
調査は、8月26日・11月29日・12月12日・12月19日・3月24日～28日に実施した。
- ・「天覧山・多峯主山の植物」刊行に向け、詳細な追加調査を実施した。  
調査は、9月4日・10月4日・11月8日・12月3日・1月23日・2月18日・3月17日に実施した。
- ・市内神輿・子ども神輿の悉皆調査を実施した。  
調査は6月24日・7月14日・7月26日・2月15日・2月18日に実施した。
- ・文化財緊急調査(建造物・古民家)を実施した。  
調査は2月3日～5日に実施した。

#### ○文化財普及事業

文化財保護について普及啓発を図るため、以下の事業を実施した。

##### <子ども文化財教室>

- ・例年夏休みに実施していた事業の時期を変更し、1月11日(土)小学4～6年生対象に実施。  
「新春！武蔵野七福神めぐり」を行い、子ども12人・保護者10人の参加があった。

##### <文化財講座>

- ・「平成から令和へー譲位・即位に伴う儀礼とはー」をテーマに文化財講座を開催した。  
10月19日(土)に「皇位継承に関する行事とその意味」、10月26日(土)に「大嘗祭とは」を主題に講義を行った。参加者は延べ44名であった。

##### <文化財めぐり>

- ・「武蔵武士」をテーマに文化財めぐりを計画。3月14日(土)に嵐山町へ史跡めぐり、3月18日(水)に「武蔵七党と畠山重忠」の講義を準備していたが、新型コロナウイルス感染症の感染防止のため延期とした。

##### <情報紙の発行>

- ・令和元年度の文化財保護事業をまとめた「文化財時報」第148号を発行した。また、『植物利用』をテーマにして、近現代と縄文時代における身近な植物の利用についてまとめた「はんのうお宝スポット」第15号を発行した。

##### <職員の講師派遣>

- ・文化財担当職員を各種の講座や研修の講師に派遣した。令和元年度は5回派遣し、114人の参加者があった。また、学校へ土器や石器を持ち込み授業を行う出張授業を1校で実施した。

##### <生涯学習担当連携事業>

- ・生涯学習担当が開催する事業へ、文化財の普及活用を目的に参加した。参加した事業は、2月9日(日)の生涯学習フェスティバル、2月17日(月)奥武蔵小学校放課後子ども教室。

## 事業の主な内容及び成果

### 【遺跡発掘調査事業】

#### ○市内遺跡発掘調査(補助)事業

埋蔵文化財の保護及び開発行為の円滑な調整を目的として、開発行為に伴う遺跡試掘調査及び個人専用住宅の建設に伴う発掘調査を実施した。また、当事業で実施した発掘調査の成果をまとめる室内調査や出土遺物の水洗・注記等を実施した。

調査名	調査箇所	面積
	地点	m <sup>2</sup>
試掘調査	29	34,378.03
発掘調査	5	757.21
室内調査	21	/

#### ○市単独事業

埋蔵文化財の保護を目的に各種開発に伴う遺跡所在確認調査及び狭小範囲の遺跡発掘調査を実施する事業。併せて各種の開発行為において、遺跡が盛土保存される場合の工事立会を実施した。

また、過年度に当事業及び小規模開発発掘調査事業として発掘調査を行った遺跡の遺構及び出土遺物の室内調査を実施し、「飯能の遺跡(46)」を刊行した。

当事業分は、5遺跡10次調査分を掲載した。

調査名	調査箇所	面積
	地点	m <sup>2</sup>
試掘調査	1	133.92
発掘調査	0	0
工事立会	8	/
室内調査	10	/

## 事業の主な内容及び成果

### ○小規模開発発掘調査事業

各種事業者の開発を原因とする発掘調査を実施した。また、平成17～26年度に発掘調査を実施した旭原遺跡6次調査ほか2遺跡8次調査分を飯能の遺跡(46)へ掲載した。

また、平成19年度に発掘調査を実施した中原遺跡第4次調査ほかの室内調査を行った。

#### [発掘調査]

原因者	調査箇所	面積
	地点	m <sup>2</sup>
民間開発事業者	1	210
公共事業関連(区画)	5	3,030

#### [室内調査]

原因者	調査箇所
	地点
民間開発事業者	12
公共事業関連(区画)	10
公共事業関連(市道)	6

### <出土品の利活用>

・発掘調査の成果を地域住民に還元することを目的として、地区行政センターや民間施設で展示を行うため、遺物を長期間貸出している。また、小学校の調べ学習の受け入れ、研究者の資料調査への協力、学校授業での資料の利用及び他市町村博物館の特別展等への資料貸出を行った。なお、資料の貸出等の件数は7件(学校3件、博物館等4件)であった。

展示施設	施設数	期間
地区行政センター	1	通年
店蔵絹甚	1	通年
小・中学校	2	通年
民間施設(木楽里別邸)	1	通年

### <図書館との共催事業>

・図書館の蔵書である発掘調査報告書の理解を助ける目的で「読み解き！発掘調査報告書」と題して、11月5日～12月21日にかけて展示、11月23日(祝)に講座を開催した。講座には34名の参加者があった。

### <社会体験チャレンジ事業>

・中学1年生の社会体験チャレンジ事業への協力として、遺跡の発掘調査体験及び埋蔵文化財室内調査体験を行った。なお、受入れた学校及び人数の内訳は以下のとおり。

- ・美杉台中(12/3～5) 4人
- ・南高麗中(12/10～12) 1人
- ・加治中(12/10～12) 3人

### <出土品収蔵保管事業>

・出土品収蔵施設の変更により、収蔵品の移転作業を実施した。作業は8月19日(月)に行った。コンテナ箱に収納されている土器や石器等の出土品1,200箱を移動した。

主管課	生涯学習課	一般会計					
		款		項		目	
		10	教育費	5	社会教育費	2	公民館費

事業の主な内容及び成果

【公民館運営事業】

○審議会の開催 開催回数2回

公民館運営審議会において令和元年度の事業計画、講座内容の審議及び意見交換を行った。

○学級・講座等

地区の学校、青少年健全育成会やPTAと連携して、家庭教育学級等の開催に取り組みました。また、地元の公共交通機関を利用した事業や「みんなの自習室」をはじめとした子どもの居場所作りができる事業を実施した。

飯能中央公民館					
	学級・講座等の名称(☆印は延べ人数)	対象	参加者	時間数	回数
1	はんのう・桜ウオーク	一般	人 31	時間 3	回 1
2	奇跡(ミラクル)英単語学習教室☆	小中学生・保護者	106	10	5
3	いきいきセミナー☆(季節の和菓子「柏餅」づくり・干支の折り紙)	一般	32	4	2
4	飯能を知ろうウオーク	一般	11	2.5	1
5	わくわく公民館「料理名人への道」☆	小学生	68	12	4
6	あのまちこのまち探訪☆	一般	185	15	6
7	自主防災訓練支援事業☆	自主防災会	684	24	7
8	臨時学習室開放「勉強ノススメ!」☆	小中学生	196	37日	2
9	母子愛育会連携事業☆	親子	231	13	8
10	ロビーコンサート☆	一般	395	6.5	6
11	16ミリ映写機操作技術講習会	一般	12	3	1
12	夏休み体験学習「ヒノキの箸を作ろう」	小学生	19	2	1
13	夏休み体験学習「親子木工教室」	小学生・保護者	33	1.5	1
14	天体観測会☆	一般	68	2	2
15	健康講座「音楽を使って楽しく介護予防」	一般	20	2	1
16	グループ活性化事業☆(ジャズダンス入門講座・飯能河原植樹会)	一般	254	11	9
17	趣味講座「絵手紙でひな飾りを描こう!」	一般	13	4	1
18	親子社会科見学	小学生・保護者	32	3	1
19	人権セミナー「様々な人権問題」	一般	20	2	1
20	第12回もみじの里山を歩こう!ハイキング	一般	75	2.5	1
21	親子スキンシップタイム☆	2、3歳児・保護者	49	6	3
22	親子体験教室「親子パラスポーツ体験」	小学生・保護者	61	2	1

事業の主な内容及び成果

飯能中央公民館					
	学級・講座等の名称(☆印は延べ人数)	対 象	参加者	時間数	回数
23	冬休み講座「書初教室」	小学生	22人	3時間	1回
24	天体望遠鏡を作ろう!	小学4年生以上	9	1.5	1
25	ふるさとウオーク「里地里山をめぐる」	一般	開催中止	-	-
26	家庭教育学級	保護者	開催中止	-	-
27	やっぱり歌はいいやいね!	一般	開催中止	-	-
	計		2,626		67

第二区公民館					
	学級・講座等の名称(☆印は延べ人数)	対 象	参加者	時間数	回数
1	市内施設見学	一般	26人	5.5時間	1回
2	みんなの自習室☆	小学生	26	6	4
3	夏休み子ども映画会☆	幼児・小学生	53	2.5	2
4	夏休み子どもランド～ポスターを描こう～	小学生	14	6	1
5	夏休み親子木工教室	小学生親子	13	2	1
6	天体望遠鏡をつくる講座	小学生	6	2	1
7	初心者俳句講座	一般	30	4	2
8	地域ふれあい講座	園児・一般	35	1	1
9	高齢者学級☆	高齢者	26	3.5	2
10	行ってみようあの場所へ☆	一般	34	13	2
11	防災講座	一般	101	1.5	1
12	人権セミナー	一般	18	1.5	1
13	三館交流事業『名栗街道3きょうだい』☆	一般	39	12	2
14	アライグマ捕獲従事者養成研修会	一般	16	2	1
15	親子体験教室『親子パラスポーツ体験』	小学生・保護者	61	2	1
16	冬休み子ども映画会☆	幼児・小学生	56	3.5	2
17	冬休み子どもランド～書初めを書こう～	小学生	18	2.5	1
18	高齢者交通安全・防犯講座	高齢者	16	1.5	1
19	卓球台開放☆	一般	363	183	61
20	第11回陽だまり・ふれあいウオーク	一般	開催中止	-	-
21	相続おしかけ講座	一般	開催中止	-	-
22	家庭教育学級	保護者	開催中止	-	-
23	春休み子ども映画会	幼児・小学生	開催中止	-	-
	計		951		88

事業の主な内容及び成果

精明公民館					
	学級・講座等の名称(☆印は延べ人数)	対 象	参加者	時間数	回数
1	初級女性リフレッシュヨガ教室☆	一般	人 17	時間 3	回 2
2	春休み子ども卓球教室	小学3～6年生	7	2	1
3	菜の花ウオーク	一般	108	3.5	1
4	高齢者筋トレ教室☆	一般・65歳以上	18	4.5	3
5	埼玉西武ライオンズ×飯能市 親子de野球体験教室	幼児・小学生と保護者	44	2	1
6	童謡・唱歌を楽しく歌いましょう☆	一般	284	10	5
7	精明地区グラウンドゴルフ大会	一般	64	3	1
8	はんのうキエ一口作りに挑戦	一般	7	2.5	1
9	子ども映画会(夏・冬休み)☆	幼児・小学生	43	3	2
10	精明小トレーニングキャンプ	小学生5～6年生	14	1泊2日	1
11	夏休み子ども工作教室	小学生	13	2	1
12	街道歩きおもしろ講座	一般	9	2	1
13	名作映画館「精明座」	一般	9	2	1
14	ふるさとウオーク「里地里山をめぐる」	一般	開催中止	-	-
15	郷土史講座「戦国の城跡を訪ねる」	一般	開催中止	-	-
16	人権教育セミナー「女性の人権」	一般	21	1.5	1
17	精明地区歩行ラリー	一般	開催中止	-	-
18	精明小ホッケー教室	小学4年生	17	1.5	1
19	ひとり歩きやさしい声かけ訓練	一般	55	4	1
20	手打ちそば教室	一般	16	5	1
21	冬休み子ども書きぞめ教室	小学生	57	2.5	1
22	開運！七福神めぐり	一般	12	6	1
23	小・中学校家庭教育学級	一般	58	2	1
24	初心者向けシニアかんたんヒップホップダンス講座☆	一般・60歳以上	71	4.5	3
25	防災体験学習事業「そなエリア東京」	一般	開催中止	-	-
26	郷土史講座 事前学習会	一般	24	1.5	1
27	イワシの料理教室(初心者向け)	一般	開催中止	-	-
28	郷土史講座「難波田城資料館・水子貝塚・遠山記念館をめぐる」	一般	開催中止	-	-
	計		968		32

事業の主な内容及び成果

双柳公民館					
	学級・講座等の名称(☆印は延べ人数)	対 象	参加者	時間数	回数
			人	時間	回
1	菜の花ウオーク	一般	108	3.5	1
2	郷土史講座「飯能市の過去の災害、今の防災」	一般	27	1.5	1
3	歌ごえ双柳☆	一般	548	10.5	7
4	埼玉西武ライオンズ×飯能市 親子de野球体験教室	幼児・小学生と保護者	44	2	1
5	外国料理教室①(イングリッシュスコーン)	一般	17	3	1
6	外国料理教室②(ペルーのパスタ)	一般	17	3	1
7	みんなの自習室☆	小学生	22	3	2
8	夏休み子ども映画会	幼児・小学生	47	1.5	1
9	夏休み木工教室	小学生と保護者	17	2	1
10	夏休みワクワク体験プログラム	小学生	16	7.5	1
11	夏休み子ども料理教室	小学生	16	3.5	1
12	星空観望会	一般	62	2	1
13	ふるさとウオーク「里地里山をめぐる」	一般	開催中止	-	-
14	終活講座①(エンディングノート作成法)	一般	43	2	1
15	郷土史講座「戦国の城跡を訪ねる」	一般	開催中止	-	-
16	終活講座②(葬儀・墓の選び方)	一般	29	2	1
17	なんでも探訪	一般	23	6	1
18	外国料理教室③(そば粉のガレット)	一般	16	3	1
19	終活講座③(相続制度解説)	一般	37	2	1
20	人権教育セミナー「女性の人権」	一般	21	1.5	1
21	精明地区歩行ラリー	一般	開催中止	-	-
22	終活講座④(家族信託・生前整理・遺言書の書き方)	一般	35	2	1
23	書き初め教室☆	小学生	39	4	2
24	開運！七福神めぐり	一般	12	6	1
25	小・中学校家庭教育学級	一般	58	2	1
26	防犯教室	一般	32	1.5	1
27	春の名作映画会	一般	17	2	1
28	郷土史講座 事前学習会	一般	24	1.5	1
29	郷土史講座「難波田城資料館・水子貝塚・遠山記念館をめぐる」	一般	開催中止	-	-
30	シニアヒップホップダンス講座	一般	開催中止	-	-
	計		1,327		33

事業の主な内容及び成果

加治公民館					
	学級・講座等の名称(☆印は延べ人数)	対象	参加者	時間数	回数
			人	時間	回
1	季節の和菓子作り教室	一般	17	3	1
2	うたいましょ童謡・唱歌☆	一般	400	10.5	7
3	東京まち散歩☆	一般	26	5	2
4	加治ふるさとハイキング☆	一般	26	5.5	2
5	あのまちこのまち探訪☆	一般	185	15	6
6	季節の洋菓子作り教室☆	一般	26	7	2
7	のびのび親子広場(幼児家庭教育学級)☆	幼児・保護者	73	6	4
8	夏休み親子料理教室	小学生・保護者	10	3	1
9	夏休み宿泊体験学習	小学生	14	1泊2日	1
10	子ども映画会(幼児対象)☆	幼児	110	2	2
11	子ども映画会(小学生対象)☆	小学生	116	3.5	2
12	英会話デビューしてみよう! ☆	5歳～小学3年生	60	4	4
13	夏休み親子木工教室	小学生・保護者	14	2	1
14	出前講座(映画会、健康体操)☆	一般	69	2.5	2
15	小学家庭教育学級☆	加治小保護者	22	4	2
16	男の料理教室	男性	11	3	1
17	交通安全・防犯教室	一般	15	1	1
18	人権教育研修会☆	一般	240	8	4
19	加治セミナー☆	一般	75	8.5	4
20	地域野菜グルメ料理教室	一般	8	3	1
21	なんでも探訪	一般	23	6	1
22	高齢者学級(施設見学)☆	高齢者	51	11	2
23	加治地区てくてくウオーク	一般	96	5.5	1
24	親子でわくわく探検隊	小学生・保護者	14	2	1
25	書初め教室☆	小学生	29	4	2
26	加治地区青少年健全育成の会講演会	一般	26	1	1
27	防災講座	一般	33	1.5	1
28	加治こども雑	幼児	開催中止	-	-
29	初心者囲碁教室	一般	開催中止	-	-
30	もう一度、地元を歩こう!	一般	開催中止	-	-
	計		1,789		59

事業の主な内容及び成果

加治東公民館					
	学級・講座等の名称(☆印は延べ人数)	対 象	参加者	時間数	回数
1	はんのう・桜ウオーク	一般	人 31	時間 3	回 1
2	草もち・柏もちづくり教室	一般	20	2.5	1
3	加治ふるさとハイキング☆	一般	26	5.5	2
4	小学生合宿体験	小学生	17	3日間	1
5	社交ダンスのつどい	一般	47	3	1
6	小学校家庭教育学級☆	保護者	60	4.5	3
7	もの忘れ予防スクール☆	高齢者	51	8	2
8	みんなの自習室☆	小学生	15	6	4
9	小学生絵画教室	小学生	21	2.5	1
10	夏休み親子料理教室	小学生	11	3.5	1
11	水辺の生き物観察会	小・中学生	38	2.5	1
12	ふれあい木工作広場	小学生と保護者	20	2	1
13	母子交流会人形劇	子どもと保護者	107	1.5	1
14	健診前教室	一般	20	2.5	1
15	人権教育研修会☆	一般	240	8	4
16	地域野菜グルメ料理教室	一般	8	3	1
17	天体観測会☆	一般	68	2	2
18	加治地区てくてくウオーク	一般	96	5.5	1
19	ふれあい講座	一般	26	1.5	1
20	親子でわくわく探検隊	親子	14	2	1
21	寄せ植え教室	一般	22	2	1
22	認知症サポーター養成講座	一般	13	1.5	1
23	冬休み書初め教室	小学生	8	2	1
24	バードウォッチング	一般	20	2.5	1
25	加治地区青少年健全育成の会講演会	一般	26	1	1
26	お菓子づくり教室	一般	17	2.5	1
27	天体望遠鏡を作ろう！	小学4年生以上	9	1.5	1
28	つるし雛づくり教室	一般	15	3	1
29	加治こども雛	幼児	開催中止	-	-
30	高齢者学級	高齢者	開催中止	-	-
31	自転車交通安全教室	小学生	開催中止	-	-
	計		1,066		39

事業の主な内容及び成果

美杉台公民館

	学級・講座等の名称(☆印は延べ人数)	対 象	参加者	時間数	回数
1	グループ活性化事業 『朝ヨガで心も体もスッキリ!』☆	一般	58人	4.5時間	3回
2	パソコンなんでも相談☆	一般	28	10	5
3	みんなであたいましょう♪☆	一般	182	9	9
4	グループ活性化事業 『はじめよう太極拳』☆	一般	44	4.5	3
5	加治ふるさとハイキング☆	一般	26	5.5	2
6	あのまちこのまち探訪☆	一般	185	15	6
7	親子でワクワク! やってみよう☆	親子	13	2.5	2
8	はんのうキエ一口作りに挑戦!	一般	7	2.5	1
9	ふれあいサロン前ヶ貫出前講座	高齢者	25	1	1
10	世代間交流事業『美杉台でブルーベリー狩りを楽しもう!』	親子	開催中止	-	-
11	宿泊体験合宿	小学生	15	2日	1
12	こども映画会(夏・春休み)	幼児・小学生	218	1.5	1
13	夏休み子どもクッキング教室	小学生	10	3	1
14	加治セミナー(健康講座・人権研修・ 社会見学・健康体操)☆	一般	75	8.5	4
15	地域野菜グルメ料理教室	一般	8	3	1
16	グループ活性化事業 『はじめよう自衛術』☆	一般	14	6	3
17	加治地区てくてくウォーク	一般	96	5.5	1
18	親子でわくわく探検隊〜ラグビーを近くでみてみよう!〜	小学生・保護者	14	2	1
19	英語であそぼう! ☆	小学生	30	6	4
20	名作映画館「美杉座」	一般	36	2	1
21	自治連美杉台支部共催事業講演会	一般	76	1.5	1
22	グループ活性化事業 『3日体操はじめませんか! ?』☆	一般	13	4.5	3
23	ノルディックウォーキング体験教室	一般	5	2	1
24	小学生書道教室	小学生	23	2	1
25	加治地区青少年健全育成の会講演会	一般	26	1	1
26	加治こども雑	幼児	開催中止	-	-
27	コンフォール21サロンつどいの場出前講座	一般	14	1	1
28	初心者向けシニアヒップホップダンス講座	一般	開催中止	-	-
	計		1,241		58

事業の主な内容及び成果

南高麗公民館					
	学級・講座等の名称(☆印は延べ人数)	対象	参加者	時間数	回数
			人	時間	回
1	地域対策講座「お出かけの足」	一般	34	1	1
2	健康ウォーキング	高齢者	13	4	1
3	あのまちこのまち探訪☆	一般	185	15	6
4	南高麗地域親善ソフトバレーボール大会	一般	72	3	1
5	宿泊体験合宿	小学生	15	2日間	1
6	夏休み親子木工教室	親子	16	2	1
7	夏休み子ども映画会	小学生	16	1	1
8	郷土史関連施設等見学会	一般	13	3	1
9	七宝焼き体験教室	一般	19	2	1
10	南高麗ワンデーウォーク	一般	68	4	1
11	アライグマ捕獲従事者養成研修会	一般	12	2	1
12	みんなで楽しく！書初め教室☆	小・中学生	36	3	2
13	冬休み子ども映画会	小学生	20	1	1
14	南高麗地区教育講演会～いのちの話し～	一般	30	2	1
15	春のまちなかウォーキング	高齢者	開催中止	-	-
16	人権セミナー「暮らしの中の人権感覚」	一般	開催中止	-	-
17	南高麗チーム対抗グラウンドゴルフ大会	一般	開催中止	-	-
18	もう一度地域を歩こう！	一般	開催中止	-	-
19	春休み子ども映画会	小学生	開催中止	-	-
20	みんなで楽しく！折り紙教室	小学生	開催中止	-	-
	計		549		20

吾野公民館					
	学級・講座等の名称(☆印は延べ人数)	対象	参加者	時間数	回数
			人	時間	回
1	江戸を歩く ☆	一般	15	8	1
2	両吾野地区グラウンドゴルフ大会	高齢者	71	4	1
3	元気はつらつ！体力測定会	高齢者	34	4	1
4	家庭教育学級 教育講演会	一般	35	2	1
5	出張！こども映画会(保育所)	幼児	37	1.5	2
6	こども映画会	小学生	42	1.5	2
7	夏休みワクワク卓球教室	小中学生	57	4	2
8	みんな集まれ！体験教室木工教室	小中学生	25	2	1
9	みんな集まれ！体験教室料理教室	小中学生	16	3	1

事業の主な内容及び成果

吾野公民館

	学級・講座等の名称(☆印は延べ人数)	対 象	参加者	時間数	回数
				人 時間	回
10	みんなで見よう！星空観望会	一般		36	2 1
11	夏休み親子社会科見学会「お菓子工場に行ってみよう！」	小学生・保護者		13	4 1
12	はんのうキエ一口作りに挑戦！	一般		7	3 1
13	あのまち・このまち探訪	一般		34	4 1
14	奥武蔵小宿泊学習☆	小学生		30	2日 1
15	師走の社会科見学会「貨幣博物館・日本銀行でお金の歴史、役割を学ぶ」	一般		6	6 1
16	吾野地区文化祭(芸能発表)	一般		100	1日 1
17	吾野地区文化祭(作品展示)	一般		135	2日 1
18	駅・えきトレイルウオーク	一般		40	6 1
19	中高年の食生活バランス講座	一般		10	2 1
20	楽しい！冬休み書初め教室	小中学生		21	2 1
21	トレイルランニング講習会 ☆	子供・一般		30	6 1
22	人権セミナー	一般		40	2 1
23	応急手当講習会	一般		24	2 1
24	あのまち・このまち探訪「横浜西洋館巡り」	一般	開催中止		- -
25	交通安全防犯教室	一般	開催中止		- -
26	春休み！渋沢栄一ゆかりの道歩く	一般	開催中止		- -
	計			858	26

東吾野公民館

	学級・講座等の名称(☆印は延べ人数)	対 象	参加者	時間数	回数
				人 時間	回
1	【高齢者学級】「認知症を予防する～気になる食事、おすすめレシピ～」	高齢者		53	1 1
2	両吾野地区グラウンドゴルフ大会	高齢者		71	4 1
3	元気はつらつ！体力測定会	高齢者		34	4 1
4	はんのうキエ一口作製講座	一般		6	2.5 1
5	奥武蔵小宿泊学習☆	小学生		30	2日 1
6	みんな集まれ！体験教室木工教室	小中学生		25	2 1
7	みんな集まれ！体験教室料理教室	小中学生		16	3 1
8	みんなで見よう！星空探訪会	一般		36	2 1
9	夏休み親子社会科見学会「お菓子工場に行ってみよう！」	小学生・保護者		13	3.5 1
10	あのまち・このまち探訪	一般		34	4 1

事業の主な内容及び成果

東吾野公民館					
	学級・講座等の名称(☆印は延べ人数)	対象	参加者	時間数	回数
11	みんなで学ぼう！防災講座「～猿追い講座～猿から作物を守る」	一般	13人	1.5時間	1回
12	第28回東吾野地域を歩こう～諏訪神社例大祭を訪ねて～	一般	開催中止	-	-
13	第29回東吾野地域を歩こう～震災復興元気市を目指して～	一般	開催中止	-	-
14	文化遺産講座「近代日本経済の父～渋沢栄一の故郷をたずねて～」	一般	22人	9時間	1回
15	なんでも探訪「～皇居東御苑・東京駅で歴史を偲ぶ～」	一般	23人	6時間	1回
16	地域交流グラウンドゴルフ大会	一般	25人	2時間	1回
17	文化遺産講座～平家物語の女性像～	一般	26人	2時間	1回
18	餅つきをしよう！12/15開催	一般	34人	3時間	1回
19	餅つきをしよう！	一般	開催中止	-	-
20	師走の社会科見学会「貨幣博物館・日本銀行でお金の歴史、役割を学ぶ」	一般	6人	6時間	1回
21	書初め教室	小学3年生～中学生	7人	2.5時間	1回
22	頭とお口の健康講座	一般	17人	2時間	1回
23	交通安全・防犯出前講座	一般	26人	1.5時間	1回
24	あのまち・このまち探訪「横浜西洋館巡り」	一般	開催中止	-	-
25	人権セミナー「誰もがお互いを尊重し合い、笑顔いっぱい共に輝いて生きるまち はんのう ～心病む人たちの人権～」	一般	40人	1.5時間	1回
26	腸活料理教室	一般	開催中止	-	-
	計		557人		21回

原市場公民館					
	学級・講座等の名称(☆印は延べ人数)	対象	参加者	時間数	回数
1	絵画教室 「お気に入りの風景や大切なものを描いてみよう！」☆	一般	18人	10時間	4回
2	あそんでたのしいえいご ☆	小学生	48人	4時間	4回
3	ケモノが嫌がる地域へ	一般	52人	2時間	1回
4	家庭教育学級CAP講演会	一般	29人	2時間	1回
5	第24回 ソフトバレーボール大会	一般	47人	4.5時間	1回
6	四季を感じる歩こう会(スゴ足) ～初夏の西沢溪谷 大小5つの滝と7つの滝壺、原生林を探索～	一般	41人	8.5時間	1回
7	蛍観賞会	一般	56人	5時間	1回
8	バランスde若さアップ講座 ☆	一般	43人	8時間	4回
9	公民館で自習 ☆	中学生	5人	24日	24回
10	第21回 グラウンド・ゴルフ大会	一般	62人	2.5時間	1回
11	トレーニングキャンプ ☆	小学生	24人	2日	2回

事業の主な内容及び成果

原市場公民館					
	学級・講座等の名称(☆印は延べ人数)	対 象	参加者	時間数	回数
			人	時間	回
12	原市場の井戸水テイスティング	一般	16	3.5	1
13	夏休み木工教室	一般	35	3	1
14	夏休み子ども映画会	幼児	33	1.5	1
15	夏休み子ども工作教室 ☆	小学生	26	6	2
16	アロハフラ体験教室	一般	9	2	1
17	エコストーブを作ろう! ☆	一般	36	4	2
18	あのまち・このまち探訪～豊洲を歩く～	一般	34	4	1
19	星空ヨガと古民家フレンチの旅	一般	20	6	1
20	ケモノの来ない明日 ～ドローンを使った鳥獣被害対策～	一般	36	1	1
21	地区体育祭	一般	1,060	6	1
22	第41回ゲートボール大会	一般	26	5	1
23	～北欧(フィンランド)のティータイム～ ～シナモンロールでFikaしましょう	一般	12	4.5	1
24	三館交流事業『名栗街道3きょうだい』☆	一般	39	12	2
25	四季を感じる歩こう会(スゴ足) ～原市場・中藤地区の自然を歩く 中藤尾根東コース探索～	一般	開催中止	-	-
26	第6回キッズ&ファミリーウォークin原市場	親子・一般	171	4	1
27	電気柵「電落くん」設置実演講習会	一般	15	3	1
28	そば打ち教室 ～年越しそばをおうちで作ろう!～	一般	12	3	1
29	冬休み書初め教室	小学生	16	2.5	1
30	原市場の竹で正月の門松をつくろう	一般	開催中止	-	-
31	人権教育講座～情報セキュリティ講演会～	一般	17	1.5	1
32	あのまちこのまち探訪～横浜西洋館巡り～	一般	開催中止	-	-
33	ほっかほか肉まんあんまん手作り教室	一般	12	4	1
34	四季を感じる歩こう会(スゴ足) ～ひな飾りめぐり in 曲竹・小瀬戸～	一般	開催中止	-	-
35	路線バスで名栗のひな飾りを見に行きませんか?	一般	開催中止	-	-
	計		2,050		66

事業の主な内容及び成果

名栗公民館					
	学級・講座等の名称(☆印は延べ人数)	対 象	参加者	時間数	回数
			人	時間	回
1	なぐりの里ウオーク☆	一般	68	3	1
2	絵本に出てくる料理を作ろう	親子	10	1.5	1
3	木のクラフト体験	一般	10	4	1
4	名栗小学校 トレーニングキャンプ	小学生	8	17	1
5	子ども映画会～キッズ名栗座～	児童・一般	56	2	1
6	第1回幼小中家庭教育学級(人権編)	PTA	11	2	1
7	名栗を知ろう会☆	一般	34	2	1
8	三館交流事業『名栗街道3きょうだい』☆	一般	39	12	2
9	第2回幼小中家庭学級「陶芸教室」	PTA	19	2	1
10	冬休み書初め教室	小・中学生	19	2	1
11	防災講座「自然災害に備える」	一般	15	2	1
12	春休み「親子でわくわくまち歩き」	親子	6	7.5	1
13	夏休み！木工教室	児童・一般	7	2	1
14	苔玉づくり体験教室	一般	4	3	1
15	漢字検定	一般	14	1.5	1
	計		320		16

事業の主な内容及び成果

○催物等

公民館名	行事名	参加者
飯能中央	小学校・中学校硬筆展・中学校書初展	人 316
	飯能ひな飾り展(講座作品の展示)	235
	4館連携事業(図書館コンサート)	427
	ヤマノススメ展	909
	飯能市児童俳句展	193
	第44回飯能中央公民館まつり(グループ作品展示会・公演会・催し物)(開催中止)	-
	お話と人形劇のつどい「えっさかホイ!」(開催中止)	-
第二区	地区文化祭(作品展示、健康コーナー、野菜バザー)	197
	地区文化祭(団体活動発表、芸能発表)	83
富士見	フェスティバル富士見2020(作品展示、発表、ダンス)	401
精明	地区文化祭(作品展示、グループ発表会)	337
双柳	地区文化祭(作品展示、発表、社交ダンス、体験等)	428
加治	地区文化祭(作品展示、健康づくりコーナー、家庭料理試食会)	330
加治東	地区文化祭(盆栽展、芸能発表会、健康づくりコーナー、ダンスのタベ等)	611
美杉台	地区文化祭(作品展示会、茶会、音楽祭)	637
南高麗	地区文化祭(作品展示、芸能発表、模擬店等)	157
吾野	地区文化祭(作品展示、芸能発表会)	235
東吾野	地区文化祭・ほっこり祭り(作品展示・グループ発表・体験・模擬店)	529
原市場	地区文化祭(芸能発表会)	65
	文化祭(展示部門)(開催中止)	-
名栗	第15回名栗地区文化祭	144

○視聴覚ライブラリー利用状況

利用件数	利用作品数	利用人数	月平均利用人数
17件	48本	794人	66人

主管課	スポーツ課	一般会計				
		款		項		目
		10	教育費	6	保健体育費	1

事業の主な内容及び成果

【スポーツ推進事業】

○スポーツ推進委員協議会の活動

スポーツ推進委員協議会では、毎月1回の定例会を開催したほか、飯能新緑ツーデーマーチをはじめ、各種事業に協力した。また、『ラケットテニス』の普及に努めた。

○スポーツ団体等の活動支援

NPO法人飯能市体育協会へ運営費の補助を行い、スポーツ団体の育成、充実を図るとともに、全国大会等に出場した選手・チーム(26人・7団体)に文化スポーツ奨励金を交付した。

<加盟団体数・クラブ数・加盟者数等>

スポーツ団体名	加盟団体数	クラブ数	加盟者数	主な事業
	団体	クラブ	人	
NPO法人 飯能市体育協会	36	212	4,796	スポーツ大会の開催・市民体育祭の開催・スポーツ教室の開催ほか
スポーツ少年団	23	29	1,274	高萩市・飯能市スポーツ少年団友好都市交流事業の開催ほか
指導者協議会	—	—	25	講習会の開催ほか
レクリエーション協会	5	23	362	市民レクリエーション祭の開催ほか

○ホッケーのまち飯能推進事業

本市の市民スポーツであるホッケー競技を更に普及し、競技力の向上につなげ『ホッケーのまち飯能』を全国に発信するため、飯能ホッケー連盟に事業を委託した。

○第28回関東中学校新人ホッケー大会の開催

11月2日(土)・3日(日)に阿須ホッケー場を会場に開催した。この大会は中学1年生・2年生を対象とした大会であり、関東各都県から20チームが出場した。

○ホッケー競技普及推進事業

本市の市民スポーツであるホッケー競技を更に普及、推進していくため、学校の授業を通しての事業展開を行う一般職非常勤職員(指導員)を配置した。平成25年度から中学校では必修授業としてホッケーに取り組んでいる。

## 事業の主な内容及び成果

### ○スポーツ教室の開催

生涯スポーツの普及、振興を目的とし、市民の誰もが気軽にスポーツに親しめるよう、各競技団体や地区体育協会と連携したスポーツ教室の開催について、NPO法人飯能市体育協会へ事業委託を行った。

教室名	開催期間		時間数	対象	参加者数	
	月	日				時間
トレーニング講習会	4	2	18	36	高校生以上	258
インディアカ教室	5	6	5	10	一般	49
弓道教室	6	7	10	20	中学生以上	110
水泳教室	7	11	32	小学生 一般	529	
親子空手道教室	7	3	18	親子(小中学生)	中止	
ジュニアゴルフ教室	7	8	7	10.5	小学1～中学3年生	117
初心者剣道教室	8	5	10	一般	75	
テコンドー教室	6	4	4	一般	12	
グラウンド・ゴルフ教室	6	9	2	11	一般	100
小学生バレーボール教室	6	8	6	12	小学4～6年生	64
硬式テニス教室	10	11	3	7.5	小学4年生～一般	中止※1
市民スキー教室	2	1	8	小学3年生以上	66	
ホッケー教室	3	2	10	小学生	中止※2	
少林寺拳法の護身術教室	9	10	6	12	小学生以上	中止
小学生ソフトテニス教室	1	3	10	小学生	33	
ボウリング教室	5	6	24	48	一般	47
モルック教室	11	1	6	18	中学生以上	47
合計	—	116	277	—	1,507	

中止※1 台風19号のため

中止※2 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため

### ○スポーツ大会

事業名	開催期日	参加チーム	参加者数
	月	チーム	人
第53回飯能市少年サッカー大会	1	20	198

### ○市民レクリエーション祭(第38回)

事業名	開催期日	参加者数	事業名	開催期日	参加者数
	月	人		月	人
ペタンク大会	11	114	グラウンド・ゴルフ大会	10	153
ミニテニス大会	10	72	ソフトバレーボール大会	12	55
インディアカ大会	10	43	合計		437

## 事業の主な内容及び成果

### ○第14回レクリエーションフェスタはんのう

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

- ・期 日 : 令和2年3月1日(日)
- ・会 場 : 市民体育館・阿須ホッケー場

### ○市民体育祭(第68回)

#### <種目別大会>

事業名	開催期日	参加者数	事業名	開催期日	参加者数
	月	人		月	人
ゴルフ大会	6	169	ソフトボール大会	10~11	420
少林寺拳法大会	7	51	ボウリング大会	10	67
卓球大会	11	217	山岳大会	9	31
射撃大会	8	15	空手道大会	10	74
水泳大会	8	49	バドミントン大会	10	中止※1
レスリング大会	8	101	ソフトテニス大会	10	130
相撲大会	8	108	弓道大会	10	中止※1
野球大会	8~10	370	ゲートボール大会	10	中止※2
バレーボール大会	9	82	フィールドスポーツ大会	3	65
剣道大会	9	107	柔道大会	11	29
テコンドー大会	10	2	ホッケー大会	11	雨天中止
陸上大会	9	126	バスケットボール大会	11~12	291
サッカー大会	9~11	707	スキー大会	3	中止※2
硬式テニス大会	9	229			
合 計					3,440

中止※1 台風19号のため

中止※2 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため

#### <地区体育祭>

地 区 名	開催期日	参加者数
	月	人
加治地区、南高麗地区、原市場地区、第二地区、吾野地区、 東吾野地区、飯能中央地区、名栗地区	9・10	7,398
精明地区は雨天中止	-	-

## 事業の主な内容及び成果

### ○市民健康ウォーキング事業の実施

市民の健康維持、健康意識の高揚を図るため、市内7地区において「市民健康ウォーキング事業」を実施した。なお、当事業は、NPO法人飯能市体育協会に委託して実施した。

地区名	開催期日	参加者数
加治地区	11月16日(土)	人 96
	3月21日(土)	中止※2
精明地区	4月13日(土)	108
	11月23日(祝)	雨天中止
南高麗地区	11月10日(日)	68
原市場地区	11月30日(土)	171
	2月29日(土)	中止※2
第二区地区	3月7日(土)	中止※2
吾野地区	11月16日(土)	40
東吾野地区	10月13日(日)	中止※1
飯能中央地区	11月16日(土)	75
名栗地区	6月16日(日)	68
	10月27日(日)	中止※1
	3月下旬	中止※2
合計		626

中止※1 台風19号のため

中止※2 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため

### ○コーディネーショントレーニング

コーディネーショントレーニングの普及・推進を図るため、飯能市コーディネーショントレーニング推進協議会を年7回開催した。各保育所で教室を18回、一般向けには体験会及び学ぶ会を各2回実施した。

### 【スポーツ・レクリエーション大会開催事業】

市民の健康体づくりを推進し、明るい地域社会の形成を図るため、スポーツ・レクリエーション大会を開催した。第17回飯能新緑ツデーマーチ、第18回奥むさし駅伝競走大会、第62回奥むさし中学校駅伝競走大会(中止)については、各実行委員会に委託した。

### ○スポーツ大会

事業名	開催期日	参加チーム	参加者数
第17回飯能新緑ツデーマーチ	月 5	チーム -	人 19,537
第18回奥むさし駅伝競走大会	1	220	2,200
第62回奥むさし中学校駅伝競走大会	12	台風19号の影響により中止	

事業の主な内容及び成果

【学校体育施設開放事業】

○小・中学校の校庭、体育館の開放

市内小・中学校の体育施設をスポーツ・レクリエーション活動のために開放した。

<学校体育施設の利用状況>

区 分	体 育 館			校 庭			屋 外 照 明		
	日数	件数	利用者数	日数	件数	利用者数	日数	件数	利用者数
飯能第一小学校	306	437	6,835	48	96	4,671	—	—	—
飯能第二小学校	245	245	3,107	51	102	2,646	—	—	—
南高麗小学校	144	180	3,418	66	132	1,490	—	—	—
加治小学校	316	361	4,543	50	125	4,182	—	—	—
精明小学校	267	267	3,038	49	49	1,587	—	—	—
旧東吾野小学校	215	251	1,896	49	125	1,758	—	—	—
奥武蔵小学校	208	258	1,786	63	63	1,674	—	—	—
原市場小学校	300	300	3,693	48	96	4,307	—	—	—
富士見小学校	304	391	3,885	42	126	5,037	—	—	—
加治東小学校	105	105	3,497	38	57	6,317	—	—	—
双柳小学校	254	254	3,536	36	72	1,585	—	—	—
美杉台小学校	284	365	8,880	32	96	2,980	—	—	—
旧吾野小学校	259	259	3,317	49	49	837	—	—	—
名栗小学校	0	0	0	58	58	753	—	—	—
飯能第一中学校	108	180	2,935	3	3	266	102	212	6,572
飯能西中学校	234	414	3,194	—	—	—	—	—	—
南高麗中学校	76	76	818	63	126	299	—	—	—
原市場中学校	168	168	1,012	7	7	559	—	—	—
奥武蔵中学校	106	141	1,518	—	—	—	—	—	—
加治中学校	169	254	2,390	23	23	763	—	—	—
美杉台中学校	282	376	5,693	27	54	2,016	—	—	—
名栗中学校	144	144	720	—	—	—	—	—	—
合 計	—	5,426	69,711	—	1,459	43,727	—	212	6,572

※飯能西・奥武蔵・名栗中学校は、校庭の開放は行っていない。

※屋外照明については、飯能第一中学校のみ。

主管課	スポーツ課	一般会計					
		款		項		目	
		10	教育費	6	保健体育費	2	体育施設費

事業の主な内容及び成果

【体育施設管理事業】

○運動施設の管理運営

都市公園運動施設は、指定管理者である飯能市都市公園施設管理運営共同体(特定非営利活動法人飯能市体育協会・太平洋総業サービス株式会社)により管理運営を行った。

また、市民プールの業務は業者に委託した。

なお、名栗スポーツ広場の運営に関する事務等は名栗地区行政センターで行った。

○体育施設の修繕

市民体育館メインアリーナ床修繕、市民体育館冷温水コイル配管水漏れ修繕、市民体育館キッズルーム引戸ドア修繕、市民球場放送設備スピーカー・マイク交換修繕、市民プール漏水修繕などを行った。

○体育施設の工事

市民体育館変電室内変圧器取替工事、市民体育館音響設備改修工事を行った。

○都市公園運動施設の利用状況

都市公園名	運動施設名	利用件数	利用者数
阿須運動公園	市民体育館	33,321	94,520
	市民球場	186	10,508
	野球場	199	4,207
	サッカー場	130	9,164
	ソフトボール場	191	8,644
	庭球場	958	7,492
	ホッケー場	982	20,237
	計	35,967	154,772
美杉台公園	野球場	136	3,708
	庭球場	4,789	30,366
	多目的グラウンド	1,389	52,682
	計	6,314	86,756
岩沢運動公園	多目的グラウンド	207	10,785
合計		42,488	252,313

※市民球場は1～3月及び12月が休場である。

## 事業の主な内容及び成果

名 称	運 動 施 設 名	利用件数	利用者数
名栗スポーツ広場	多目的グラウンド	120 件	4,035 人
	テニスコート	128	898
合	計	248	4,933

※名栗スポーツ広場は、1～3月が休場である。

### ○市民プールの開場

〈開場期間〉

・令和元年7月13日(土)から8月17日(土)までの36日間

〈利用状況〉

一 般	中学生以下	団体及び専有	合 計
人 1,616	人 1,234 (うち 幼児258人)	人 0	人 2,850

主管課	図書館	一般会計					
		款		項		目	
		10	教育費	5	社会教育費	3	図書館費

事業の主な内容及び成果

【図書館事務費】

○図書館協議会の開催

図書館の運営に関する事項を審議するため、図書館協議会を3回開催し、事業実施結果、今後の事業内容などについて検討した。

【図書貸出事業】

図書やCD、DVDの充実を図った。テーマに沿った本などを紹介する展示を18回、郷土に関する実物資料の展示等を5回開催し、図書館の利用促進を図った。さらに、学校教育と連携した図書の貸出や保育所、幼稚園への図書の貸出を行い、子どもの読書活動を推進した。

○蔵書冊数(令和元年度増減)

区分	蔵書数	購入	寄贈等	合計	除籍	移管等
市立図書館	256,453 <sup>冊</sup>	3,450 <sup>冊</sup>	6,457 <sup>冊</sup>	9,907 <sup>冊</sup>	1,072 <sup>冊</sup>	527 <sup>冊</sup>
こども図書館	59,929	1,686	127	1,813	299	△ 527
合計	316,382	5,136	6,584	11,720	1,371	0

○CD(令和元年度増減)

区分	蔵書数	購入	寄贈	合計	除籍	移管等
市立図書館	618 <sup>点</sup>	30 <sup>点</sup>	5 <sup>点</sup>	35 <sup>点</sup>	4 <sup>点</sup>	78 <sup>点</sup>
こども図書館	70	1	0	1	0	15
合計	688	31	5	36	4	93

○DVD(令和元年度増減)

区分	蔵書数	購入	寄贈	合計	除籍	移管等
市立図書館	619 <sup>点</sup>	62 <sup>点</sup>	4 <sup>点</sup>	66 <sup>点</sup>	1 <sup>点</sup>	△ 117 <sup>点</sup>
こども図書館	104	22	0	22	2	24
合計	723	84	4	88	3	△ 93

## 事業の主な内容及び成果

### ○蔵書冊数内訳

区 分	蔵 書 数		
	市立図書館	こども図書館	合 計
総 記	冊 10,144	冊 1,615	冊 11,759
哲 学	7,866	252	8,118
歴 史	24,517	2,361	26,878
社会科学	35,147	2,918	38,065
自然科学	17,761	5,155	22,916
技 術	17,695	2,414	20,109
産 業	8,106	1,041	9,147
芸 術	18,548	2,904	21,452
言 語	3,361	525	3,886
文 学	95,745	17,367	113,112
紙 芝居	1,338	2,052	3,390
絵 本	15,368	21,126	36,494
洋 書	857	199	1,056
合 計	256,453	59,929	316,382

### ○利用状況

区 分	登録者総数	利用者数	貸出数
	人	人	点
市立図書館	41,908	81,175	278,126
こども図書館	16,520	18,202	116,123
富士見分室	2,381	2,893	7,544
名栗分室	685	1,629	4,970
移動図書館	5,027	2,283	7,644
合 計	66,521	106,182	414,407

市立図書館のうち、市民活動センターの受渡サービスの利用者数は706人、貸出数は1,087点であった。

また、駅サービスコーナーでの返却本の受取は796点であった。

区 分	利用者数	貸出数
	人	点
配 本 所	151	381

## 事業の主な内容及び成果

### ○図書館相互利用

#### <飯能市図書館の他市市民利用状況>

区 分	所沢市・飯能市・狭山市・入間市・日高市相互利用					青梅市民
	所沢市民	狭山市民	入間市民	日高市民	合計	
新規登録者数	72人	73人	228人	238人	611人	50人
利用者数	1,098人	718人	4,984人	9,342人	16,142人	285人
貸出数	4,922点	3,489点	21,501点	37,253点	67,165点	1,233点

#### <他市図書館の飯能市民利用状況>

区 分	所沢市・飯能市・狭山市・入間市・日高市相互利用					青梅市
	所沢市	狭山市	入間市	日高市	合計	
新規登録者数	16人	25人	87人	62人	190人	人
利用者数	900人	834人	7,979人	5,175人	14,888人	人
貸出数	1,874点	2,119点	25,834点	19,538点	49,365点	点

・所沢市・飯能市・狭山市・入間市相互利用 平成7年10月1日開始

・日高市・飯能市相互利用 平成6年4月1日開始

・青梅市・飯能市相互利用 平成26年10月1日開始

(青梅市での利用データは不明)

### 【講座開催事業】

- ・生涯学習の拠点として地域住民の生涯学習や読書活動を支援するため、各種の講座、講習会、講演会、子どものおはなし会や子ども向け行事を開催した。
- ・関係各課と連携し、課題解決に資するための講座等を開催した。
- ・地域文化の育成が図られ、子どもと本を結びつける活動が活発化した。
- ・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、3月の行事は中止とした。

### ○市立図書館

事業名	対象	回数	参加者数
国際交流協会事業講演会「フィンランドってこんな国」	一般	1回	60人
法務セミナー「私の終活～遺言のススメ～」	一般	1	29
こころの健康づくりの集い講演会	一般	1	60
認知症サポーター養成講座	一般	1	30
大人のビブリオバトル	一般	1	33
講演会「遺跡を未来に残す本」	一般	1	34
音訳者養成講座	一般	8	106
初心者のためのタブレット講座	一般	1	10
ウォーキング講座	一般	2	51
春のおはなし会	一般	1	48
学校図書ボランティア情報交換会	一般	2	27
映画会	一般	11	610
ことばと音のコンサート	一般	4	415

## 事業の主な内容及び成果

### ○こども図書館

事業名	対象	回数	参加者数
おはなしのじかん	幼児・児童	167回	1,432人
ちびくまちゃんタイム	乳児・幼児	11	192
こぐまちゃんタイム	幼児	11	163
ケロケロクラブ	児童	8	114
おはなし会	幼児・児童	11	257
小学生のためのおはなし会	児童	3	61
大人のためのおはなし会	一般	1	31
こども図書館まつり	幼児・児童	6	310
夜のおはなし会	幼児・児童	1	62
絵本作家・中谷靖彦さんと一緒に プラ板工作で遊ぼう!	幼児・児童	1	36
こども図書館であそぼ!	幼児・児童	2	66
手作り絵本講座	児童	3	55
人形劇を楽しむ会	幼児・児童	1	65
かるた会	幼児・児童	1	40
春田香歩さんに教わる! 藍の はっばでかんたん染めもの	幼児・児童	1	17
えいごであそぼう!	幼児・児童	3	88
こどもの本の講座	一般	4	51
夏休み宿題相談コーナー	児童	2	25

### 【移動図書館事業】

#### ○利用状況

駐車場数	巡回回数	利用者数	貸出数
22か所	518回	2,283人	7,644冊

## 事業の主な内容及び成果

### 【図書館施設管理事業】

- ・ 利用者の安全・利便性の向上を図るために、市立図書館の施設の維持管理を行った。

#### ○市立図書館来館者数

月	開館日数 日	来館者数 人	月	開館日数 日	来館者数 人
4	25	15,535	11	26	16,635
5	27	16,731	12	23	14,445
6	21	14,265	1	23	14,481
7	26	18,321	2	25	17,320
8	27	20,724	3	23	9,539
9	26	16,550	計	298	191,196
10	26	16,650	1日平均		641.6

### 【こども図書館施設管理事業】

- ・ 利用者の安全・利便性の向上を図るために、こども図書館の施設の修繕、維持管理を行った。

#### ○こども図書館来館者数

月	開館日数 日	来館者数 人	月	開館日数 日	来館者数 人
4	25	2,966	11	26	3,160
5	27	3,228	12	23	2,594
6	21	3,046	1	23	2,528
7	26	3,932	2	25	2,943
8	27	4,676	3	23	2,575
9	26	3,116	計	298	37,774
10	26	3,010	1日平均		126.8

主管課	博物館	一般会計					
		款		項		目	
		10	教育費	5	社会教育費	4	博物館費

事業の主な内容及び成果

【博物館事務費】

- ・飯能市立博物館協議会を3回開催し、特別展の内容や事業実施結果、今後の事業内容などについて協議した。
- ・平成30年度の事業報告である『飯能市立博物館報第1号(通巻第16号)』を刊行した。

【展示・学習会開催事業】

文化の向上と地域の歴史への理解を深めるために、下記の展示・講座及び学習会等を実施した。

○展示会の開催

開催期間	事業名	総入場者数	1日平均
		人	人
元年 4月21日(日)～5月26日(日)	収蔵品展「きつとスクロニクル」・新収蔵品展	3,183	99.5
6月9日(日)～6月23日(日)	駿河台大学野村ゼミ企画展示	1,227	94.4
6月15日(土)～7月28日(日)	自然写真展「愛しき夏の植物たち」	3,962	120.1
7月14日(日)～8月25日(日)	ヒロシマ・ナガサキ原爆写真パネル展	5,214	140.9
8月3日(土)～9月8日(日)	ミニ展示「武蔵野鉄道・西武鉄道」	4,103	128.2
9月14日(土)～9月29日(日)	第22回飯能市小・中学校社会科研究展	2,032	145.1
10月20日(日)～12月8日(日)	特別展「飯能の名宝」	7,578	184.4
2年 1月5日(日)～2月11日(火・祝)	むかしのくらし～民家の台所再現～	4,300	138.7
2月23日(日)～3月8日(日)	ミニ展示「ひなまつり」	1,766	126.1

○講座・学習会等の開催

事業名	対象	日数	参加延べ人数
		日	人
自然講座	一般	2	50
自然観察会	一般・小学生	4	51
夏休み子ども歴史教室	小学生	1	15
はじめての古文書講座	一般	4	112
小学3年生社会科見学対応	小学生	13	620
むかしのアイロン／石臼体験	小学生・保護者	1	159
市民学芸員養成講座	一般	13	16(認定者数)
市民学芸員活動	一般	65	522

## 事業の内容及び成果

### ○小学校への出張授業の実施

市内小学校より講師派遣の依頼を受け、合計5回、延べ470人の児童を対象に出張授業を行った。

### ○講師派遣

市内団体等からの依頼を受け、25回、延べ759人に対し、当館学芸員などが講義を行った。

### ○レファレンス対応

地域の歴史等に関する問い合わせが309件あり、それに対して回答した。

### ○収蔵資料の利用

収蔵資料に対して、117件の利用(閲覧、貸し出し)があった。

### 【資料収集・保存事業】

地域の歴史や文化に関する資料や情報を収集・整理し、後世に伝えていくために必要な措置を講じるため、以下の事業を行った。

- ・ 43件の資料寄贈を受け、台帳登録及び整理保存を行った。
- ・ 収蔵庫、展示室の害虫・菌類の調査を2回行った。
- ・ 新収蔵資料の被覆燻蒸を行った。
- ・ 飯能市立博物館史料集第一集(通巻二集)「須田家日記(一)」を発行した。

### ○収蔵資料点数

種 別	点 数
古文書資料	52,658
民具資料	6,105
考古資料	1,764
美術品等	753
古写真	6,780
映像・音声等	1,298
合 計	69,358

令和2年3月31日現在

## 事業の主な内容及び成果

### 【調査・研究事業】

地域の歴史や文化に関する調査・研究を行うことで、多くの情報を蓄積し、新たな地域の魅力や地域遺産の掘り起こしを行うため、以下を実施した。

- ・ 特別展「飯能の名宝」開催のための調査を行った。
- ・ 古文書詳細調査を行った。
- ・ 飯能河原・天覧山に関する自然の調査を行った。

### 【博物館施設管理事業】

博物館として市民が快適に利用できるよう、以下の修繕、工事等を行った。

- ・ 高圧機器更新工事、学習研修室等空調設備交換修繕、誘導灯設備修繕、特別展示室クロス貼替え修繕などを行い、入館の安全・利便の向上を図るとともに、館及び外構の維持管理に努めた。

### ○入館者数

月	開館日	入館者数	月	開館日	入館者数
	日	人		日	人
4	26	2,959	10	22	2,788
5	27	2,713	11	25	4,705
6	21	1,883	12	22	2,633
7	26	3,336	1	23	3,022
8	27	3,410	2	23	3,340
9	25	3,233	3	24	2,580
			計	291	36,602

国民健康保険特別会計  
(事業勘定)

主管課	保険年金課	会計名	
		国民健康保険特別会計(事業勘定)	

事業の主な内容及び成果

○決算額の構成

【歳入】

款	令和元年度		平成30年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
国民健康保険税	1,749,808,396	19.9	1,775,697,601	19.7	△ 25,889,205	△ 1.5
使用料及び手数料	0	0.0	0	0.0	0	0.0
国庫支出金	1,670,000	0.0	0	0.0	1,670,000	皆増
県支出金	6,149,310,992	70.0	6,154,799,476	68.2	△ 5,488,484	△ 0.1
財産収入	35,319	0.0	74,177	0.0	△ 38,858	△ 52.4
繰入金	654,273,541	7.4	649,081,029	7.2	5,192,512	0.8
繰越金	187,615,830	2.1	415,927,099	4.6	△ 228,311,269	△ 54.9
諸収入	48,562,854	0.6	30,127,191	0.3	18,435,663	61.2
寄附金	0	0.0	1,000,000	0.0	△ 1,000,000	皆減
合計	8,791,276,932	100.0	9,026,706,573	100.0	△ 235,429,641	△ 2.6

【歳出】

款	令和元年度		平成30年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
総務費	30,527,737	0.3	30,035,977	0.4	491,760	1.6
保険給付費	6,007,254,865	70.0	6,012,315,207	68.0	△ 5,060,342	△ 0.1
国民健康保険事業費納付金	2,262,232,400	26.4	2,290,247,388	25.9	△ 28,014,988	△ 1.2
共同事業拠出金	1,380	0.0	1,141	0.0	239	20.9
保健事業費	104,021,091	1.2	107,344,791	1.2	△ 3,323,700	△ 3.1
基金積立金	146,393,319	1.7	232,680,177	2.6	△ 86,286,858	△ 37.1
諸支出金	30,807,753	0.4	166,466,062	1.9	△ 135,658,309	△ 81.5
合計	8,581,238,545	100.0	8,839,090,743	100.0	△ 257,852,198	△ 2.9

## 事業の主な内容及び成果

### ○国民健康保険の加入状況(各年度末日現在)

年度	総世帯・総人口		加入世帯・加入者数		加入率	
	世帯数	人口	世帯数	人数	世帯	人数
	世帯	人	世帯	人	%	%
元年度	35,294	79,343	12,235	19,436	34.7	24.5
30年度	34,987	79,650	12,432	19,979	35.5	25.1

### ○国民健康保険税の収納状況

総額1,749,808,396円の収入は、前年度と比較して、25,889,205円の減であった。収納状況は総額で83.0%、現年課税分については95.1%、滞納繰越分については24.4%の収納率であった。

区分		調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収納率
		円	円	円	円	%
一般被保険者	現年課税分	1,747,968,525	1,661,897,806	3,000	86,067,719	95.1
	滞納繰越分	353,798,829	86,222,871	12,627,383	254,948,575	24.4
退職被保険者等	現年課税分	420,475	420,475	0	0	100.0
	滞納繰越分	5,010,373	1,267,244	402,458	3,340,671	25.3
合計		2,107,198,202	1,749,808,396	13,032,841	344,356,965	83.0

### ○1人当たり調定額及び1世帯当たり調定額

年度	1人当たり調定額	1世帯当たり調定額
	円	円
元年度	88,151	140,681
30年度	86,089	139,131

### ○国民健康保険運営協議会

＜開催回数＞ 3回

＜主な協議事項＞

- ・平成30年度飯能市国民健康保険特別会計歳入歳出決算について
- ・令和2年度飯能市国民健康保険税について
- ・飯能市国民健康保険税条例の一部を改正する条例(案)について
- ・令和2年度飯能市国民健康保険特別会計予算(案)について

## 事業の主な内容及び成果

### ○保険給付費

#### <療養諸費>

療養諸費の支給額は5,198,494,731円で、前年度と比較して18,864,252円の減であった。

区 分		令和元年度	平成30年度	比較増減額	増減率
		円	円	円	%
療養給付費	一般被保険者	5,136,627,132	5,115,867,476	20,759,656	0.4
	退職被保険者等	1,274,095	31,791,210	△ 30,517,115	△ 96.0
療養費	一般被保険者	53,080,254	57,242,170	△ 4,161,916	△ 7.3
	退職被保険者等	19,631	122,800	△ 103,169	△ 84.0
審査支払手数料		7,493,619	12,335,327	△ 4,841,708	△ 39.3
合 計		5,198,494,731	5,217,358,983	△ 18,864,252	△ 0.4

#### <高額療養費>

高額療養費の支給額は780,751,844円で、前年度と比較して8,921,600円の増であった。

区 分		令和元年度	平成30年度	比較増減額	増減率
		円	円	円	%
高額療養費	一般被保険者	780,221,180	764,972,403	15,248,777	2.0
	退職被保険者等	74,640	6,478,733	△ 6,404,093	△ 98.8
高額介護 合算療養費	一般被保険者	456,024	379,108	76,916	20.3
	退職被保険者等	0	0	0	0.0
合 計		780,751,844	771,830,244	8,921,600	1.2

#### <出産育児一時金・葬祭費>

出産育児一時金の支給額は20,548,000円で、前年度と比較して3,780,000円の増であった。

葬祭費の支給額は7,450,000円で、前年度と比較して1,100,000円の増であった。

区 分	件数	支給額	1件当たり支給額
	件	円	円
出産育児一時金※	2	808,000	404,000
	47	19,740,000	420,000
葬 祭 費	149	7,450,000	50,000
合 計	198	27,998,000	

※産科医療補償制度加入分娩機関で出産した場合は、1件当たり420,000円

事業の主な内容及び成果

○低所得者に対する国民健康保険税軽減状況

区 分		7 割 軽 減	5 割 軽 減	2 割 軽 減	合 計
世 帯 数		世帯 3,331	世帯 1,885	世帯 1,744	世帯 6,960
被保険者数	医療分	人 4,337	人 3,222	人 3,017	人 10,576
	支援金分				
	介護分	1,549	851	752	3,152
均等割額	医療分	円 45,849,570	円 25,936,049	円 9,723,712	円 81,509,331
	支援金分	21,576,270	12,205,199	4,575,862	38,357,331
	介護分	12,321,605	4,940,649	1,695,420	18,957,674
平 等 割 額		10,017,359	4,020,553	1,457,624	15,495,536
合 計		89,764,804	47,102,450	17,452,618	154,319,872

○保健事業の実施

<医療費通知>

受診全世帯を対象に、年6回通知した。

<ジェネリック医薬品差額通知>

生活習慣病の医薬品を服用している方のうち、服用する医薬品をジェネリック医薬品に切り替えることで自己負担額の削減が見込まれる方を対象に、年4回通知した。

<特定健康診査>

生活習慣病の発症及び重症化を予防するため、メタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群)に着目した特定健康診査を行った。

・受診者数 : 5,327人

<人間ドック>

疾病の早期発見及び早期治療による医療費の適正化を図るため、人間ドックに対する助成を行った。

・受検者数 : 1,391人

<糖尿病性腎症重症化予防事業>

糖尿病性腎症で通院する患者のうち、重症化するリスクの高い方に保健指導を行い、人工透析への移行を防止した。また、医療機関未受診者及び受診中断者に対し、医療機関への受診を勧奨した。

・保健指導参加者数 : 8人

・受診勧奨者数 : 38人

# 国民健康保険特別会計

( 南高麗診療所勘定 )

主管課	保険年金課	会計名
		国民健康保険特別会計(南高麗診療所勘定)

事業の主な内容及び成果

○決算額の構成

【歳入】

款	令和元年度		平成30年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
診療収入	43,283,754	60.8	44,238,044	62.6	△ 954,290	△ 2.2
使用料及び手数料	175,924	0.2	235,546	0.3	△ 59,622	△ 25.3
繰入金	24,113,000	33.9	19,505,000	27.6	4,608,000	23.6
繰越金	3,631,097	5.1	6,736,443	9.5	△ 3,105,346	△ 46.1
諸収入	32,968	0.0	22,006	0.0	10,962	49.8
合計	71,236,743	100.0	70,737,039	100.0	499,704	0.7

【歳出】

款	令和元年度		平成30年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
総務費	39,961,354	63.4	40,421,849	60.2	△ 460,495	△ 1.1
医業費	23,114,222	36.6	26,684,093	39.8	△ 3,569,871	△ 13.4
合計	63,075,576	100.0	67,105,942	100.0	△ 4,030,366	△ 6.0

## 事業の主な内容及び成果

○南高麗診療所施設管理事業

南高麗診療所施設の維持管理を行った。

○南高麗診療所事業

南高麗地区の地域医療の拠点として、住民が安心して暮らせるための地元ニーズに対応した医療を提供した。

・患者数等

区 分	令和元年度	平成30年度	比較増減	増減率
患者数	5,317 人	5,458 人	△ 141 人	△ 2.6 %
(1日当たりの患者数)	21.0 人	21.4 人	△ 0.4 人	△ 1.9 %
往診	16 人	20 人	△ 4 人	△ 20.0 %
訪問診療	85 人	111 人	△ 26 人	△ 23.4 %
診療日数	253 日	255 日	△ 2 日	△ 0.8 %

※人数は、延べ人数(1日当たりの患者数を除く。)

国民健康保険特別会計  
( 名栗診療所勘定 )

主管課	保険年金課	会計名
		国民健康保険特別会計(名栗診療所勘定)

事業の主な内容及び成果

○決算額の構成

【歳入】

款	令和元年度		平成30年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
診療収入	37,702,717	57.8	39,566,725	59.6	△ 1,864,008	△ 4.7
使用料及び手数料	186,486	0.3	165,134	0.3	21,352	12.9
繰入金	22,528,000	34.6	19,723,000	29.7	2,805,000	14.2
繰越金	4,003,999	6.1	6,086,148	9.2	△ 2,082,149	△ 34.2
諸収入	781,136	1.2	806,625	1.2	△ 25,489	△ 3.2
合計	65,202,338	100.0	66,347,632	100.0	△ 1,145,294	△ 1.7

【歳出】

款	令和元年度		平成30年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
総務費	35,799,416	58.4	35,351,616	56.7	447,800	1.3
医業費	25,503,166	41.6	26,992,017	43.3	△ 1,488,851	△ 5.5
合計	61,302,582	100.0	62,343,633	100.0	△ 1,041,051	△ 1.7

## 事業の主な内容及び成果

### ○名栗診療所施設管理事業

名栗診療所施設の維持管理を行った。

### ○名栗診療所事業

名栗地区の地域医療の拠点として、住民が安心して暮らせるための地元ニーズに対応した医療を提供した。

#### ・患者数等

区 分	令和元年度	平成30年度	比較増減	増減率
患者数	4,148 人	4,413 人	△ 265 人	△ 6.0 %
(1日当たりの患者数)	18.2 人	18.6 人	△ 0.4 人	△ 2.2 %
往診	2 人	6 人	△ 4 人	△ 66.7 %
訪問診療	55 人	65 人	△ 10 人	△ 15.4 %
診療日数	228 日	237 日	△ 9 日	△ 3.8 %

※人数は、延べ人数(1日当たりの患者数を除く。)

# 笠縫土地区画整理特別会計

主管課	区画整理課	会計名
		笠縫土地区画整理特別会計

事業の主な内容及び成果

○決算額の構成

【歳入】

款	元年度		30年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
保留地処分金	49,351,998	6.3	16,691,217	2.2	32,660,781	195.7
国庫支出金	68,202,000	8.8	86,818,000	11.6	△ 18,616,000	△ 21.4
財産売却収入	0	0.0	1,432,600	0.2	△ 1,432,600	△ 100
繰入金	506,844,000	65.1	492,678,000	65.8	14,166,000	2.9
繰越金	47,888,485	6.2	13,852,683	1.9	34,035,802	245.7
諸収入	5,570	0.0	7,887	0.0	△ 2,317	△ 29.4
市債	105,600,000	13.6	137,200,000	18.3	△ 31,600,000	△ 23.0
合計	777,892,053	100.0	748,680,387	100.0	29,211,666	3.9

【歳出】

款	元年度		30年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
総務費	37,305,993	5.4	37,347,342	5.3	△ 41,349	△ 0.1
事業費	465,959,647	67.1	467,703,814	66.7	△ 1,744,167	△ 0.4
公債費	190,619,351	27.5	195,740,746	28.0	△ 5,121,395	△ 2.6
合計	693,884,991	100.0	700,791,902	100.0	△ 6,906,911	△ 1.0

○借入先別地方債現在高

借入先	元年度末現在高
	円
財務省(財政融資資金)	19,513,197
郵便貯金・簡易生命保険管理機構	1,048,093
埼玉りそな銀行	729,445,346
武蔵野銀行	170,152,344
いるま野農業協同組合	208,150,006
飯能信用金庫	14,300,000
埼玉県市町村振興協会	240,125,008
合計	1,382,733,994

## 事業の主な内容及び成果

### ○笠縫土地区画整理事業 概要

昭和62年度の事業認可以降、仮換地指定(平成3年度～)、建物移転(平成3年度～)、道路及び宅地の整備(平成2年度～)を行っている。令和元年度末までに5回の事業計画変更を行い、事業進捗率(建物移転戸数ベース)は、91.3%となっている。

- ・都市計画道路川寺岩沢線ほか道路整備工事を256m実施した。
- ・道路整備工事を2件実施した。
- ・造成及び道路築造工事を1件実施した。
- ・都市計画道路及び区画道路整備等に関連する建物等移転補償を実施した。

### ○保留地処分金

一般保留地3画地552.34㎡、随意契約保留地4画地176.90㎡を売却し、49,351,998円の保留地処分金の収入があった。

### ○土地区画整理審議会

土地区画整理審議会を1回開催した。仮換地指定に係る諮問、令和元年度事業予定について報告を行った。仮換地指定に係る答申は、原案のとおりであった。

### ○広報紙「飯能市土地区画整理事業ニュース」を2回発行した。

### ○仮換地指定

	30年度まで	元年度	合計
仮換地指定面積	526,149.9 ㎡	3,184.0 ㎡	529,333.9 ㎡

### ○使用収益の開始

	30年度まで	元年度	合計
使用収益の開始面積	350,818.7 ㎡	4,812.0 ㎡	355,630.7 ㎡

### ○管理業務委託関係

管理地について、草刈り作業を委託した。(年3回・112,800㎡)

### ○調査等委託関係

委託名	委託内容	委託費
建物等補償調査積算業務委託(その1)	(木造建物等)調査積算7件、(非木造建物等)調査積算1件	円 5,434,000
建物等補償調査積算業務委託(その2)	(木造建物等)調査積算1件、(非木造建物等)調査積算1件、(工作物等)調査積算2件	3,025,000
測量及び換地修正業務委託(単価契約)	4級基準点測量20点、街区・画地確定測量杭打220点、石杭(金属鋸)埋設81点、換地修正52筆、杭打点検115点等	10,895,814

事業の主な内容及び成果

○ 調査等委託関係

委託名	委託内容	委託費
埋蔵文化財発掘調査事業委託	新井原遺跡 第11次発掘調査分室内調査 新堀遺跡 第9・第10次発掘調査分室内調査	円 2,036,100

○ 工事関係

工事名	工事内容	工事費
川寺岩沢線ほか道路整備工事及び道路整備工事(附帯工)	道路整備工事及び道路整備工事(附帯工) 延長L=256m 幅員W=12、10m 舗装工A=2,295㎡ 側溝工L=324m 管渠工L=344m	円 64,087,100
区6-9号線道路整備工事	道路整備工事 延長L=84m 幅員W=6m 路盤工A=306㎡ 側溝工L=164m 管渠工L=90m	10,780,000
区6-93号線ほか道路整備工事	道路整備工事 延長L=205m 幅員W=6m 舗装工A=409㎡ 側溝工L=317m 管渠工L=65m	18,920,000
9街区造成ほか工事	造成及び道路築造工事 延長L=34m 幅員W=6m 造成面積A=231㎡ 擁壁工L=31m 路盤工A=228㎡	3,520,000

○ 物件移転関係

	30年度まで	元年度	合計
	戸	戸	戸
建物等移転数	771	6	777

# 双柳南部土地区画整理特別会計

主管課	区画整理課	会計名
		双柳南部土地区画整理特別会計

事業の主な内容及び成果

○決算額の構成

【歳入】

款	元年度		30年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
保留地処分金	0	0.0	694,073	0.3	△ 694,073	△ 100.0
国庫支出金	16,687,000	6.9	12,909,000	4.8	3,778,000	29.3
繰入金	179,397,000	74.3	217,726,000	81.6	△ 38,329,000	△ 17.6
繰越金	15,325,551	6.4	12,255,811	4.6	3,069,740	25.0
諸収入	8,930	0.0	9,136	0.0	△ 206	△ 2.3
市債	29,900,000	12.4	23,100,000	8.7	6,800,000	29.4
合計	241,318,481	100.0	266,694,020	100.0	△ 25,375,539	△ 9.5

【歳出】

款	元年度		30年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
総務費	446,713	0.2	695,840	0.3	△ 249,127	△ 35.8
事業費	153,617,652	67.5	155,967,703	62.0	△ 2,350,051	△ 1.5
公債費	73,538,141	32.3	94,704,926	37.7	△ 21,166,785	△ 22.4
合計	227,602,506	100.0	251,368,469	100.0	△ 23,765,963	△ 9.5

○借入先別地方債現在高

借入先	元年度末現在高
	円
財務省(財政融資資金)	18,335,378
郵便貯金・簡易生命保険管理機構	6,172,107
地方公共団体金融機構	23,777,525
埼玉りそな銀行	210,896,582
武蔵野銀行	21,359,448
いるま野農業協同組合	22,899,984
飯能信用金庫	1,900,000
埼玉県市町村振興協会	168,458,300
合計	473,799,324

## 事業の主な内容及び成果

### ○双柳南部土地区画整理事業 概要

平成28年度から進めてきた土地区画整理事業の見直しについては、令和元年7月5日付けで事業計画変更の公告を行った。

この事業計画変更に伴い、区画整理事業の施行地区が縮小され、区画整理事業を継続する地区と区画整理事業以外の手法で整備する地区(区画整理事業除外地区)に分かれることになり、新たなまちづくり計画がスタートした。

- ・施行地区面積 48.5ha → 33.5ha
- ・道路整備工事を1件実施した。

### ○土地区画整理審議会

土地区画整理審議会を1回開催した。事業計画の見直し状況及び令和元年度事業予定について報告を行った。

### ○広報紙「飯能市土地区画整理事業ニュース」を2回発行した。

### ○管理業務委託関係

- ・管理地について、草刈り作業を委託した。(年3回・86,700㎡)
- ・下水道管(採納管)について、清掃作業を委託した。(管渠3,680m)

### ○調査等委託関係

委託名	委託内容	委託費
測量及び換地修正業務委託(単価契約)	4級基準点測量4点、街区・画地確定測量杭打103点、石杭(金属鋳)埋設10点、換地修正11筆、杭打点検31点等	円 5,271,090
新しいまちづくりプラン策定業務委託	換地設計案作成、基本設計、設計協議	36,300,000
街区確定及び画地確定測量業務委託	街区確定測量、画地確定測量、街区点・画地点座標変換、打合せ協議	7,480,000

### ○工事関係

工事名	工事内容	工事費
区6-2号線ほか道路整備工事	道路整備工事 延長L=696m 幅員W=6.4m 舗装工A=749㎡ 側溝工L=1,312m	円 46,200,000

### ○事業計画変更の経過(事業計画変更に関する手続き)

- 令和元年6月10日 設計の概要変更の認可申請(市→県)
- 令和元年6月21日 設計の概要変更の認可(県→市)
- 令和元年7月5日 事業計画(変更)決定の公告
- 令和元年7月5日 図書の写しの長期縦覧公告
- 令和元年7月10日 事業計画(変更)決定の公告の報告(市→県)
- 令和元年7月10日 実施計画(変更)の正式提出(市→県(進達)→本省)

# 岩沢北部土地区画整理特別会計

主管課	区画整理課	会計名
		岩沢北部土地区画整理特別会計

事業の主な内容及び成果

○決算額の構成

【歳入】

款	元年度		30年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
保留地処分金	371,466	0.1	9,880,752	4.3	△ 9,509,286	△ 96.2
使用料及び手数料	72	0.0	72	0.0	0	0.0
国庫支出金	85,499,000	21.6	14,573,000	6.4	70,926,000	486.7
財産収入	0	0.0	12,281,600	5.4	△ 12,281,600	△ 100.0
繰入金	156,764,000	39.5	116,005,000	50.7	40,759,000	35.1
繰越金	50,636,753	12.8	49,847,658	21.8	789,095	1.6
諸収入	1,330	0.0	517	0.0	813	157.3
市債	102,900,000	26.0	26,000,000	11.4	76,900,000	295.8
合計	396,172,621	100.0	228,588,599	100.0	167,584,022	73.3

【歳出】

款	元年度		30年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
総務費	7,250,216	1.9	640,357	0.4	6,609,859	1,032.2
事業費	325,599,721	86.9	137,466,071	77.2	188,133,650	136.9
公債費	42,055,665	11.2	39,845,418	22.4	2,210,247	5.5
合計	374,905,602	100.0	177,951,846	100.0	196,953,756	110.7

○借入先別地方債現在高

借入先	元年度末現在高
	円
財務省(財政融資資金)	17,969,635
郵便貯金・簡易生命保険管理機構	6,172,107
埼玉りそな銀行	302,580,276
武蔵野銀行	28,783,402
いるま野農業協同組合	40,433,328
埼玉県市町村振興協会	62,758,348
合計	458,697,096

## 事業の主な内容及び成果

○ 岩沢北部土地区画整理事業 概要

平成21年7月に新しい事業がスタートし、事業計画に基づき仮換地指定、建物移転、道路及び宅地の整備を行っている。令和元年度末での事業進捗率(建物移転戸数ベース)は、68.3%となっている。

- ・阿須小久保線(跨線橋)整備に係る工事を実施した。
- ・造成及び道路築造工事を1件実施した。
- ・旧岩沢北部土地区画整理事務所解体工事を実施した。
- ・区画道路整備等に関連する建物等移転補償を実施した。

○ 保留地処分金

随意契約保留地1画地6.84㎡を売却し、371,466円の保留地処分金の収入があった。

○ 土地区画整理審議会

土地区画整理審議会を2回開催した。仮換地指定に係る諮問、阿須小久保線(跨線橋)の現地視察及び整備状況について説明した。11月9日(土)に実施した阿須小久保線(跨線橋)整備等に関する地元説明会の結果報告及び令和元年度事業予定の報告を行った。仮換地指定に係る答申は、原案のとおりであった。

○ 広報紙「飯能市土地区画整理事業ニュース」を4回発行した。

○ 仮換地指定

	30年度まで	元年度	合計
仮換地指定面積	72,196.4 ㎡	1,586.0 ㎡	73,782.4 ㎡

○ 使用収益の開始

	30年度まで	元年度	合計
使用収益の開始面積	32,712.0 ㎡	1,702.0 ㎡	34,414.0 ㎡

○ 管理業務委託関係

管理地について、草刈り作業を委託した。(年4回・93,438㎡)

○ 調査等委託関係

委託名	委託内容	委託費
測量・登記及び換地修正業務委託(単価契約)	4級基準点測量9点、街区・画地確定測量杭打138点、石杭(金属鋸)埋設21点、換地修正32筆、杭打点検122点等	7,419,852 円
建物等補償調査積算業務委託(その1)	(木造建物等)調査積算3件、(木造建物等)再積算2件、(非木造建物等)再積算1件	3,520,000
埋蔵文化財発掘調査事業委託	加能里遺跡 第97次発掘調査 加能里遺跡 第77・第78・第80・第85次発掘分室内調査	6,866,200
主要道路詳細設計委託(区5-105号線)	路線測量、用地測量	2,750,000
事業計画(変更)実施計画(変更)作成業務委託	事業計画変更図書作成1式、実施計画変更図書作成1式	3,190,000

事業の主な内容及び成果

○ 調査等委託関係

委託名	委託内容	委託費
権利調査補正及び選挙人名簿作成業務委託	権利調査補正1式、選挙人名簿作成1式	円 1,760,000

○ 工事関係

工事名	工事内容	工事費
11街区造成ほか工事	造成及び道路築造工事 延長L=64m 幅員W=6m 造成面積A=1,779㎡ 擁壁工L=16m 路盤工A=494㎡ 側溝工L=125m	円 21,395,000
旧岩沢北部土地区画整理事務所解体工事	建物解体工事 解体工事(上屋、基礎、設備等)一式	円 4,840,000

○ 阿須小久保線(跨線橋)下部工工事 概要

阿須小久保線と西武鉄道池袋線の立体交差部における跨線橋の下部工工事について、平成30年度から令和元年度まで2か年の継続費を設定し実施した。

- 1 工事名 阿須小久保線(跨線橋)下部工工事
- 2 工事の場所 岩沢北部・岩沢南部土地区画整理事業地内
- 3 契約金額 266,760,000円(岩沢北部:136,047,600円 岩沢南部:130,712,400円)
- 4 契約の相手方 埼玉県所沢市くすのき台1丁目11番地の2  
西武建設株式会社  
代表取締役 中村 仁
- 5 契約の方法 一般競争入札
- 6 工事概要 逆T式橋台2基 コンクリート工913㎡ 鉄筋工77,520kg 足場工1式  
仮設土留工1式 土工1式 雑工1式

○ 物件移転関係

	30年度まで	元年度	合計
建物等移転数	戸 83	戸 3	戸 86

# 岩沢南部土地区画整理特別会計

主管課	区画整理課	会計名
		岩沢南部土地区画整理特別会計

事業の主な内容及び成果

○決算額の構成

【歳入】

款	元年度		30年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
使用料及び手数料	3,488	0.0	3,488	0.0	0	0.0
国庫支出金	173,509,000	30.2	60,170,000	15.5	113,339,000	188.4
繰入金	205,346,000	35.7	209,609,000	54.2	△ 4,263,000	△ 2.0
繰越金	33,034,883	5.8	21,700,996	5.6	11,333,887	52.2
諸収入	1,800	0.0	411	0.0	1,389	338.0
市債	162,900,000	28.3	95,500,000	24.7	67,400,000	70.6
合計	574,795,171	100.0	386,983,895	100.0	187,811,276	48.5

【歳出】

款	元年度		30年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
総務費	508,485	0.1	497,484	0.2	11,001	2.2
事業費	478,765,444	91.5	308,739,285	87.2	170,026,159	55.1
公債費	44,130,560	8.4	44,712,243	12.6	△ 581,683	△ 1.3
合計	523,404,489	100.0	353,949,012	100.0	169,455,477	47.9

○借入先別地方債現在高

借入先	元年度末現在高
	円
財務省(財政融資資金)	12,969,588
郵便貯金・簡易生命保険管理機構	6,909,656
埼玉りそな銀行	461,243,444
武蔵野銀行	40,947,174
いるま野農業協同組合	24,041,674
飯能信用金庫	12,600,000
埼玉県市町村振興協会	89,108,334
合計	647,819,870

## 事業の主な内容及び成果

### ○ 岩沢南部土地区画整理事業 概要

平成21年7月に新しい事業がスタートし、事業計画に基づき仮換地指定、建物移転、道路及び宅地の整備を行っている。令和元年度末での事業進捗率(建物移転戸数ベース)は、69.5%となっている。

- ・阿須小久保線(跨線橋)整備に係る工事を実施した。
- ・舗装新設工事を1件実施した。
- ・都市計画道路及び区画道路整備等に関連する建物等移転補償を実施した。

### ○ 土地区画整理審議会

土地区画整理審議会を2回開催した。仮換地指定に係る諮問、阿須小久保線(跨線橋)の現地視察及び整備状況について説明した。11月9日(土)に実施した阿須小久保線(跨線橋)整備等に関する地元説明会の結果報告及び令和元年度事業予定の報告を行った。仮換地指定に係る答申は、原案のとおりであった。

### ○ 広報紙「飯能市土地区画整理事業ニュース」を4回発行した。

### ○ 仮換地指定

	30年度まで	元年度	合計
仮換地指定面積	111,641.0 m <sup>2</sup>	3,117.0 m <sup>2</sup>	114,758.0 m <sup>2</sup>

### ○ 使用収益の開始

	30年度まで	元年度	合計
使用収益の開始面積	39,326.9 m <sup>2</sup>	4,705.0 m <sup>2</sup>	44,031.9 m <sup>2</sup>

### ○ 管理業務委託関係

管理地について、草刈り作業を委託した。(年3回・88,210㎡)

### ○ 調査等委託関係

委託名	委託内容	委託費
測量・登記及び換地修正業務委託(単価契約)	4級基準点測量16点、街区・画地確定測量杭打196点、石杭(金属鉄)埋設18点、換地修正86筆、杭打点検51点等	円 8,999,995
建物等補償調査積算業務委託(その1)	(木造建物等)調査積算4件、(木造建物等)再積算9件、(非木造建物等)再積算1件	4,675,000
埋蔵文化財発掘調査事業委託	加能里遺跡 第90次発掘調査	7,877,520
埋蔵文化財発掘調査事業委託	加能里遺跡 第94次発掘調査	2,392,200
埋蔵文化財発掘調査事業委託	加能里遺跡 第98次発掘調査 加能里遺跡 第89次・第90次発掘分室内調査	3,380,300

## 事業の主な内容及び成果

### ○ 西武鉄道池袋線元加治第3号踏切道立体交差化工事に伴う施行協定 概要

阿須小久保線と西武鉄道池袋線の立体交差化工事について、西武鉄道株式会社と施行協定に基づき年度協定を締結し、支障となる電力施設の移設工事を実施した。

- 1 委託名 西武鉄道池袋線元加治第3号踏切道立体交差化工事に伴う施行協定
- 2 工事の場所 飯能市大字岩沢535番2ほか
- 3 協定の期間 平成31年2月8日～令和5年3月31日
- 4 委託金額 534,000,000円
- 5 令和元年度委託費 52,900,000円
- 6 委託の相手方 埼玉県所沢市くすのき台1丁目11番地の1  
西武鉄道株式会社  
取締役社長 若林 久

### ○ 工事関係

工事名	工事内容	工事費
阿須小久保線(跨線橋)上部工工事(主桁製作工)	鋼橋工事 延長L=29.8m 幅員W=12m 桁製作工1式 工場塗装工1式 鋼製型枠工1式	円 75,900,000
区5-13号線ほか舗装新設工事	舗装新設工事 延長L=434m 幅員W=4m~5m 舗装工A=1,480㎡	円 5,830,000

### ○ 阿須小久保線(跨線橋)下部工工事 概要

阿須小久保線と西武鉄道池袋線の立体交差部における跨線橋の下部工工事について、平成30年度から令和元年度まで2か年の継続費を設定し実施した。

- 1 工事名 阿須小久保線(跨線橋)下部工工事
- 2 工事の場所 岩沢北部・岩沢南部土地区画整理事業地内
- 3 契約金額 266,760,000円(岩沢北部:136,047,600円 岩沢南部:130,712,400円)
- 4 契約の相手方 埼玉県所沢市くすのき台1丁目11番地の2  
西武建設株式会社  
代表取締役 中村 仁
- 5 契約の方法 一般競争入札
- 6 工事概要 逆T式橋台2基 コンクリート工913㎡ 鉄筋工77,520kg 足場工1式  
仮設土留工1式 土工1式 雑工1式

### ○ 物件移転関係

\	30年度まで	元年度	合計
建物等移転数	戸 120	戸 10	戸 130

# 介護保険特別会計

主管課	介護福祉課	会計名
		介護保険特別会計

事業の主な内容及び成果

○決算額の構成

【歳入】

款	令和元年度		平成30年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
保険料	1,705,196,650	25.5	1,697,483,850	26.0	7,712,800	0.5
使用料及び手数料	0	0.0	0	0.0	0	0.0
国庫支出金	1,209,853,570	18.1	1,201,164,202	18.4	8,689,368	0.7
支払基金交付金	1,595,430,045	23.8	1,509,211,514	23.2	86,218,531	5.7
県支出金	935,286,005	14.0	950,855,286	14.6	△ 15,569,281	△ 1.6
財産収入	438,228	0.0	310,031	0.0	128,197	41.3
繰入金	961,830,000	14.4	820,663,000	12.6	141,167,000	17.2
繰越金	279,410,876	4.2	341,493,454	5.2	△ 62,082,578	△ 18.2
諸収入	760,908	0.0	452,330	0.0	308,578	68.2
合計	6,688,206,282	100.0	6,521,633,667	100.0	166,572,615	2.6

【歳出】

款	令和元年度		平成30年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
総務費	78,344,631	1.2	80,493,254	1.3	△ 2,148,623	△ 2.7
保険給付費	5,722,777,754	87.9	5,446,676,798	87.3	276,100,956	5.1
地域支援事業費	375,666,107	5.8	379,011,460	6.1	△ 3,345,353	△ 0.9
基金積立金	136,771,636	2.1	190,001,031	3.0	△ 53,229,395	△ 28.0
公債費	0	0.0	0	0.0	0	0.0
諸支出金	196,319,643	3.0	146,040,248	2.3	50,279,395	34.4
合計	6,509,879,771	100.0	6,242,222,791	100.0	267,656,980	4.3

## 事業の主な内容及び成果

- 保険給付については、65歳以上の第1号被保険者の保険料23%及び40歳以上64歳までの第2号被保険者の保険料27%並びに公費50%(国と県で37.5%、市12.5%)を財源(法定割合)とした。
- 地域支援事業については、介護予防・日常生活支援総合事業分は第1号被保険者の保険料23%及び第2号被保険者の保険料27%並びに公費50%(国25%、県12.5%、市12.5%)、包括的支援事業・任意事業分は第1号被保険者の保険料23%及び公費77%(国38.5%、県19.25%、市19.25%)を財源(法定割合)とした。
- 第1号被保険者数については、年度当初と年度末との比較では490人の増加で、令和2年3月末現在24,806人である。また、保険給付費のうち、介護サービス給付費の支給件数は69,823件、介護予防サービス給付費の支給件数は9,816件、高額介護サービス等費の支給件数は10,549件、高額医療合算介護サービス等費の支給件数は924件、特定入所者介護サービス等費の支給件数は12,112件で、総件数は103,224件であった。
- 第1号被保険者保険料  
 総額1,705,196,650円の収入は、前年度対比7,712,800円の増で、伸び率は0.5%であった。  
 保険料の収納率は、収入済額中還付未済額(特別徴収1,090,900円、普通徴収182,600円)を除いた場合、97.6%であった。  
 現年度分保険料の収納率は、収入済額中還付未済額を除いた場合、現年度分全体では99.1%で、特別徴収保険料は100%、普通徴収保険料は90.1%であった。  
 滞納繰越分保険料の収納率は、15.7%であった。

区 分	調 定 額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	還付未済額	収納率
	円	円	円	円	円	%
特別徴収	1,558,403,100	1,559,494,000	0	△ 1,090,900	1,090,900	100.0
普通徴収	156,022,900	140,712,900	0	15,310,000	182,600	90.1
滞納繰越分保険料	31,839,150	4,989,750	12,557,600	14,291,800	—	15.7
合 計	1,746,265,150	1,705,196,650	12,557,600	28,510,900	1,273,500	97.6

- 国庫負担金は、介護給付費国庫負担金として974,649,000円の交付を受けた。  
 国庫補助金は、調整交付金102,281,000円、地域支援事業交付金117,618,570円、総合支援事業調整交付金3,130,000円、介護保険事業費補助金297,000円、保険者機能強化推進交付金11,860,000円及び介護保険災害臨時特例補助金18,000円の交付を受けた。
- 支払基金交付金は、介護給付費交付金1,547,174,045円及び地域支援事業支援交付金48,256,000円の交付を受けた。
- 県負担金は、介護給付費県負担金872,354,307円の交付を受けた。  
 県補助金は、地域支援事業交付金62,931,698円の交付を受けた。
- 一般会計繰入金として、介護給付費繰入金731,098,000円のほか、地域支援事業繰入金56,431,000円、事務費繰入金85,602,000円及び低所得者保険料軽減繰入金42,860,000円を繰り入れた。

## 事業の主な内容及び成果

### ○介護認定審査会(委員会開催96回)

#### <要介護(要支援)認定者数>

(令和2年3月31日現在)

区分	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
	人	人	人	人	人	人	人	人
第1号被保険者	355	429	807	633	480	477	322	3,503
うち65歳以上75歳未満	63	57	109	73	43	49	39	433
うち75歳以上	292	372	698	560	437	428	283	3,070
第2号被保険者	6	12	15	13	13	6	11	76
合計	361	441	822	646	493	483	333	3,579

### ○サービス受給者数

#### <居宅介護(介護予防)サービス受給者数>

(令和2年3月31日現在)

区分	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
	人	人	人	人	人	人	人	人
第1号被保険者	128	231	596	471	231	137	62	1,856
第2号被保険者	3	6	11	12	11	5	1	49
合計	131	237	607	483	242	142	63	1,905

#### <地域密着型(介護予防)サービス受給者数>

(令和2年3月31日現在)

区分	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
	人	人	人	人	人	人	人	人
第1号被保険者	0	1	77	77	32	12	7	206
第2号被保険者	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	0	1	77	77	32	12	7	206

#### <施設介護サービス受給者数>

(令和2年3月31日現在)

区分	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
	人	人	人	人	人	人	人	人
介護老人福祉施設	0	0	3	13	123	161	133	433
うち第1号被保険者	0	0	3	13	122	161	132	431
うち第2号被保険者	0	0	0	0	1	0	1	2
介護老人保健施設	0	0	45	63	69	50	36	263
うち第1号被保険者	0	0	45	63	68	50	35	261
うち第2号被保険者	0	0	0	0	1	0	1	2
介護療養型医療施設	0	0	1	3	9	23	30	66
うち第1号被保険者	0	0	1	3	9	23	29	65
うち第2号被保険者	0	0	0	0	0	0	1	1
介護医療院	0	0	1	11	5	36	24	77
うち第1号被保険者	0	0	1	11	5	36	24	77
うち第2号被保険者	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	0	0	50	90	206	270	223	839

## 事業の主な内容及び成果

### ○保険給付費

#### <介護サービス給付費>

要介護1から要介護5までのいずれかの認定を受けた被保険者が利用したサービス費用の9割(一定以上所得者は8割又は7割)相当額に対する介護サービス給付費5,187,454,708円を支出した。

種 類	件数	支給額
	件	円
居宅介護サービス給付費	39,694	1,783,030,155
居宅介護福祉用具購入費	150	3,733,225
居宅介護住宅改修費	137	11,979,567
居宅介護サービス計画給付費	16,863	232,178,851
施設介護サービス給付費	10,339	2,848,016,545
地域密着型介護サービス給付費	2,640	308,516,365
合 計	69,823	5,187,454,708

#### <介護予防サービス給付費>

要支援1又は要支援2の認定を受けた被保険者が利用したサービス費用の9割(一定以上所得者は8割又は7割)相当額に対する介護予防サービス給付費138,142,644円を支出した。

種 類	件数	支給額
	件	円
介護予防サービス給付費	5,795	108,057,087
介護予防福祉用具購入費	60	1,392,584
介護予防住宅改修費	95	8,488,986
介護予防サービス計画給付費	3,854	17,416,271
地域密着型介護予防サービス給付費	12	2,787,716
合 計	9,816	138,142,644

#### <審査支払手数料>

要支援・要介護認定を受けた被保険者が利用したサービスの介護給付費請求書の審査に対する審査支払手数料3,144,440円を埼玉県国民健康保険団体連合会に支出した。

種 類	件数	支出額
	件	円
審査支払手数料	78,611	3,144,440

## 事業の主な内容及び成果

### ＜高額介護サービス等費＞

要支援・要介護被保険者の介護サービス費用の自己負担分が一定の額を超えた場合にその超えた部分に係る費用を支給する高額介護サービス等費147,730,859円を支出した。

種 類	件数	支給額
	件	円
高額介護サービス費	10,517	147,675,622
高額介護予防サービス費	32	55,237
合 計	10,549	147,730,859

### ＜高額医療合算介護サービス等費＞

要支援・要介護被保険者の医療費と介護サービス費用の自己負担分がその世帯において一定の額を超えた場合にその額を超えた部分に係る費用を支給する高額医療合算介護サービス等費17,494,966円を支出した。

種 類	件数	支給額
	件	円
高額医療合算介護サービス費	924	17,494,966
高額医療合算介護予防サービス費	0	0
合 計	924	17,494,966

### ＜特定入所者介護サービス等費＞

施設サービス等利用時の居住費・食費の負担を所得の状況により軽減するための特定入所者介護サービス等費228,810,137円を支出した。

種 類	件数	支給額
	件	円
特定入所者介護サービス費	12,055	228,600,699
特定入所者介護予防サービス費	57	209,438
合 計	12,112	228,810,137

- 諸支出金の償還金は、平成30年度保険給付費等決算の確定に伴う介護給付費負担金(国・県)、地域支援事業交付金(国、県)、介護給付費交付金(基金)、一般会計介護給付費繰入金、地域支援事業繰入金及び事務費繰入金の過年度還付金195,078,043円を支出した。

## 事業の主な内容及び成果

### ○介護予防・生活支援サービス事業費

65歳以上の高齢者を対象として、要介護状態等になることの予防、要介護状態等の軽減及び悪化の防止を図るとともに、高齢者が主体的に介護予防に取り組み、いつまでも住み慣れた場所で暮らすことができる地域の構築を目的に実施した。

#### <介護予防・生活支援サービス事業>

・介護予防・生活支援サービス事業費負担金：108,867,381円

・高額介護サービス相当事業費負担金：111,960円

(高額介護予防サービス相当費60,849円、高額医療合算介護予防サービス相当費51,111円)

・通所型(訪問型)サービスC事業を実施し、廃用性症候群からの脱却と自立した生活を目指すために、運動器を中心とした生活機能の改善と生活拡大を図った。

事業名	コース数	参加実人数
通所型(訪問型)サービスC事業	8	110

・住民主体による訪問型サービスについては、第一層協議体、第二層協議体を開催し、地域との連携・協働体制づくりを行った。(協議体設置数：11か所(令和2年3月31日現在))

#### <介護予防ケアマネジメント事業>

・介護予防ケアマネジメント事業負担金：16,578,534円

・介護予防ケアマネジメント財源調整負担金：51,630円

### ○一般介護予防事業

・65歳以上の高齢者を中心に、生きがいきり・役割づくりのための取組を行い、自助・互助・共助・公助の仕組みの拡充を行った。

種類	回数	延べ参加人数
	回	人
はっするマッスルげんきかや	232	2,665
楽々びんびんげんきかや	129	1,416
コミュニケーション講座	10	117
健口体操・ごきげん体操講座	10	226
もの忘れ予防スクール	6	120
介護予防サポーター養成講座	3	21
かがやきサポーター養成講座	9	88
ごきげん体操指導者養成講座	3	41
コミュニケーションパートナー養成講座	1	10
地域リハビリテーション活動支援事業	13	199

・地域介護予防活動支援事業

後期高齢者や要支援者も手軽に行える“おもりの体操”を、市内36か所にて実施した。

## 事業の主な内容及び成果

### ○包括的支援事業・任意事業

#### <地域包括支援センター運営事業>

地域包括支援センターの主たる事業は、①介護予防ケアマネジメント事業、②総合相談事業・支援事業、③権利擁護事業、④指定介護予防支援事業である。

配置すべき専門職は、保健師(又は地域活動の経験のある看護師)、社会福祉士及び主任介護支援専門員である。

市内5か所に設置し、高齢者の身近な窓口として活動している。また、そのうち1か所は統括機能をもつ基幹型地域包括支援センターとしている。

センター名	委託先法人名
飯能市基幹型地域包括支援センター	社会福祉法人飯能市社会福祉協議会
飯能市地域包括支援センターいなり町	社会福祉法人名栗園
飯能市地域包括支援センターさかえ町	NPO法人ぬくもり福祉会たんぼぼ
飯能市地域包括支援センターみなみ町	医療法人くすのき会
飯能市地域包括支援センターはちまん町	株式会社ヴェルペンファルマ

#### ・訪問、相談(来所・電話等)延べ件数

種別	基幹型	いなり町	さかえ町	みなみ町	はちまん町	合計
	件	件	件	件	件	件
事業対象者	8	584	555	297	547	1,991
予防(介護)給付	96	1,754	2,097	2,265	1,819	8,031
一般高齢者	75	1,014	1,397	798	1,004	4,288
成年後見	3	145	42	41	1	232
虐待	9	134	35	37	2	217
ケアマネジャー	59	283	158	96	86	682
事業所	18	523	28	26	31	626
合計	268	4,437	4,312	3,560	3,490	16,067

#### <総合相談事業>

全ての高齢者が住み慣れた地域で安心してその人らしい生活を継続していくことができるよう、必要な支援を把握し、適切なサービス、関係機関及び制度の利用につなげる等の支援を行うものである。実施にあたっては、専門的かつ継続的な相談支援体制が必要である。

在宅介護支援センター3か所が、地域包括支援センターと連携しながら、身近な地域の相談拠点として活動した。

相談の種別	電話	来所	訪問	合計
	件	件	件	件
延べ相談件数	126	0	198	324

## 事業の主な内容及び成果

### <権利擁護事業>

高齢者虐待防止及び権利擁護研修会、成年後見制度相談会の開催を地域包括支援センターに委託した。市民をはじめ、専門職等幅広い職種の方々の参加が得られ、権利擁護への関心を高めるとともに、専門的な知識の普及に努めた。

なお、相談会では、埼玉県社会福祉士会から派遣された社会福祉士が相談に応じた。

事業名	回数	参加人数
成年後見制度相談会	4回	10人

### <ケアマネジメント支援事業>

在宅又は施設を通じた地域における包括的かつ継続的なケアを実施するため、医療機関を含めた関係機関との連携体制を構築し、地域の介護支援専門員と関係機関の連携を支援することを目的とし、介護支援専門員を対象に、研修会及び事例検討会を開催した。

事業名	回数	参加人数
協議会研修会	5回	353人
事例検討会	4回	180人

### <任意事業>

地域の高齢者が、住み慣れた地域で安心してその人らしい生活を継続することができるよう、被保険者及び要介護被保険者を介護する方に対し、介護用品の支給事業を推進した。

・介護用品支給事業(紙おむつ) : 6,453件

### <在宅医療・介護連携推進事業>

高齢者が要介護状態となっても、住み慣れた地域で生活できる仕組みづくりを多職種・多機関により構築するため、多職種連携座談会飯能・日高地区ワールドカフェを実施した。

総合福祉センター内に、在宅医療に関する相談窓口として「在宅医療連携拠点はんのう」を開設し、各種相談に対応した。

・委託先 : 飯能地区医師会

### <生活支援体制整備事業>

日常生活上の支援が必要な高齢者が、地域で安心して生活できる地域づくりを行うため、生活支援コーディネーターを各圏域に配置した。

## 事業の主な内容及び成果

### <認知症総合支援事業>

認知症の方やその家族の方々を早い段階から支援するための認知症初期集中支援チームを配置し、認知症の早期診断・早期対応に向けた支援体制を構築した。

事業名	支援者数	支援終了者数
	人	人
認知症初期集中支援事業	10	3

認知症サポーターを養成し、認知症になっても安心して暮らせる地域づくりに寄与した。

事業名	開催回数	参加人数
	回	人
認知症サポーター養成講座	21	582
認知症サポーターステップアップ講座	4	77

9月のアルツハイマー月間に合わせ、認知症への理解を深めるための普及啓発を目的に講演会を実施した。

事業名	開催回数	参加人数
	回	人
市民公開講座アルツハイマー講演会	1	43

認知症徘徊高齢者と思われる方を見かけた際に具体的にどのような声かけをしたら良いかという実践的な訓練を実施し、認知症への理解を広げるとともに、高齢者の安心して暮らせるまちづくりに寄与した。

事業名	開催回数	参加人数
	回	人
徘徊高齢者等SOS模擬訓練 「ひとり歩きやさしい声かけ訓練」	3	107

認知症の方及びその家族の方々が悩みを共有したり、地域住民や医療・介護の専門職に相談することができる場として設置された9か所の認知症カフェの運営・補助を行った。

### <地域ケア会議推進事業>

高齢者が住み慣れた地域で自立した日常生活を営むことができるようケアマネジメントを行うとともに、地域課題の発見及び解決に向けた検討を行うため、地域ケア会議を開催した。

会議種類	開催回数
	回
自立支援型地域ケア会議	12
地域ケア推進会議	1

# 後期高齡者医療特別会計

主管課	保険年金課	会計名
		後期高齢者医療特別会計

事業の主な内容及び成果

○決算額の構成

【歳入】

款	令和元年度		平成30年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
後期高齢者医療 保険医療料	797,877,550	81.1	737,166,490	79.9	60,711,060	8.2
国庫支出金	0	0.0	4,147,000	0.4	△ 4,147,000	皆減
繰入金	174,989,299	17.8	174,920,501	19.0	68,798	0.0
繰越金	7,032,911	0.7	3,364,613	0.4	3,668,298	109.0
諸収入	3,591,521	0.4	3,143,251	0.3	448,270	14.3
合計	983,491,281	100.0	922,741,855	100.0	60,749,426	6.6

【歳出】

款	令和元年度		平成30年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
総務費	17,100,812	1.7	18,971,013	2.1	△ 1,870,201	△ 9.9
後期高齢者医療 広域連合納付金	958,087,759	98.0	892,959,901	97.5	65,127,858	7.3
諸支出金	2,708,160	0.3	3,778,030	0.4	△ 1,069,870	△ 28.3
合計	977,896,731	100.0	915,708,944	100.0	62,187,787	6.8

## 事業の主な内容及び成果

### ○後期高齢者医療の被保険者数

区分	令和元年度末	平成30年度末	比較増減数	増減率
	人	人	人	%
被保険者	11,686	11,312	374	3.3

### ○後期高齢者医療保険料の収納状況

保険料総額797,877,550円の収入は、前年度対比60,711,060円の増で、伸び率8.2%であった。特別徴収保険料の収納率は、収入済額中還付未済額(1,953,560円)を除くと100%であった。普通徴収保険料の現年度分は99.6%、滞納繰越分は38.3%の収納率であった。

区分		調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収納率
		円	円	円	円	%
特別徴収	現年度分	485,848,060	487,801,620	0	△ 1,953,560	100.0
普通徴収	現年度分	308,670,280	307,320,910	0	1,349,370	99.6
	滞納繰越分	7,199,580	2,755,020	115,400	4,329,160	38.3
合計		801,717,920	797,877,550	115,400	3,724,970	99.5

### ○後期高齢者医療広域連合納付金

平成31年4月から令和2年3月までに収納した保険料、延滞金及び保険基盤安定繰入金を埼玉県後期高齢者医療広域連合へ納付した。

区分	令和元年度	平成30年度	比較増減額	増減率
	円	円	円	%
後期高齢者医療広域連合納付金	958,087,759	892,959,901	65,127,858	7.3

## 訪問看護ステーション特別会計

主管課	保険年金課	会計名
		訪問看護ステーション特別会計

事業の主な内容及び成果

○決算額の構成

【歳入】

款	令和元年度		平成30年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
訪問看護収入	17,696,405	35.2	21,948,312	39.1	△ 4,251,907	△ 19.4
使用料及び手数料	109,200	0.2	231,310	0.4	△ 122,110	△ 52.8
繰入金	29,682,000	58.9	29,840,000	53.2	△ 158,000	△ 0.5
繰越金	2,767,025	5.5	4,025,513	7.2	△ 1,258,488	△ 31.3
諸収入	110,220	0.2	78,410	0.1	31,810	40.6
合計	50,364,850	100.0	56,123,545	100.0	△ 5,758,695	△ 10.3

【歳出】

款	令和元年度		平成30年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
総務費	36,943,881	75.4	40,869,771	76.6	△ 3,925,890	△ 9.6
事業費	12,078,312	24.6	12,486,749	23.4	△ 408,437	△ 3.3
合計	49,022,193	100.0	53,356,520	100.0	△ 4,334,327	△ 8.1

## 事業の主な内容及び成果

### ○訪問看護ステーション施設管理事業

市民の在宅介護(看護)の充実を図るとともに安心して介護(看護)に関する相談ができる拠点として、訪問看護ステーションほほえみと介護計画サービスほほえみの事務所の管理運営を行った。

### ○訪問看護ステーション事業

在宅における看護負担を軽減するための訪問看護事業、在宅で介護を受けての生活を支援するための居宅介護支援事業、患者の機能回復のための訪問リハビリテーション事業及び相談事業を実施した。

#### ・訪問件数等

区 分	令和元年度	平成30年度	比較増減	増減率
	件	件	件	%
訪問件数	1,304	1,780	△ 476	△ 26.7
電話相談件数	33	31	2	6.5
訪問リハビリ件数	249	199	50	25.1
ケアプラン作成件数	411	480	△ 69	△ 14.4